

「公共施設に関するアンケート調査」 調査結果報告書

公共施設に関するアンケート調査

I 調査実施の概要

1 調査設計

- (1) 調査地域 昭島市全域
- (2) 調査対象 昭島市在住の満 16 歳以上の男女個人
- (3) 標本数 3,000 人
- (4) 標本抽出 住民基本台帳から年齢別人口割合を考慮して無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送による配布、回収
- (6) 調査期間 平成 28 年 1 月 22 日～2 月 21 日

2 調査内容

- (1) 回答者の属性
- (2) 公共施設の状況の認識と市の方向性について

3 回収結果

- (1) 標本数 3,000 人
- (2) 有効回答数 1,112 人
- (3) 有効回答率 37.1%

4 主な注意事項等

- (1) 結果は百分率で表示しました。百分率は小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100%と一致しない場合があります。
- (2) 回答者の居住地区は下記の 5 地区に分類しています。

1. 第一地区	築地町、中神町、福島町、宮沢町、武蔵野 2 丁目～3 丁目
2. 第二地区	つつじが丘 2 丁目～3 丁目、拝島町、美堀町 1 丁目～5 丁目
3. 第三地区	東町 1 丁目～5 丁目、郷地町 1 丁目～3 丁目、玉川町 1 丁目、玉川町 2 丁目 1 番～6 番、玉川町 3 丁目、玉川町 4 丁目 1 番～11 番、玉川町 5 丁目 1 番～9 番、福島町 1 丁目～3 丁目
4. 第四地区	朝日町 1 丁目～朝日町 5 丁目、大神町 1 丁目～4 丁目、昭和町 1 丁目～5 丁目、上川原町 1 丁目～3 丁目、田中町 1 丁目～4 丁目、玉川町 2 丁目 7 番～9 番、玉川町 4 丁目 12 番～13 番、玉川町 5 丁目 10 番～22 番、中神町 1 丁目～3 丁目、松原町 1 丁目、宮沢町 1 丁目～3 丁目
5. 第五地区	松原町 2 丁目～5 丁目、拝島町 1 丁目～5 丁目、緑町 1 丁目～5 丁目

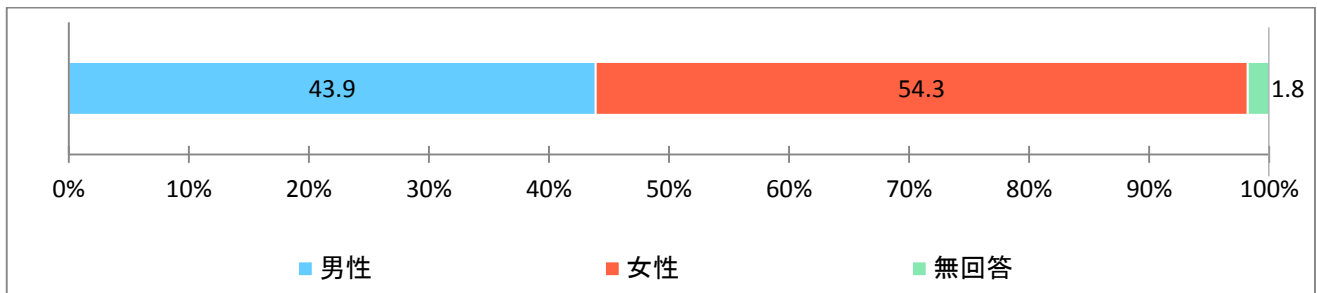
(注) 玉川町のみ番地によって地区が別れています。また、中神町・福島町・宮沢町については、第 1 地区のみ住居表示実施地区以外となります。

- (3) 複数回答可の質問の百分率の合計は 100%を超えます。

Ⅱ 調査回答者の属性

図1：回答者の性別（構成比）

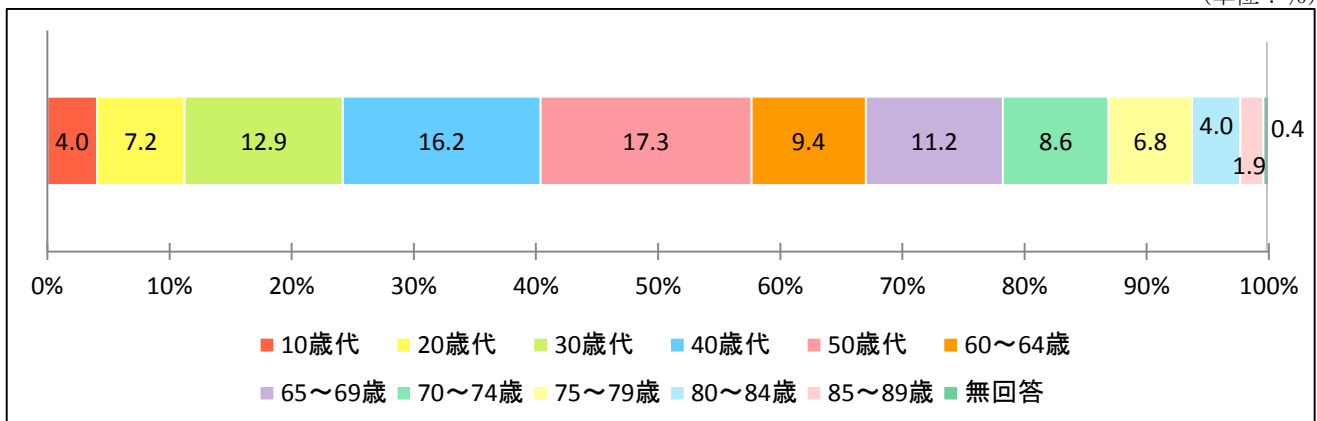
（単位：％）



項目	人数(人)	割合(%)
男性	488	43.9
女性	604	54.3
無回答	20	1.8
合計	1,112	100.0

図2：回答者の年齢（構成比）

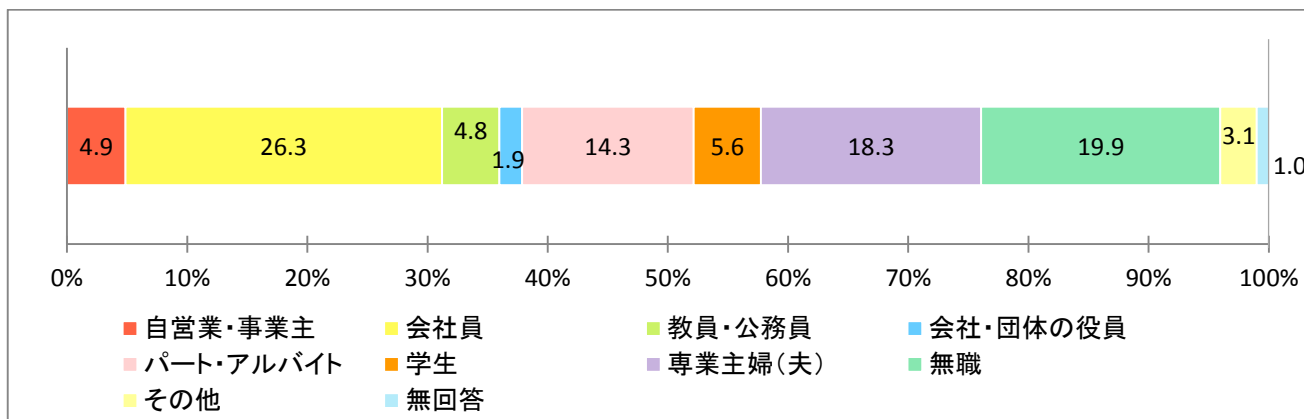
（単位：％）



項目	人数(人)	割合(%)
10歳代	45	4.0
20歳代	80	7.2
30歳代	144	12.9
40歳代	180	16.2
50歳代	192	17.3
60～64歳	104	9.4
65～69歳	125	11.2
70～74歳	96	8.6
75～79歳	76	6.8
80～84歳	44	4.0
85～89歳	21	1.9
無回答	5	0.4
合計	1,112	100.0

図3：回答者の職業（構成比）

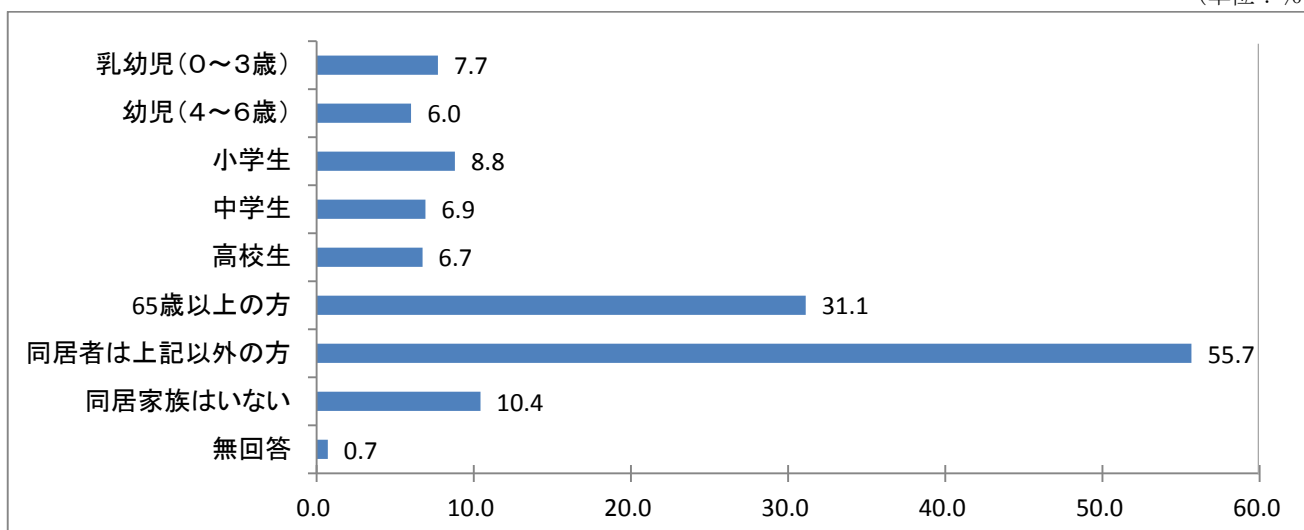
（単位：％）



項目	人数(人)	割合(%)
自営業・事業主	54	4.9
会社員	293	26.3
教員・公務員	53	4.8
会社・団体の役員	21	1.9
パート・アルバイト	159	14.3
学生	62	5.6
専業主婦(夫)	204	18.3
無職	221	19.9
その他	34	3.1
無回答	11	1.0
合計	1,112	100.0

図4：回答者の家族構成（構成比）

（単位：％）

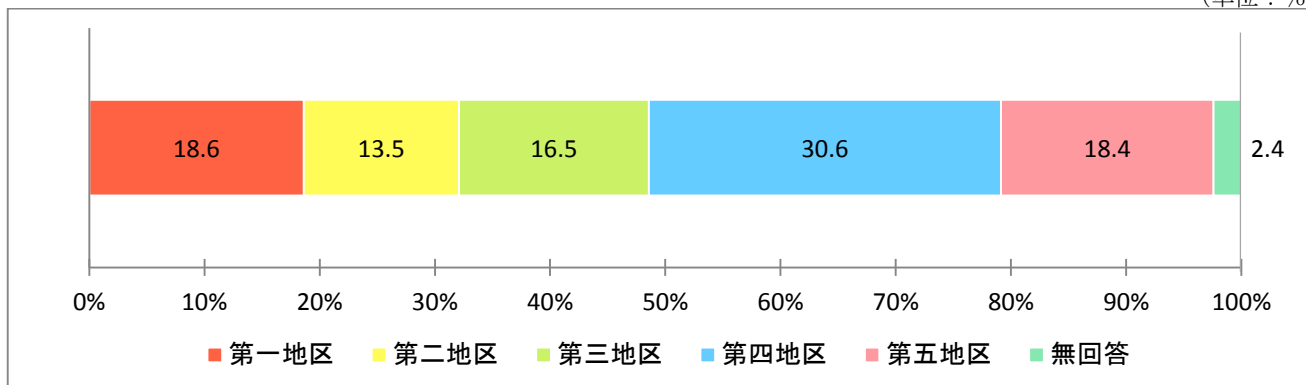


項目	人数(人)	割合(%)
乳幼児(0~3歳)	86	7.7
幼児(4~6歳)	67	6.0
小学生	98	8.8
中学生	77	6.9
高校生	75	6.7
65歳以上の方	346	31.1
同居者は上記以外の方	619	55.7
同居家族はいない	116	10.4
無回答	8	0.7

(注) 割合は回答人数を有効回答数(1,112)で除して算定している。そのため、各項目の合計値が100%を超えている。

図5：回答者の居住地区（構成比）

(単位：%)



項目	人数(人)	割合(%)
第一地区	207	18.6
第二地区	150	13.5
第三地区	183	16.5
第四地区	340	30.6
第五地区	205	18.4
無回答	27	2.4
合計	1,112	100.0

Ⅲ 調査結果の分析

問6. 公共施設を取り巻く状況について知っていましたか。

公共施設を取り巻く状況

建物の状況	築30年以上の施設が約70%と公共施設は老朽化が進行しており、今後は改修や建替えが必要です。
人口の状況	今後、平成32年をピークに市の人口は減少し、少子高齢化が進行する見込みです。
財政の状況	子育てや介護費などの福祉にかかる費用が増加傾向にあるため、公共施設にかかる費用に充てられない状況です。

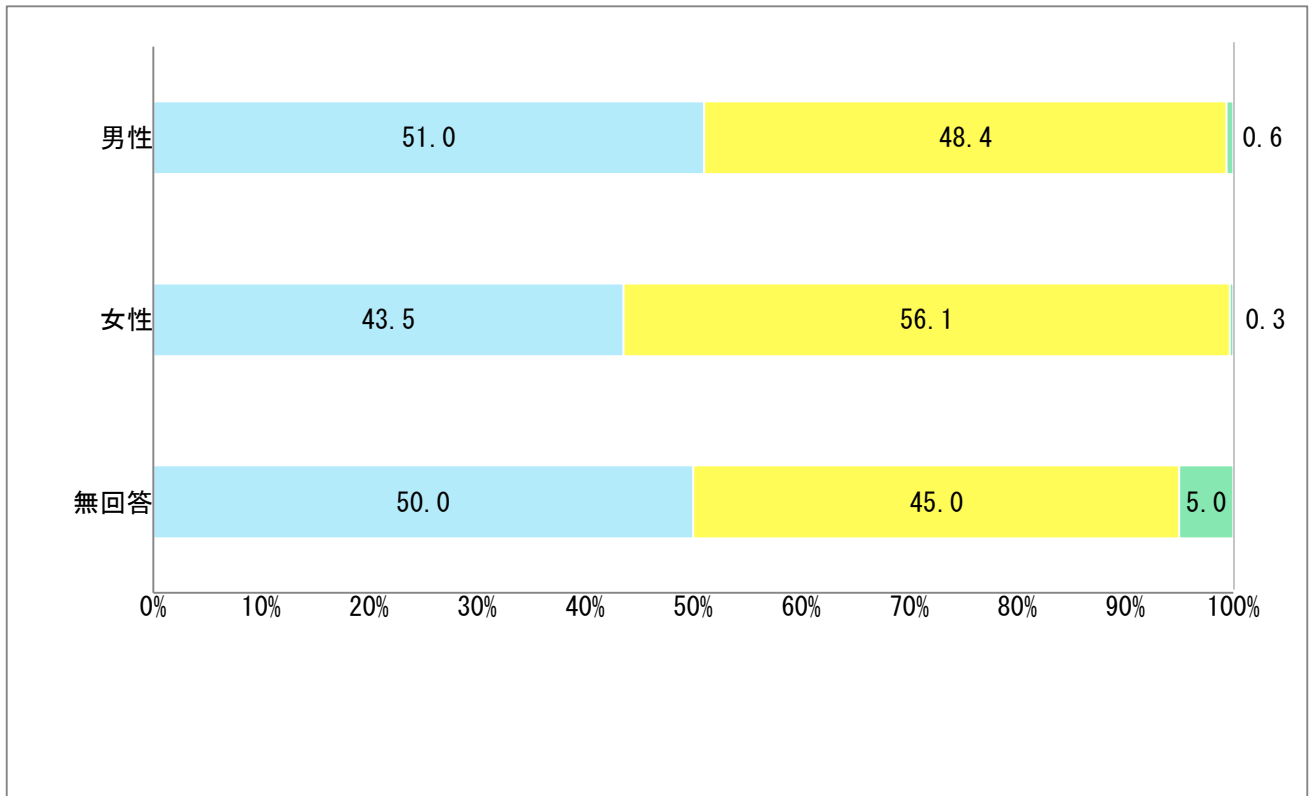
① 建物の状況

多くの施設で老朽化が進行していることについて 知っていた 知らなかった

公共施設の老朽化に関して、全体で45%程の方が、老朽化が進行している事実について認識されています。年代別では「75～79歳」が老朽化を認識されている方の割合が最も高く6割を超えています。職業別では「会社・団体の役員」で認識されている方が6割を超えています。地区別では老朽化を認識されている方の割合に大きな差はありません。

▶性別

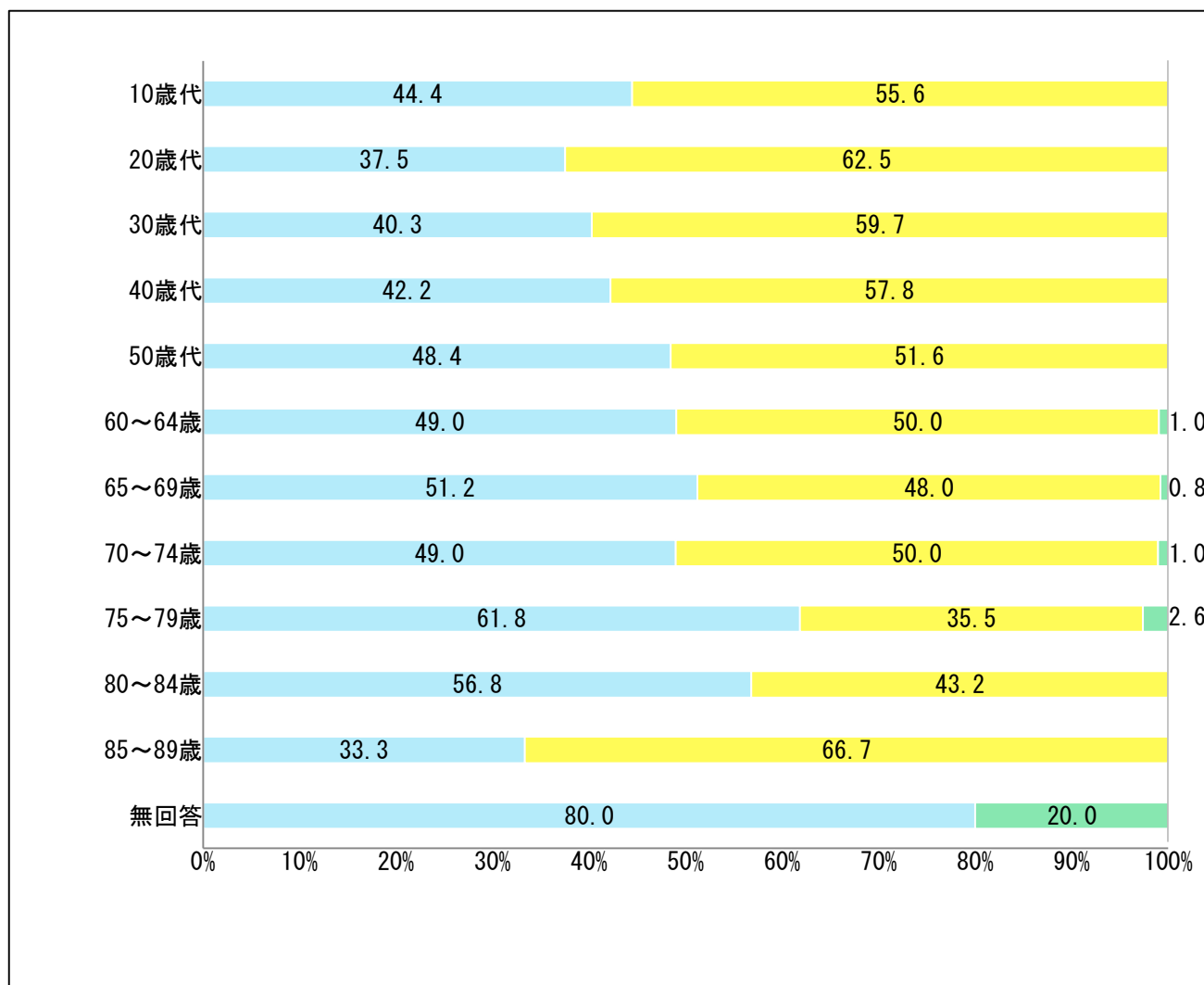
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)				(割合:%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
男性	249	236	3	488	51.0	48.4	0.6	100.0
女性	263	339	2	604	43.5	56.1	0.3	100.0
無回答	10	9	1	20	50.0	45.0	5.0	100.0
合計	522	584	6	1,112	46.9	52.5	0.5	100.0

▶年代別

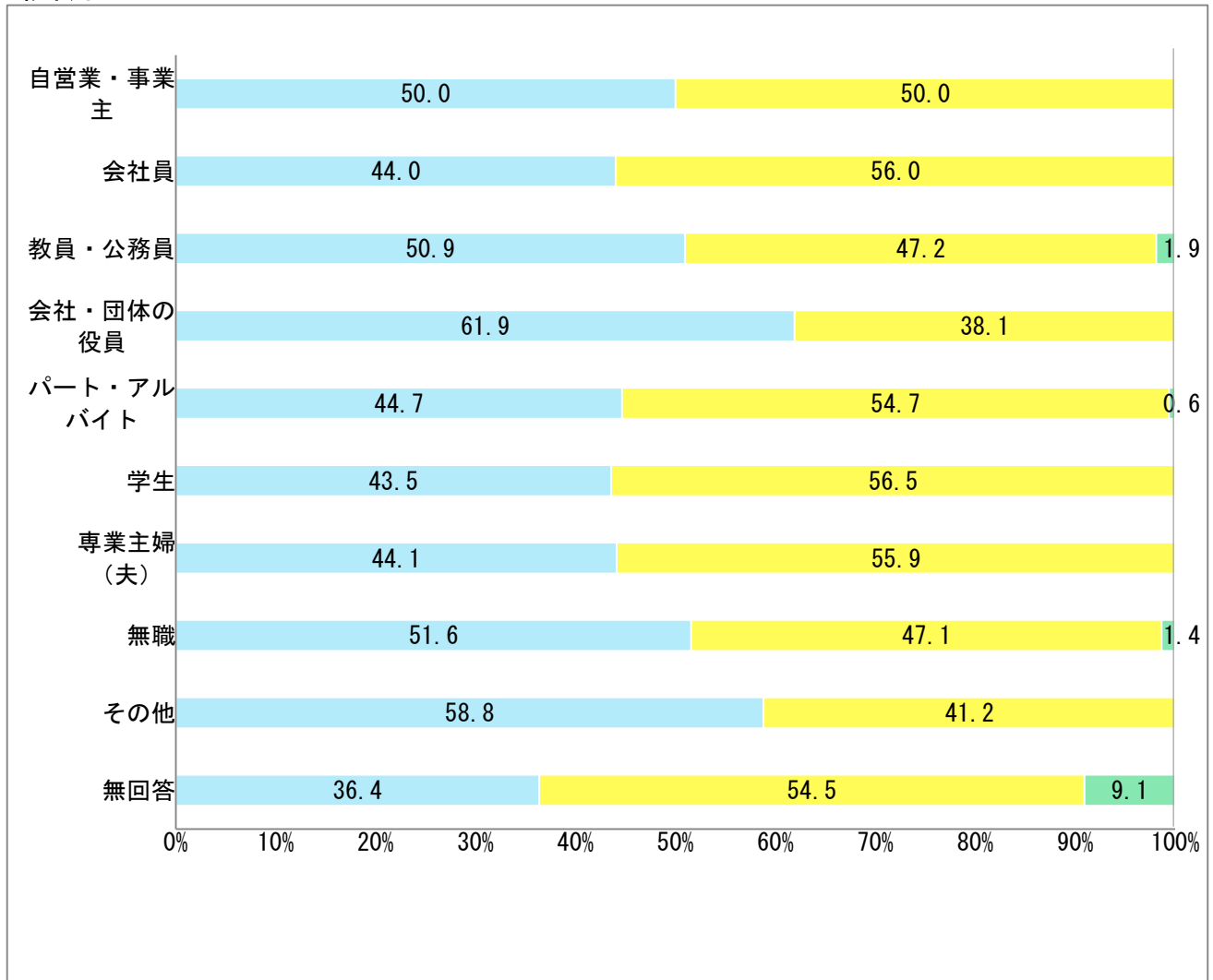
(単位：%)



年代/回答	(人数：人)				(割合：%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
10歳代	20	25	0	45	44.4	55.6	—	100.0
20歳代	30	50	0	80	37.5	62.5	—	100.0
30歳代	58	86	0	144	40.3	59.7	—	100.0
40歳代	76	104	0	180	42.2	57.8	—	100.0
50歳代	93	99	0	192	48.4	51.6	—	100.0
60~64歳	51	52	1	104	49.0	50.0	1.0	100.0
65~69歳	64	60	1	125	51.2	48.0	0.8	100.0
70~74歳	47	48	1	96	49.0	50.0	1.0	100.0
75~79歳	47	27	2	76	61.8	35.5	2.6	100.0
80~84歳	25	19	0	44	56.8	43.2	—	100.0
85~89歳	7	14	0	21	33.3	66.7	—	100.0
無回答	4	0	1	5	80.0	—	20.0	100.0
合計	522	584	6	1,112	46.9	52.5	0.5	100.0

▶職業別

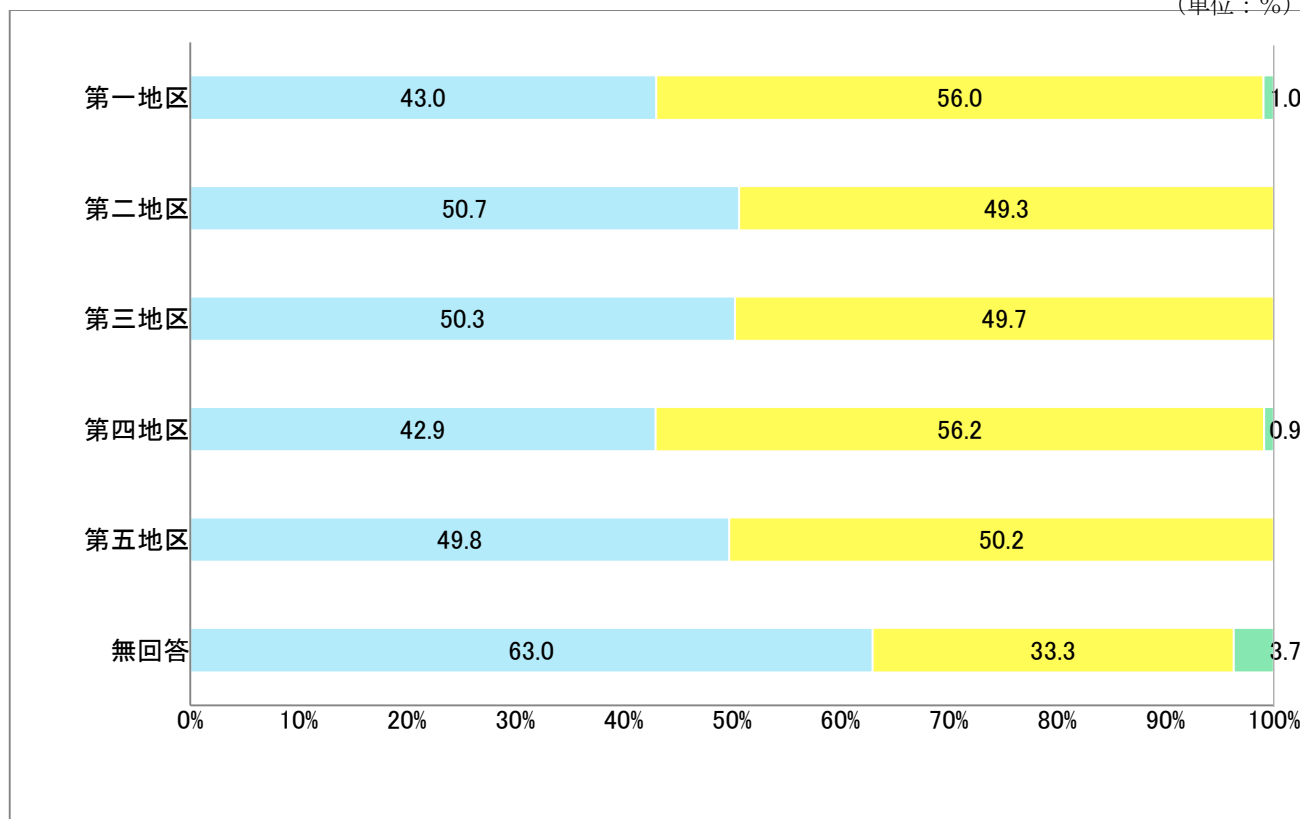
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)				(割合:%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
自営業・事業主	27	27	0	54	50.0	50.0	—	100.0
会社員	129	164	0	293	44.0	56.0	—	100.0
教員・公務員	27	25	1	53	50.9	47.2	1.9	100.0
会社・団体の役員	13	8	0	21	61.9	38.1	—	100.0
パート・アルバイト	71	87	1	159	44.7	54.7	0.6	100.0
学生	27	35	0	62	43.5	56.5	—	100.0
専業主婦(夫)	90	114	0	204	44.1	55.9	—	100.0
無職	114	104	3	221	51.6	47.1	1.4	100.0
その他	20	14	0	34	58.8	41.2	—	100.0
無回答	4	6	1	11	36.4	54.5	9.1	100.0
合計	522	584	6	1,112	46.9	52.5	0.5	100.0

▶地区別

(単位：%)



地区/回答	(人数：人)				(割合：%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
第一地区	89	116	2	207	43.0	56.0	1.0	100.0
第二地区	76	74	0	150	50.7	49.3	—	100.0
第三地区	92	91	0	183	50.3	49.7	—	100.0
第四地区	146	191	3	340	42.9	56.2	0.9	100.0
第五地区	102	103	0	205	49.8	50.2	—	100.0
無回答	17	9	1	27	63.0	33.3	3.7	100.0
合計	522	584	6	1,112	46.9	52.5	0.5	100.0

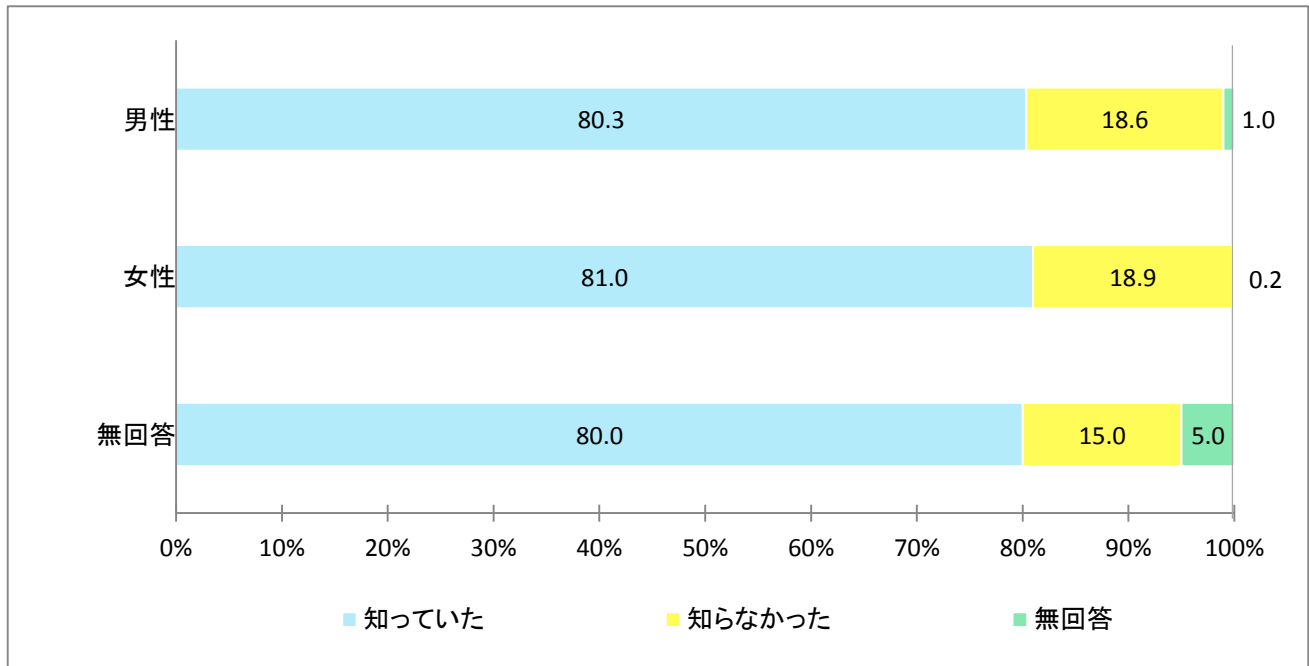
② 人口の状況

人口減少、少子高齢化が予測されていることについて □ 知っていた □ 知らなかった

人口減少・少子高齢化の予測に関しては、性別・年代別・職業別・地区別で認識の差が少なく、全体で8割を超える方が「知っていた」と回答されています。ただし、年代別では「20歳代」、「80～89歳」で「知っていた」と回答した方の割合が7割程度となっています。

▶性別

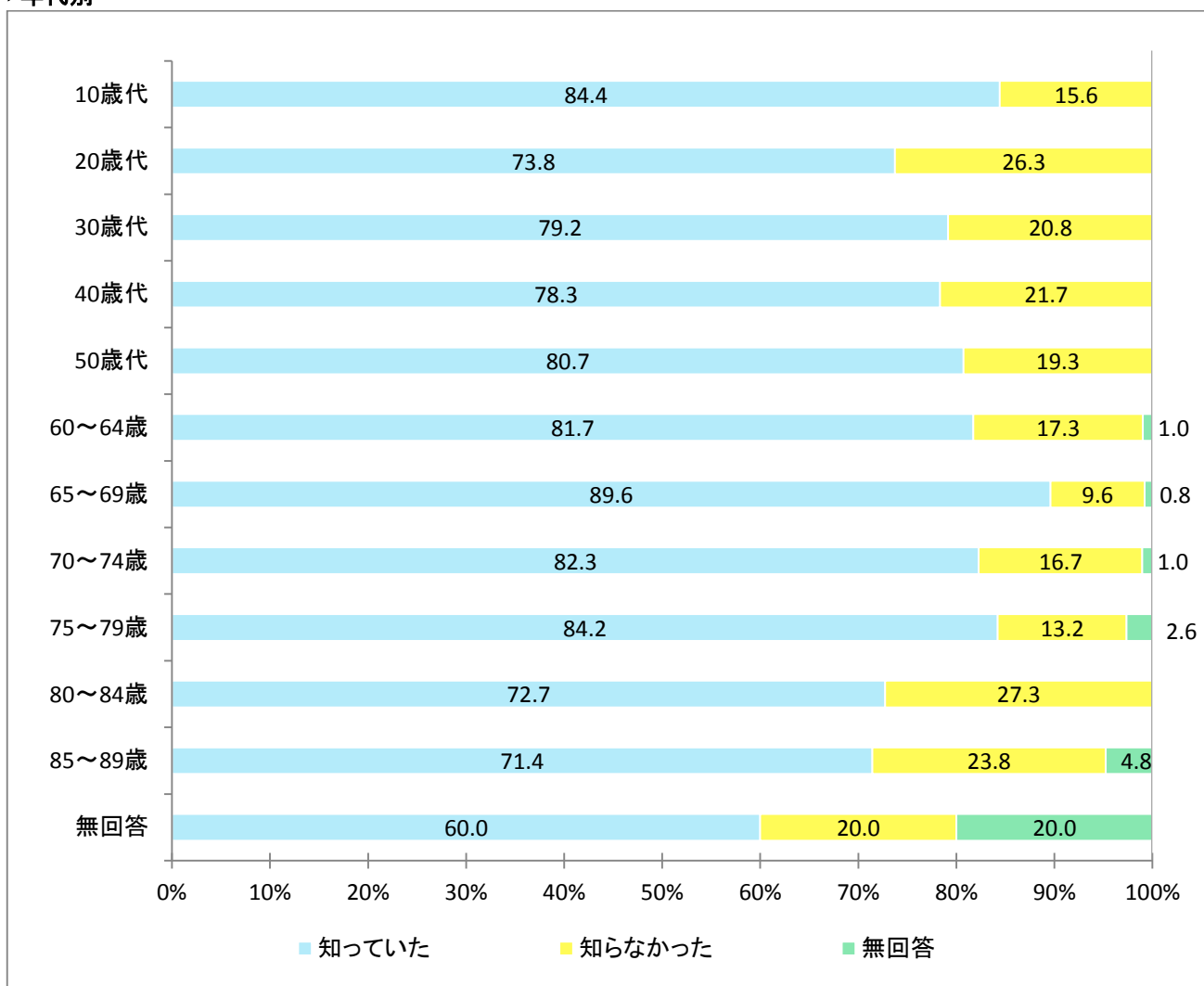
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)				(割合:%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
男性	392	91	5	488	80.3	18.6	1.0	100.0
女性	489	114	1	604	81.0	18.9	0.2	100.0
無回答	16	3	1	20	80.0	15.0	5.0	100.0
合計	897	208	7	1,112	80.7	18.7	0.6	100.0

▶年代別

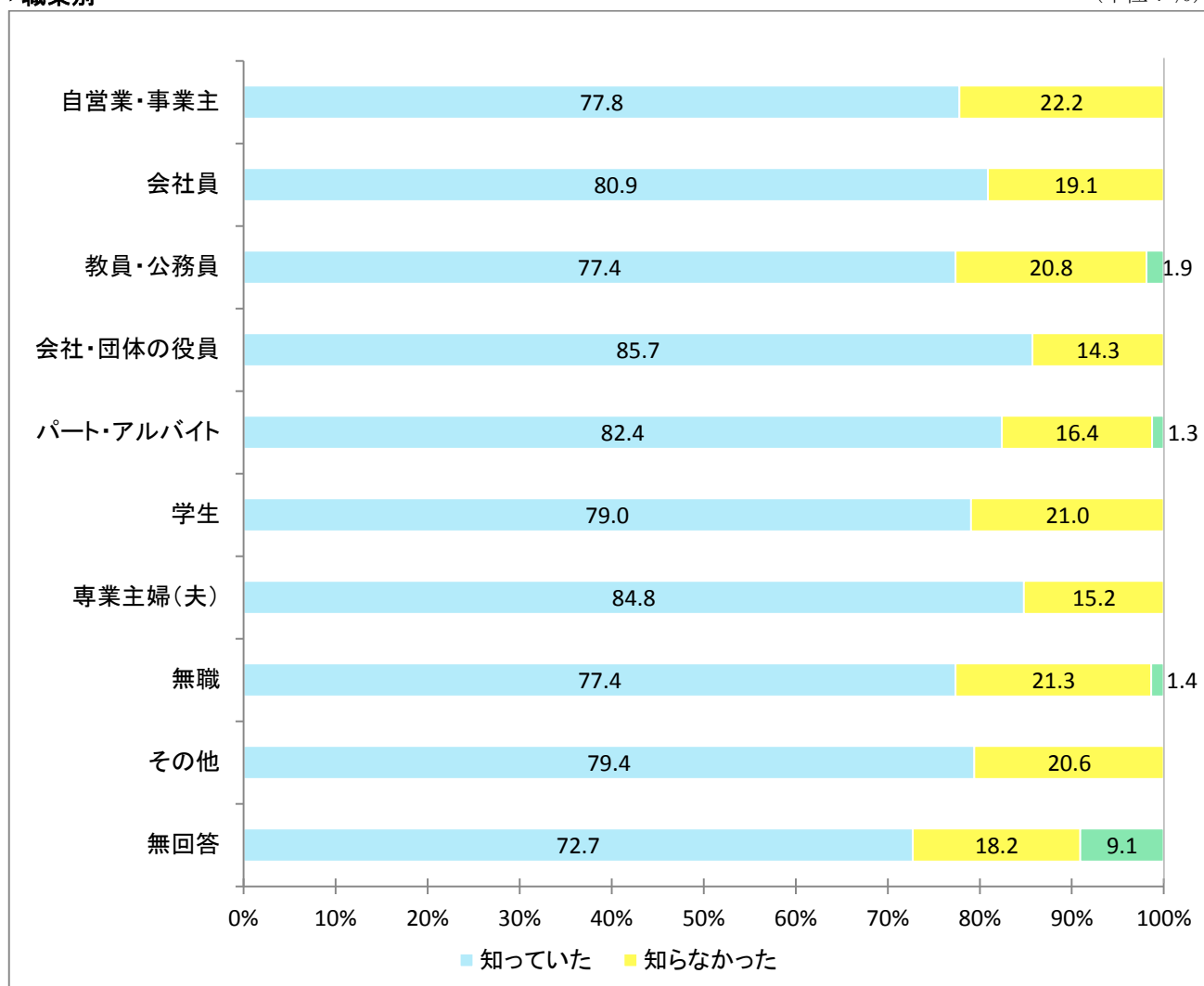
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)				(割合:%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
10歳代	38	7	0	45	84.4	15.6	—	100.0
20歳代	59	21	0	80	73.8	26.3	—	100.0
30歳代	114	30	0	144	79.2	20.8	—	100.0
40歳代	141	39	0	180	78.3	21.7	—	100.0
50歳代	155	37	0	192	80.7	19.3	—	100.0
60～64歳	85	18	1	104	81.7	17.3	1.0	100.0
65～69歳	112	12	1	125	89.6	9.6	0.8	100.0
70～74歳	79	16	1	96	82.3	16.7	1.0	100.0
75～79歳	64	10	2	76	84.2	13.2	2.6	100.0
80～84歳	32	12	0	44	72.7	27.3	—	100.0
85～89歳	15	5	1	21	71.4	23.8	4.8	100.0
無回答	3	1	1	5	60.0	20.0	20.0	100.0
合計	897	208	7	1,112	80.7	18.7	0.6	100.0

▶職業別

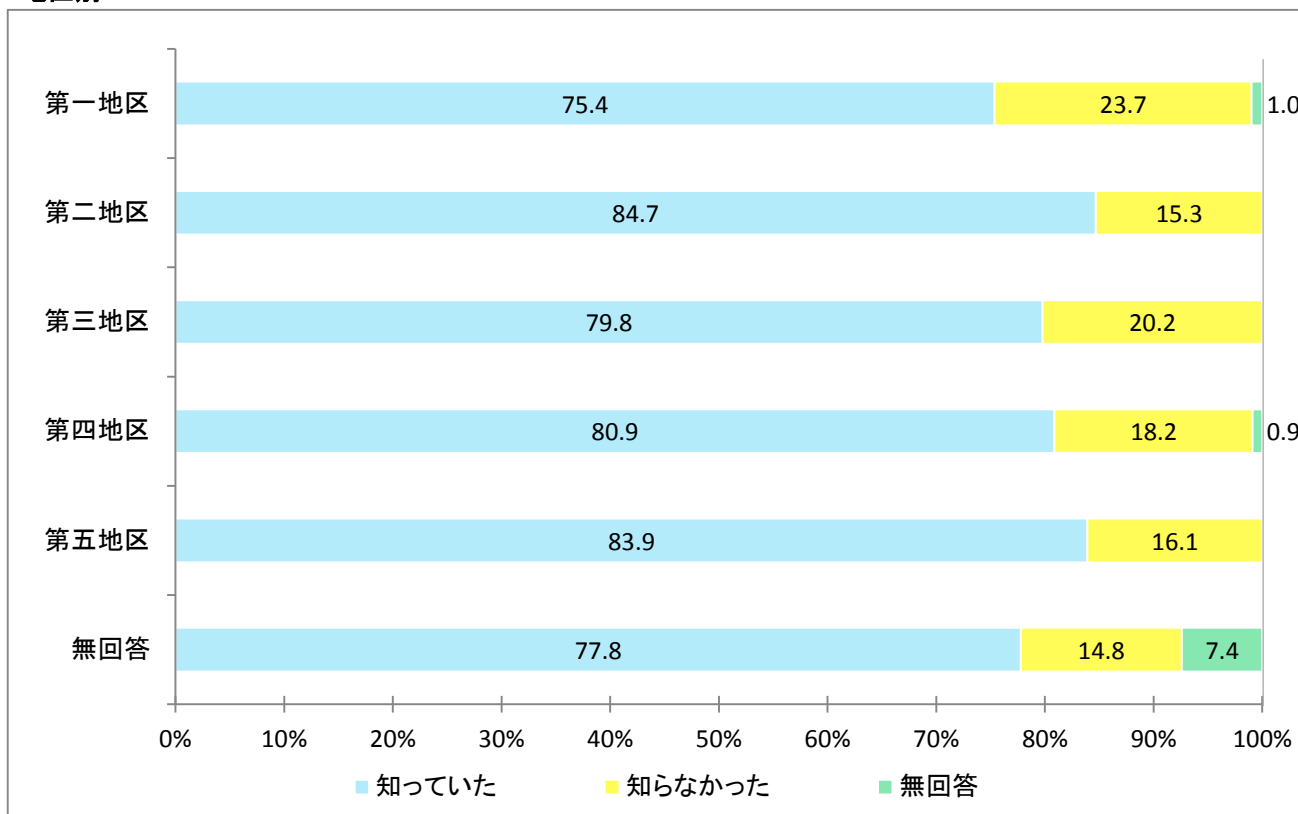
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)				(割合:%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
自営業・事業主	42	12	0	54	77.8	22.2	—	100.0
会社員	237	56	0	293	80.9	19.1	—	100.0
教員・公務員	41	11	1	53	77.4	20.8	1.9	100.0
会社・団体の役員	18	3	0	21	85.7	14.3	—	100.0
パート・アルバイト	131	26	2	159	82.4	16.4	1.3	100.0
学生	49	13	0	62	79.0	21.0	—	100.0
専業主婦(夫)	173	31	0	204	84.8	15.2	—	100.0
無職	171	47	3	221	77.4	21.3	1.4	100.0
その他	27	7	0	34	79.4	20.6	—	100.0
無回答	8	2	1	11	72.7	18.2	9.1	100.0
合計	897	208	7	1,112	80.7	18.7	0.6	100.0

▶地区別

(単位：%)



地区/回答	(人数:人)				(割合:%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
第一地区	156	49	2	207	75.4	23.7	1.0	100.0
第二地区	127	23	0	150	84.7	15.3	—	100.0
第三地区	146	37	0	183	79.8	20.2	—	100.0
第四地区	275	62	3	340	80.9	18.2	0.9	100.0
第五地区	172	33	0	205	83.9	16.1	—	100.0
無回答	21	4	2	27	77.8	14.8	7.4	100.0
合計	897	208	7	1,112	80.7	18.7	0.6	100.0

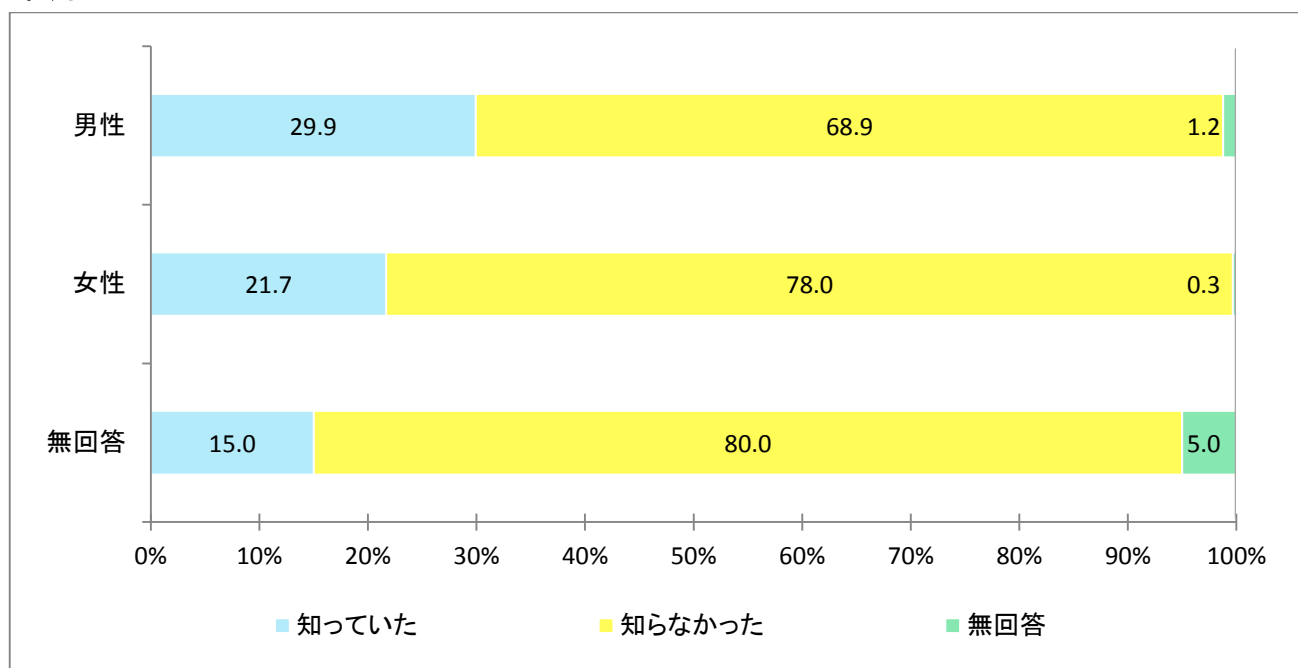
③ 財政の状況

福祉や公共施設整備の費用の状況について □ 知っていた □ 知らなかった

福祉・公共施設整備の費用の状況に関しては、全体では25%程の方が認識されています。性別では「女性」の8割近くの方が「知らなかった」と回答されています。年代別では「10歳代」で「知らなかった」と回答された方が最も多く「知っていた」方が15%程となっています。職業別では「会社・団体役員」で、「知っていた」と回答された方が5割を超えている一方、「会社員」、「学生」で「知っていた」と回答された方の割合が2割を下回っています。

▶性別

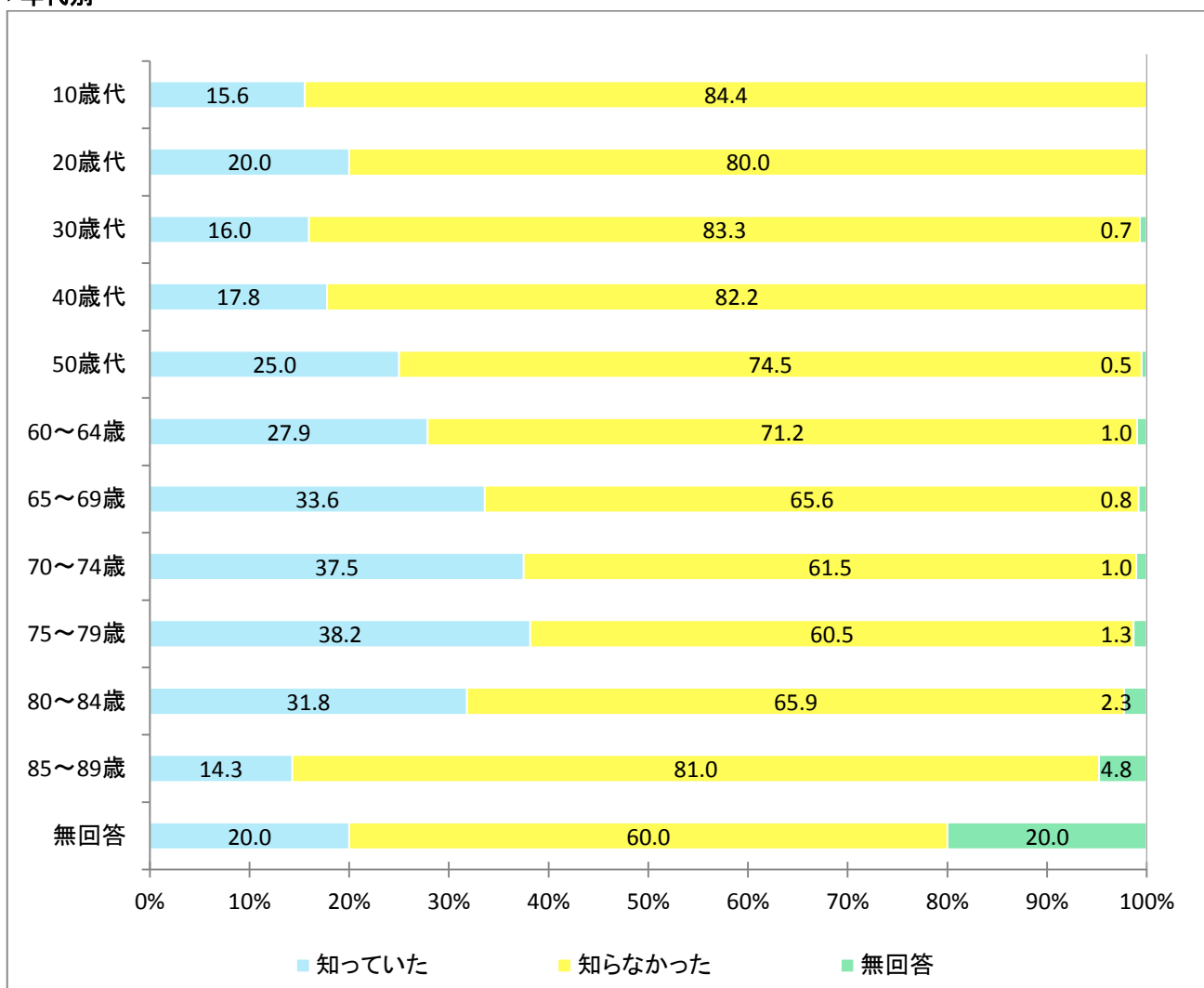
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)				(割合:%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
男性	146	336	6	488	29.9	68.9	1.2	100.0
女性	131	471	2	604	21.7	78.0	0.3	100.0
無回答	3	16	1	20	15.0	80.0	5.0	100.0
合計	280	823	9	1,112	25.2	74.0	0.8	100.0

▶年代別

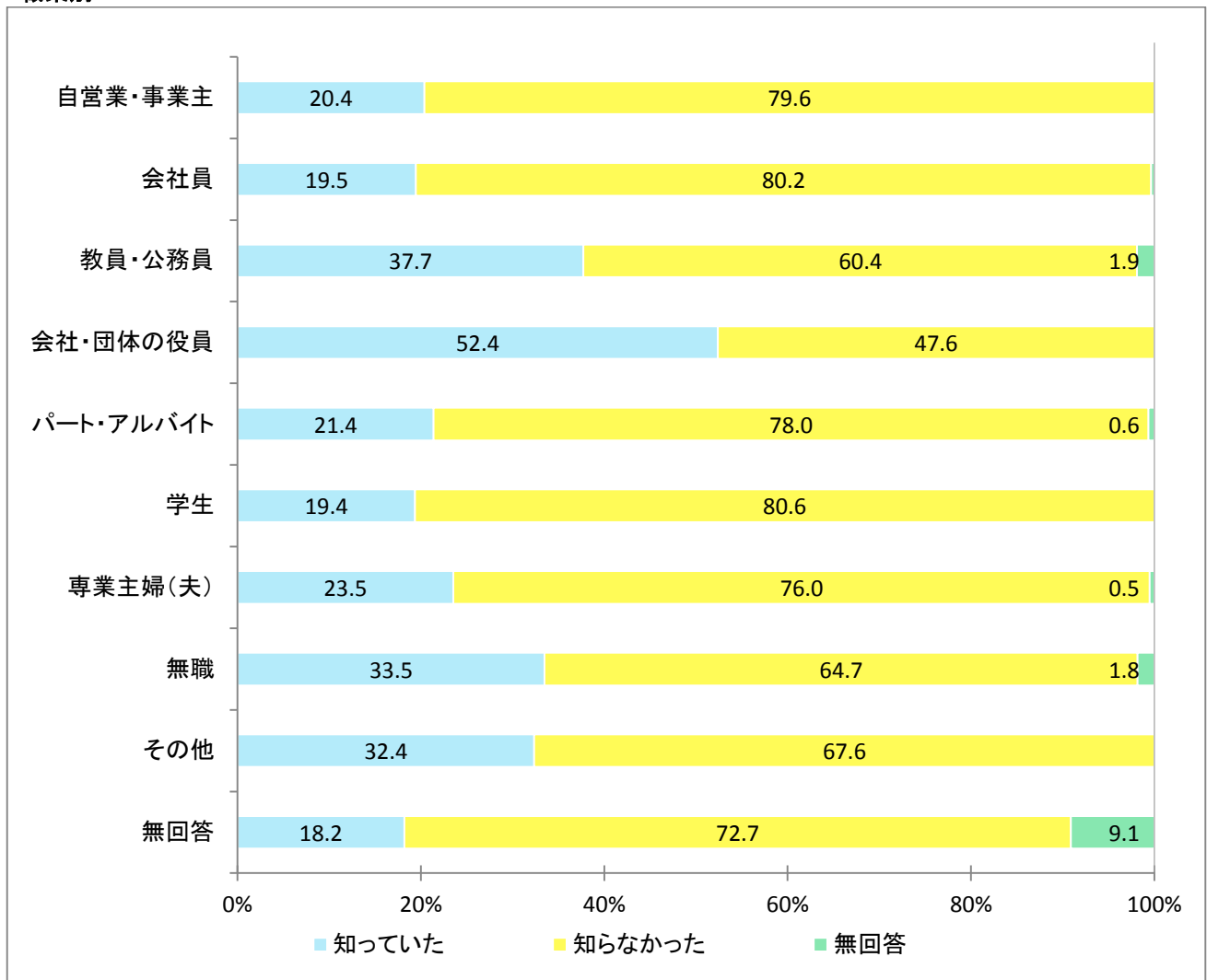
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)				(割合:%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
10歳代	7	38	0	45	15.6	84.4	—	100.0
20歳代	16	64	0	80	20.0	80.0	—	100.0
30歳代	23	120	1	144	16.0	83.3	0.7	100.0
40歳代	32	148	0	180	17.8	82.2	—	100.0
50歳代	48	143	1	192	25.0	74.5	0.5	100.0
60～64歳	29	74	1	104	27.9	71.2	1.0	100.0
65～69歳	42	82	1	125	33.6	65.6	0.8	100.0
70～74歳	36	59	1	96	37.5	61.5	1.0	100.0
75～79歳	29	46	1	76	38.2	60.5	1.3	100.0
80～84歳	14	29	1	44	31.8	65.9	2.3	100.0
85～89歳	3	17	1	21	14.3	81.0	4.8	100.0
無回答	1	3	1	5	20.0	60.0	20.0	100.0
合計	280	823	9	1,112	25.2	74.0	0.8	100.0

▶職業別

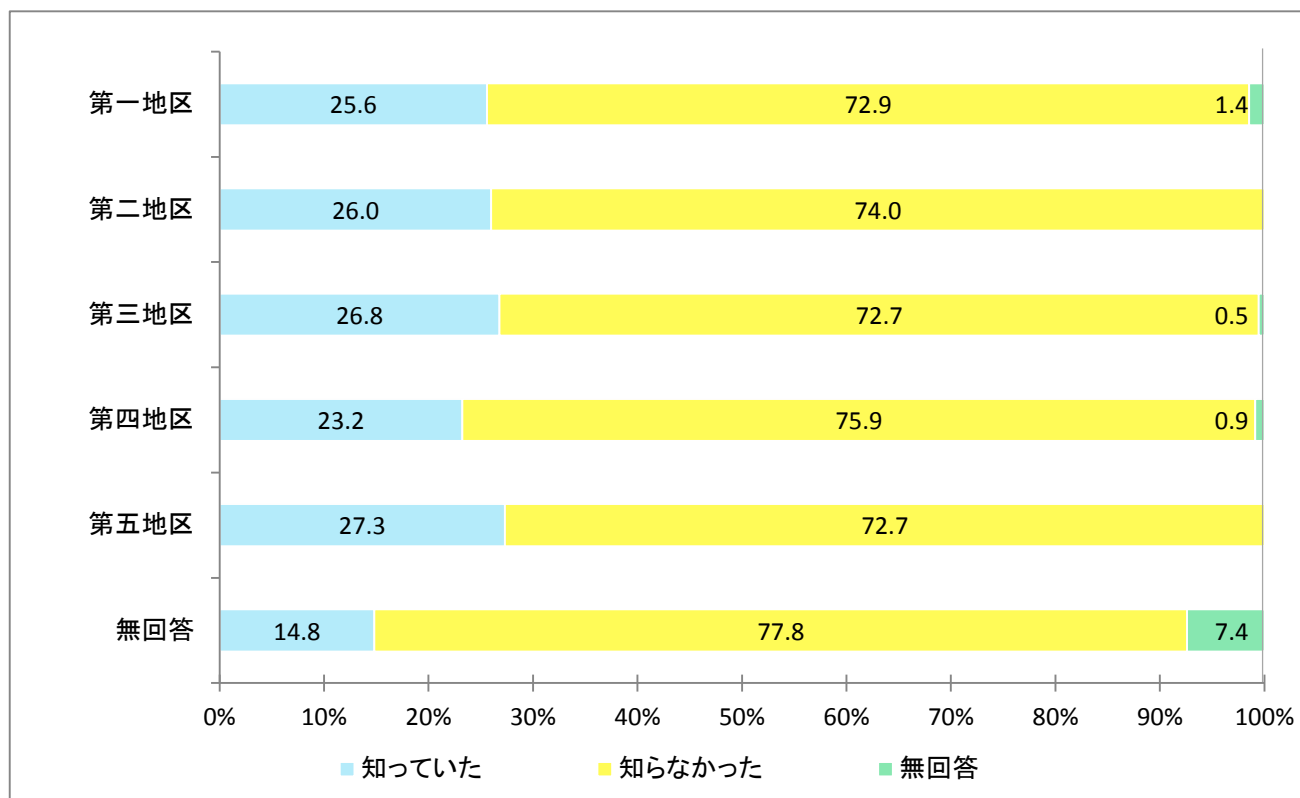
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)				(割合:%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
自営業・事業主	11	43	0	54	20.4	79.6	—	100.0
会社員	57	235	1	293	19.5	80.2	0.3	100.0
教員・公務員	20	32	1	53	37.7	60.4	1.9	100.0
会社・団体の役員	11	10	0	21	52.4	47.6	—	100.0
パート・アルバイト	34	124	1	159	21.4	78.0	0.6	100.0
学生	12	50	0	62	19.4	80.6	—	100.0
専業主婦(夫)	48	155	1	204	23.5	76.0	0.5	100.0
無職	74	143	4	221	33.5	64.7	1.8	100.0
その他	11	23	0	34	32.4	67.6	—	100.0
無回答	2	8	1	11	18.2	72.7	9.1	100.0
合計	280	823	9	1,112	25.2	74.0	0.8	100.0

▶地区別

(単位：%)



地区/回答	(人数:人)				(割合:%)			
	知っていた	知らなかった	無回答	合計	知っていた	知らなかった	無回答	合計
第一地区	53	151	3	207	25.6	72.9	1.4	100.0
第二地区	39	111	0	150	26.0	74.0	—	100.0
第三地区	49	133	1	183	26.8	72.7	0.5	100.0
第四地区	79	258	3	340	23.2	75.9	0.9	100.0
第五地区	56	149	0	205	27.3	72.7	—	100.0
無回答	4	21	2	27	14.8	77.8	7.4	100.0
合計	280	823	9	1,112	25.2	74.0	0.8	100.0

問7. 下記の説明のような見通しの中、市の改修・建替えの取り組みの考え方のうち、新たな施設の建設の抑制についてどのように思いますか。あなたの考えに最も近い項目を以下の中から一つお選びください。

(賛成である どちらかという賛成である どちらかという反対である 反対である)

市の公共施設の改修・建替えにかかる費用の将来見通しと、改修・建替えの課題、市の取り組みの考え方を説明します。

費用の
将来見通し

・今後の10年間は改修が中心のため、費用を抑えられますが、改修が一巡した後の今から10～30年後の20年間は建替えが中心となり、費用は今より増加する見通しです。

改修・建替
えの課題

・人口減少とともに、税収等も減少することが見込まれる中、今まで通りに改修・建替えを続けると、施設の維持が困難になってきます。

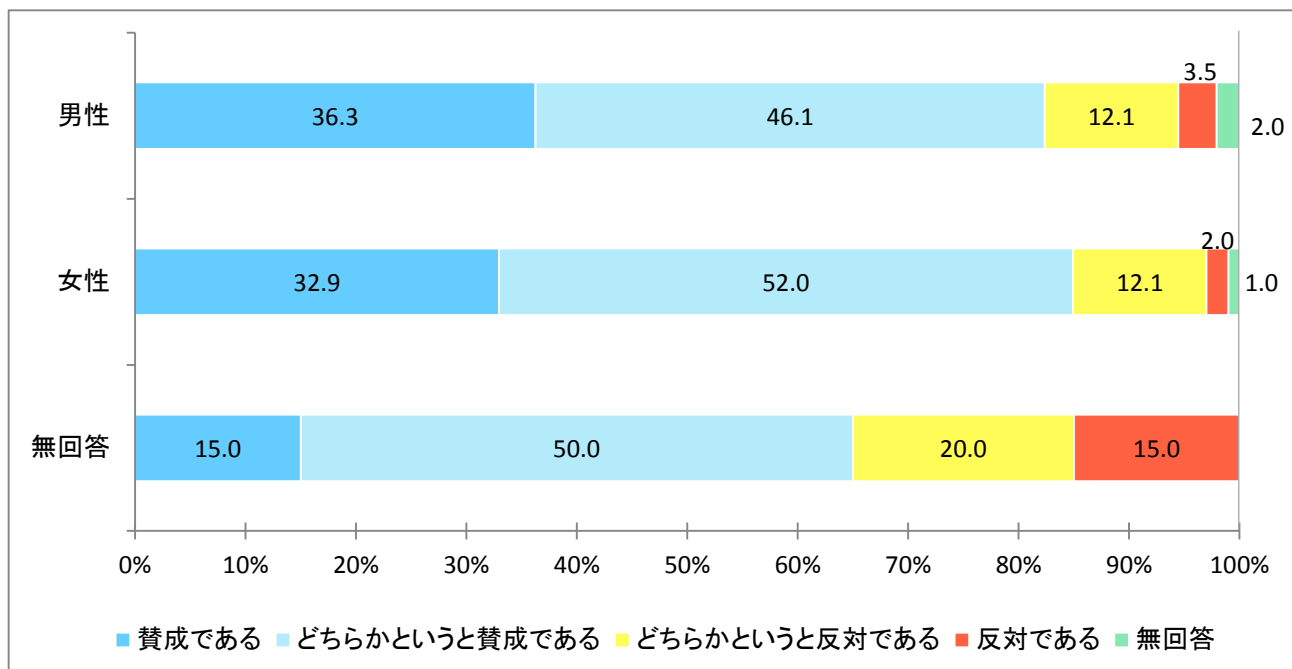
市の取組
みの考え方

・市は、人口規模や財政状況をふまえて、公共施設の改修・建替えにかかる経費と提供するサービス水準のバランスを取りながら、後世に負担を残さないように取り組む必要があると考えています。

市の改修・建替えの取組の考え方に関しては、性別では「男性」、「女性」ともに8割を超える方が「賛成である」、「どちらかという賛成である」と回答されています。地区別では全ての地区で「賛成である」、「どちらかという賛成である」と回答された方が8割を超えており、大きな差はありません。職業別では「教員・公務員」で、「賛成である」、「どちらかという賛成である」と回答された方の割合が9割程度と他と比べて高くなっています。

▶性別

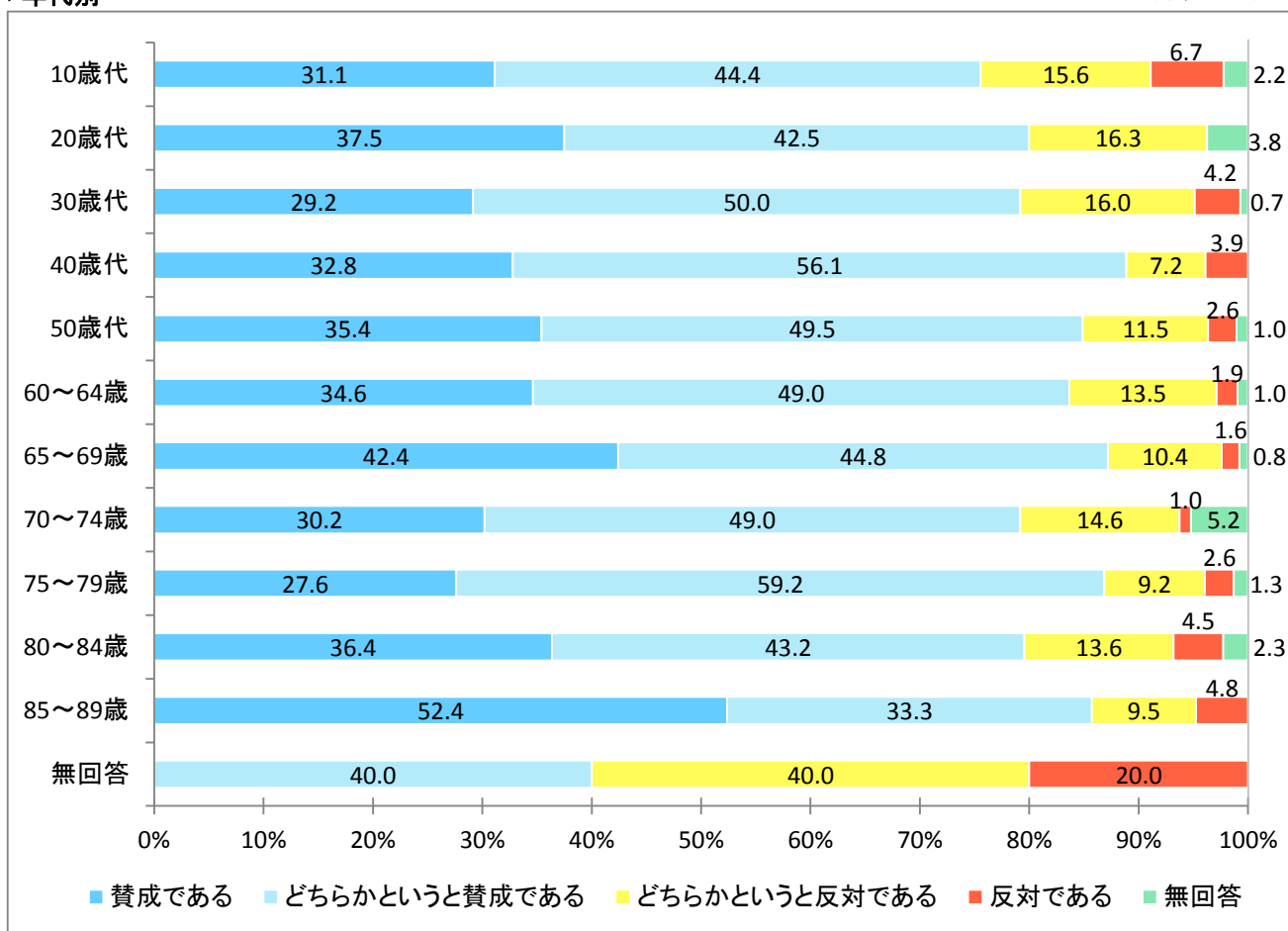
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
男性	177	225	59	17	10	488	36.3	46.1	12.1	3.5	2.0	100.0
女性	199	314	73	12	6	604	32.9	52.0	12.1	2.0	1.0	100.0
無回答	3	10	4	3	0	20	15.0	50.0	20.0	15.0	—	100.0
合計	379	549	136	32	16	1,112	34.1	49.4	12.2	2.9	1.4	100.0

▶年代別

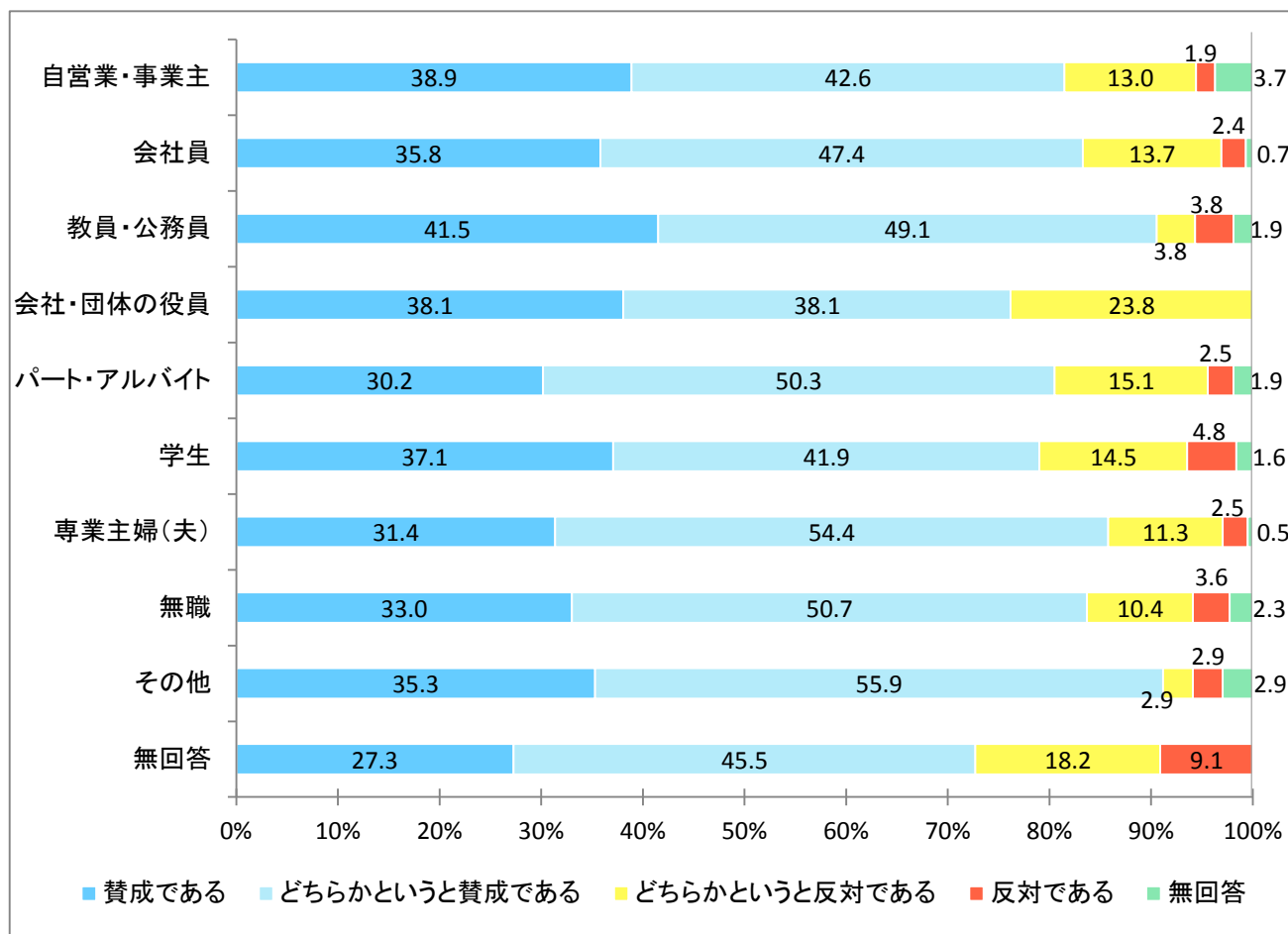
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
10歳代	14	20	7	3	1	45	31.1	44.4	15.6	6.7	2.2	100.0
20歳代	30	34	13	0	3	80	37.5	42.5	16.3	—	3.8	100.0
30歳代	42	72	23	6	1	144	29.2	50.0	16.0	4.2	0.7	100.0
40歳代	59	101	13	7	0	180	32.8	56.1	7.2	3.9	—	100.0
50歳代	68	95	22	5	2	192	35.4	49.5	11.5	2.6	1.0	100.0
60～64歳	36	51	14	2	1	104	34.6	49.0	13.5	1.9	1.0	100.0
65～69歳	53	56	13	2	1	125	42.4	44.8	10.4	1.6	0.8	100.0
70～74歳	29	47	14	1	5	96	30.2	49.0	14.6	1.0	5.2	100.0
75～79歳	21	45	7	2	1	76	27.6	59.2	9.2	2.6	1.3	100.0
80～84歳	16	19	6	2	1	44	36.4	43.2	13.6	4.5	2.3	100.0
85～89歳	11	7	2	1	0	21	52.4	33.3	9.5	4.8	—	100.0
無回答	0	2	2	1	0	5	—	40.0	40.0	20.0	—	100.0
合計	379	549	136	32	16	1,112	34.1	49.4	12.2	2.9	1.4	100.0

▶職業別

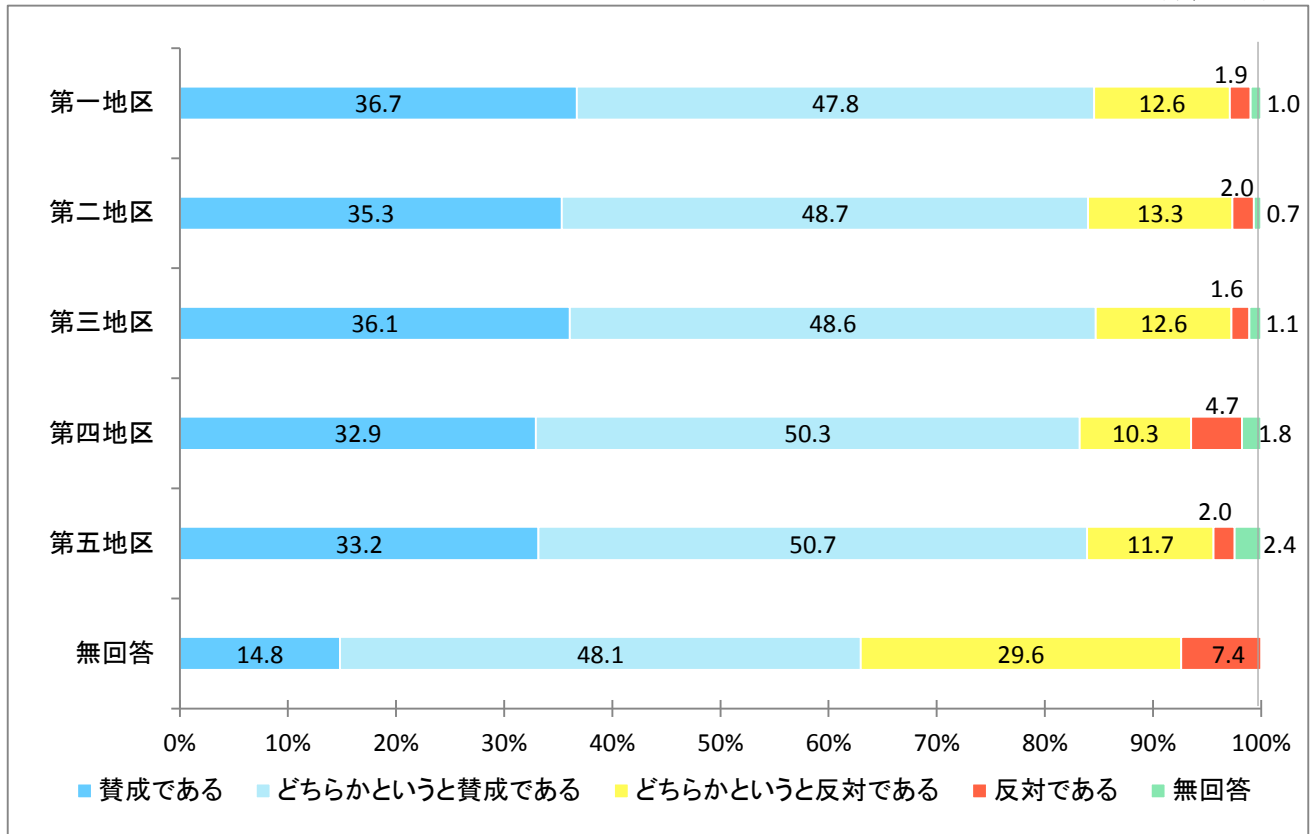
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
自営業・事業主	21	23	7	1	2	54	38.9	42.6	13.0	1.9	3.7	100.0
会社員	105	139	40	7	2	293	35.8	47.4	13.7	2.4	0.7	100.0
教員・公務員	22	26	2	2	1	53	41.5	49.1	3.8	3.8	1.9	100.0
会社・団体の役員	8	8	5	0	0	21	38.1	38.1	23.8	—	—	100.0
パート・アルバイト	48	80	24	4	3	159	30.2	50.3	15.1	2.5	1.9	100.0
学生	23	26	9	3	1	62	37.1	41.9	14.5	4.8	1.6	100.0
専業主婦(夫)	64	111	23	5	1	204	31.4	54.4	11.3	2.5	0.5	100.0
無職	73	112	23	8	5	221	33.0	50.7	10.4	3.6	2.3	100.0
その他	12	19	1	1	1	34	35.3	55.9	2.9	2.9	2.9	100.0
無回答	3	5	2	1	0	11	27.3	45.5	18.2	9.1	—	100.0
合計	379	549	136	32	16	1,112	34.1	49.4	12.2	2.9	1.4	100.0

▶地区別

(単位：%)



地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
第一地区	76	99	26	4	2	207	36.7	47.8	12.6	1.9	1.0	100.0
第二地区	53	73	20	3	1	150	35.3	48.7	13.3	2.0	0.7	100.0
第三地区	66	89	23	3	2	183	36.1	48.6	12.6	1.6	1.1	100.0
第四地区	112	171	35	16	6	340	32.9	50.3	10.3	4.7	1.8	100.0
第五地区	68	104	24	4	5	205	33.2	50.7	11.7	2.0	2.4	100.0
無回答	4	13	8	2	0	27	14.8	48.1	29.6	7.4	-	100.0
合計	379	549	136	32	16	1,112	34.1	49.4	12.2	2.9	1.4	100.0

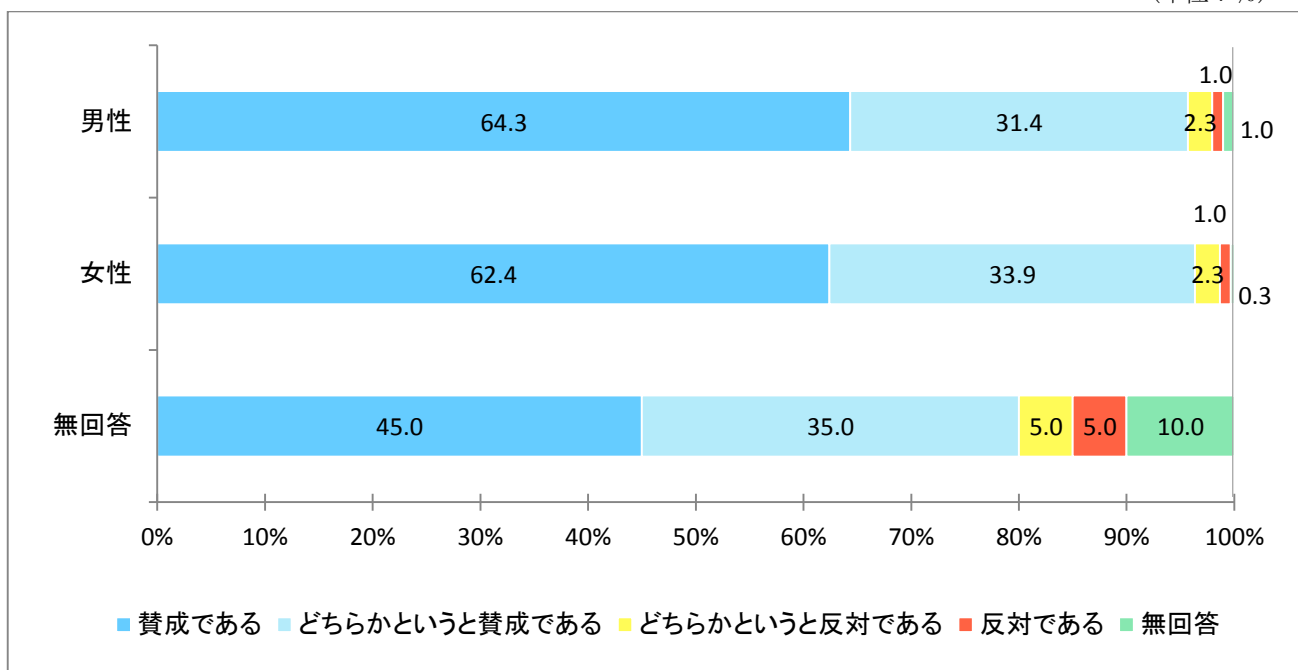
問8. 施設にかかる維持費用を削減する方法として、将来、年齢構成の変化により生まれる施設の余剰スペースを活用し、今までは一つのサービスしか行っていなかった施設で複数のサービスを提供できるようにする「複合化」「多機能化」という手法があります。今後、この「複合化」や「多機能化」という方法をうまく活用して施設の総量を減らしていくという考え方について、どのようにお考えですか？

(□賛成である □どちらかという賛成である □どちらかという反対である □反対である)

施設の「複合化」「多機能化」という手法に関しては、性別では「男性」「女性」ともに95%を超える方が「賛成である」「どちらかという賛成である」と回答されています。地区別では全ての地区で「賛成である」「どちらかという賛成である」と回答された方が9割を超えており、大きな差はありません。職業別では「教員・公務員」で、「賛成である」「どちらかという賛成である」と回答された方の割合が9割以下と他の職業の方に比べ低くなっています。

▶性別

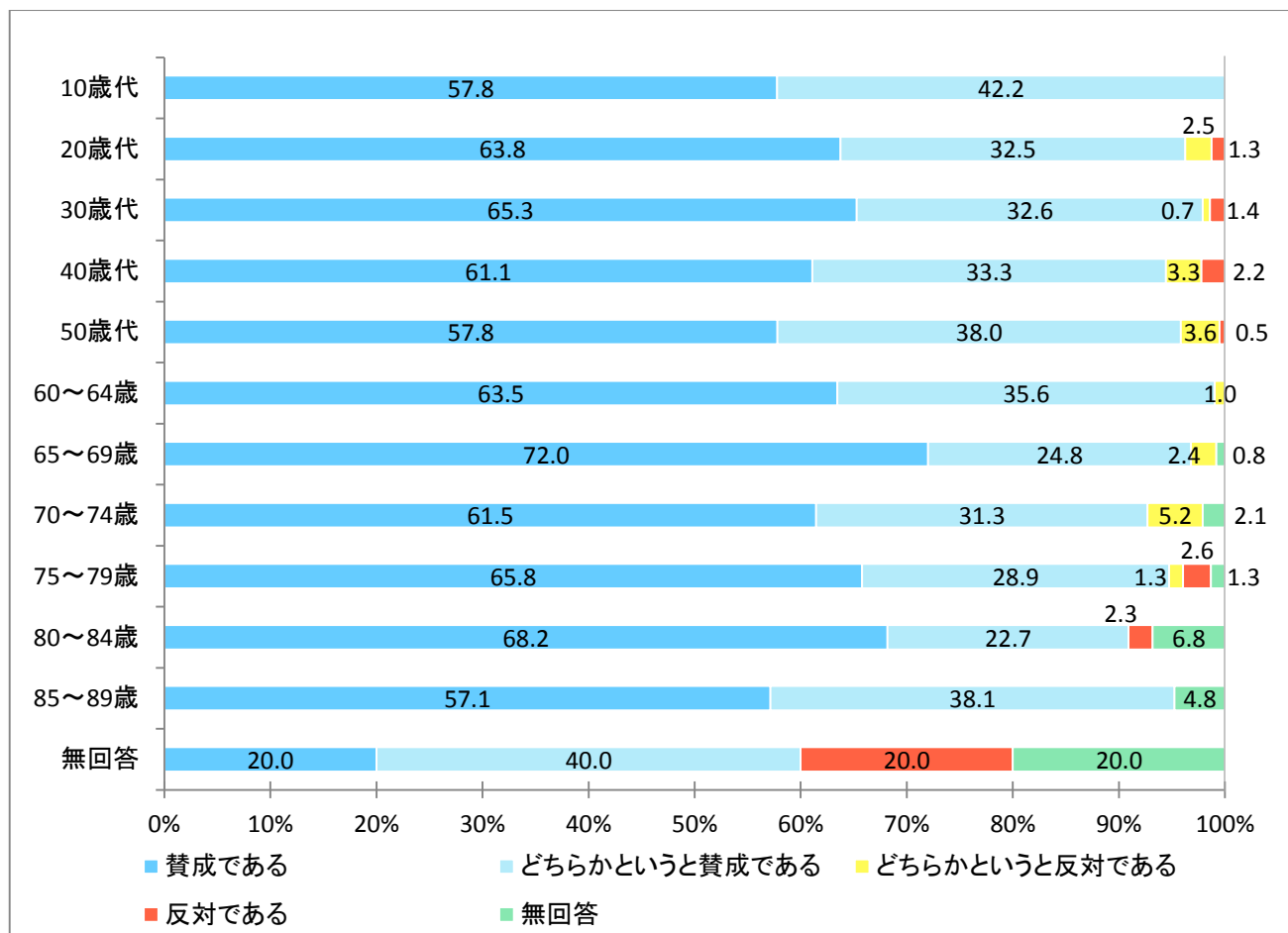
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)					(割合:%)						
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
男性	314	153	11	5	5	488	64.3	31.4	2.3	1.0	1.0	100.0
女性	377	205	14	6	2	604	62.4	33.9	2.3	1.0	0.3	100.0
無回答	9	7	1	1	2	20	45.0	35.0	5.0	5.0	10.0	100.0
合計	700	365	26	12	9	1,112	62.9	32.8	2.3	1.1	0.8	100.0

▶年代別

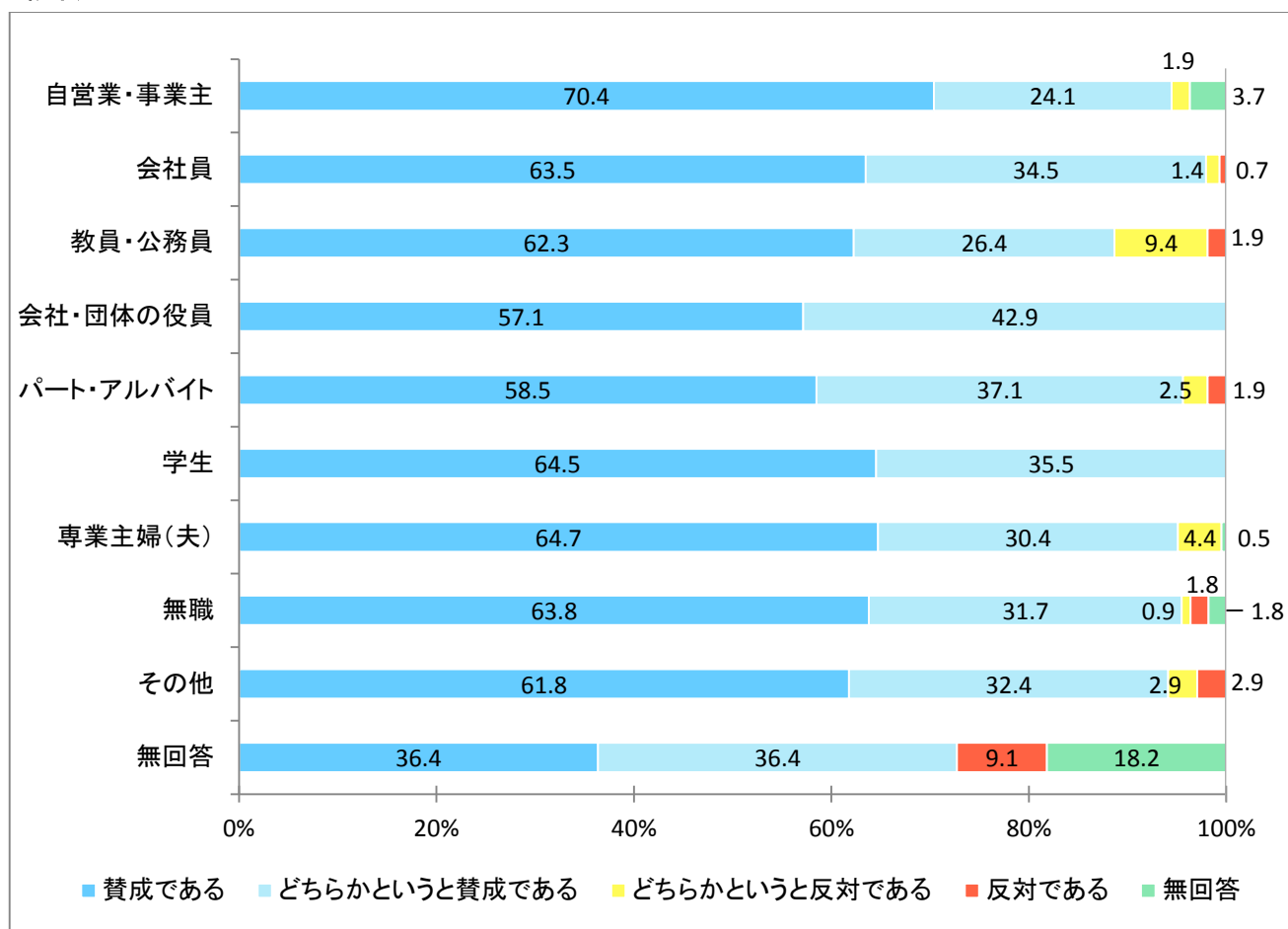
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
10歳代	26	19	0	0	0	45	57.8	42.2	—	—	—	100.0
20歳代	51	26	2	1	0	80	63.8	32.5	2.5	1.3	—	100.0
30歳代	94	47	1	2	0	144	65.3	32.6	0.7	1.4	—	100.0
40歳代	110	60	6	4	0	180	61.1	33.3	3.3	2.2	—	100.0
50歳代	111	73	7	1	0	192	57.8	38.0	3.6	0.5	—	100.0
60～64歳	66	37	1	0	0	104	63.5	35.6	1.0	—	—	100.0
65～69歳	90	31	3	0	1	125	72.0	24.8	2.4	—	0.8	100.0
70～74歳	59	30	5	0	2	96	61.5	31.3	5.2	—	2.1	100.0
75～79歳	50	22	1	2	1	76	65.8	28.9	1.3	2.6	1.3	100.0
80～84歳	30	10	0	1	3	44	68.2	22.7	—	2.3	6.8	100.0
85～89歳	12	8	0	0	1	21	57.1	38.1	—	—	4.8	100.0
無回答	1	2	0	1	1	5	20.0	40.0	—	20.0	20.0	100.0
合計	700	365	26	12	9	1,112	62.9	32.8	2.3	1.1	0.8	100.0

▶職業別

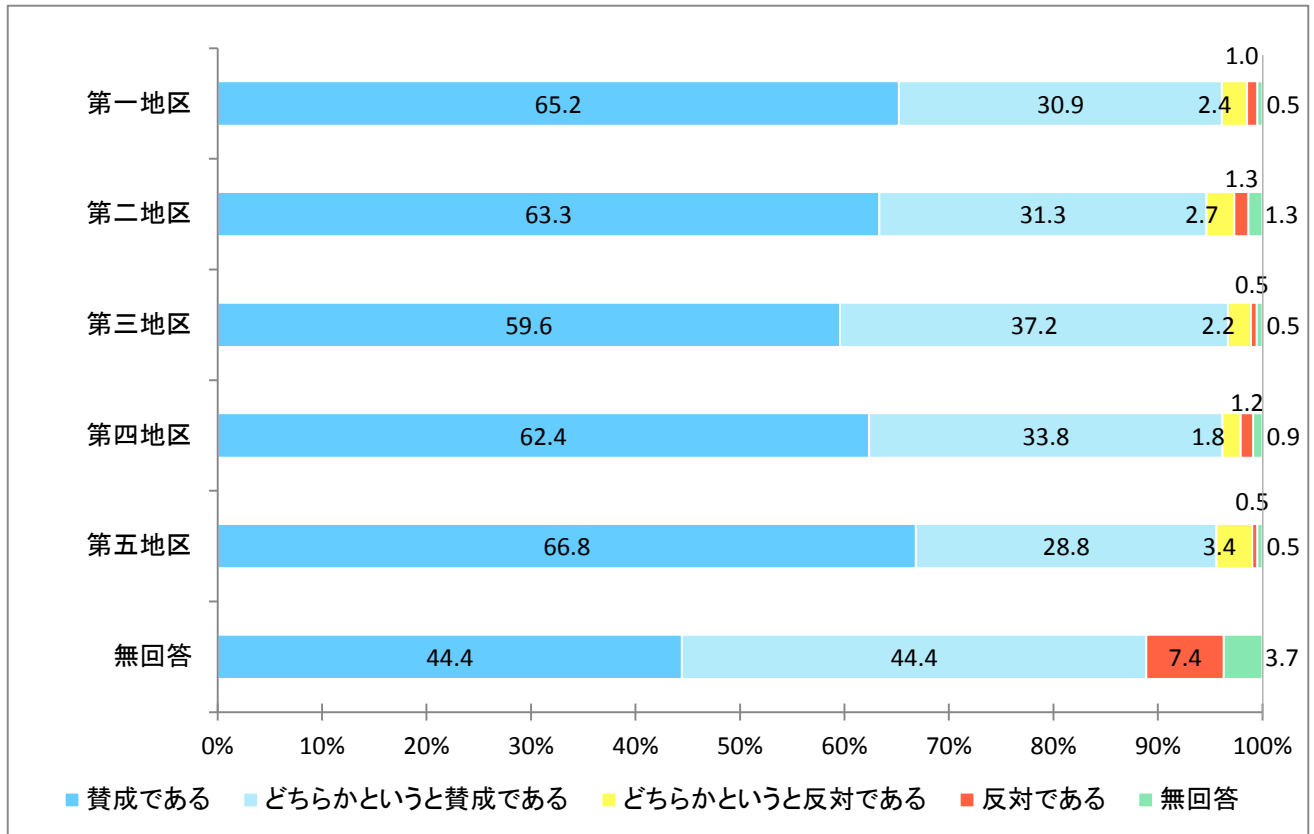
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
自営業・事業主	38	13	1	0	2	54	70.4	24.1	1.9	—	3.7	100.0
会社員	186	101	4	2	0	293	63.5	34.5	1.4	0.7	—	100.0
教員・公務員	33	14	5	1	0	53	62.3	26.4	9.4	1.9	—	100.0
会社・団体の役員	12	9	0	0	0	21	57.1	42.9	—	—	—	100.0
パート・アルバイト	93	59	4	3	0	159	58.5	37.1	2.5	1.9	—	100.0
学生	40	22	0	0	0	62	64.5	35.5	—	—	—	100.0
専業主婦(夫)	132	62	9	0	1	204	64.7	30.4	4.4	—	0.5	100.0
無職	141	70	2	4	4	221	63.8	31.7	0.9	1.8	1.8	100.0
その他	21	11	1	1	0	34	61.8	32.4	2.9	2.9	—	100.0
無回答	4	4	0	1	2	11	36.4	36.4	—	9.1	18.2	100.0
合計	700	365	26	12	9	1,112	62.9	32.8	2.3	1.1	0.8	100.0

▶地区別

(単位：%)

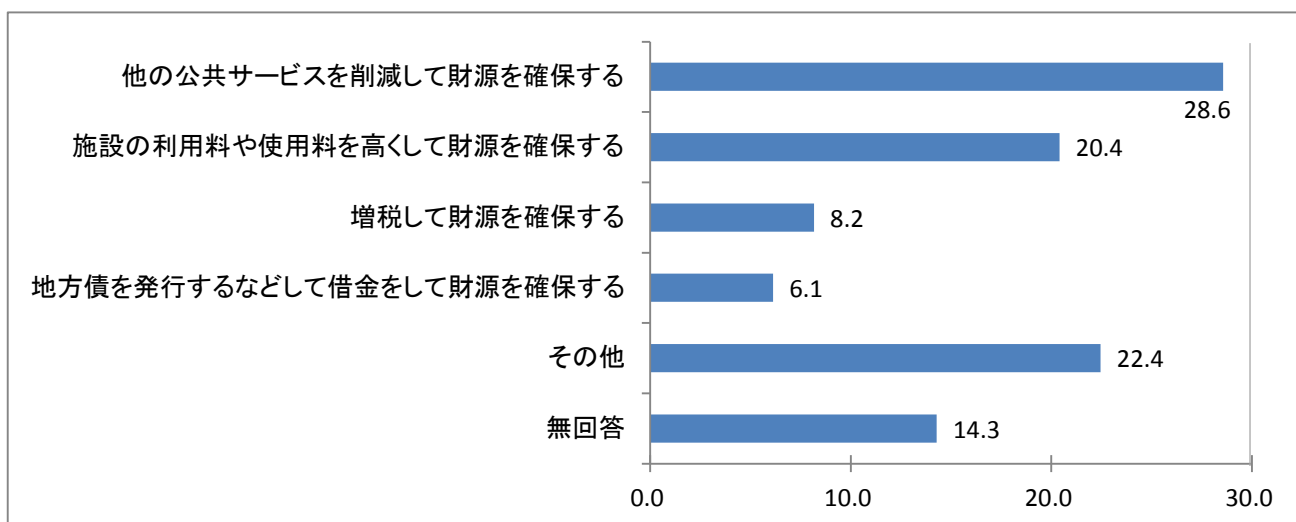


地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
第一地区	135	64	5	2	1	207	65.2	30.9	2.4	1.0	0.5	100.0
第二地区	95	47	4	2	2	150	63.3	31.3	2.7	1.3	1.3	100.0
第三地区	109	68	4	1	1	183	59.6	37.2	2.2	0.5	0.5	100.0
第四地区	212	115	6	4	3	340	62.4	33.8	1.8	1.2	0.9	100.0
第五地区	137	59	7	1	1	205	66.8	28.8	3.4	0.5	0.5	100.0
無回答	12	12	0	2	1	27	44.4	44.4	—	7.4	3.7	100.0
合計	700	365	26	12	9	1,112	62.9	32.8	2.3	1.1	0.8	100.0

問9. 問8で「3. どちらかというとは反対である」または「4. 反対である」と選択された方にお伺いします。限られた財源の中で公共施設を今までどおり維持または増やすために今後どのようにしていくべきとお考えですか？あなたのお考えに近い項目を以下の中からお選びください（複数回答可）

財源を確保するための施策に関しては、多くの回答者が「他の公共サービスを削減して財源を確保する」、「施設の利用料や使用料を高くして財源を確保する」、「その他（後述参考）」の3つを回答しています。「増税して財源を確保する」、「地方債を発行するなどして借金をして財源を確保する」に回答された方は少なくなっています。

（単位：％）



項目	人数(人)	割合(%)
他の公共サービスを削減して財源を確保する	14	28.6
施設の利用料や使用料を高くして財源を確保する	10	20.4
増税して財源を確保する	4	8.2
地方債を発行するなどして借金をして財源を確保する	3	6.1
その他	11	22.4
無回答	7	14.3

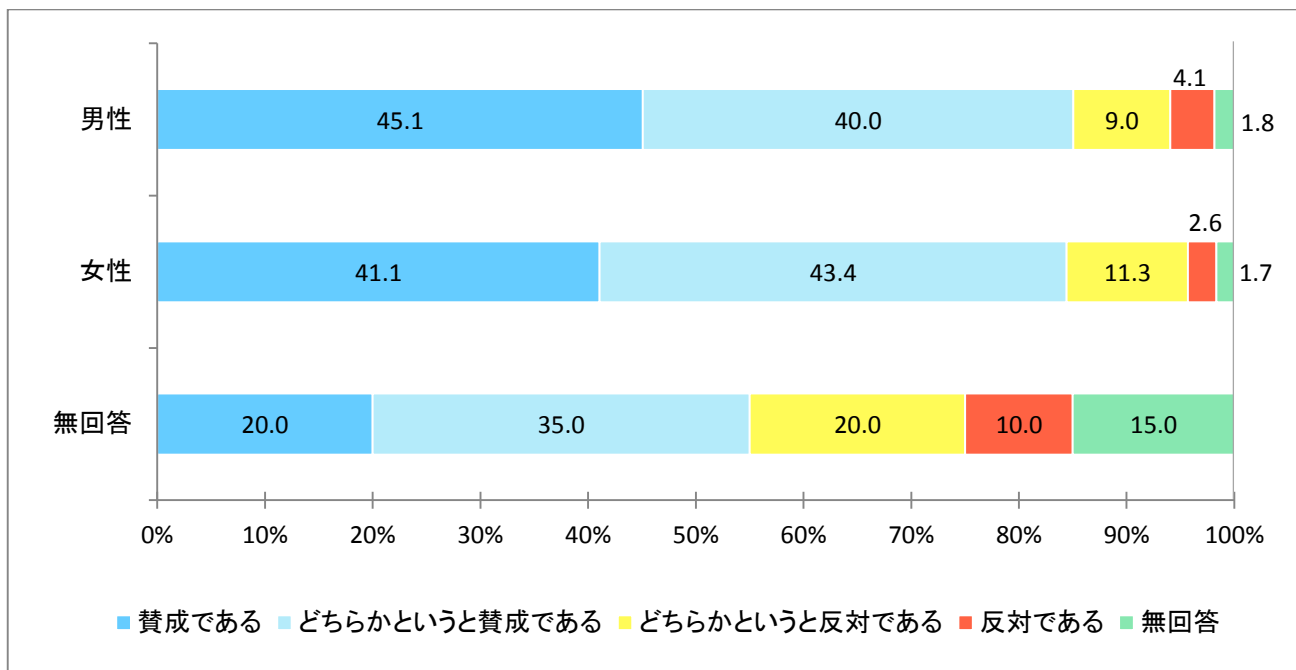
問 10. 公共施設の「複合化」や「多機能化」といった手法で施設を再編していく場合に、みなさんが日常的に利用するような身近にあることが望ましいサービスは地域に残す一方、特別な機会や特別な目的がある時に利用するような施設は、利便性の良い中核的な地域（例：昭島駅周辺など）に集約していくという考え方があります。このような考え方で施設の再編を進めていくことについて、どのようにお考えですか？

(□賛成である □どちらかという賛成である □どちらかという反対である □反対である)

公共施設の「複合化」や「多機能化」といった手法で施設を再編して行く場合に、特別な機会や特別な目的がある時に利用する施設は利便性の良い中核的な地域に集約していくことに関しては、性別では「男性」、「女性」とともに大きな差はなく全体で 85%程の方が「賛成である」、「どちらかという賛成である」と回答されています。年代別では、「75～79 歳」は9 割程の方が「賛成である」、「どちらかという賛成である」と回答している一方、「10 歳代」は「反対である」、「どちらかという反対である」に3 割程の方が回答しています。

▶性別

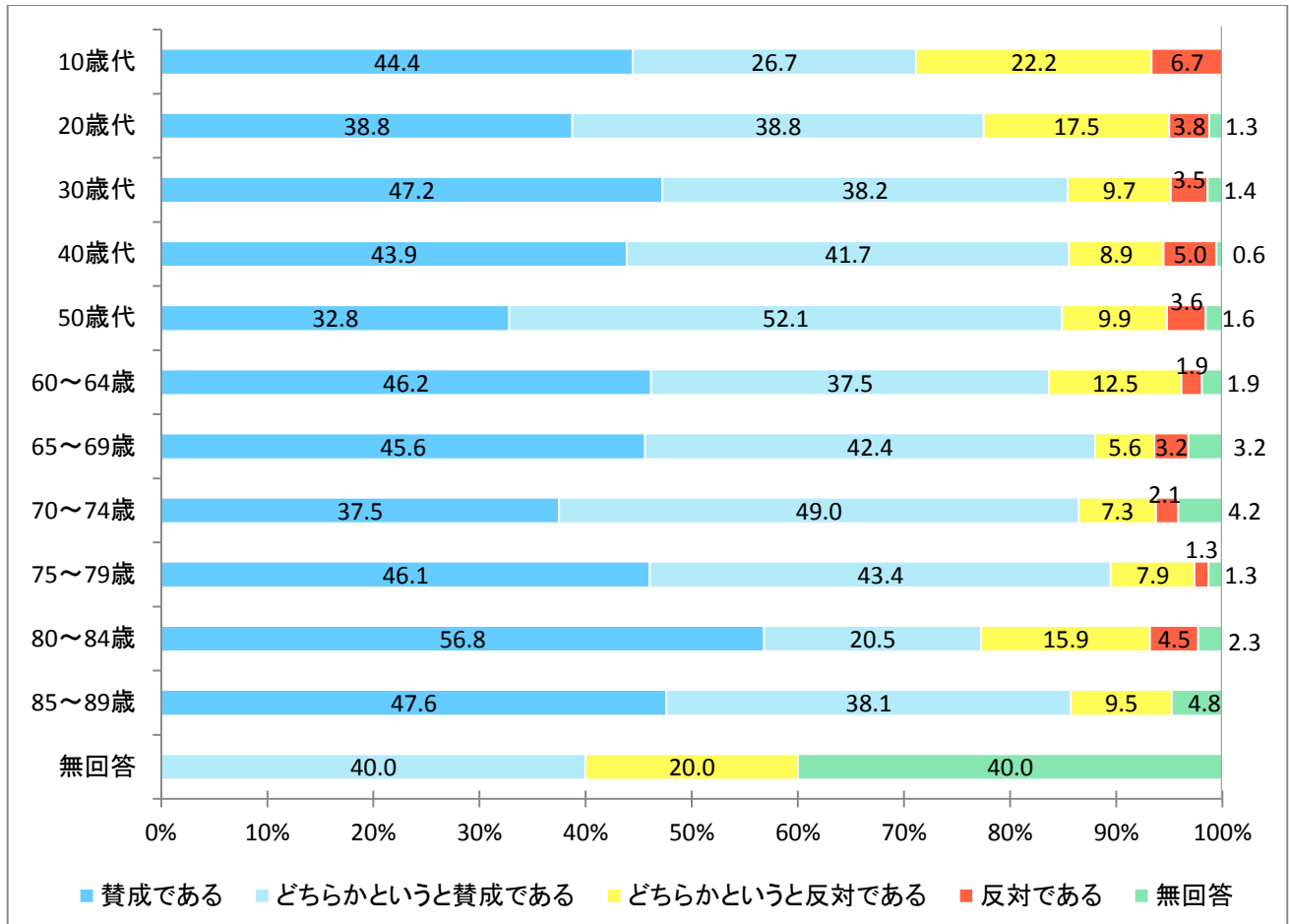
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)					(割合:%)						
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
男性	220	195	44	20	9	488	45.1	40.0	9.0	4.1	1.8	100.0
女性	248	262	68	16	10	604	41.1	43.4	11.3	2.6	1.7	100.0
無回答	4	7	4	2	3	20	20.0	35.0	20.0	10.0	15.0	100.0
合計	472	464	116	38	22	1,112	42.4	41.7	10.4	3.4	2.0	100.0

▶年代別

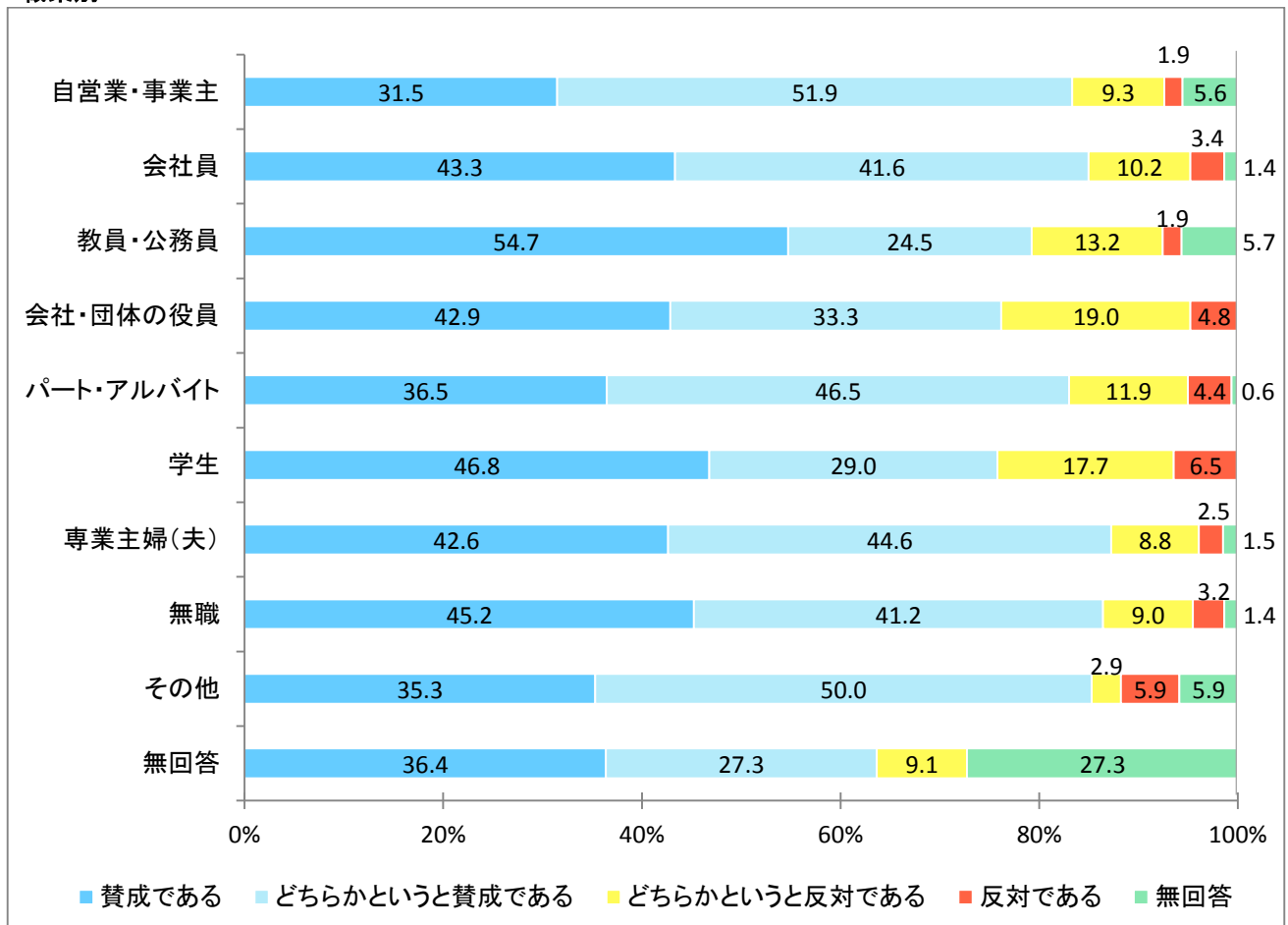
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
10歳代	20	12	10	3	0	45	44.4	26.7	22.2	6.7	—	100.0
20歳代	31	31	14	3	1	80	38.8	38.8	17.5	3.8	1.3	100.0
30歳代	68	55	14	5	2	144	47.2	38.2	9.7	3.5	1.4	100.0
40歳代	79	75	16	9	1	180	43.9	41.7	8.9	5.0	0.6	100.0
50歳代	63	100	19	7	3	192	32.8	52.1	9.9	3.6	1.6	100.0
60～64歳	48	39	13	2	2	104	46.2	37.5	12.5	1.9	1.9	100.0
65～69歳	57	53	7	4	4	125	45.6	42.4	5.6	3.2	3.2	100.0
70～74歳	36	47	7	2	4	96	37.5	49.0	7.3	2.1	4.2	100.0
75～79歳	35	33	6	1	1	76	46.1	43.4	7.9	1.3	1.3	100.0
80～84歳	25	9	7	2	1	44	56.8	20.5	15.9	4.5	2.3	100.0
85～89歳	10	8	2	0	1	21	47.6	38.1	9.5	—	4.8	100.0
無回答	0	2	1	0	2	5	—	40.0	20.0	—	40.0	100.0
合計	472	464	116	38	22	1,112	42.4	41.7	10.4	3.4	2.0	100.0

▶職業別

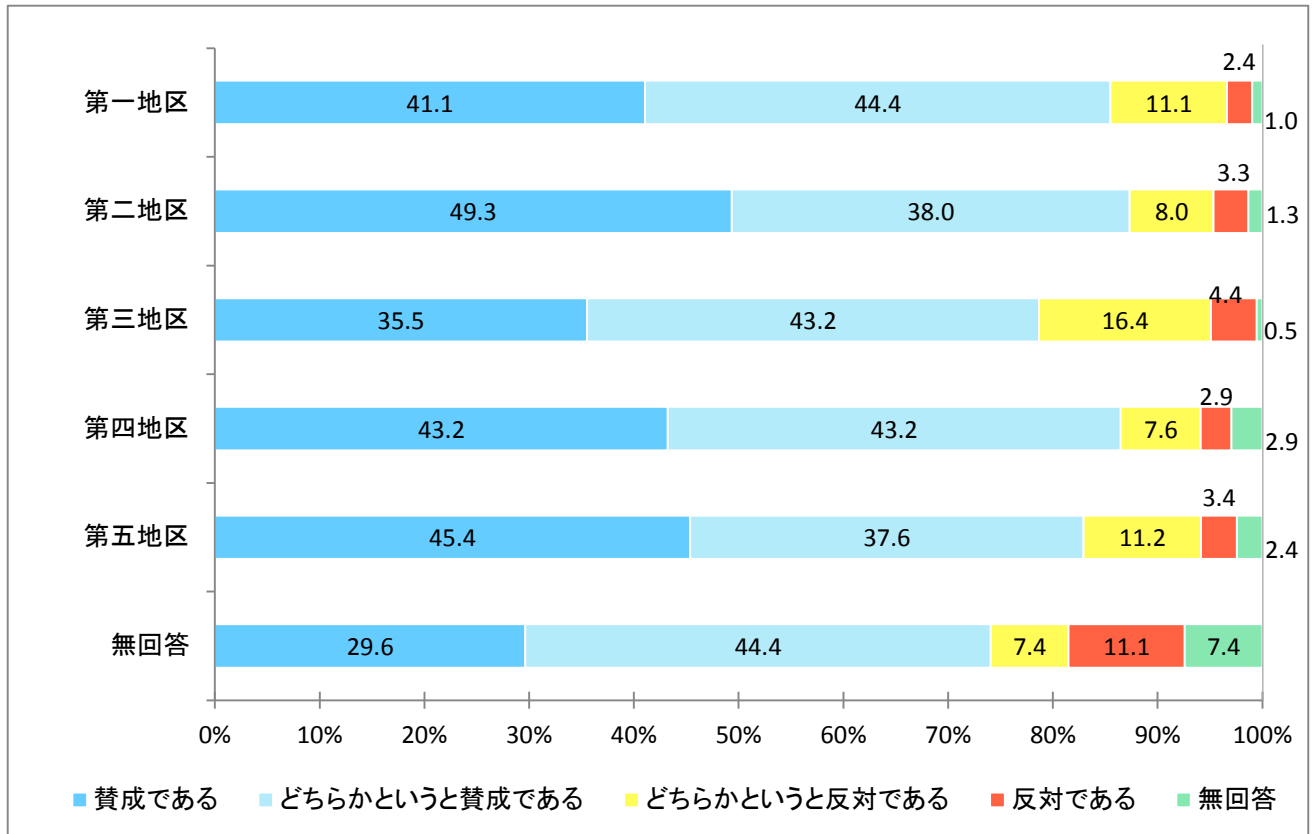
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
自営業・事業主	17	28	5	1	3	54	31.5	51.9	9.3	1.9	5.6	100.0
会社員	127	122	30	10	4	293	43.3	41.6	10.2	3.4	1.4	100.0
教員・公務員	29	13	7	1	3	53	54.7	24.5	13.2	1.9	5.7	100.0
会社・団体の役員	9	7	4	1	0	21	42.9	33.3	19.0	4.8	—	100.0
パート・アルバイト	58	74	19	7	1	159	36.5	46.5	11.9	4.4	0.6	100.0
学生	29	18	11	4	0	62	46.8	29.0	17.7	6.5	—	100.0
専業主婦(夫)	87	91	18	5	3	204	42.6	44.6	8.8	2.5	1.5	100.0
無職	100	91	20	7	3	221	45.2	41.2	9.0	3.2	1.4	100.0
その他	12	17	1	2	2	34	35.3	50.0	2.9	5.9	5.9	100.0
無回答	4	3	1	0	3	11	36.4	27.3	9.1	—	27.3	100.0
合計	472	464	116	38	22	1,112	42.4	41.7	10.4	3.4	2.0	100.0

▶地区別

(単位：%)



地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
第一地区	85	92	23	5	2	207	41.1	44.4	11.1	2.4	1.0	100.0
第二地区	74	57	12	5	2	150	49.3	38.0	8.0	3.3	1.3	100.0
第三地区	65	79	30	8	1	183	35.5	43.2	16.4	4.4	0.5	100.0
第四地区	147	147	26	10	10	340	43.2	43.2	7.6	2.9	2.9	100.0
第五地区	93	77	23	7	5	205	45.4	37.6	11.2	3.4	2.4	100.0
無回答	8	12	2	3	2	27	29.6	44.4	7.4	11.1	7.4	100.0
合計	472	464	116	38	22	1,112	42.4	41.7	10.4	3.4	2.0	100.0

問 11. 施設の建替えや大規模な改修にかかる費用を少なくしていく方法として、日ごろからの施設メンテナンスを心がけることや、施設を長持ちさせるための投資を事前にしっかりと行っていく「長寿命化」という考え方があります。この「長寿命化」という方法を活用して今ある施設をできるだけ長く使っていくという考え方について、どのようにお考えですか。あなたの考えに最も近い項目を以下の中から一つお選びください。

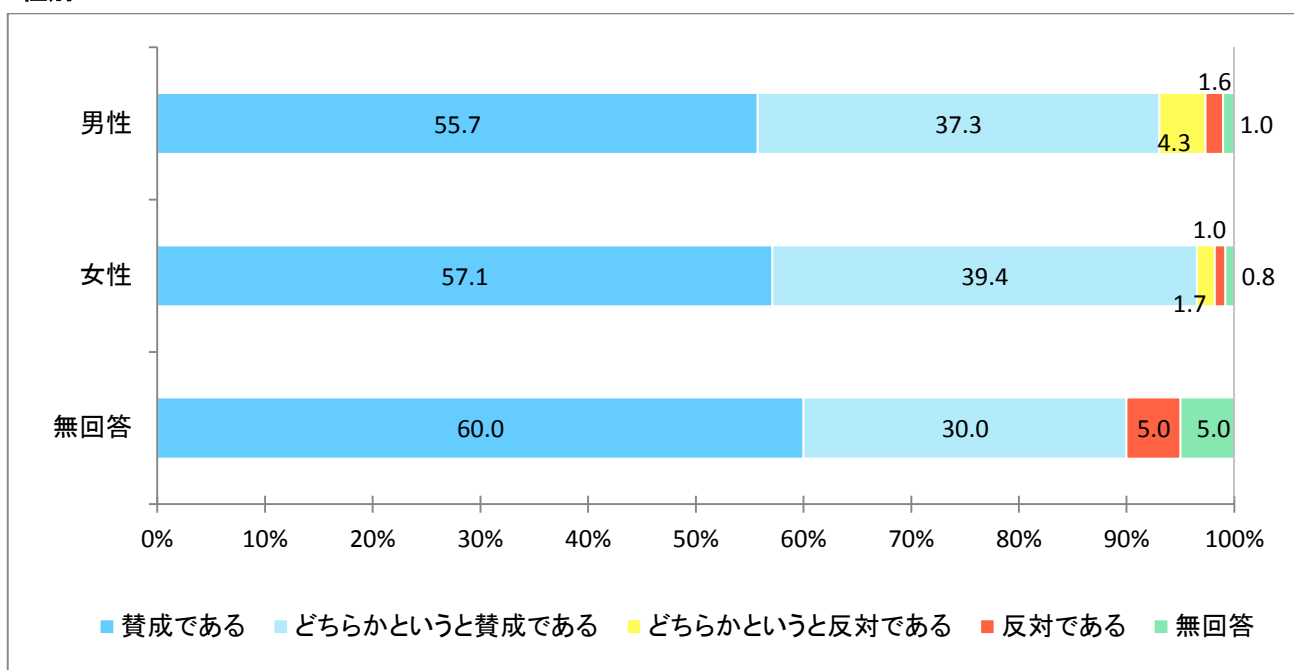
(□賛成である □どちらかという賛成である □どちらかという反対である □反対である)

「長寿命化」という方法を活用して今ある施設をできるだけ長く使っていくという考え方に関しては、性別では「男性」、「女性」ともに大きな差はなく全体で95%程の方が「賛成である」、「どちらかという賛成である」と回答しています。

年代別、職業別、地区別では「賛成である」、「どちらかという賛成である」と回答された方の割合が高くなっており、回答に大きな差はありません。

▶性別

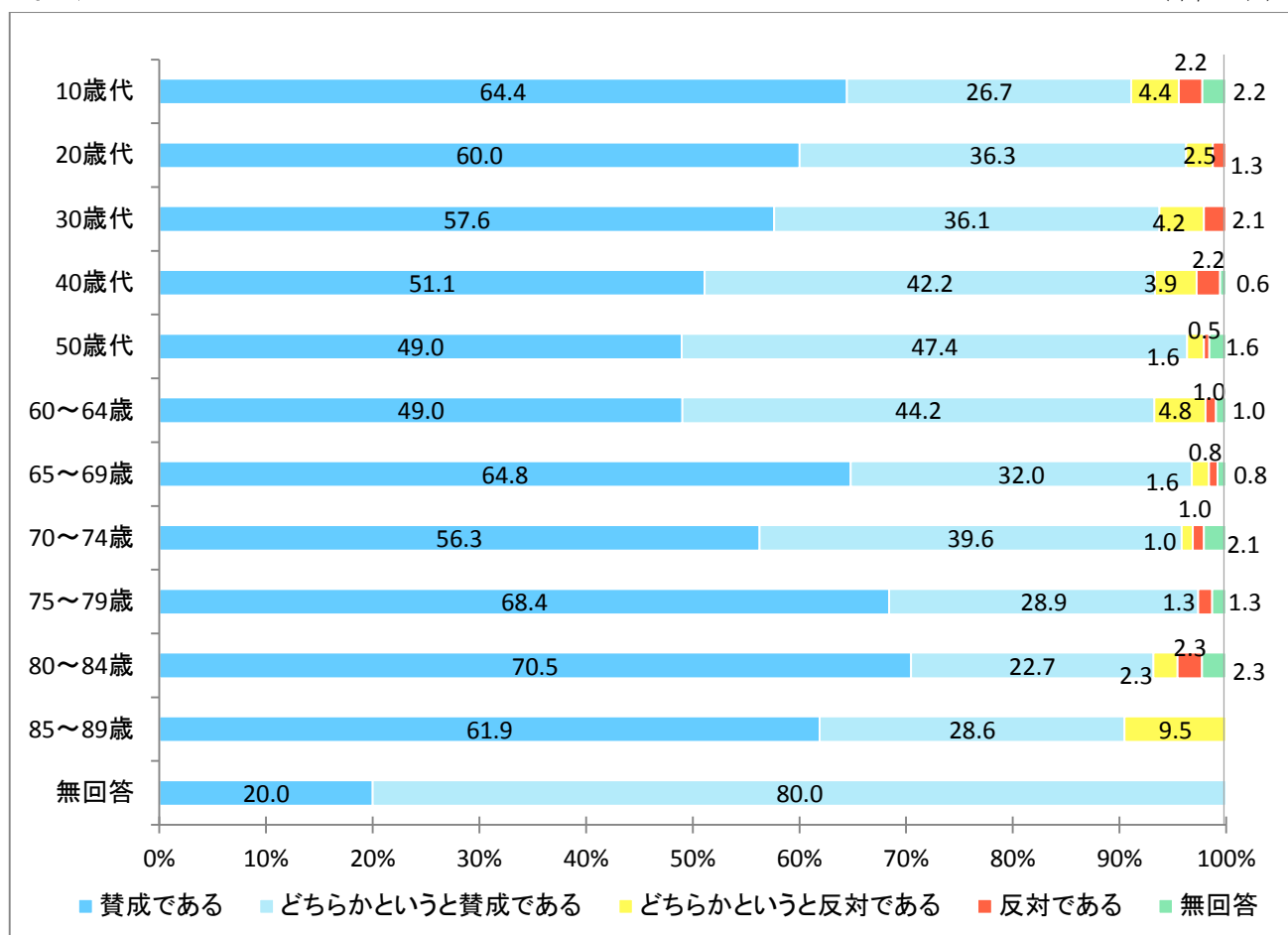
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)					(割合:%)						
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
男性	272	182	21	8	5	488	55.7	37.3	4.3	1.6	1.0	100.0
女性	345	238	10	6	5	604	57.1	39.4	1.7	1.0	0.8	100.0
無回答	12	6	0	1	1	20	60.0	30.0	—	5.0	5.0	100.0
合計	629	426	31	15	11	1,112	56.6	38.3	2.8	1.3	1.0	100.0

▶年代別

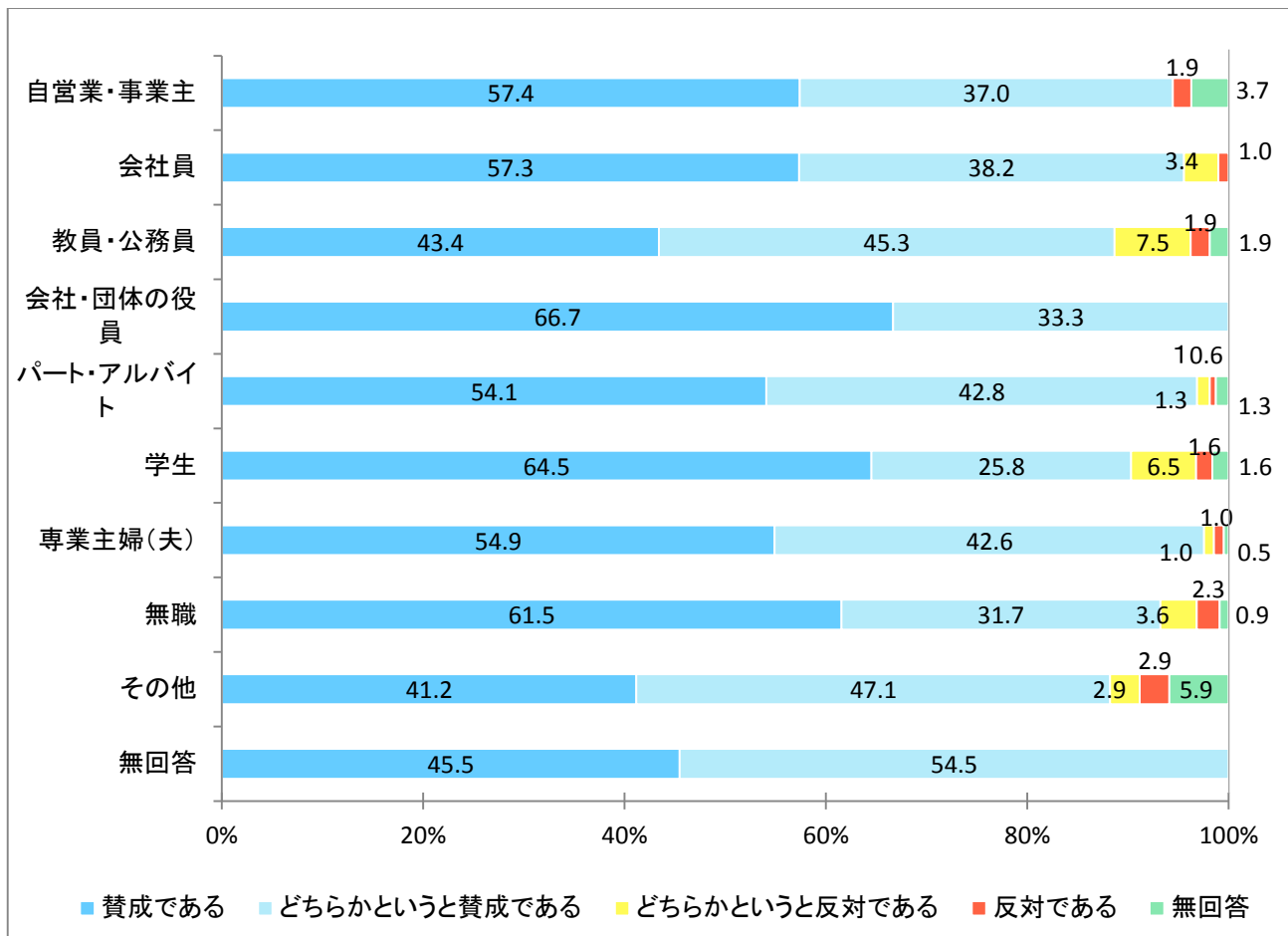
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
10歳代	29	12	2	1	1	45	64.4	26.7	4.4	2.2	2.2	100.0
20歳代	48	29	2	1	0	80	60.0	36.3	2.5	1.3	—	100.0
30歳代	83	52	6	3	0	144	57.6	36.1	4.2	2.1	—	100.0
40歳代	92	76	7	4	1	180	51.1	42.2	3.9	2.2	0.6	100.0
50歳代	94	91	3	1	3	192	49.0	47.4	1.6	0.5	1.6	100.0
60～64歳	51	46	5	1	1	104	49.0	44.2	4.8	1.0	1.0	100.0
65～69歳	81	40	2	1	1	125	64.8	32.0	1.6	0.8	0.8	100.0
70～74歳	54	38	1	1	2	96	56.3	39.6	1.0	1.0	2.1	100.0
75～79歳	52	22	0	1	1	76	68.4	28.9	—	1.3	1.3	100.0
80～84歳	31	10	1	1	1	44	70.5	22.7	2.3	2.3	2.3	100.0
85～89歳	13	6	2	0	0	21	61.9	28.6	9.5	—	—	100.0
無回答	1	4	0	0	0	5	20.0	80.0	—	—	—	100.0
合計	629	426	31	15	11	1,112	56.6	38.3	2.8	1.3	1.0	100.0

職業別

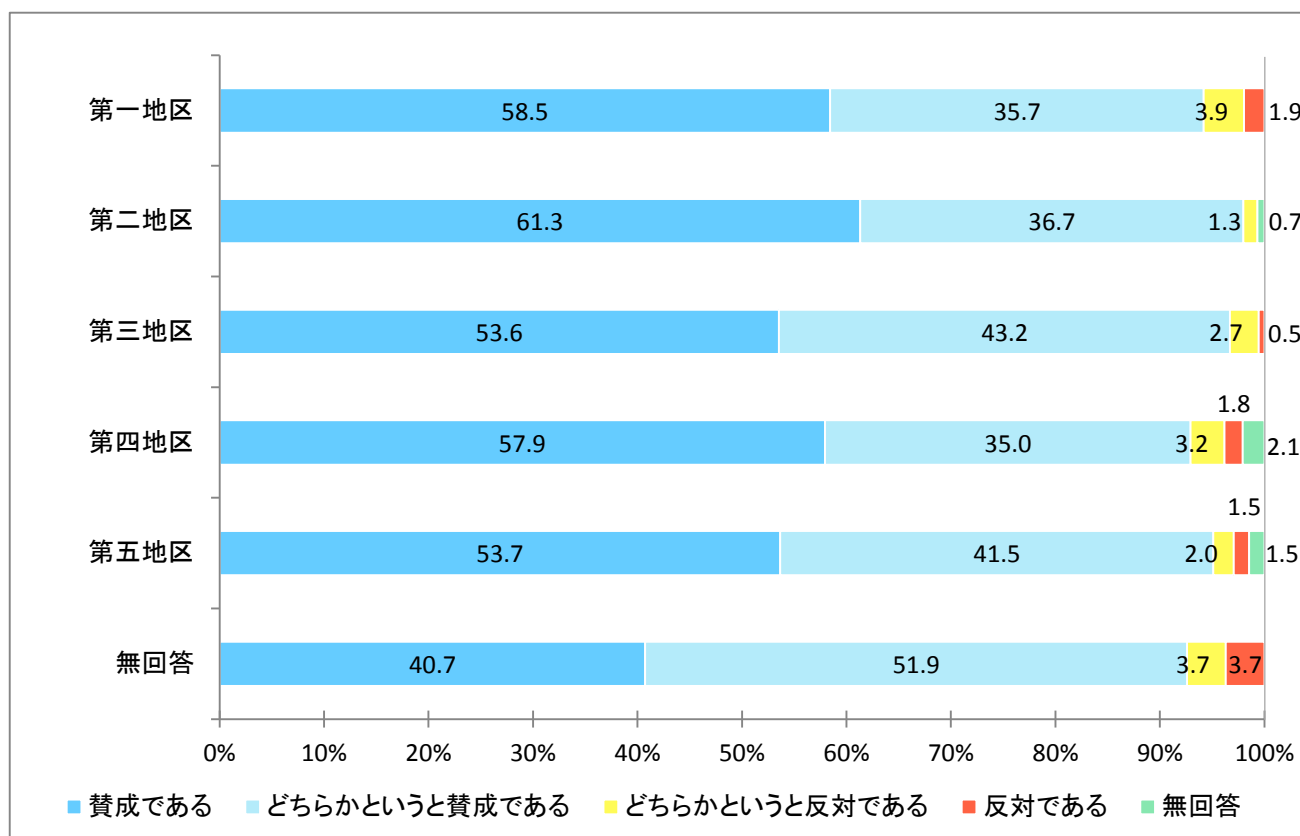
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
自営業・事業主	31	20	0	1	2	54	57.4	37.0	—	1.9	3.7	100.0
会社員	168	112	10	3	0	293	57.3	38.2	3.4	1.0	—	100.0
教員・公務員	23	24	4	1	1	53	43.4	45.3	7.5	1.9	1.9	100.0
会社・団体の役員	14	7	0	0	0	21	66.7	33.3	—	—	—	100.0
パート・アルバイト	86	68	2	1	2	159	54.1	42.8	1.3	0.6	1.3	100.0
学生	40	16	4	1	1	62	64.5	25.8	6.5	1.6	1.6	100.0
専業主婦(夫)	112	87	2	2	1	204	54.9	42.6	1.0	1.0	0.5	100.0
無職	136	70	8	5	2	221	61.5	31.7	3.6	2.3	0.9	100.0
その他	14	16	1	1	2	34	41.2	47.1	2.9	2.9	5.9	100.0
無回答	5	6	0	0	0	11	45.5	54.5	—	—	—	100.0
合計	629	426	31	15	11	1,112	56.6	38.3	2.8	1.3	1.0	100.0

▶地区別

(単位：%)

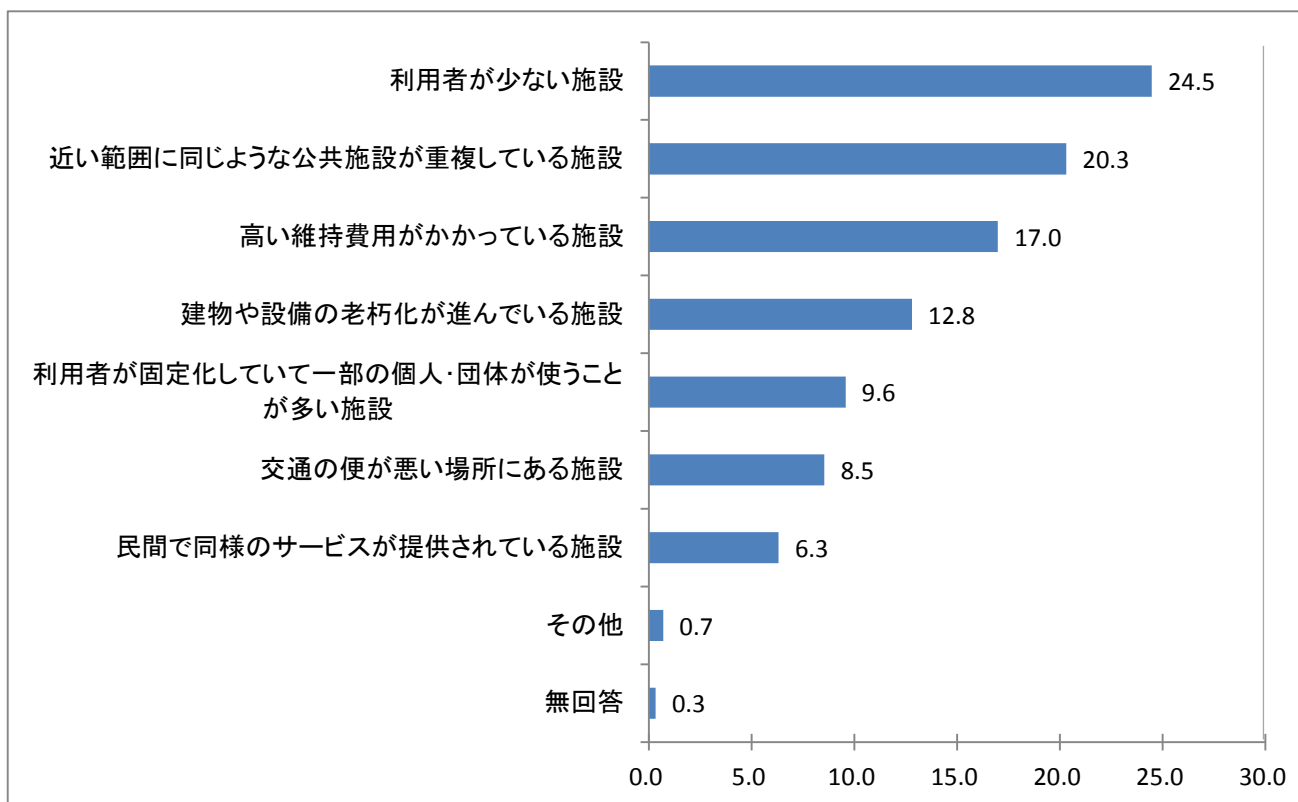


地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計	賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという反対である	反対である	無回答	合計
第一地区	121	74	8	4	0	207	58.5	35.7	3.9	1.9	—	100.0
第二地区	92	55	2	0	1	150	61.3	36.7	1.3	—	0.7	100.0
第三地区	98	79	5	1	0	183	53.6	43.2	2.7	0.5	—	100.0
第四地区	197	119	11	6	7	340	57.9	35.0	3.2	1.8	2.1	100.0
第五地区	110	85	4	3	3	205	53.7	41.5	2.0	1.5	1.5	100.0
無回答	11	14	1	1	0	27	40.7	51.9	3.7	3.7	—	100.0
合計	629	426	31	15	11	1,112	56.6	38.3	2.8	1.3	1.0	100.0

問 12. 公共施設の再編を行い施設の数減らしていかなければならなくなった場合、どのような施設から重点的に見直していくべきとお考えですか？以下の中から最大3つまで数字をお選びください。

公共施設の再編を行い施設の数減らしていく場合、どのような施設から重点的に見直していくべきとの質問に関しては、「利用者が少ない施設」、「近い範囲に同じような公共施設が重複している施設」の順に回答された方が多くなっています。

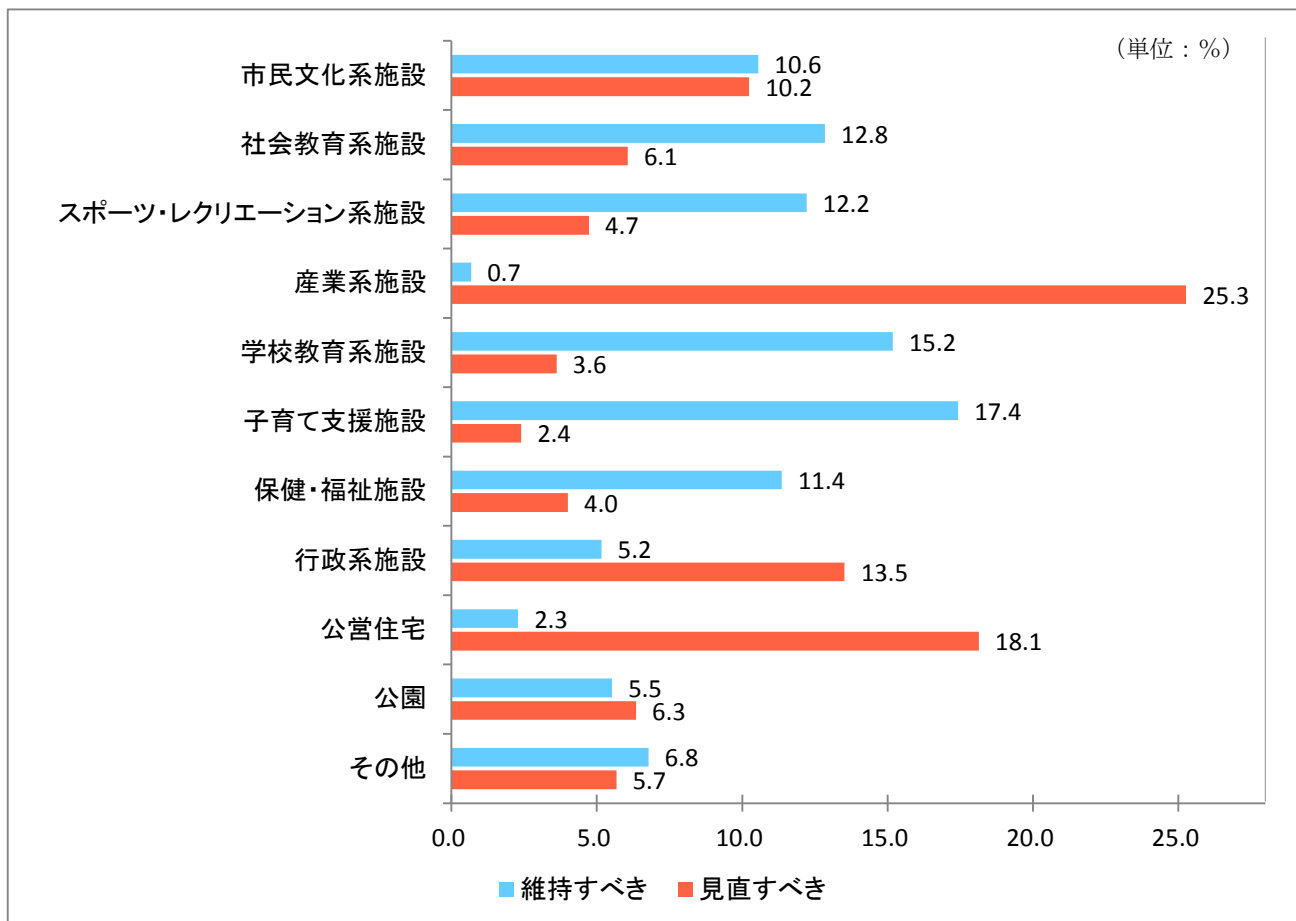
(単位：%)



項目	(人数:人)	(割合:%)
利用者が少ない施設	736	24.5
近い範囲に同じような公共施設が重複している施設	611	20.3
高い維持費用がかかっている施設	511	17.0
建物や設備の老朽化が進んでいる施設	385	12.8
利用者が固定化していて一部の個人・団体が使うことが多い施設	288	9.6
交通の便が悪い場所にある施設	257	8.5
民間で同様のサービスが提供されている施設	190	6.3
その他	21	0.7
無回答	10	0.3

問 13. 市が将来にわたり優先的に維持すべきと考える施設、及び見直すべき施設を、以下の中からそれぞれ最大3つまで数字をお選びください。

市が将来にわたり優先的に“維持すべき”と考える施設に関しては、「子育て支援施設」、「学校教育系施設」と回答した方が多くなっています。“見直すべき”と考える施設に関しては、「産業系施設」、「公営住宅」と回答した方が多くなっています。

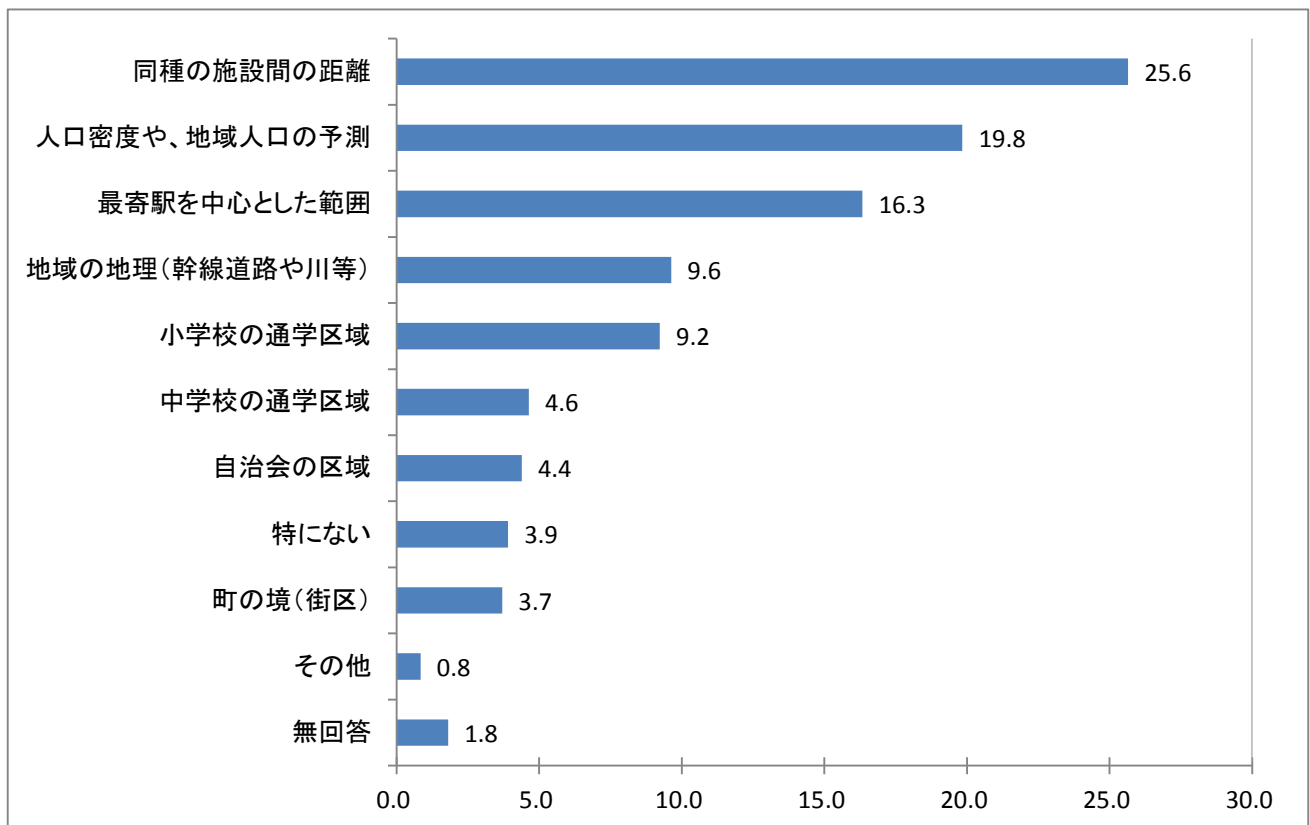


項目/回答	(人数:人)		(割合:%)	
	維持すべき	見直すべき	維持すべき	見直すべき
市民文化系施設	235	184	10.6	10.2
社会教育系施設	286	109	12.8	6.1
スポーツ・レクリエーション系施設	272	85	12.2	4.7
産業系施設	15	454	0.7	25.3
学校教育系施設	338	65	15.2	3.6
子育て支援施設	388	43	17.4	2.4
保健・福祉施設	253	72	11.4	4.0
行政系施設	115	243	5.2	13.5
公営住宅	51	326	2.3	18.1
公園	123	114	5.5	6.3
その他	151	102	6.8	5.7

問 14. 地域の公共施設を再配置する際の配置の基準や範囲について、あなたが優先した方が良いと思う項目を以下の中から最大3つまで数字をお選びください。

地域の公共施設を再配置する際の配置の基準や範囲について、優先した方が良いと思う項目に関しては、「同種の施設間の距離」、「人口密度や、地域人口の予測」へ回答された方が多くなっています。一方、「中学校の通学区域」、「自治会の区域」、「町の境（街区）」へ回答された方は少なくなっています。

(単位：%)

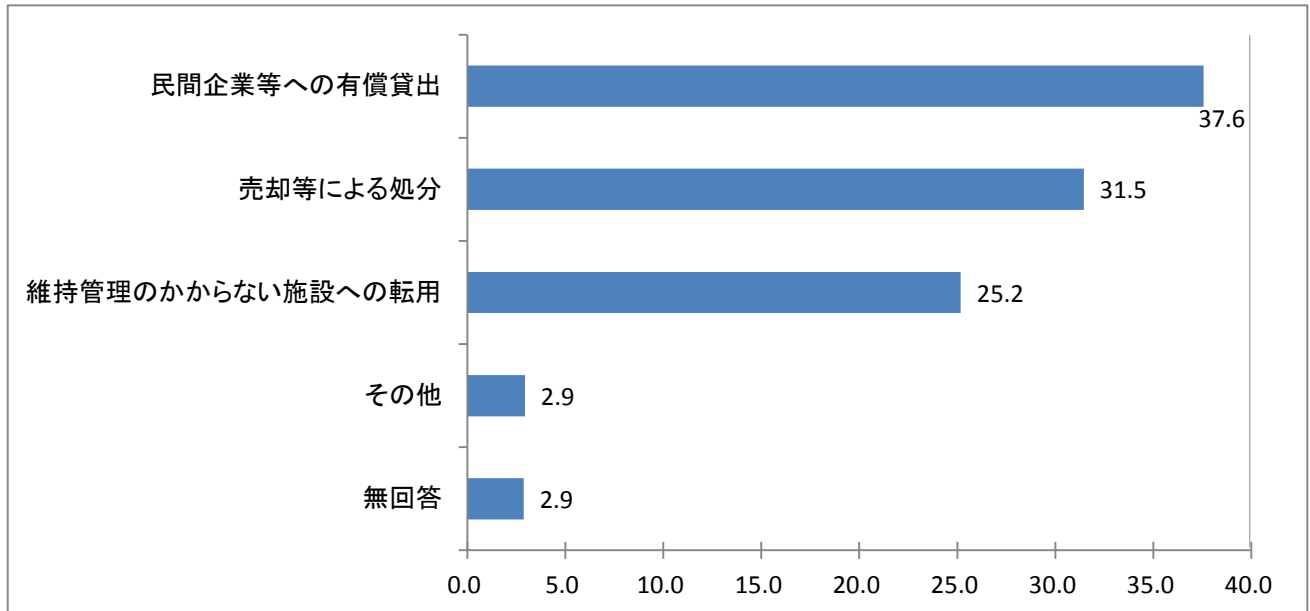


項目	(人数:人)	(割合:%)
同種の施設間の距離	636	25.6
人口密度や、地域人口の予測	492	19.8
最寄駅を中心とした範囲	405	16.3
地域の地理(幹線道路や川等)	239	9.6
小学校の通学区域	229	9.2
中学校の通学区域	115	4.6
自治会の区域	109	4.4
特にない	97	3.9
町の境(街区)	92	3.7
その他	21	0.8
無回答	45	1.8

問 15. 再配置後に使用しなくなる施設の有効利用について、あなたの考えに最も近い項目を以下の中から最大3つまでお選びください。

再配置後に使用しなくなる施設の有効利用についての考え方に関しては、「民間企業等へ有償貸出」、「売却等による処分」、「維持管理のかからない施設への転用」の順に回答された方が多くなっています。

(単位：%)



項目	(人数:人)	(割合:%)
民間企業等への有償貸出	652	37.6
売却等による処分	546	31.5
維持管理のかからない施設への転用	437	25.2
その他	51	2.9
無回答	50	2.9

問 16. 市内の公共施設の年間利用状況は次のうち、どれですか？

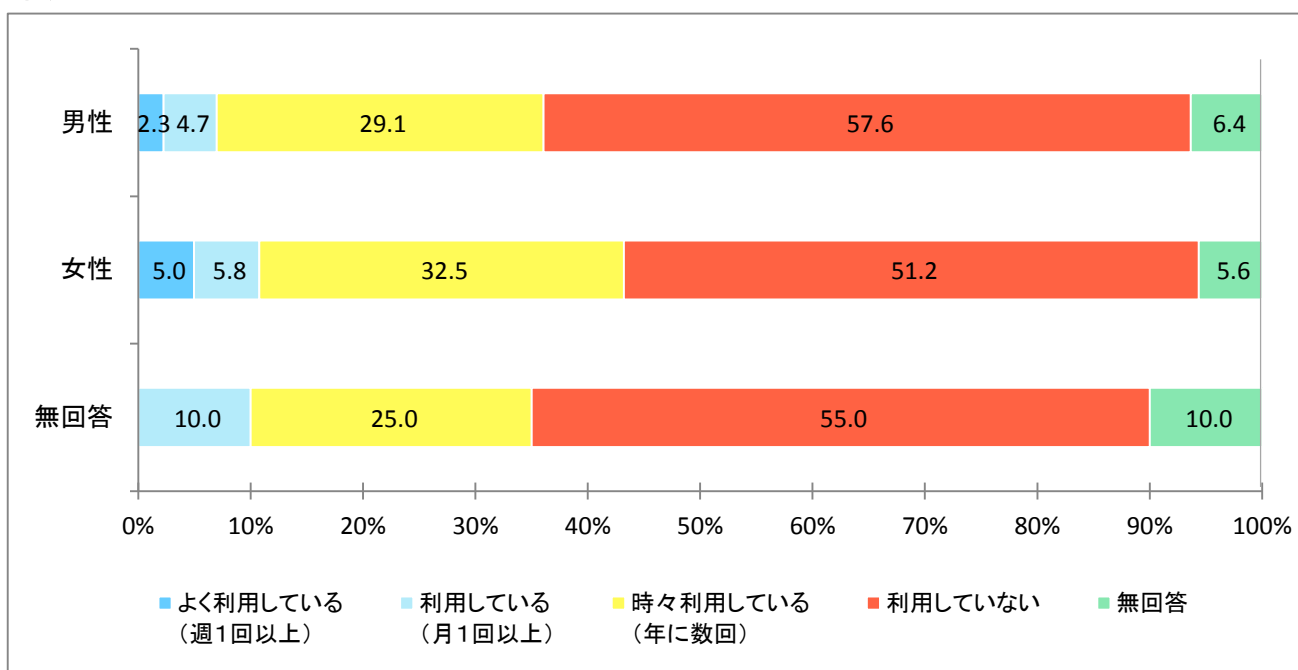
（□よく利用している（週1回以上） □利用している（月1回以上） □時々利用している（年に数回） □利用していない）

(A) 市民文化系施設（市民交流センター、松原町コミュニティセンター、市民会館・公民館等）

市民文化系施設に関しては、性別では「男性」、「女性」とも月1回以上の頻度で利用している方の割合は1割程となっており、利用していない方の割合は5割を超えています。年代別では「20歳代」で利用していない方の割合が7割程となっています。職業別では「自営業・事業主」、「会社員」及び「教員・公務員」で、利用していない方の割合が他の職業の方に比べ高くなっています。地区別では利用していると回答された割合は「第二地区」の方が最も高くなっています。

▶性別

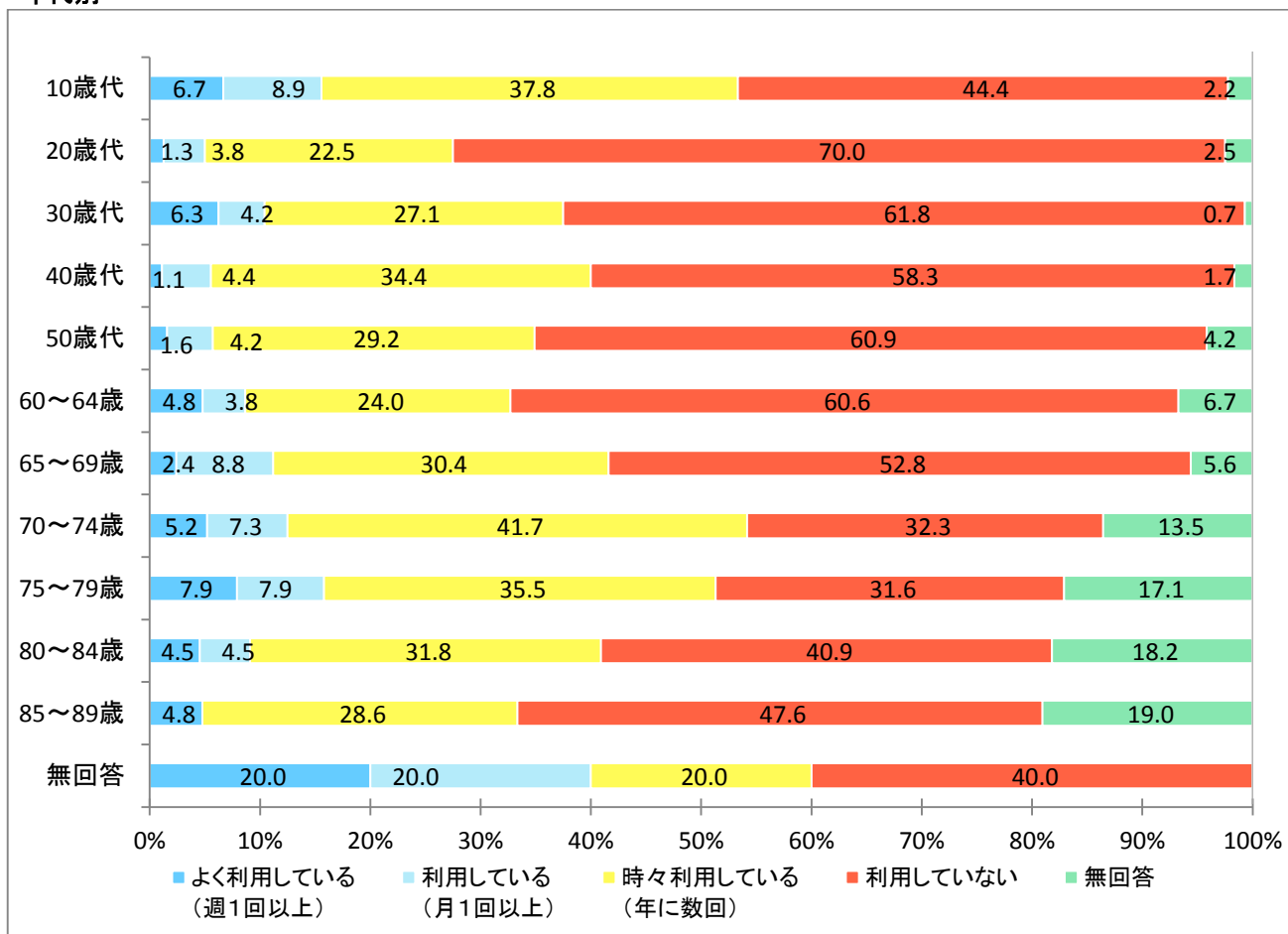
（単位：％）



性別/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
男性	11	23	142	281	31	488	2.3	4.7	29.1	57.6	6.4	100.0
女性	30	35	196	309	34	604	5.0	5.8	32.5	51.2	5.6	100.0
無回答	0	2	5	11	2	20	—	10.0	25.0	55.0	10.0	100.0
合計	41	60	343	601	67	1,112	3.7	5.4	30.8	54.0	6.0	100.0

▶年代別

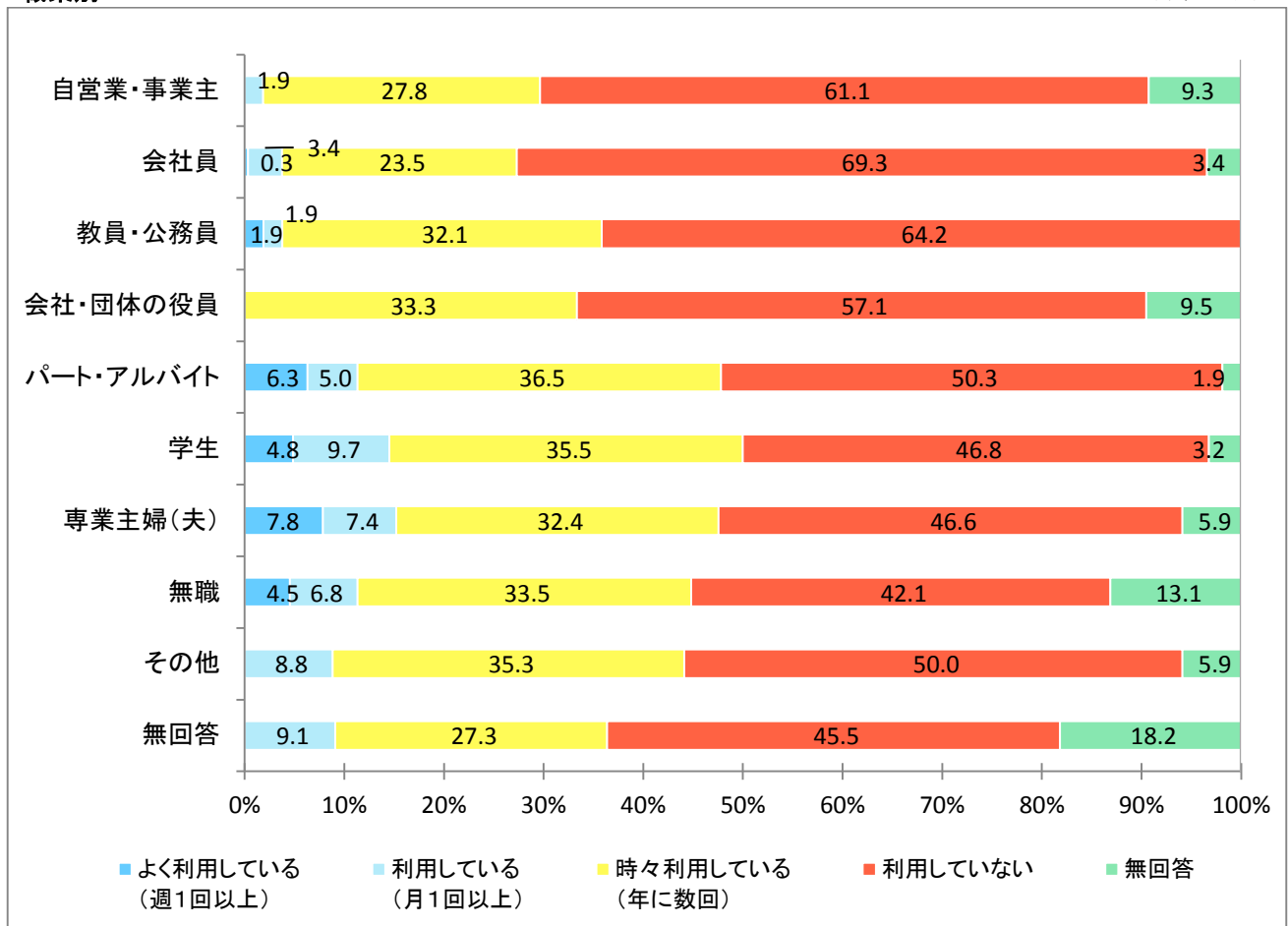
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
10歳代	3	4	17	20	1	45	6.7	8.9	37.8	44.4	2.2	100.0
20歳代	1	3	18	56	2	80	1.3	3.8	22.5	70.0	2.5	100.0
30歳代	9	6	39	89	1	144	6.3	4.2	27.1	61.8	0.7	100.0
40歳代	2	8	62	105	3	180	1.1	4.4	34.4	58.3	1.7	100.0
50歳代	3	8	56	117	8	192	1.6	4.2	29.2	60.9	4.2	100.0
60～64歳	5	4	25	63	7	104	4.8	3.8	24.0	60.6	6.7	100.0
65～69歳	3	11	38	66	7	125	2.4	8.8	30.4	52.8	5.6	100.0
70～74歳	5	7	40	31	13	96	5.2	7.3	41.7	32.3	13.5	100.0
75～79歳	6	6	27	24	13	76	7.9	7.9	35.5	31.6	17.1	100.0
80～84歳	2	2	14	18	8	44	4.5	4.5	31.8	40.9	18.2	100.0
85～89歳	1	0	6	10	4	21	4.8	—	28.6	47.6	19.0	100.0
無回答	1	1	1	2	0	5	20.0	20.0	20.0	40.0	—	100.0
合計	41	60	343	601	67	1,112	3.7	5.4	30.8	54.0	6.0	100.0

▶職業別

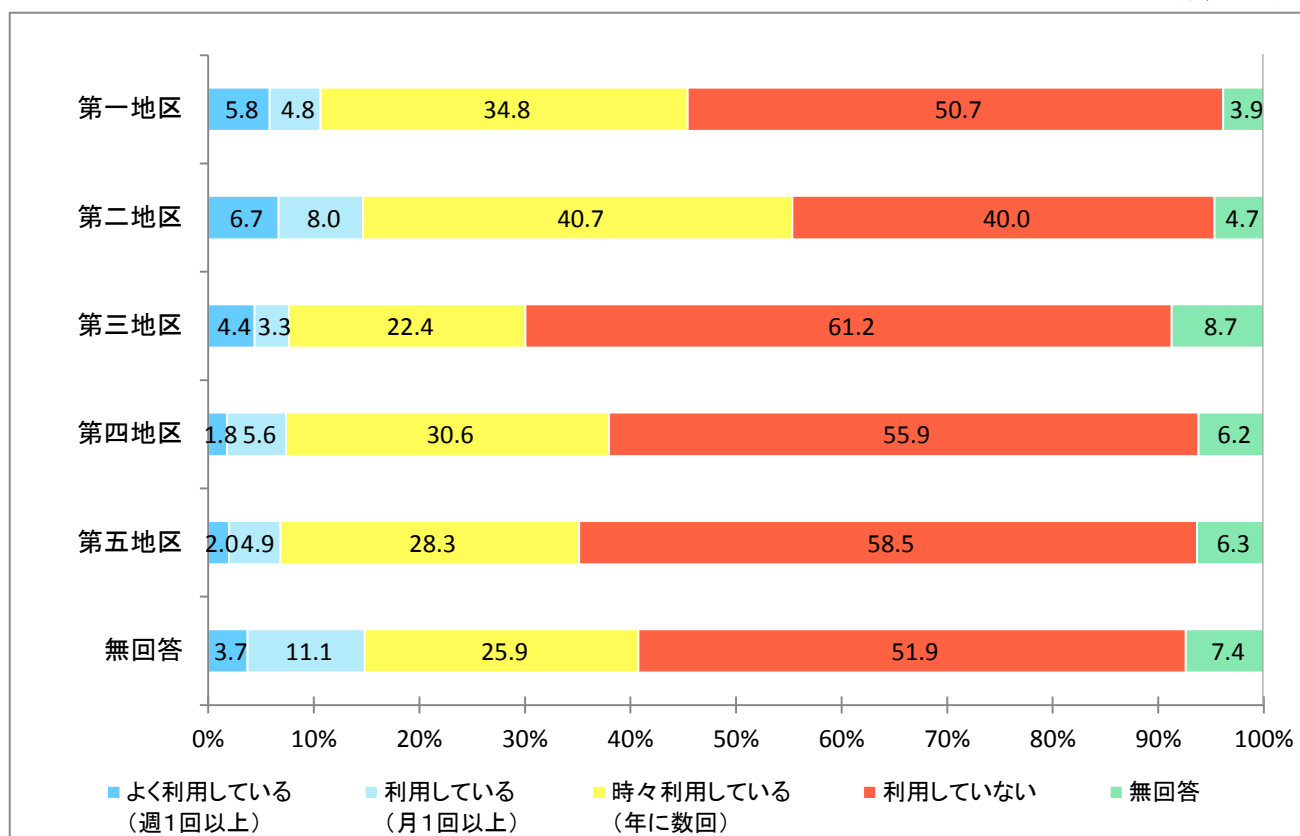
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
自営業・事業主	0	1	15	33	5	54	—	1.9	27.8	61.1	9.3	100.0
会社員	1	10	69	203	10	293	0.3	3.4	23.5	69.3	3.4	100.0
教員・公務員	1	1	17	34	0	53	1.9	1.9	32.1	64.2	—	100.0
会社・団体の役員	0	0	7	12	2	21	—	—	33.3	57.1	9.5	100.0
パート・アルバイト	10	8	58	80	3	159	6.3	5.0	36.5	50.3	1.9	100.0
学生	3	6	22	29	2	62	4.8	9.7	35.5	46.8	3.2	100.0
専業主婦(夫)	16	15	66	95	12	204	7.8	7.4	32.4	46.6	5.9	100.0
無職	10	15	74	93	29	221	4.5	6.8	33.5	42.1	13.1	100.0
その他	0	3	12	17	2	34	—	8.8	35.3	50.0	5.9	100.0
無回答	0	1	3	5	2	11	—	9.1	27.3	45.5	18.2	100.0
合計	41	60	343	601	67	1,112	3.7	5.4	30.8	54.0	6.0	100.0

▶地区別

(単位：%)



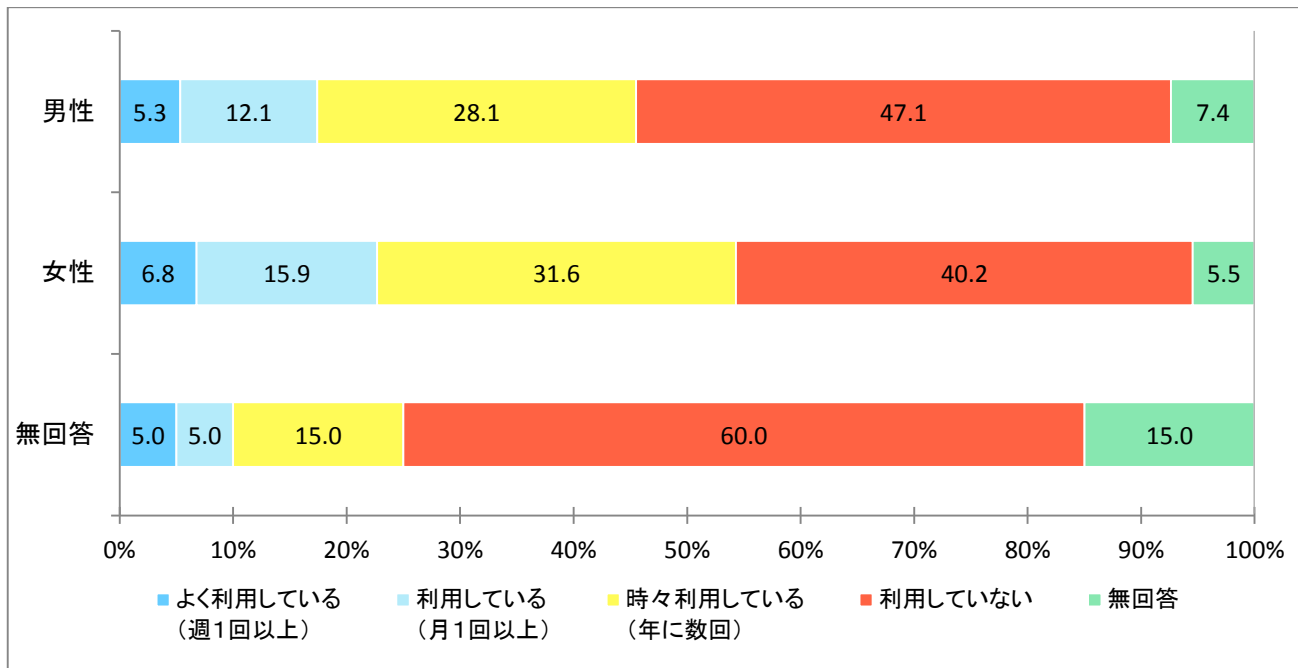
地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
第一地区	12	10	72	105	8	207	5.8	4.8	34.8	50.7	3.9	100.0
第二地区	10	12	61	60	7	150	6.7	8.0	40.7	40.0	4.7	100.0
第三地区	8	6	41	112	16	183	4.4	3.3	22.4	61.2	8.7	100.0
第四地区	6	19	104	190	21	340	1.8	5.6	30.6	55.9	6.2	100.0
第五地区	4	10	58	120	13	205	2.0	4.9	28.3	58.5	6.3	100.0
無回答	1	3	7	14	2	27	3.7	11.1	25.9	51.9	7.4	100.0
合計	41	60	343	601	67	1,112	3.7	5.4	30.8	54.0	6.0	100.0

(B) 社会教育系施設（市立会館、図書館等）

社会教育系施設に関しては、月1回以上の頻度で利用している方の割合は全体で2割となっており、利用していない方の割合は4割程となっています。年代別では「20歳代」の方で5割、「85～89歳」で6割の方が利用していないと回答されています。職業別では「自営業・事業主」、「会社員」で、利用していない方の割合が5割を超えています。地区別では、利用していないと回答された方の割合は「第五地区」で最も高くなっています。

▶性別

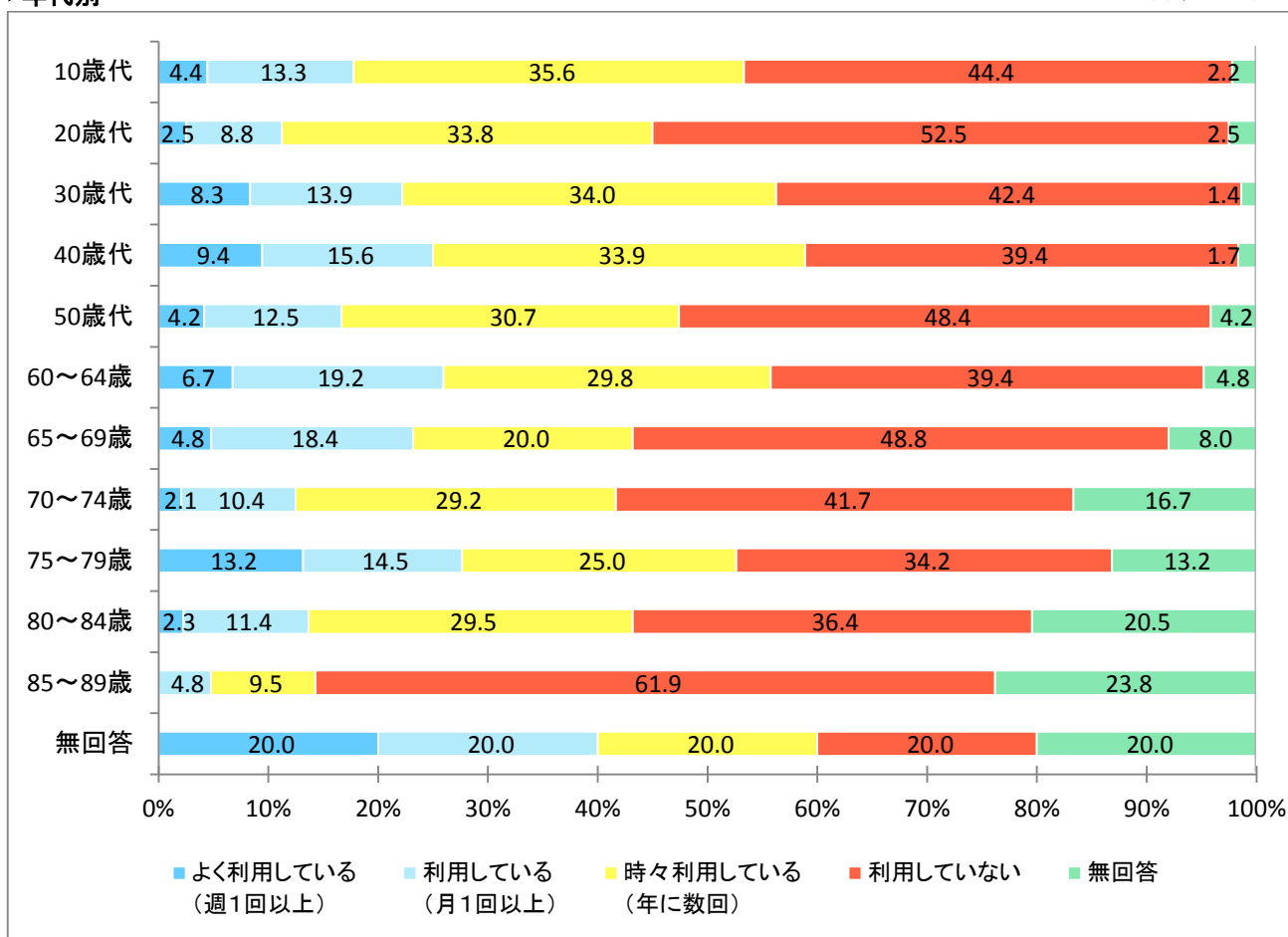
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
男性	26	59	137	230	36	488	5.3	12.1	28.1	47.1	7.4	100.0
女性	41	96	191	243	33	604	6.8	15.9	31.6	40.2	5.5	100.0
無回答	1	1	3	12	3	20	5.0	5.0	15.0	60.0	15.0	100.0
合計	68	156	331	485	72	1,112	6.1	14.0	29.8	43.6	6.5	100.0

▶年代別

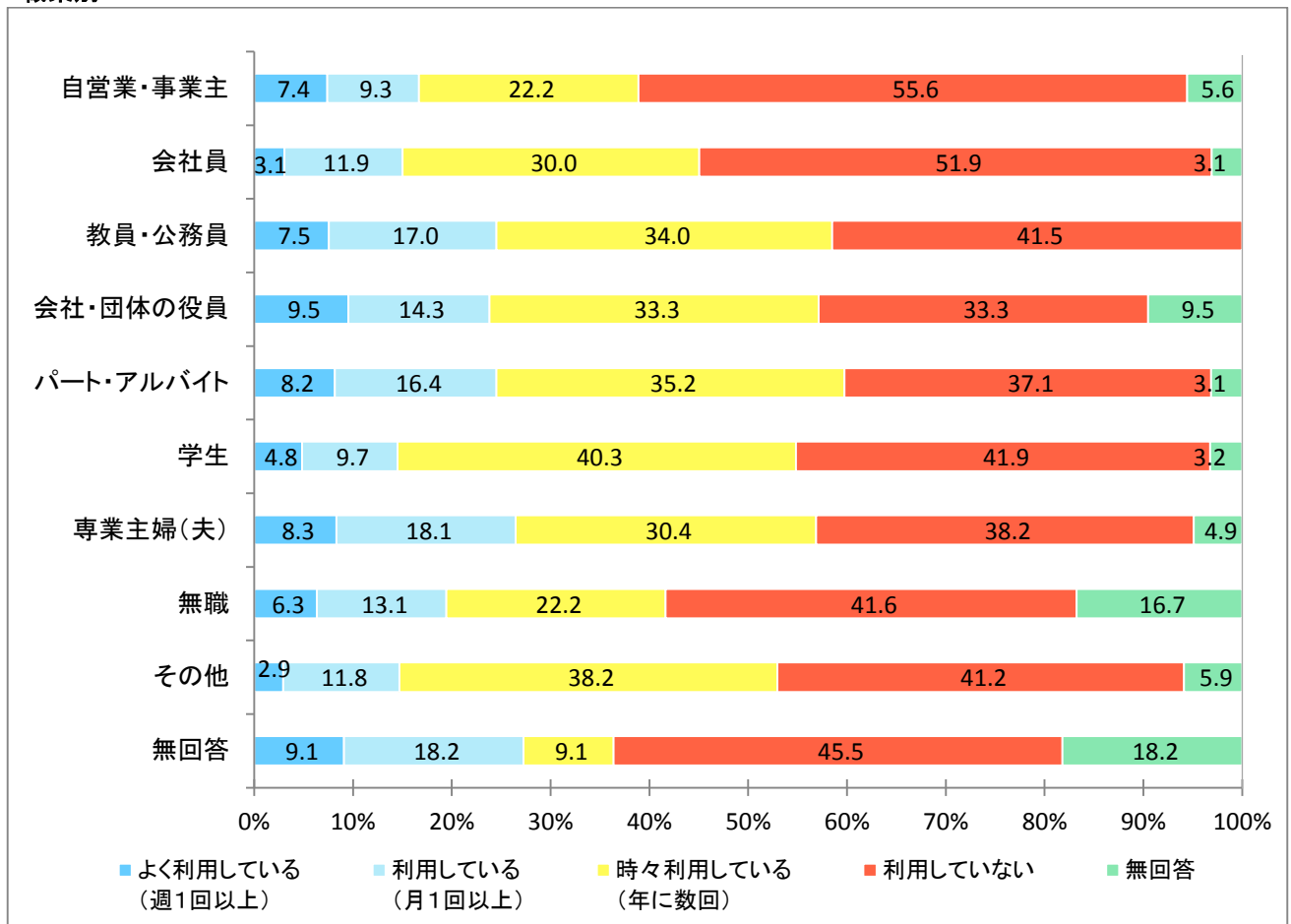
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
10歳代	2	6	16	20	1	45	4.4	13.3	35.6	44.4	2.2	100.0
20歳代	2	7	27	42	2	80	2.5	8.8	33.8	52.5	2.5	100.0
30歳代	12	20	49	61	2	144	8.3	13.9	34.0	42.4	1.4	100.0
40歳代	17	28	61	71	3	180	9.4	15.6	33.9	39.4	1.7	100.0
50歳代	8	24	59	93	8	192	4.2	12.5	30.7	48.4	4.2	100.0
60~64歳	7	20	31	41	5	104	6.7	19.2	29.8	39.4	4.8	100.0
65~69歳	6	23	25	61	10	125	4.8	18.4	20.0	48.8	8.0	100.0
70~74歳	2	10	28	40	16	96	2.1	10.4	29.2	41.7	16.7	100.0
75~79歳	10	11	19	26	10	76	13.2	14.5	25.0	34.2	13.2	100.0
80~84歳	1	5	13	16	9	44	2.3	11.4	29.5	36.4	20.5	100.0
85~89歳	0	1	2	13	5	21	—	4.8	9.5	61.9	23.8	100.0
無回答	1	1	1	1	1	5	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	100.0
合計	68	156	331	485	72	1,112	6.1	14.0	29.8	43.6	6.5	100.0

▶職業別

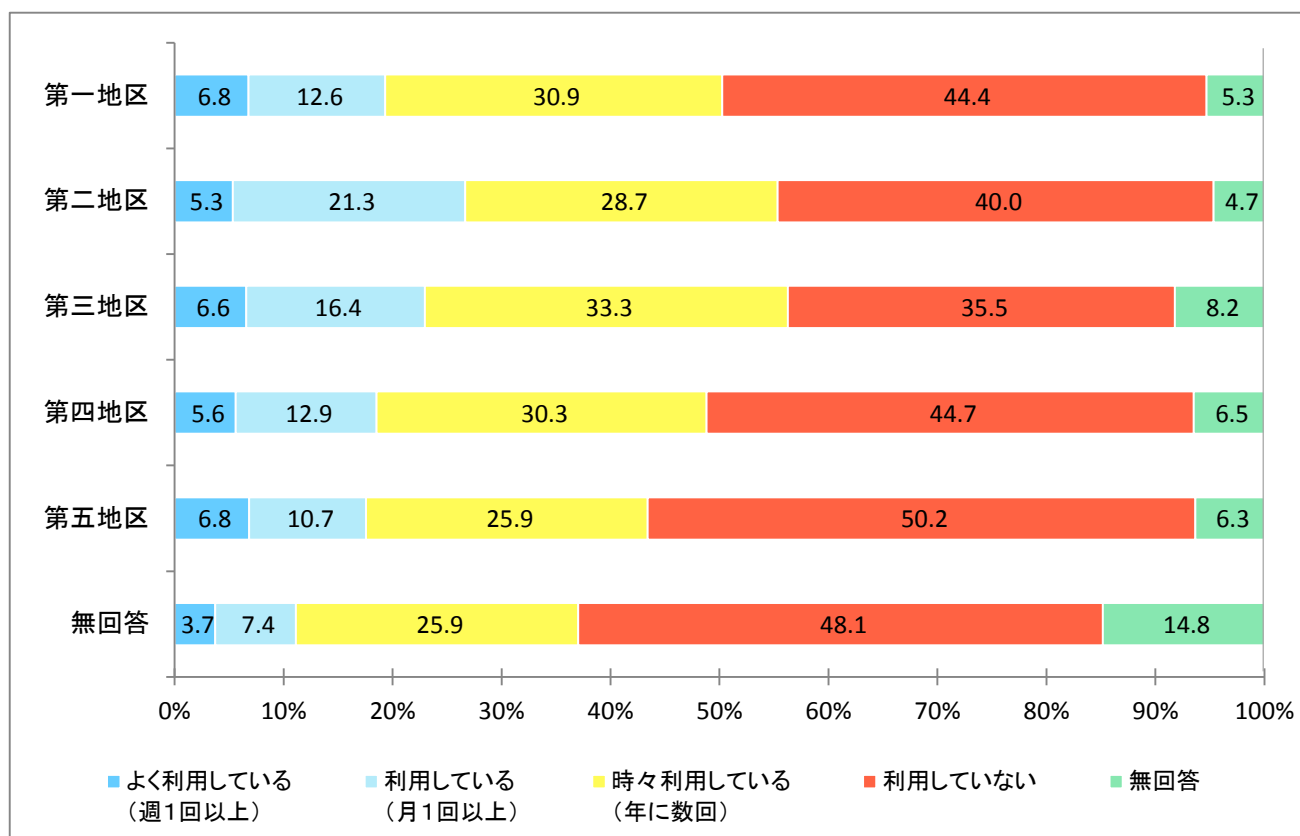
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
自営業・事業主	4	5	12	30	3	54	7.4	9.3	22.2	55.6	5.6	100.0
会社員	9	35	88	152	9	293	3.1	11.9	30.0	51.9	3.1	100.0
教員・公務員	4	9	18	22	0	53	7.5	17.0	34.0	41.5	—	100.0
会社・団体の役員	2	3	7	7	2	21	9.5	14.3	33.3	33.3	9.5	100.0
パート・アルバイト	13	26	56	59	5	159	8.2	16.4	35.2	37.1	3.1	100.0
学生	3	6	25	26	2	62	4.8	9.7	40.3	41.9	3.2	100.0
専業主婦(夫)	17	37	62	78	10	204	8.3	18.1	30.4	38.2	4.9	100.0
無職	14	29	49	92	37	221	6.3	13.1	22.2	41.6	16.7	100.0
その他	1	4	13	14	2	34	2.9	11.8	38.2	41.2	5.9	100.0
無回答	1	2	1	5	2	11	9.1	18.2	9.1	45.5	18.2	100.0
合計	68	156	331	485	72	1,112	6.1	14.0	29.8	43.6	6.5	100.0

▶地区別

(単位：%)



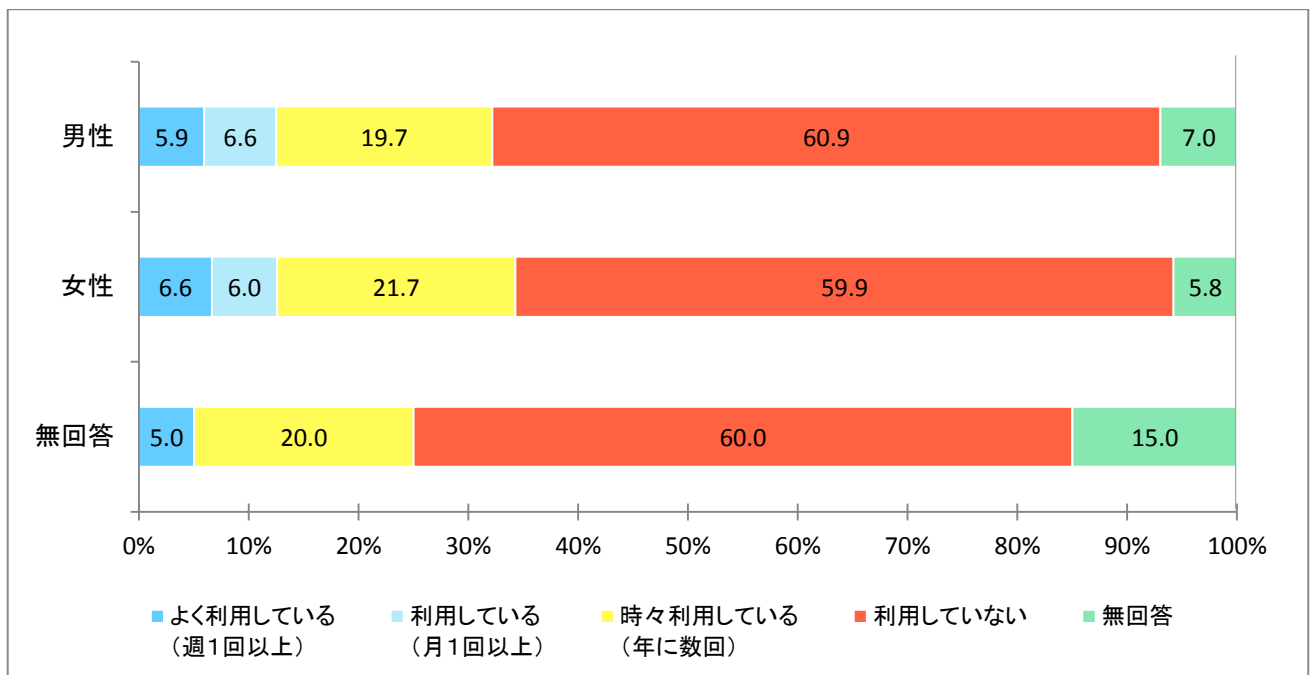
地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
第一地区	14	26	64	92	11	207	6.8	12.6	30.9	44.4	5.3	100.0
第二地区	8	32	43	60	7	150	5.3	21.3	28.7	40.0	4.7	100.0
第三地区	12	30	61	65	15	183	6.6	16.4	33.3	35.5	8.2	100.0
第四地区	19	44	103	152	22	340	5.6	12.9	30.3	44.7	6.5	100.0
第五地区	14	22	53	103	13	205	6.8	10.7	25.9	50.2	6.3	100.0
無回答	1	2	7	13	4	27	3.7	7.4	25.9	48.1	14.8	100.0
合計	68	156	331	485	72	1,112	6.1	14.0	29.8	43.6	6.5	100.0

(C) スポーツ・レクリエーション系施設（体育館、スポーツセンター、野球場、プール、武道場等）

スポーツ・レクリエーション系施設に関して、月1回以上の頻度で利用している方の割合は全体で1割程となっています。年代別では「10歳代」の方で利用していると回答された方が他の年代の方よりも多くなっており、年代が高くなるに伴い利用している方の割合が低くなっています。職業別では「学生」の方は年に数回以上利用している方の割合が5割を超えていますが、その他の職業の方では5割以上の方が利用していないと回答されています。地区別では、利用していない方の割合は「第五地区」が他の地区の方よりも高くなっています。

▶性別

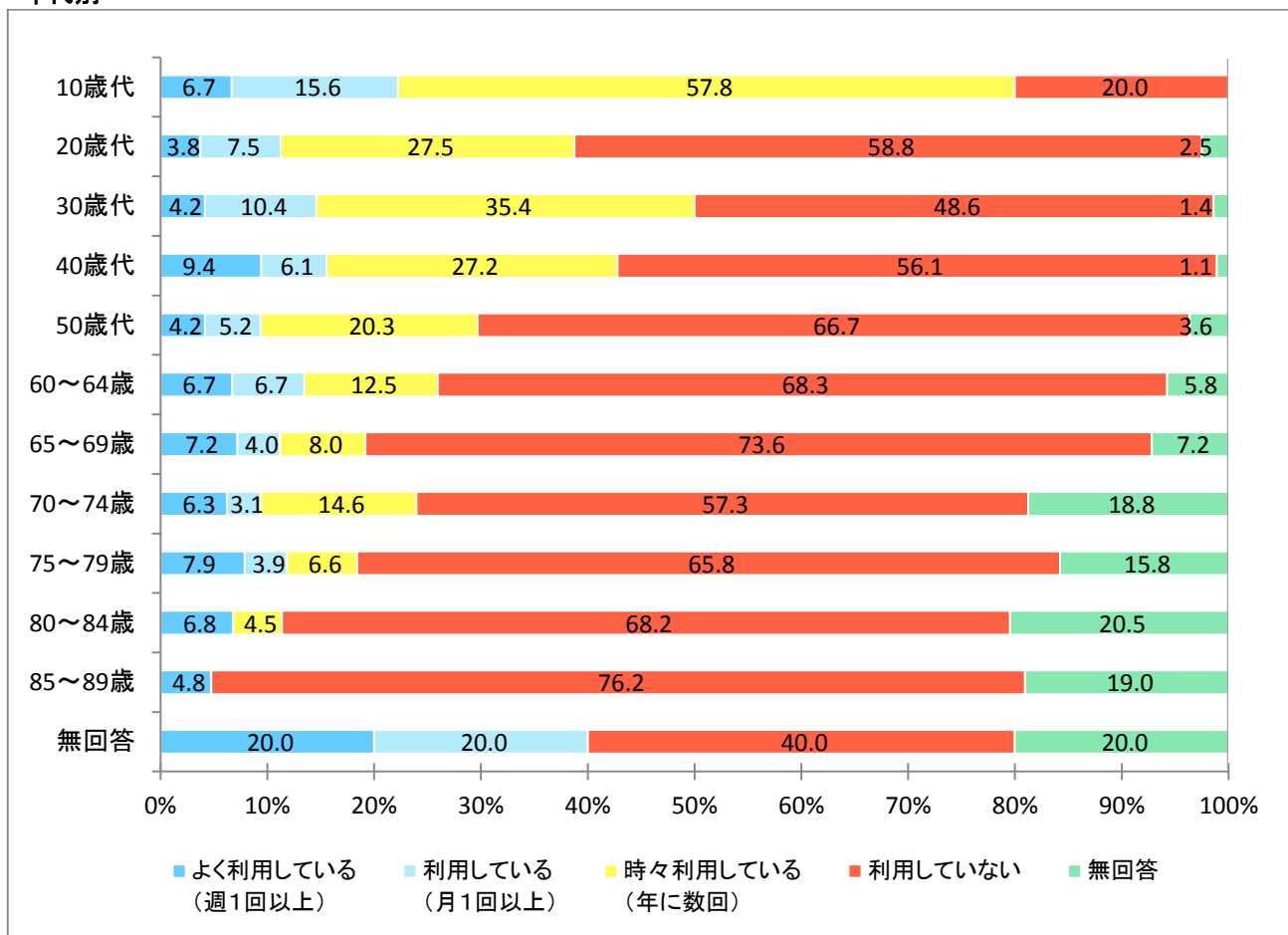
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
男性	29	32	96	297	34	488	5.9	6.6	19.7	60.9	7.0	100.0
女性	40	36	131	362	35	604	6.6	6.0	21.7	59.9	5.8	100.0
無回答	1	0	4	12	3	20	5.0	—	20.0	60.0	15.0	100.0
合計	70	68	231	671	72	1,112	6.3	6.1	20.8	60.3	6.5	100.0

▶年代別

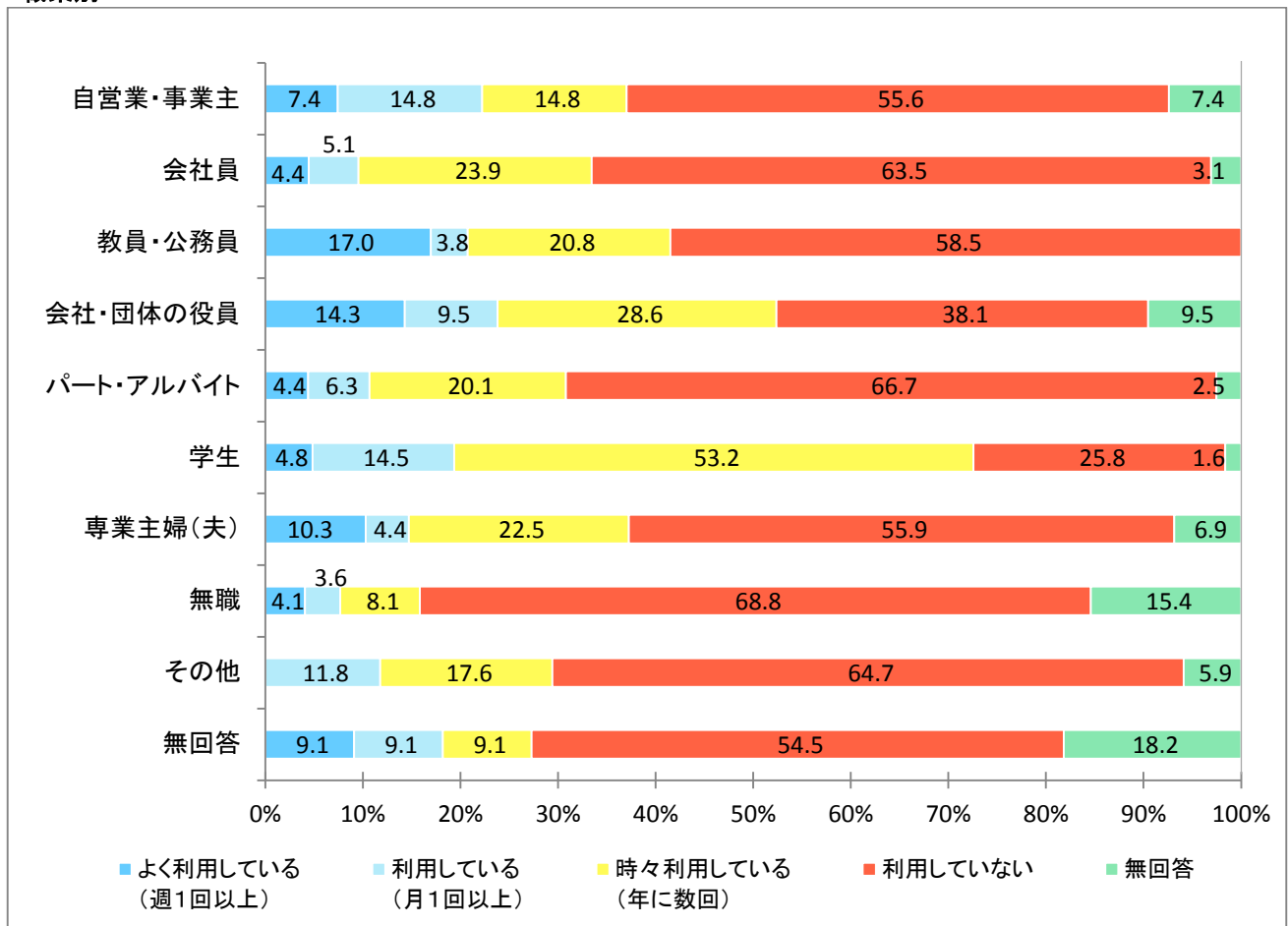
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
10歳代	3	7	26	9	0	45	6.7	15.6	57.8	20.0	—	100.0
20歳代	3	6	22	47	2	80	3.8	7.5	27.5	58.8	2.5	100.0
30歳代	6	15	51	70	2	144	4.2	10.4	35.4	48.6	1.4	100.0
40歳代	17	11	49	101	2	180	9.4	6.1	27.2	56.1	1.1	100.0
50歳代	8	10	39	128	7	192	4.2	5.2	20.3	66.7	3.6	100.0
60～64歳	7	7	13	71	6	104	6.7	6.7	12.5	68.3	5.8	100.0
65～69歳	9	5	10	92	9	125	7.2	4.0	8.0	73.6	7.2	100.0
70～74歳	6	3	14	55	18	96	6.3	3.1	14.6	57.3	18.8	100.0
75～79歳	6	3	5	50	12	76	7.9	3.9	6.6	65.8	15.8	100.0
80～84歳	3	0	2	30	9	44	6.8	—	4.5	68.2	20.5	100.0
85～89歳	1	0	0	16	4	21	4.8	—	—	76.2	19.0	100.0
無回答	1	1	0	2	1	5	20.0	20.0	—	40.0	20.0	100.0
合計	70	68	231	671	72	1,112	6.3	6.1	20.8	60.3	6.5	100.0

▶職業別

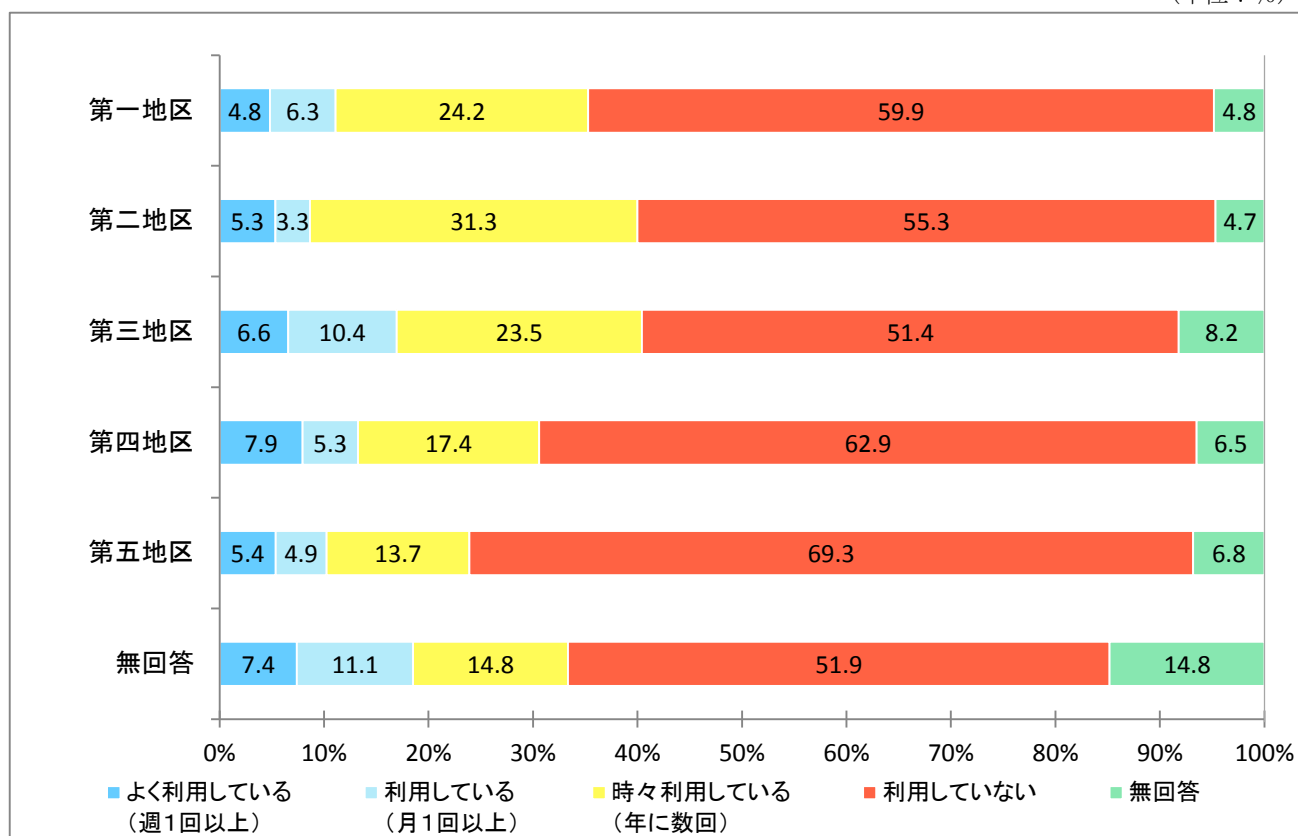
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
自営業・事業主	4	8	8	30	4	54	7.4	14.8	14.8	55.6	7.4	100.0
会社員	13	15	70	186	9	293	4.4	5.1	23.9	63.5	3.1	100.0
教員・公務員	9	2	11	31	0	53	17.0	3.8	20.8	58.5	—	100.0
会社・団体の役員	3	2	6	8	2	21	14.3	9.5	28.6	38.1	9.5	100.0
パート・アルバイト	7	10	32	106	4	159	4.4	6.3	20.1	66.7	2.5	100.0
学生	3	9	33	16	1	62	4.8	14.5	53.2	25.8	1.6	100.0
専業主婦(夫)	21	9	46	114	14	204	10.3	4.4	22.5	55.9	6.9	100.0
無職	9	8	18	152	34	221	4.1	3.6	8.1	68.8	15.4	100.0
その他	0	4	6	22	2	34	—	11.8	17.6	64.7	5.9	100.0
無回答	1	1	1	6	2	11	9.1	9.1	9.1	54.5	18.2	100.0
合計	70	68	231	671	72	1,112	6.3	6.1	20.8	60.3	6.5	100.0

▶地区別

(単位：%)



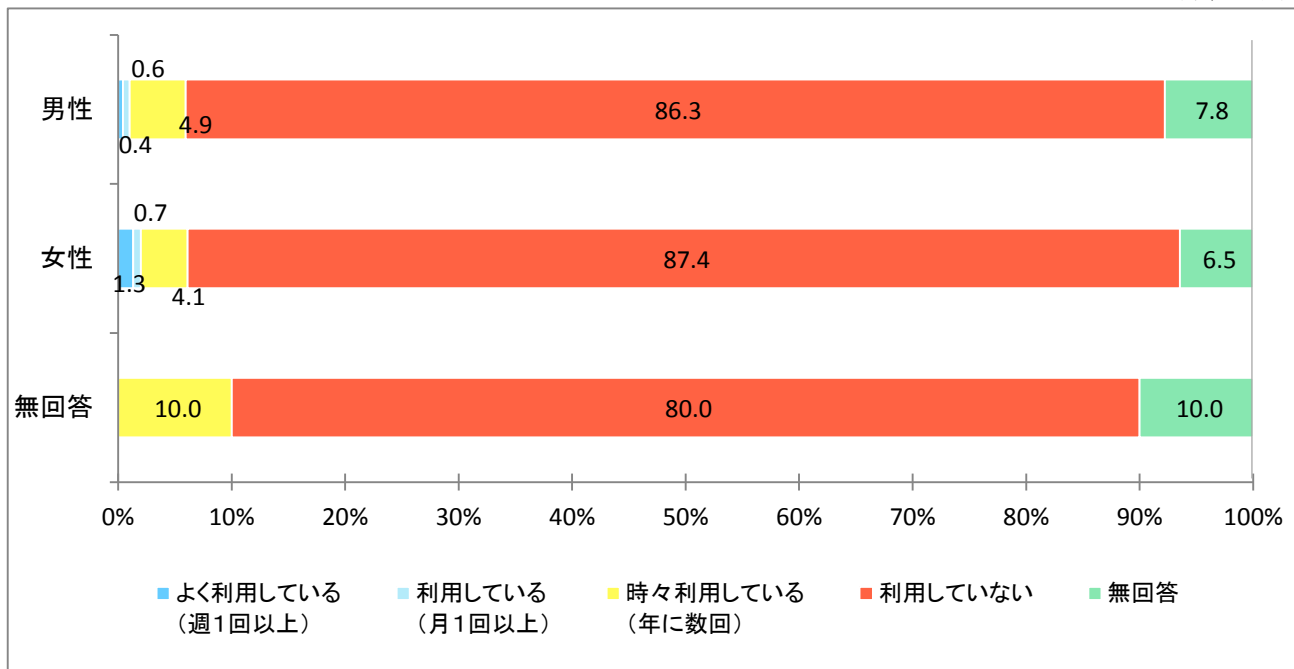
地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
第一地区	10	13	50	124	10	207	4.8	6.3	24.2	59.9	4.8	100.0
第二地区	8	5	47	83	7	150	5.3	3.3	31.3	55.3	4.7	100.0
第三地区	12	19	43	94	15	183	6.6	10.4	23.5	51.4	8.2	100.0
第四地区	27	18	59	214	22	340	7.9	5.3	17.4	62.9	6.5	100.0
第五地区	11	10	28	142	14	205	5.4	4.9	13.7	69.3	6.8	100.0
無回答	2	3	4	14	4	27	7.4	11.1	14.8	51.9	14.8	100.0
合計	70	68	231	671	72	1,112	6.3	6.1	20.8	60.3	6.5	100.0

(D) 産業系施設（勤労商工市民センター）

産業系施設に関しては、年に数回以上の頻度で利用している方の割合は全体で1割未満と他の施設と比べて利用率が低くなっています。性別、年代別、職業別、地区別でも大きな差はなく利用していると回答された方の割合は全体的に低くなっています。

▶性別

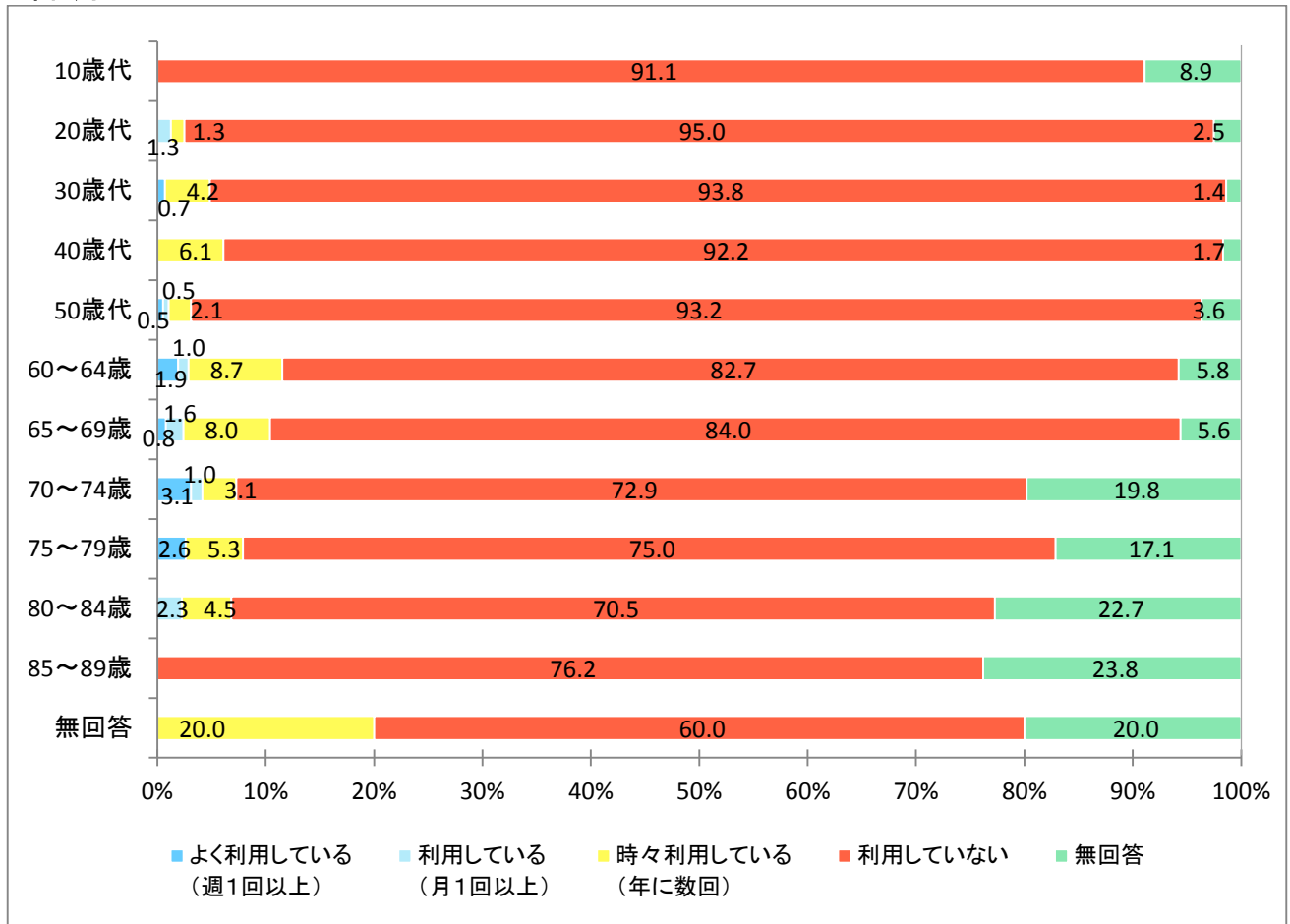
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
男性	2	3	24	421	38	488	0.4	0.6	4.9	86.3	7.8	100.0
女性	8	4	25	528	39	604	1.3	0.7	4.1	87.4	6.5	100.0
無回答	0	0	2	16	2	20	—	—	10.0	80.0	10.0	100.0
合計	10	7	51	965	79	1,112	0.9	0.6	4.6	86.8	7.1	100.0

(単位：%)

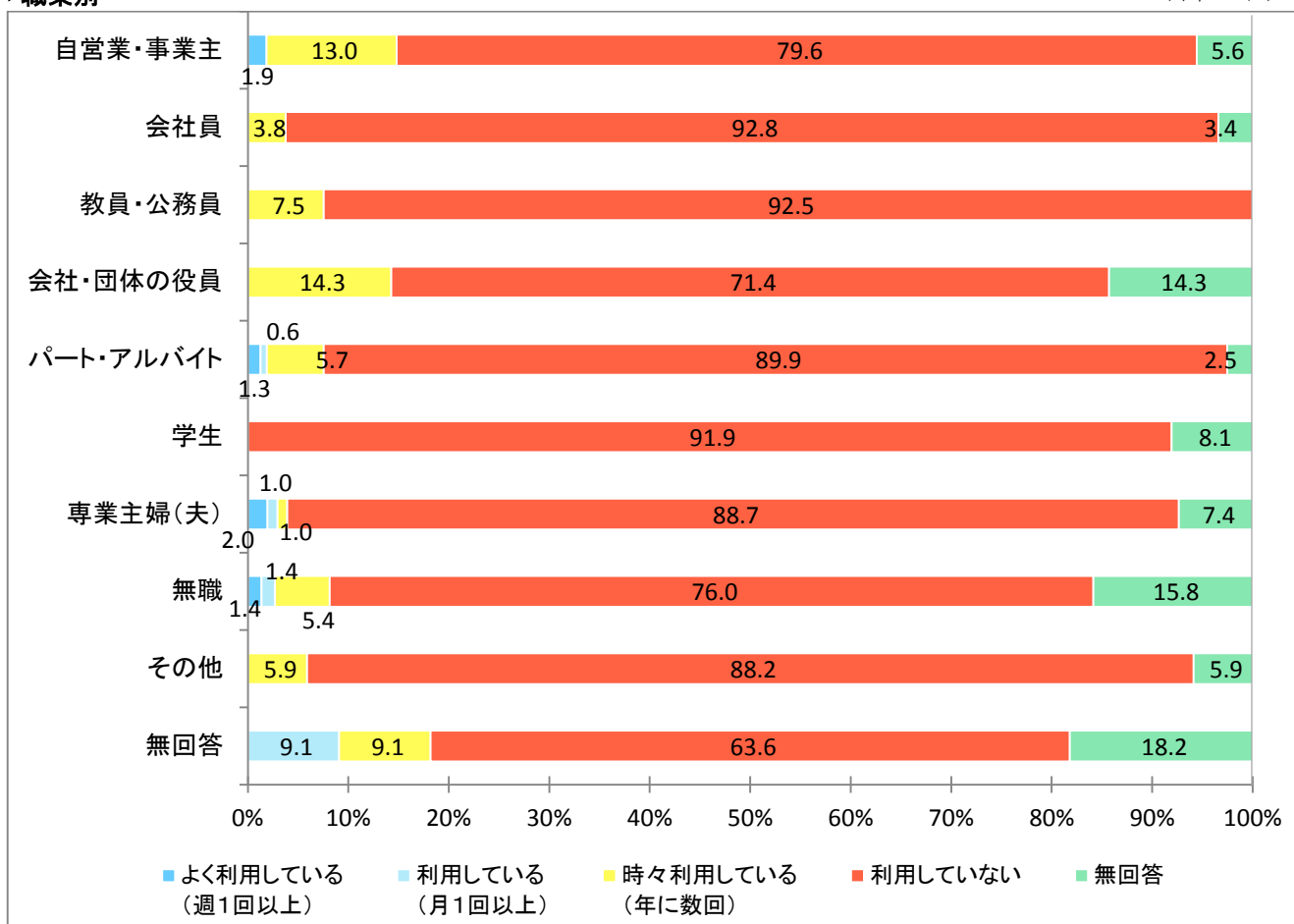
▶年代別



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
10歳代	0	0	0	41	4	45	—	—	—	91.1	8.9	100.0
20歳代	0	1	1	76	2	80	—	1.3	1.3	95.0	2.5	100.0
30歳代	1	0	6	135	2	144	0.7	—	4.2	93.8	1.4	100.0
40歳代	0	0	11	166	3	180	—	—	6.1	92.2	1.7	100.0
50歳代	1	1	4	179	7	192	0.5	0.5	2.1	93.2	3.6	100.0
60～64歳	2	1	9	86	6	104	1.9	1.0	8.7	82.7	5.8	100.0
65～69歳	1	2	10	105	7	125	0.8	1.6	8.0	84.0	5.6	100.0
70～74歳	3	1	3	70	19	96	3.1	1.0	3.1	72.9	19.8	100.0
75～79歳	2	0	4	57	13	76	2.6	—	5.3	75.0	17.1	100.0
80～84歳	0	1	2	31	10	44	—	2.3	4.5	70.5	22.7	100.0
85～89歳	0	0	0	16	5	21	—	—	—	76.2	23.8	100.0
無回答	0	0	1	3	1	5	—	—	20.0	60.0	20.0	100.0
合計	10	7	51	965	79	1,112	0.9	0.6	4.6	86.8	7.1	100.0

▶職業別

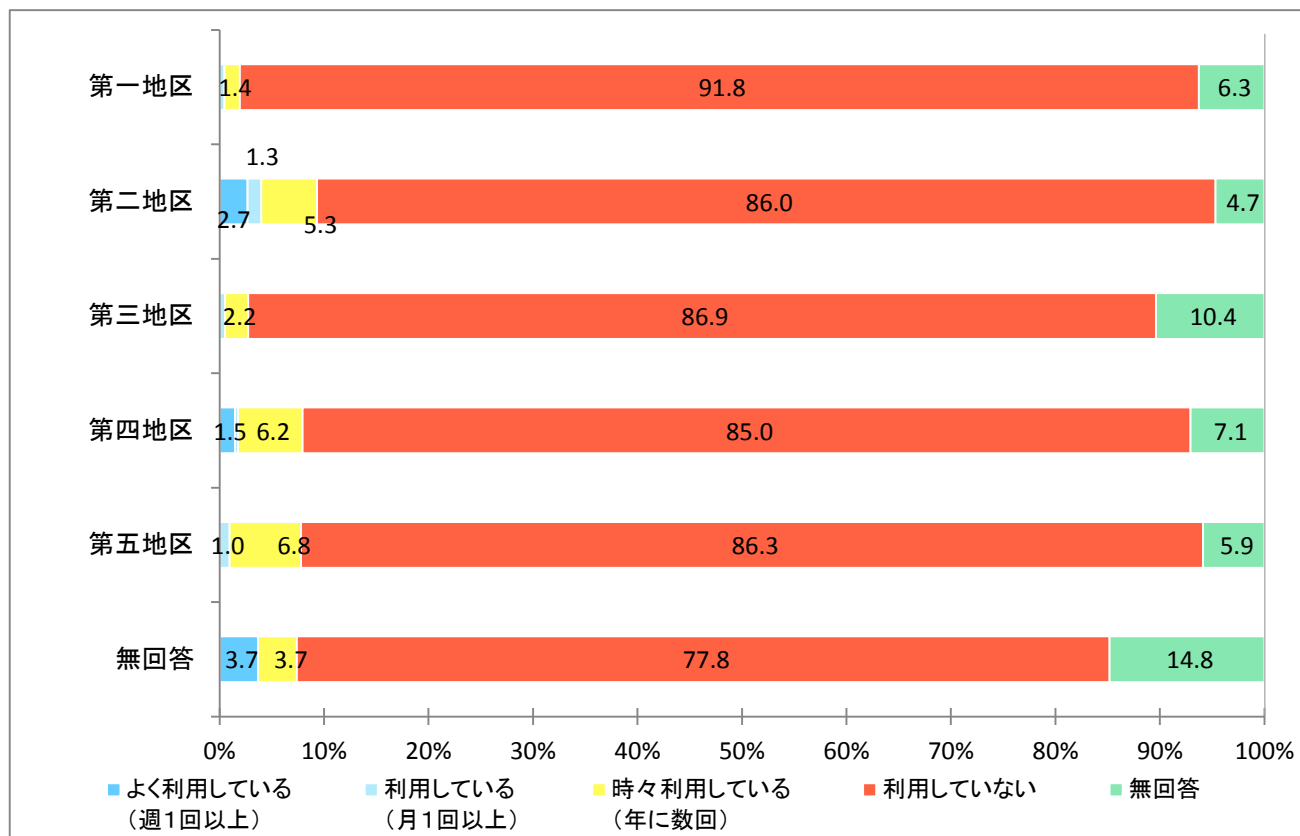
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
自営業・事業主	1	0	7	43	3	54	1.9	—	13.0	79.6	5.6	100.0
会社員	0	0	11	272	10	293	—	—	3.8	92.8	3.4	100.0
教員・公務員	0	0	4	49	0	53	—	—	7.5	92.5	—	100.0
会社・団体の役員	0	0	3	15	3	21	—	—	14.3	71.4	14.3	100.0
パート・アルバイト	2	1	9	143	4	159	1.3	0.6	5.7	89.9	2.5	100.0
学生	0	0	0	57	5	62	—	—	—	91.9	8.1	100.0
専業主婦(夫)	4	2	2	181	15	204	2.0	1.0	1.0	88.7	7.4	100.0
無職	3	3	12	168	35	221	1.4	1.4	5.4	76.0	15.8	100.0
その他	0	0	2	30	2	34	—	—	5.9	88.2	5.9	100.0
無回答	0	1	1	7	2	11	—	9.1	9.1	63.6	18.2	100.0
合計	10	7	51	965	79	1,112	0.9	0.6	4.6	86.8	7.1	100.0

▶地区別

(単位：%)



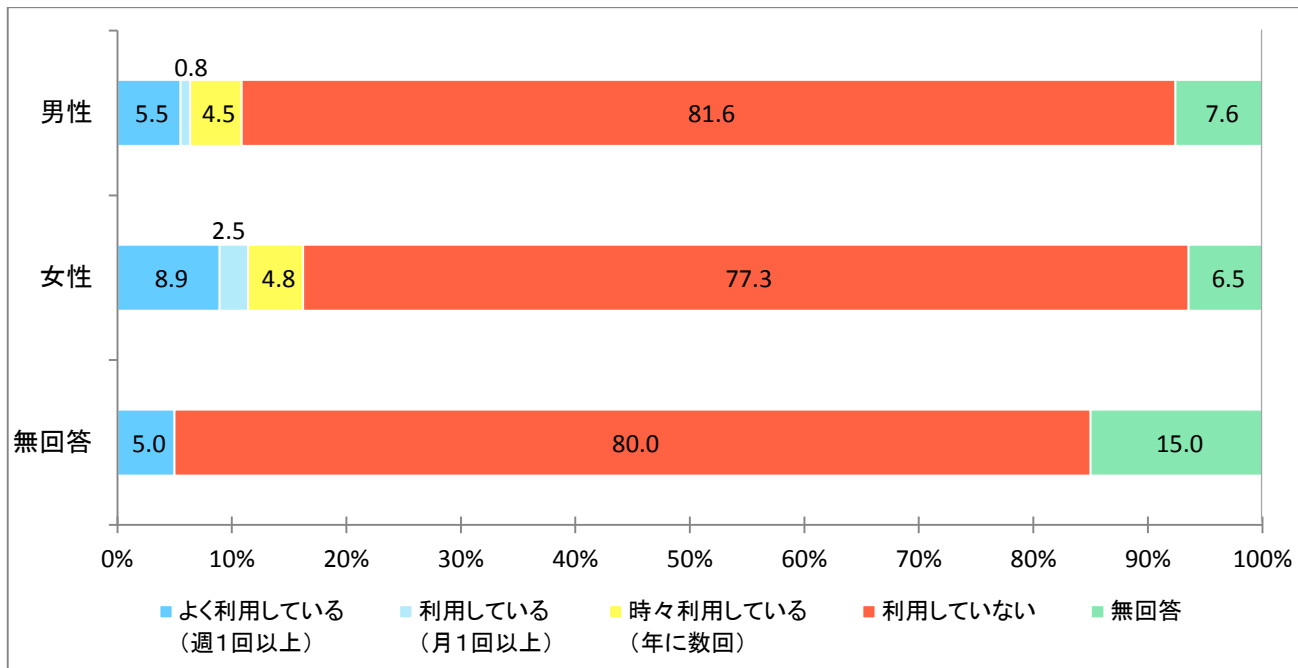
地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
第一地区	0	1	3	190	13	207	—	0.5	1.4	91.8	6.3	100.0
第二地区	4	2	8	129	7	150	2.7	1.3	5.3	86.0	4.7	100.0
第三地区	0	1	4	159	19	183	—	0.5	2.2	86.9	10.4	100.0
第四地区	5	1	21	289	24	340	1.5	0.3	6.2	85.0	7.1	100.0
第五地区	0	2	14	177	12	205	—	1.0	6.8	86.3	5.9	100.0
無回答	1	0	1	21	4	27	3.7	—	3.7	77.8	14.8	100.0
合計	10	7	51	965	79	1,112	0.9	0.6	4.6	86.8	7.1	100.0

(E) 学校教育系施設（小学校、中学校、学校給食共同調理場）

学校教育系施設に関しては、月1回以上の頻度で利用している方の割合は全体で1割程となっています。週1回以上利用している方が一定数いる一方で、利用していない方も8割程います。年代別では「30歳代」、「40歳代」で利用していると回答された方の割合が他の年代よりも高くなっており、職業別では「教員・公務員」が利用している方の割合が他の職業の方よりも高くなっています。地区別では月1回以上利用していると回答された方の割合に大きな差はありません。

▶性別

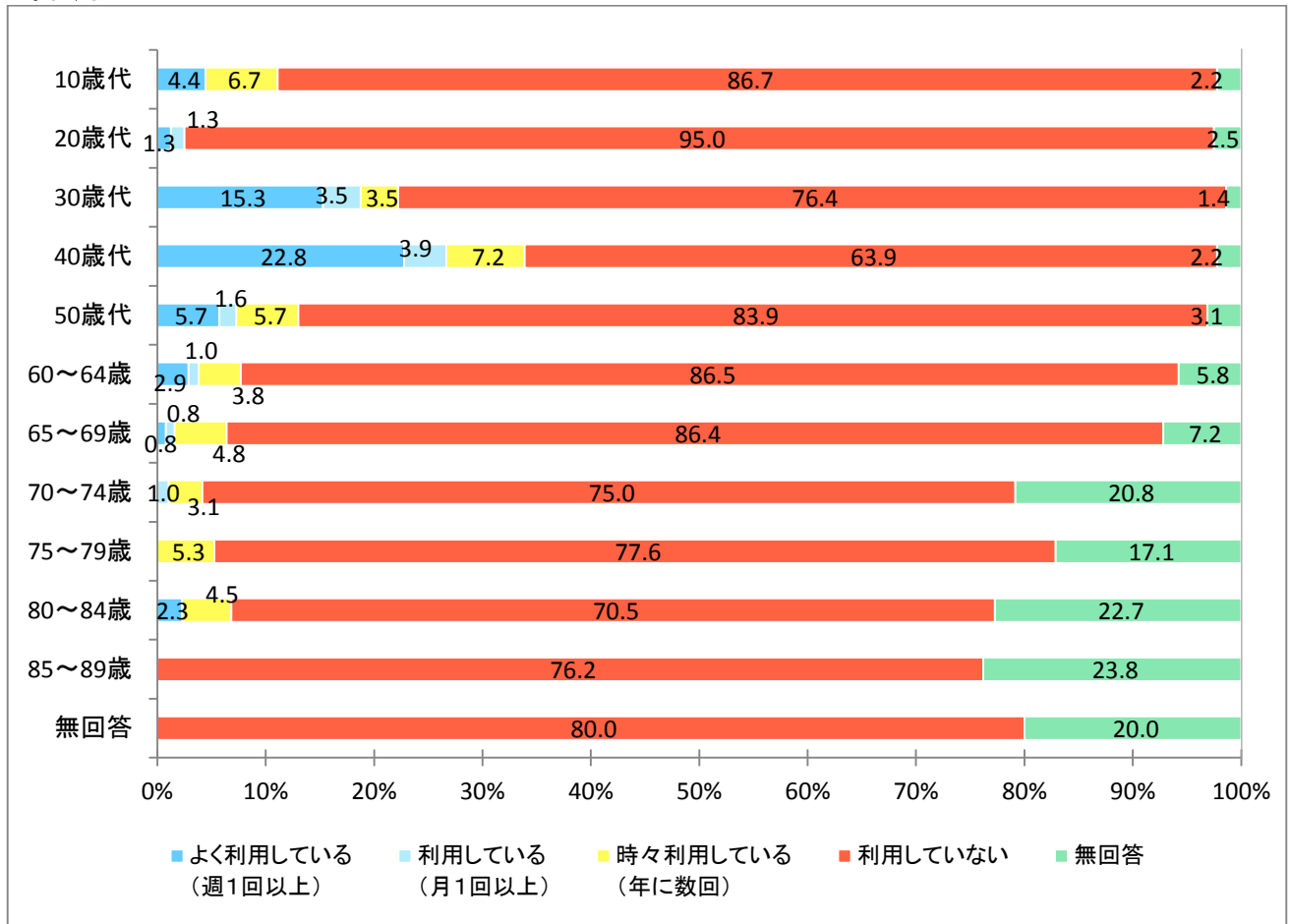
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
男性	27	4	22	398	37	488	5.5	0.8	4.5	81.6	7.6	100.0
女性	54	15	29	467	39	604	8.9	2.5	4.8	77.3	6.5	100.0
無回答	1	0	0	16	3	20	5.0	—	—	80.0	15.0	100.0
合計	82	19	51	881	79	1,112	7.4	1.7	4.6	79.2	7.1	100.0

▶年代別

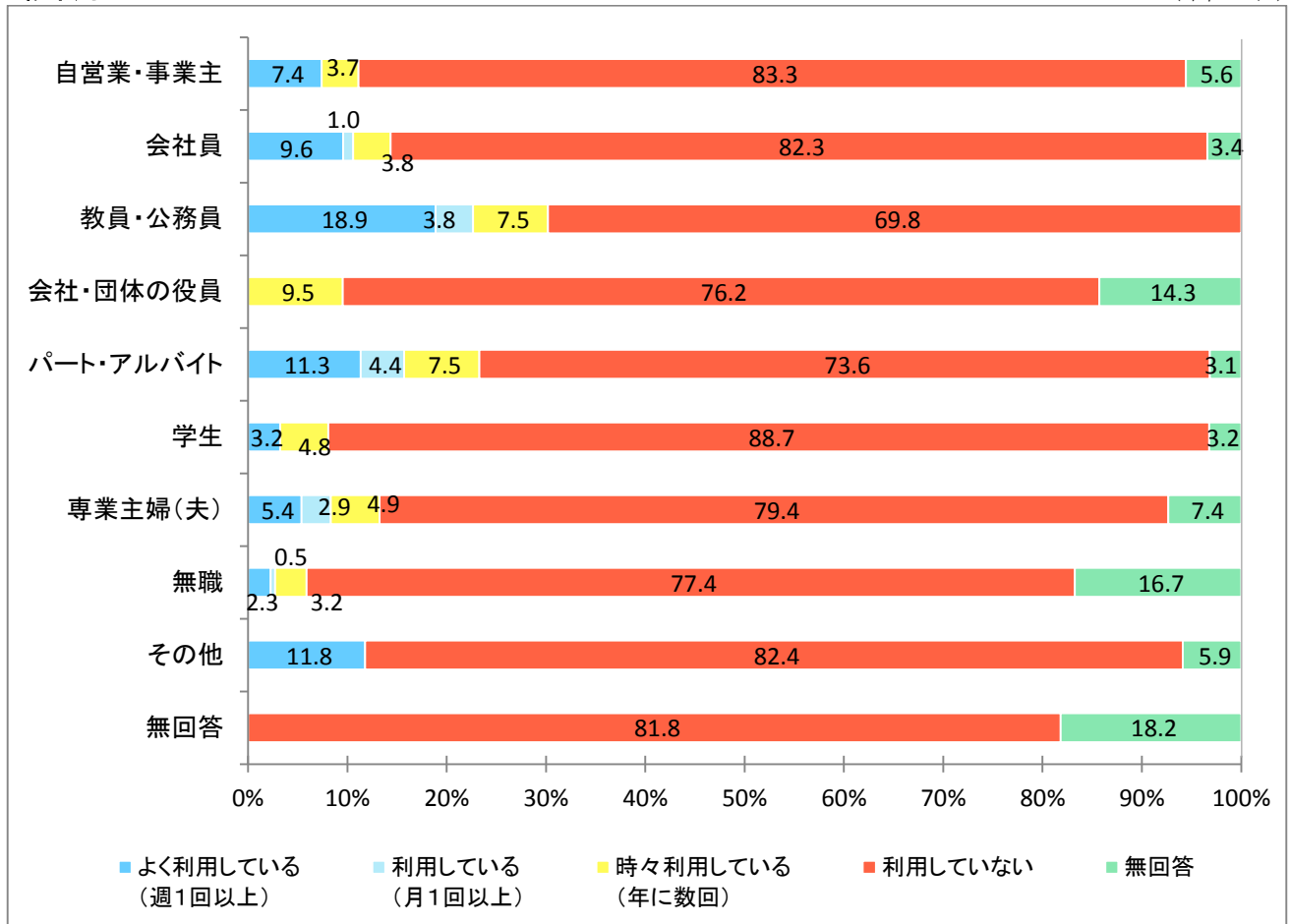
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
10歳代	2	0	3	39	1	45	4.4	—	6.7	86.7	2.2	100.0
20歳代	1	1	0	76	2	80	1.3	1.3	—	95.0	2.5	100.0
30歳代	22	5	5	110	2	144	15.3	3.5	3.5	76.4	1.4	100.0
40歳代	41	7	13	115	4	180	22.8	3.9	7.2	63.9	2.2	100.0
50歳代	11	3	11	161	6	192	5.7	1.6	5.7	83.9	3.1	100.0
60～64歳	3	1	4	90	6	104	2.9	1.0	3.8	86.5	5.8	100.0
65～69歳	1	1	6	108	9	125	0.8	0.8	4.8	86.4	7.2	100.0
70～74歳	0	1	3	72	20	96	—	1.0	3.1	75.0	20.8	100.0
75～79歳	0	0	4	59	13	76	—	—	5.3	77.6	17.1	100.0
80～84歳	1	0	2	31	10	44	2.3	—	4.5	70.5	22.7	100.0
85～89歳	0	0	0	16	5	21	—	—	—	76.2	23.8	100.0
無回答	0	0	0	4	1	5	—	—	—	80.0	20.0	100.0
合計	82	19	51	881	79	1,112	7.4	1.7	4.6	79.2	7.1	100.0

▶職業別

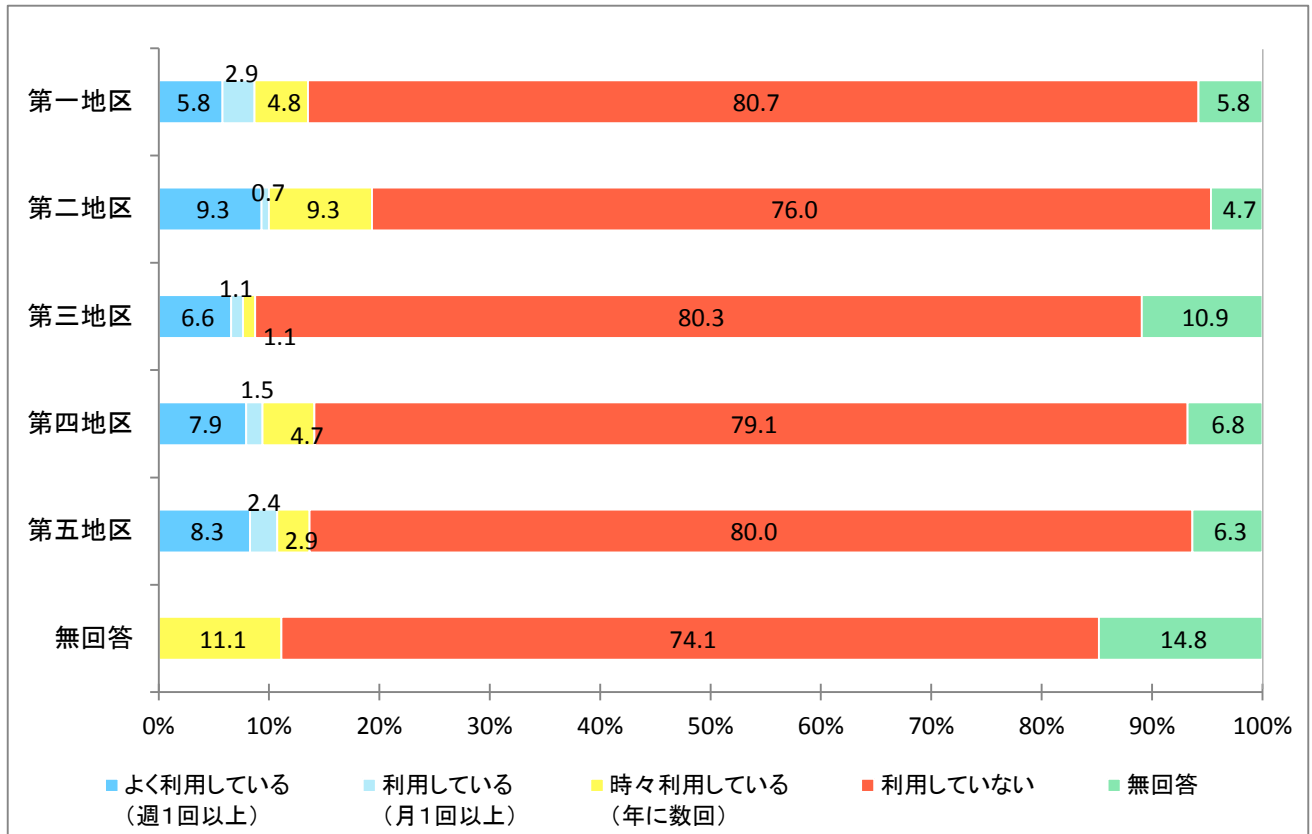
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
自営業・事業主	4	0	2	45	3	54	7.4	—	3.7	83.3	5.6	100.0
会社員	28	3	11	241	10	293	9.6	1.0	3.8	82.3	3.4	100.0
教員・公務員	10	2	4	37	0	53	18.9	3.8	7.5	69.8	—	100.0
会社・団体の役員	0	0	2	16	3	21	—	—	9.5	76.2	14.3	100.0
パート・アルバイト	18	7	12	117	5	159	11.3	4.4	7.5	73.6	3.1	100.0
学生	2	0	3	55	2	62	3.2	—	4.8	88.7	3.2	100.0
専業主婦(夫)	11	6	10	162	15	204	5.4	2.9	4.9	79.4	7.4	100.0
無職	5	1	7	171	37	221	2.3	0.5	3.2	77.4	16.7	100.0
その他	4	0	0	28	2	34	11.8	—	—	82.4	5.9	100.0
無回答	0	0	0	9	2	11	—	—	—	81.8	18.2	100.0
合計	82	19	51	881	79	1,112	7.4	1.7	4.6	79.2	7.1	100.0

▶地区別

(単位：%)



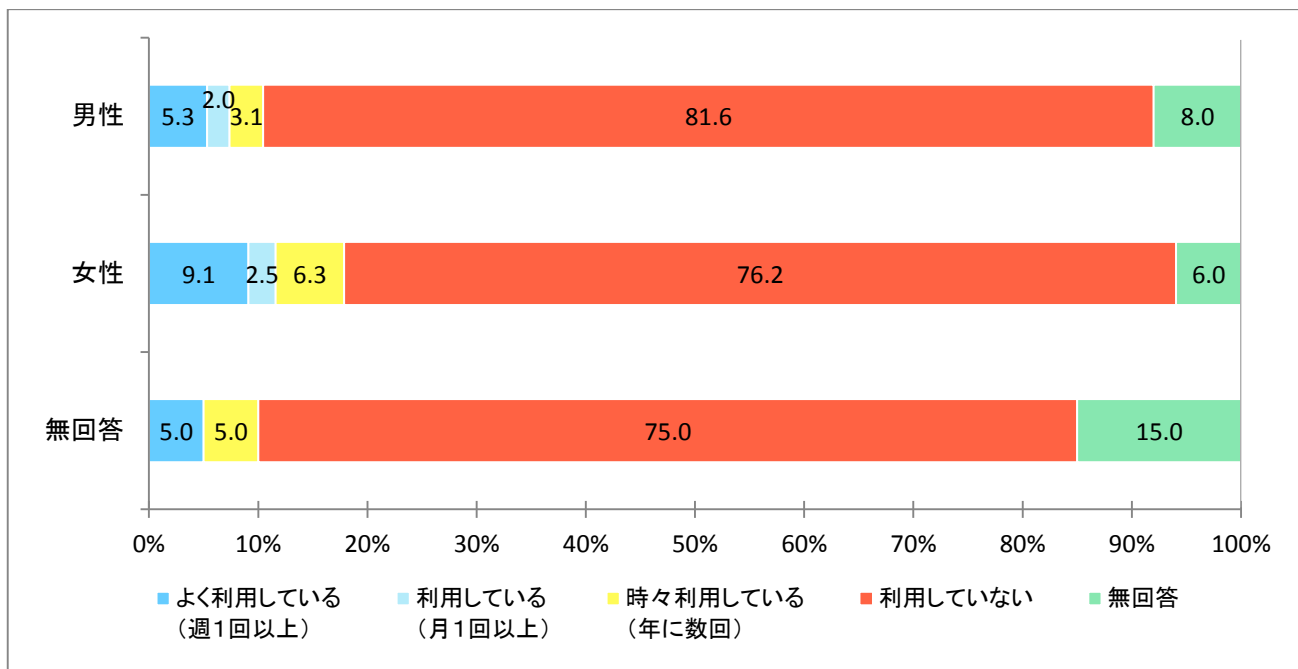
地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
第一地区	12	6	10	167	12	207	5.8	2.9	4.8	80.7	5.8	100.0
第二地区	14	1	14	114	7	150	9.3	0.7	9.3	76.0	4.7	100.0
第三地区	12	2	2	147	20	183	6.6	1.1	1.1	80.3	10.9	100.0
第四地区	27	5	16	269	23	340	7.9	1.5	4.7	79.1	6.8	100.0
第五地区	17	5	6	164	13	205	8.3	2.4	2.9	80.0	6.3	100.0
無回答	0	0	3	20	4	27	—	—	11.1	74.1	14.8	100.0
合計	82	19	51	881	79	1,112	7.4	1.7	4.6	79.2	7.1	100.0

(F) 子育て支援施設（保育園、学童クラブ、児童センター等）

子育て支援施設に関して、月1回以上の頻度で利用している方の割合は全体で1割程となっています。年代別では、利用していると回答された方の割合は「30歳代」が最も高く、次いで「40歳代」が他の年代よりも高くなっており、職業別では「教員・公務員」が他の職業よりも利用している方の割合は高くなっています。地区別では「第二地区」の方が他の地区よりも利用率が高くなっています。

▶性別

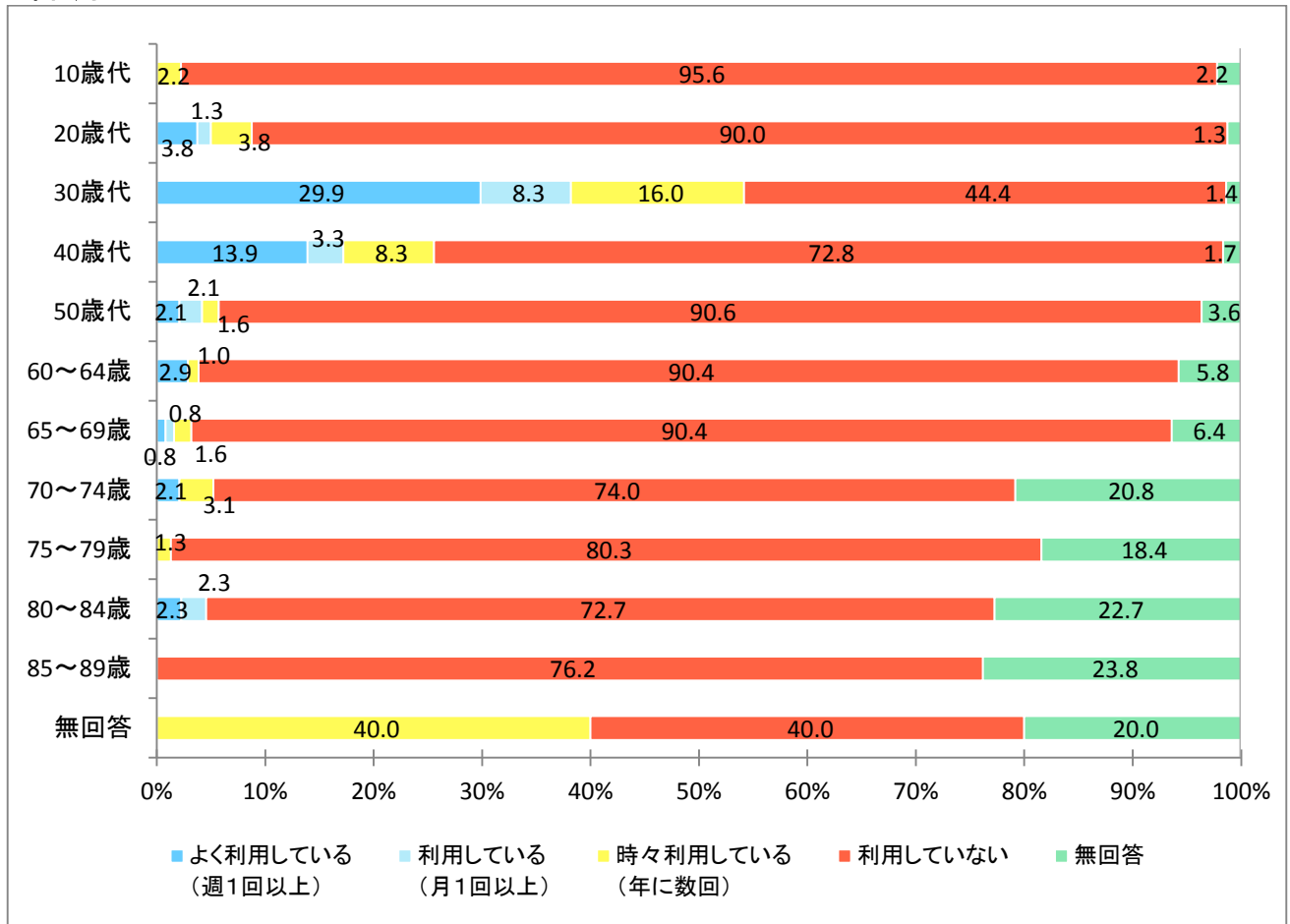
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
男性	26	10	15	398	39	488	5.3	2.0	3.1	81.6	8.0	100.0
女性	55	15	38	460	36	604	9.1	2.5	6.3	76.2	6.0	100.0
無回答	1	0	1	15	3	20	5.0	—	5.0	75.0	15.0	100.0
合計	82	25	54	873	78	1,112	7.4	2.2	4.9	78.5	7.0	100.0

▶年代別

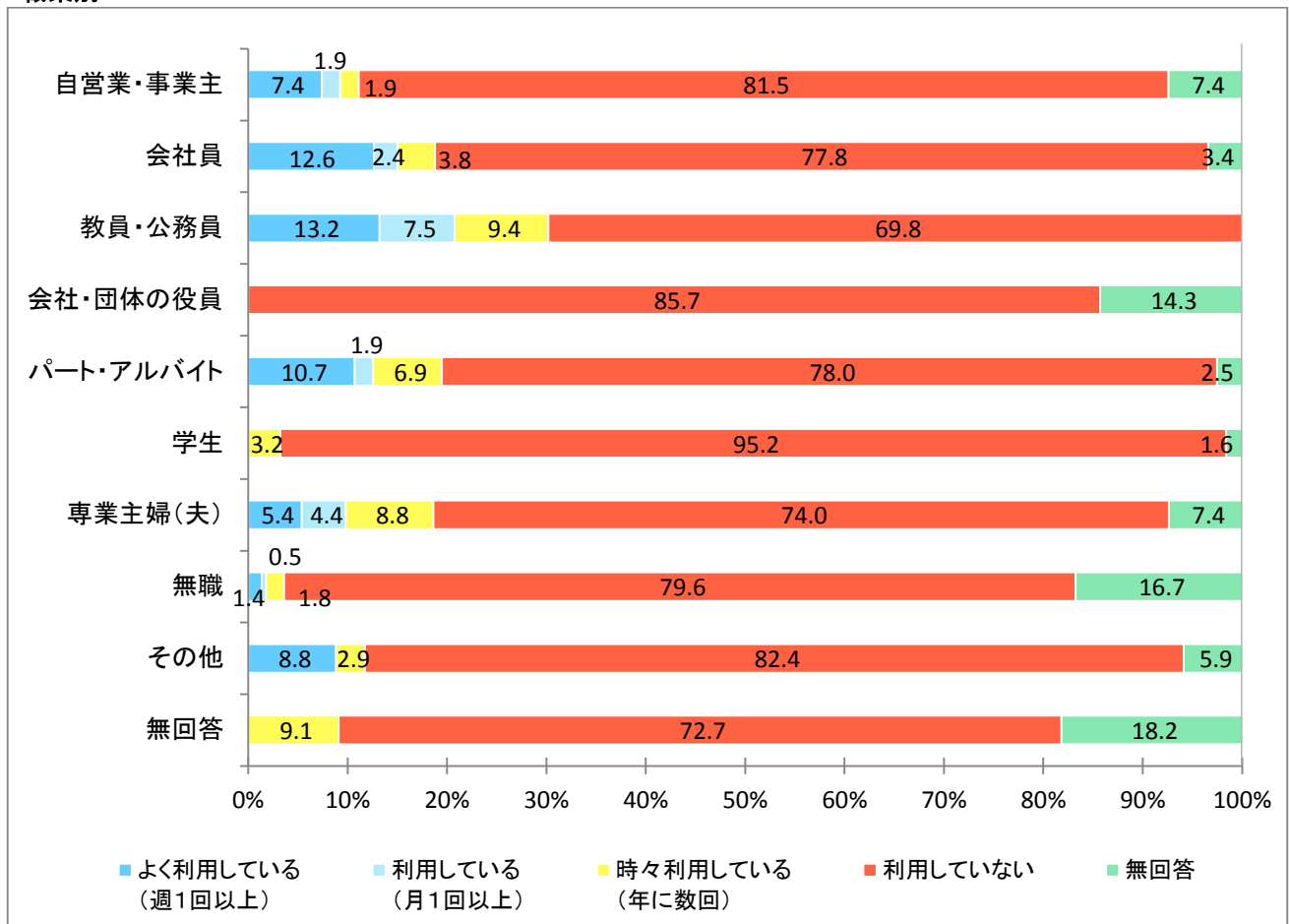
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)					(割合:%)						
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
10歳代	0	0	1	43	1	45	—	—	2.2	95.6	2.2	100.0
20歳代	3	1	3	72	1	80	3.8	1.3	3.8	90.0	1.3	100.0
30歳代	43	12	23	64	2	144	29.9	8.3	16.0	44.4	1.4	100.0
40歳代	25	6	15	131	3	180	13.9	3.3	8.3	72.8	1.7	100.0
50歳代	4	4	3	174	7	192	2.1	2.1	1.6	90.6	3.6	100.0
60～64歳	3	0	1	94	6	104	2.9	—	1.0	90.4	5.8	100.0
65～69歳	1	1	2	113	8	125	0.8	0.8	1.6	90.4	6.4	100.0
70～74歳	2	0	3	71	20	96	2.1	—	3.1	74.0	20.8	100.0
75～79歳	0	0	1	61	14	76	—	—	1.3	80.3	18.4	100.0
80～84歳	1	1	0	32	10	44	2.3	2.3	—	72.7	22.7	100.0
85～89歳	0	0	0	16	5	21	—	—	—	76.2	23.8	100.0
無回答	0	0	2	2	1	5	—	—	40.0	40.0	20.0	100.0
合計	82	25	54	873	78	1,112	7.4	2.2	4.9	78.5	7.0	100.0

▶職業別

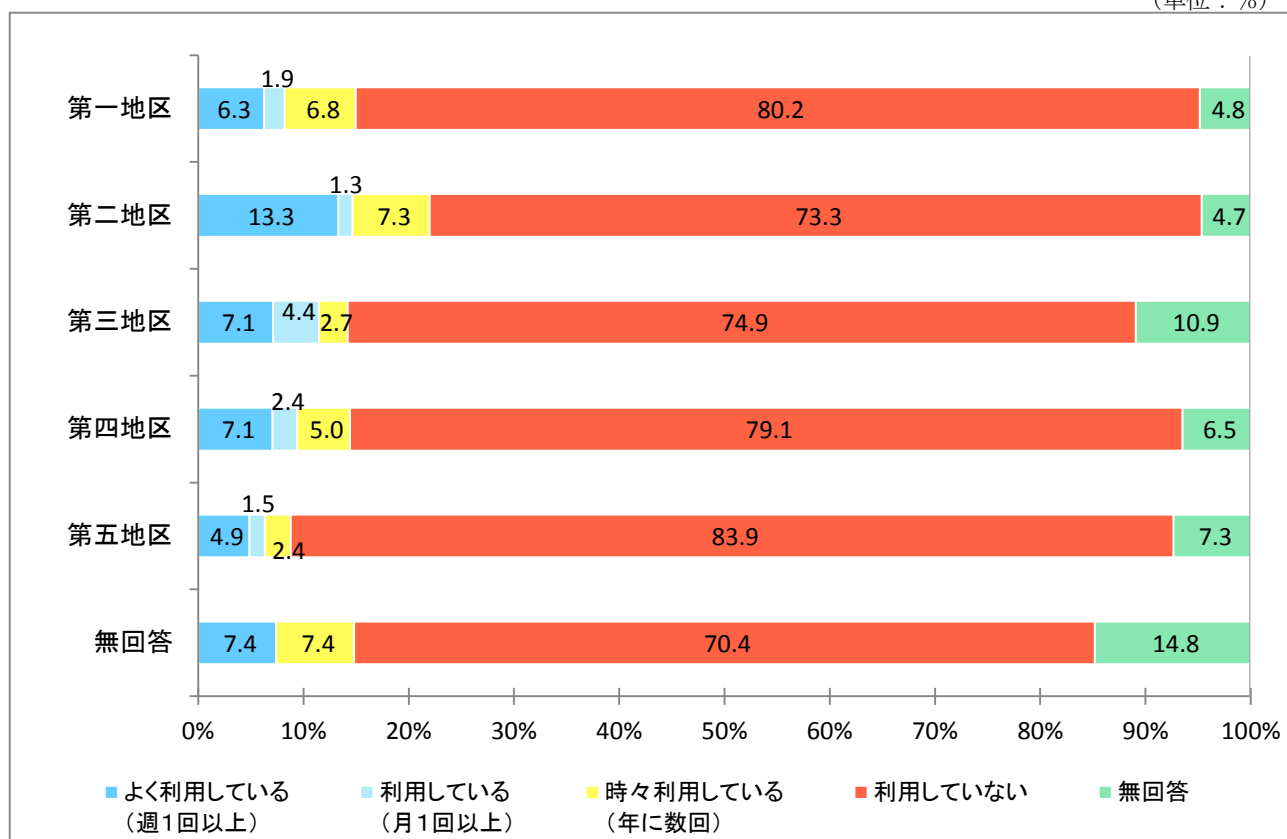
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
自営業・事業主	4	1	1	44	4	54	7.4	1.9	1.9	81.5	7.4	100.0
会社員	37	7	11	228	10	293	12.6	2.4	3.8	77.8	3.4	100.0
教員・公務員	7	4	5	37	0	53	13.2	7.5	9.4	69.8	—	100.0
会社・団体の役員	0	0	0	18	3	21	—	—	—	85.7	14.3	100.0
パート・アルバイト	17	3	11	124	4	159	10.7	1.9	6.9	78.0	2.5	100.0
学生	0	0	2	59	1	62	—	—	3.2	95.2	1.6	100.0
専業主婦(夫)	11	9	18	151	15	204	5.4	4.4	8.8	74.0	7.4	100.0
無職	3	1	4	176	37	221	1.4	0.5	1.8	79.6	16.7	100.0
その他	3	0	1	28	2	34	8.8	—	2.9	82.4	5.9	100.0
無回答	0	0	1	8	2	11	—	—	9.1	72.7	18.2	100.0
合計	82	25	54	873	78	1,112	7.4	2.2	4.9	78.5	7.0	100.0

▶地区別

(単位：%)



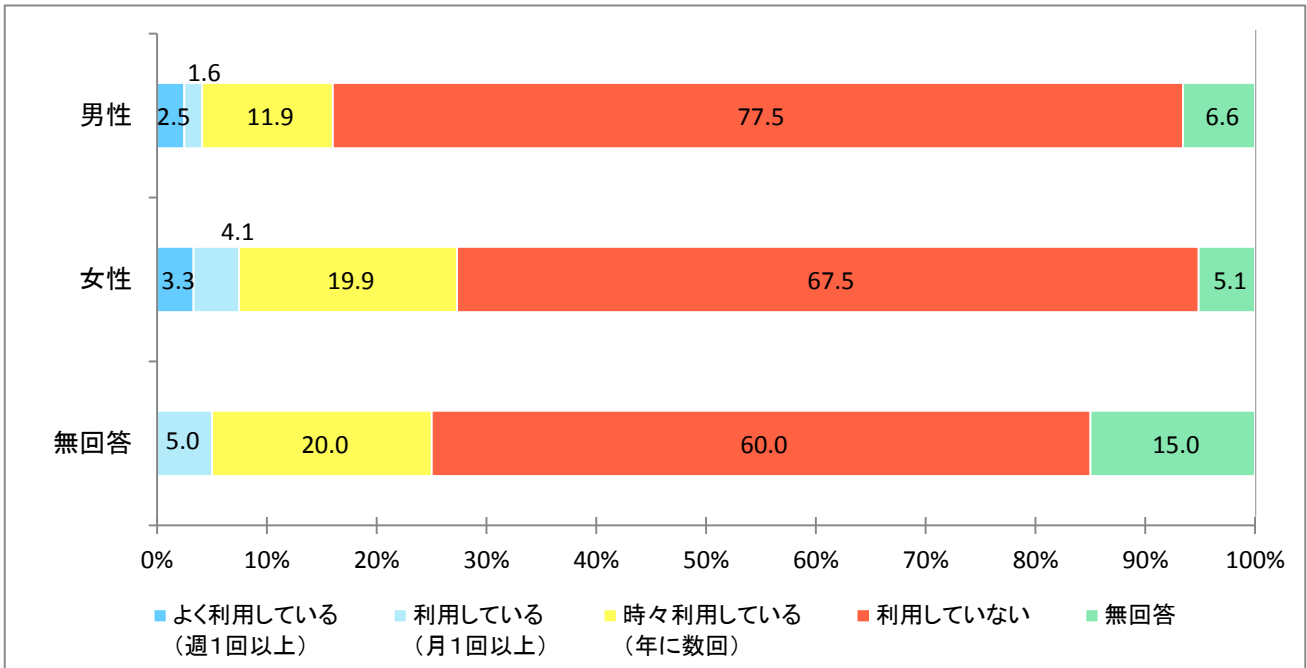
地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
第一地区	13	4	14	166	10	207	6.3	1.9	6.8	80.2	4.8	100.0
第二地区	20	2	11	110	7	150	13.3	1.3	7.3	73.3	4.7	100.0
第三地区	13	8	5	137	20	183	7.1	4.4	2.7	74.9	10.9	100.0
第四地区	24	8	17	269	22	340	7.1	2.4	5.0	79.1	6.5	100.0
第五地区	10	3	5	172	15	205	4.9	1.5	2.4	83.9	7.3	100.0
無回答	2	0	2	19	4	27	7.4	—	7.4	70.4	14.8	100.0
合計	82	25	54	873	78	1,112	7.4	2.2	4.9	78.5	7.0	100.0

(G) 保健・福祉施設（高齢者福祉センター、保健福祉センター等）

保健・福祉施設に関して、月1回以上の頻度で利用している方の割合は全体で1割未満と低くなっています。年代別では月1回以上利用している方の割合は全体的に低いものの、「70歳以上」の方は年に数回以上利用している方も含めた場合には、3割を超えています。職業別では「専業主婦（夫）」、「無職」、「その他」の方は他の職業の方よりも利用率が高くなっています。地区別では利用率に大きな差はありません。

▶性別

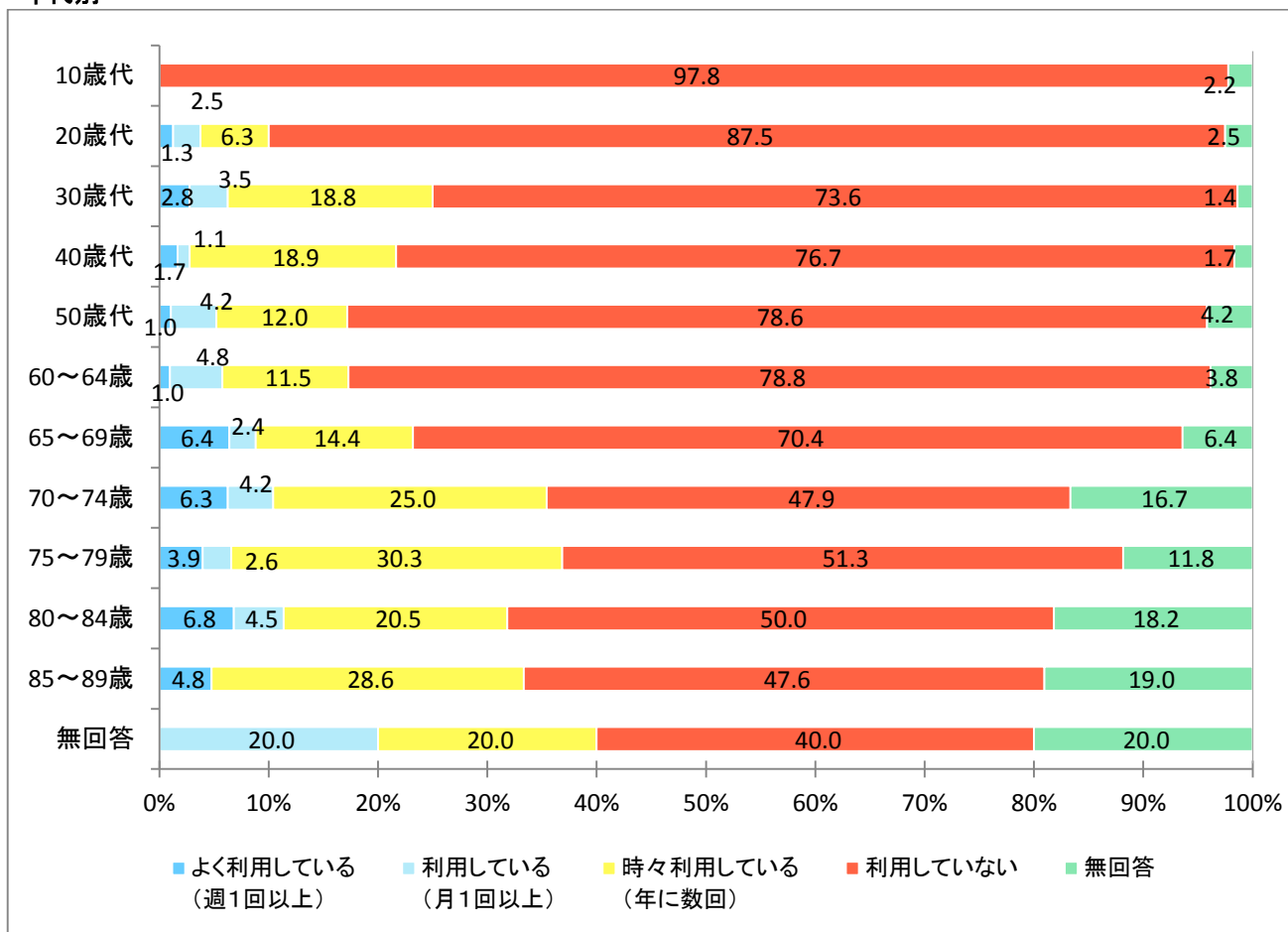
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
男性	12	8	58	378	32	488	2.5	1.6	11.9	77.5	6.6	100.0
女性	20	25	120	408	31	604	3.3	4.1	19.9	67.5	5.1	100.0
無回答	0	1	4	12	3	20	—	5.0	20.0	60.0	15.0	100.0
合計	32	34	182	798	66	1,112	2.9	3.1	16.4	71.8	5.9	100.0

▶年代別

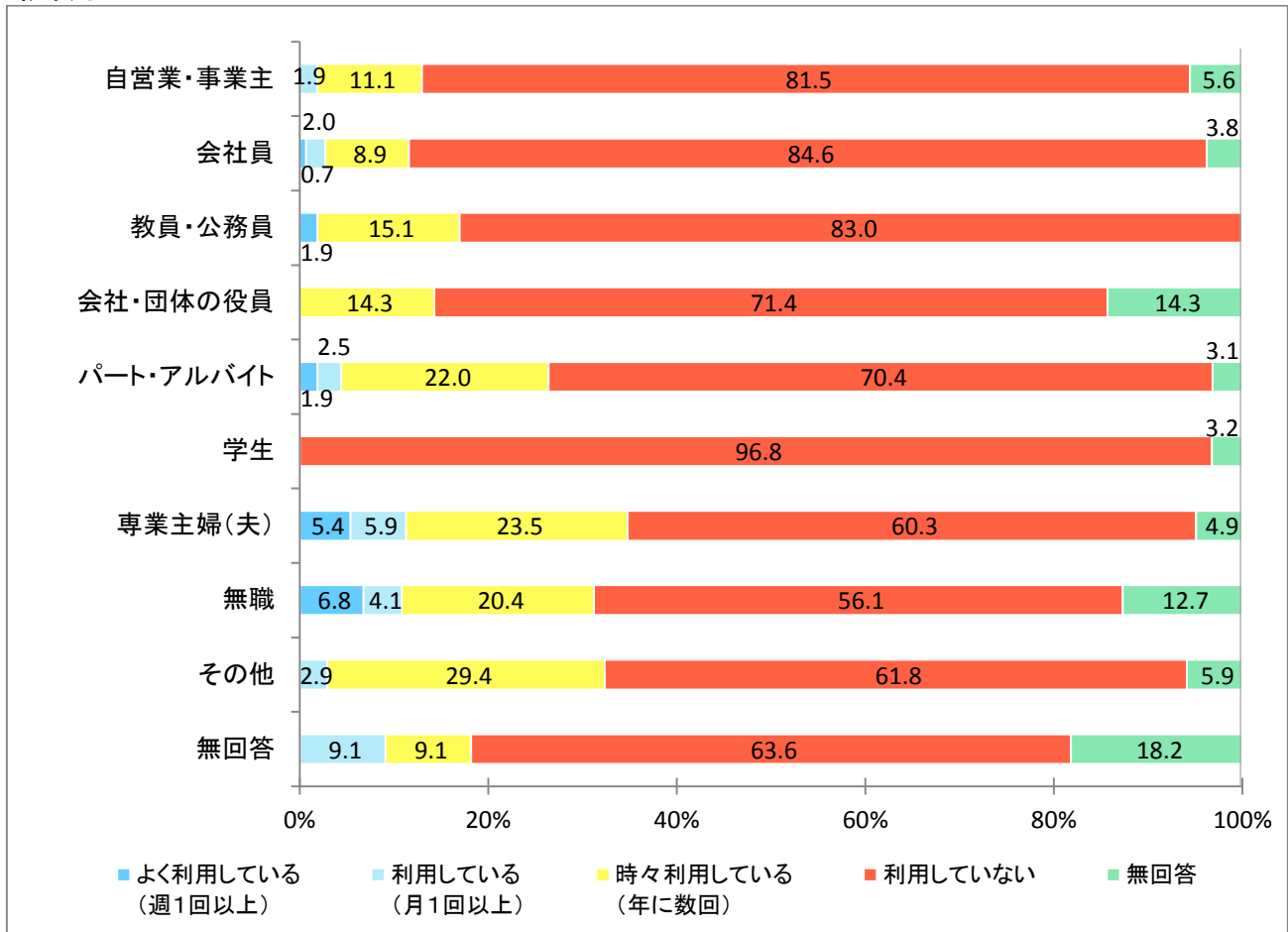
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
10歳代	0	0	0	44	1	45	—	—	—	97.8	2.2	100.0
20歳代	1	2	5	70	2	80	1.3	2.5	6.3	87.5	2.5	100.0
30歳代	4	5	27	106	2	144	2.8	3.5	18.8	73.6	1.4	100.0
40歳代	3	2	34	138	3	180	1.7	1.1	18.9	76.7	1.7	100.0
50歳代	2	8	23	151	8	192	1.0	4.2	12.0	78.6	4.2	100.0
60～64歳	1	5	12	82	4	104	1.0	4.8	11.5	78.8	3.8	100.0
65～69歳	8	3	18	88	8	125	6.4	2.4	14.4	70.4	6.4	100.0
70～74歳	6	4	24	46	16	96	6.3	4.2	25.0	47.9	16.7	100.0
75～79歳	3	2	23	39	9	76	3.9	2.6	30.3	51.3	11.8	100.0
80～84歳	3	2	9	22	8	44	6.8	4.5	20.5	50.0	18.2	100.0
85～89歳	1	0	6	10	4	21	4.8	—	28.6	47.6	19.0	100.0
無回答	0	1	1	2	1	5	—	20.0	20.0	40.0	20.0	100.0
合計	32	34	182	798	66	1,112	2.9	3.1	16.4	71.8	5.9	100.0

▶職業別

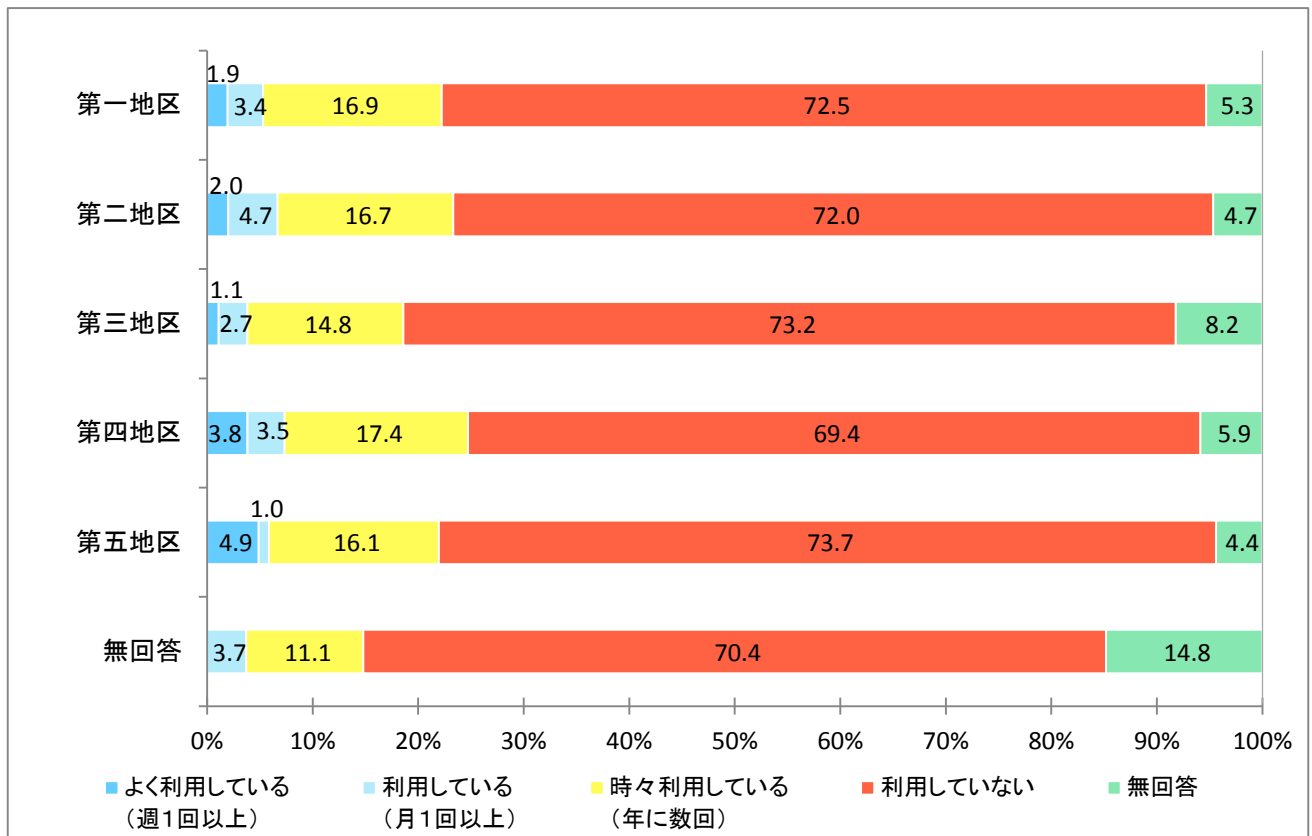
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
自営業・事業主	0	1	6	44	3	54	—	1.9	11.1	81.5	5.6	100.0
会社員	2	6	26	248	11	293	0.7	2.0	8.9	84.6	3.8	100.0
教員・公務員	1	0	8	44	0	53	1.9	—	15.1	83.0	—	100.0
会社・団体の役員	0	0	3	15	3	21	—	—	14.3	71.4	14.3	100.0
パート・アルバイト	3	4	35	112	5	159	1.9	2.5	22.0	70.4	3.1	100.0
学生	0	0	0	60	2	62	—	—	—	96.8	3.2	100.0
専業主婦(夫)	11	12	48	123	10	204	5.4	5.9	23.5	60.3	4.9	100.0
無職	15	9	45	124	28	221	6.8	4.1	20.4	56.1	12.7	100.0
その他	0	1	10	21	2	34	—	2.9	29.4	61.8	5.9	100.0
無回答	0	1	1	7	2	11	—	9.1	9.1	63.6	18.2	100.0
合計	32	34	182	798	66	1,112	2.9	3.1	16.4	71.8	5.9	100.0

▶地区別

(単位：%)



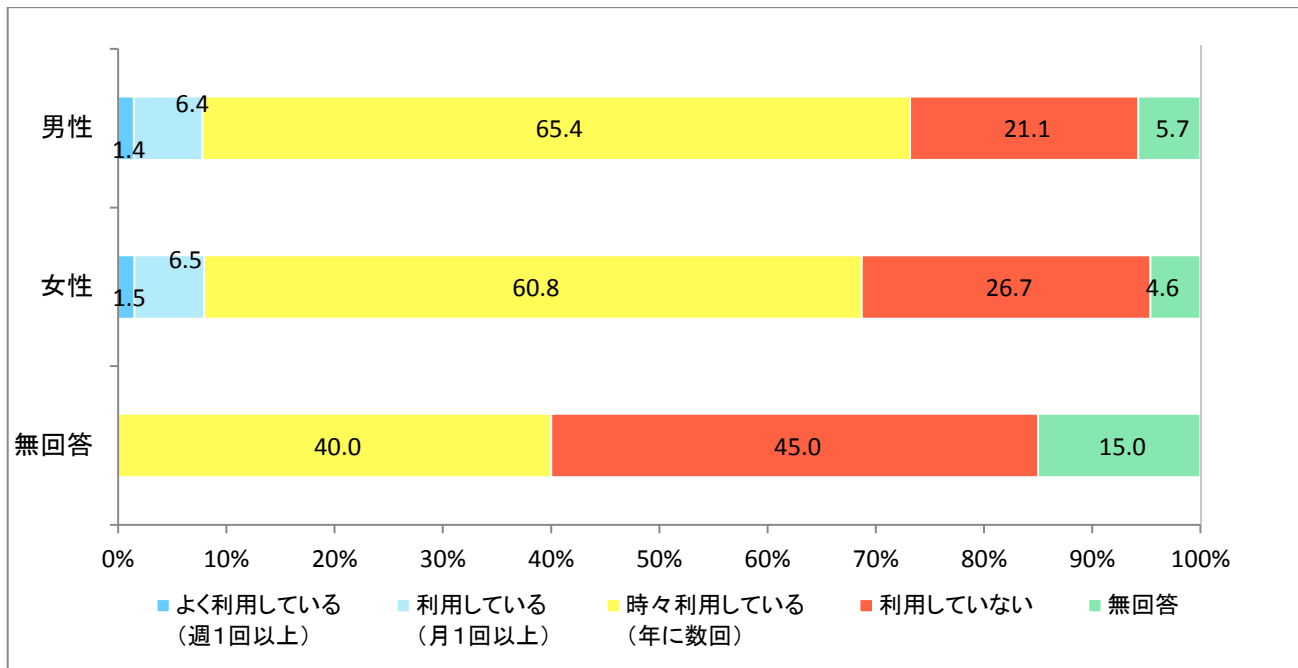
地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
第一地区	4	7	35	150	11	207	1.9	3.4	16.9	72.5	5.3	100.0
第二地区	3	7	25	108	7	150	2.0	4.7	16.7	72.0	4.7	100.0
第三地区	2	5	27	134	15	183	1.1	2.7	14.8	73.2	8.2	100.0
第四地区	13	12	59	236	20	340	3.8	3.5	17.4	69.4	5.9	100.0
第五地区	10	2	33	151	9	205	4.9	1.0	16.1	73.7	4.4	100.0
無回答	0	1	3	19	4	27	—	3.7	11.1	70.4	14.8	100.0
合計	32	34	182	798	66	1,112	2.9	3.1	16.4	71.8	5.9	100.0

(H) 行政系施設（本庁舎、昭和町分室、区画整理事務所）

行政系施設に関しては、月1回以上の頻度で利用している方の割合は全体で1割未満となっていますが、年に数回以上利用する方も含めた場合には7割程となります。年代別では「10歳代」、「20歳代」で利用していないと回答された方の割合が高いものの、年に数回以上利用している方の割合は全体的に高くなっています。職業別では、「学生」以外の職業で、年に数回以上利用している方の割合は高くなっています。地区別では「第三地区」の方が他の地区の方よりも利用していると回答された割合が高くなっています。

▶性別

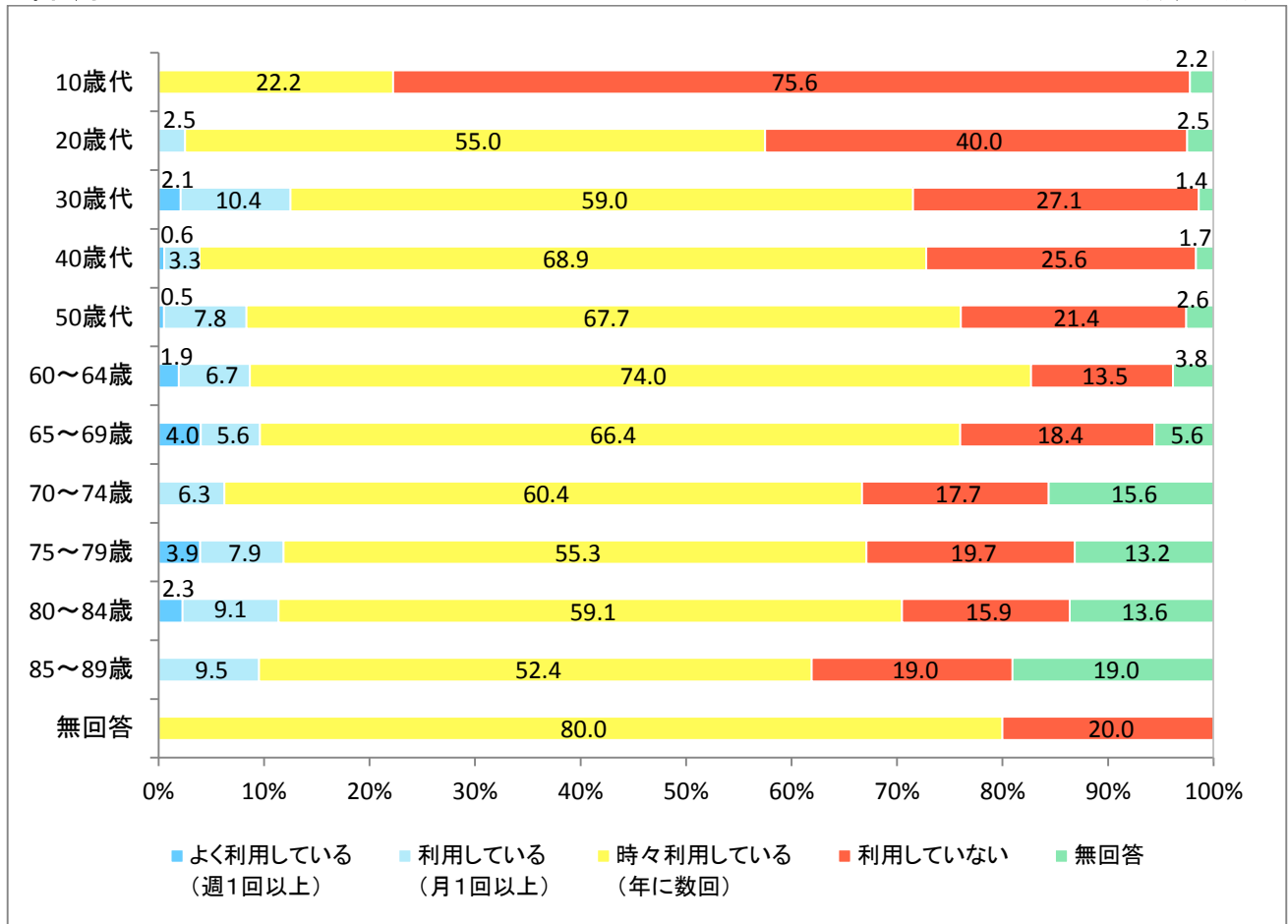
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
男性	7	31	319	103	28	488	1.4	6.4	65.4	21.1	5.7	100.0
女性	9	39	367	161	28	604	1.5	6.5	60.8	26.7	4.6	100.0
無回答	0	0	8	9	3	20	—	—	40.0	45.0	15.0	100.0
合計	16	70	694	273	59	1,112	1.4	6.3	62.4	24.6	5.3	100.0

▶年代別

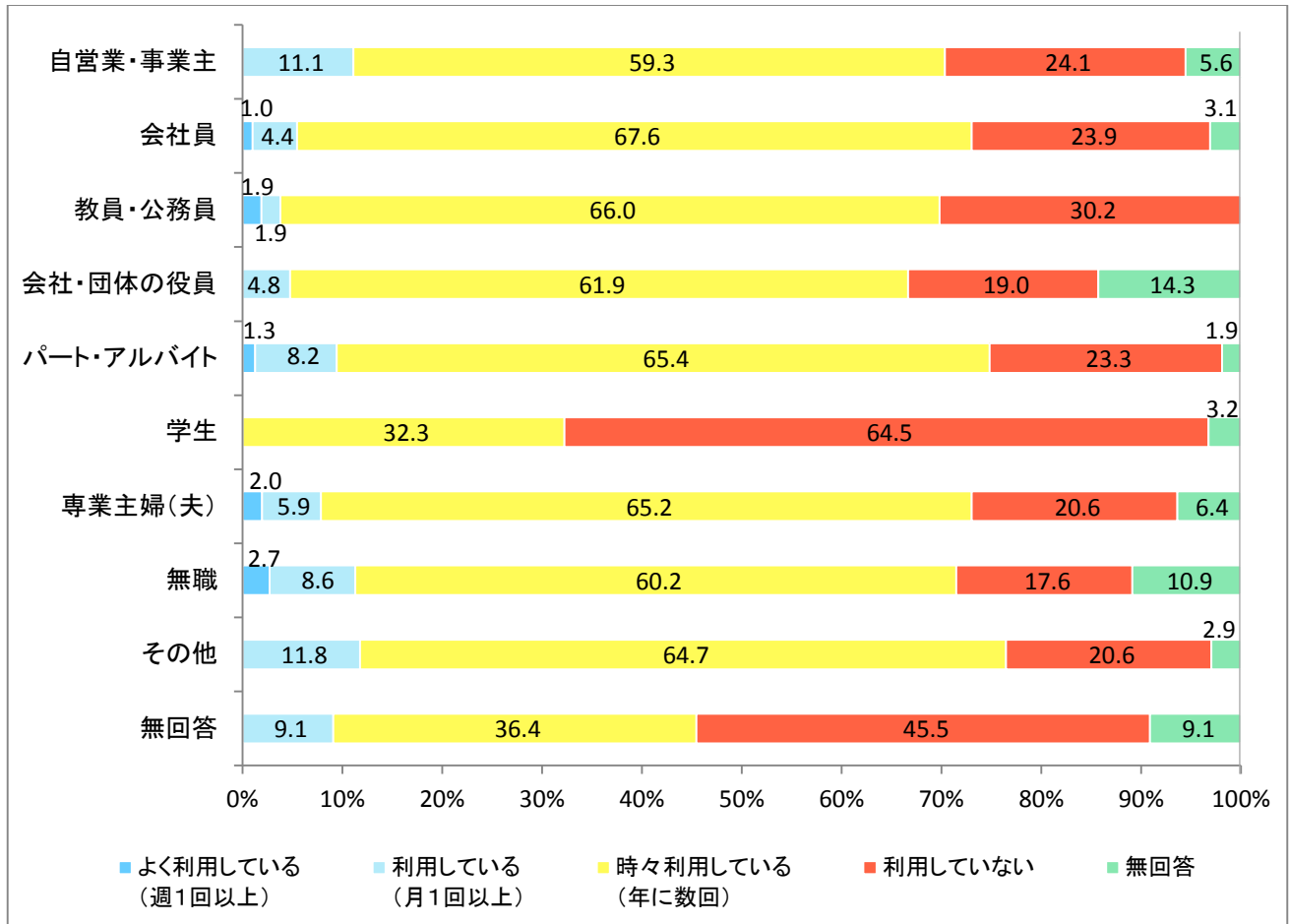
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
10歳代	0	0	10	34	1	45	—	—	22.2	75.6	2.2	100.0
20歳代	0	2	44	32	2	80	—	2.5	55.0	40.0	2.5	100.0
30歳代	3	15	85	39	2	144	2.1	10.4	59.0	27.1	1.4	100.0
40歳代	1	6	124	46	3	180	0.6	3.3	68.9	25.6	1.7	100.0
50歳代	1	15	130	41	5	192	0.5	7.8	67.7	21.4	2.6	100.0
60～64歳	2	7	77	14	4	104	1.9	6.7	74.0	13.5	3.8	100.0
65～69歳	5	7	83	23	7	125	4.0	5.6	66.4	18.4	5.6	100.0
70～74歳	0	6	58	17	15	96	—	6.3	60.4	17.7	15.6	100.0
75～79歳	3	6	42	15	10	76	3.9	7.9	55.3	19.7	13.2	100.0
80～84歳	1	4	26	7	6	44	2.3	9.1	59.1	15.9	13.6	100.0
85～89歳	0	2	11	4	4	21	—	9.5	52.4	19.0	19.0	100.0
無回答	0	0	4	1	0	5	—	—	80.0	20.0	—	100.0
合計	16	70	694	273	59	1,112	1.4	6.3	62.4	24.6	5.3	100.0

▶職業別

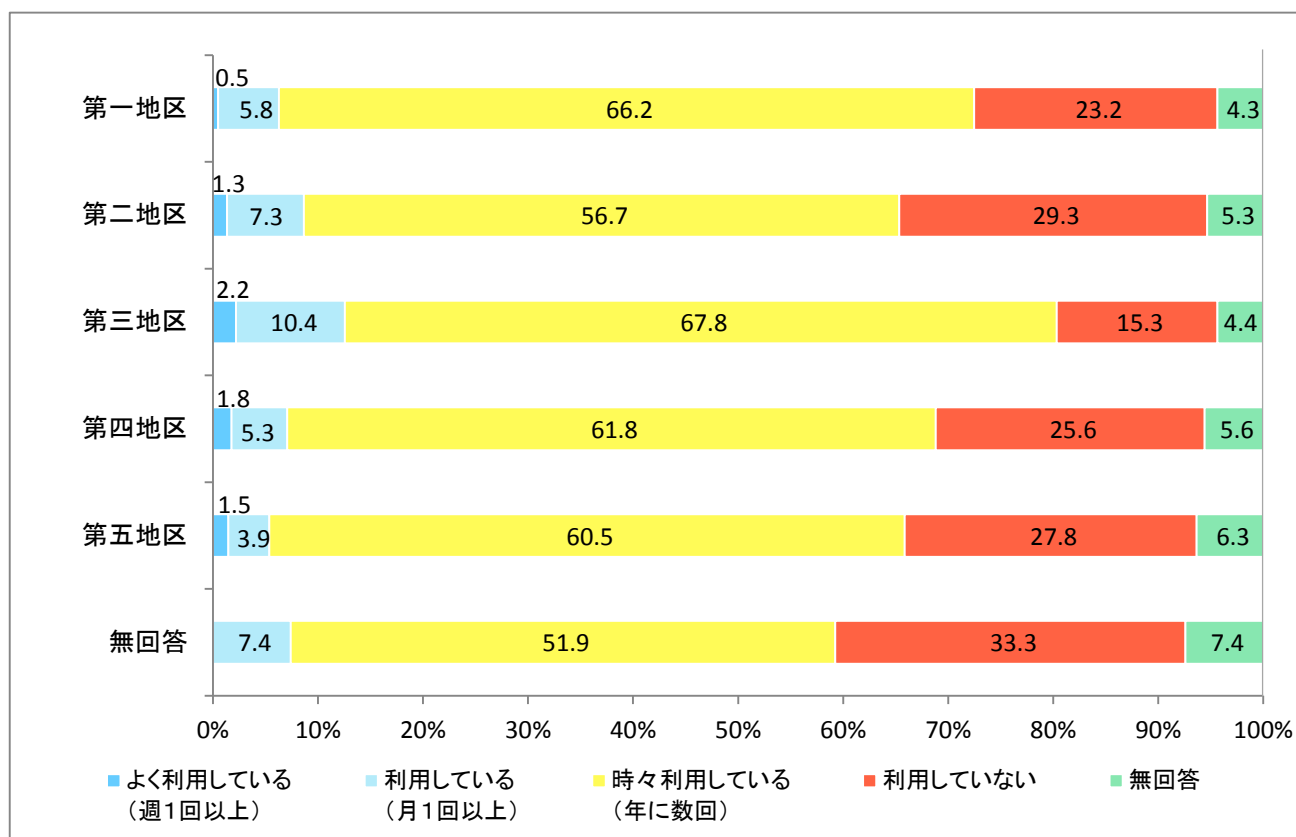
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
自営業・事業主	0	6	32	13	3	54	—	11.1	59.3	24.1	5.6	100.0
会社員	3	13	198	70	9	293	1.0	4.4	67.6	23.9	3.1	100.0
教員・公務員	1	1	35	16	0	53	1.9	1.9	66.0	30.2	—	100.0
会社・団体の役員	0	1	13	4	3	21	—	4.8	61.9	19.0	14.3	100.0
パート・アルバイト	2	13	104	37	3	159	1.3	8.2	65.4	23.3	1.9	100.0
学生	0	0	20	40	2	62	—	—	32.3	64.5	3.2	100.0
専業主婦(夫)	4	12	133	42	13	204	2.0	5.9	65.2	20.6	6.4	100.0
無職	6	19	133	39	24	221	2.7	8.6	60.2	17.6	10.9	100.0
その他	0	4	22	7	1	34	—	11.8	64.7	20.6	2.9	100.0
無回答	0	1	4	5	1	11	—	9.1	36.4	45.5	9.1	100.0
合計	16	70	694	273	59	1,112	1.4	6.3	62.4	24.6	5.3	100.0

▶地区別

(単位：%)



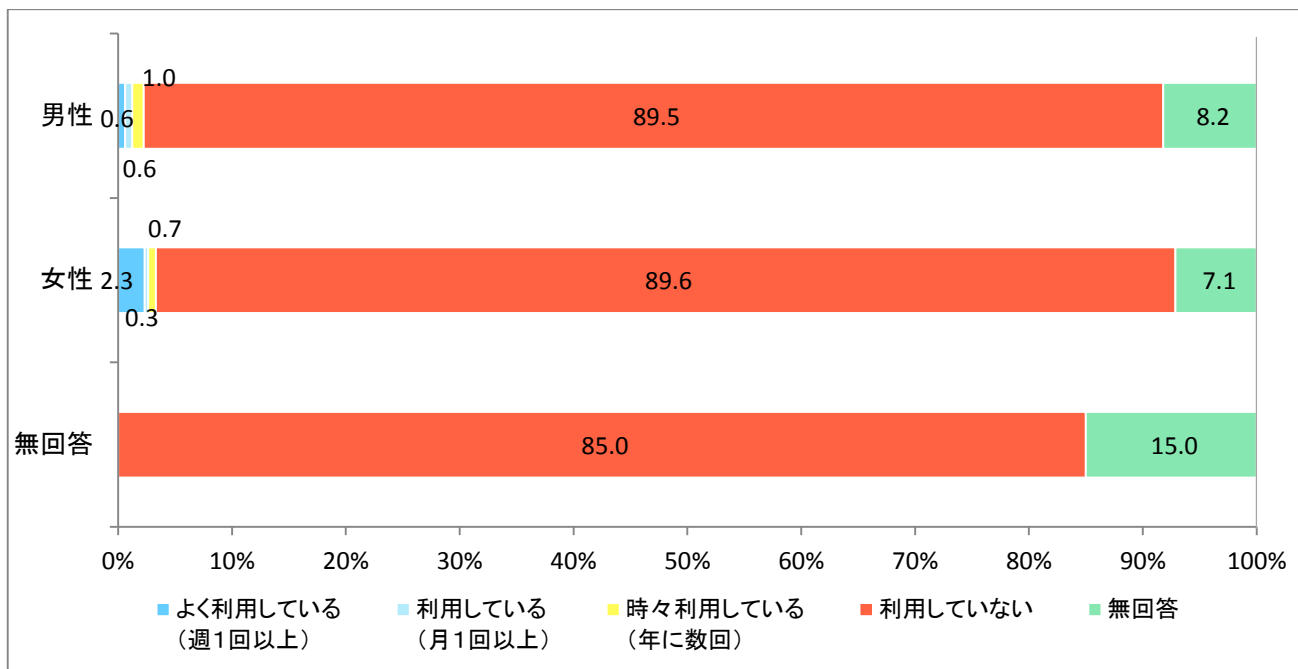
地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
第一地区	1	12	137	48	9	207	0.5	5.8	66.2	23.2	4.3	100.0
第二地区	2	11	85	44	8	150	1.3	7.3	56.7	29.3	5.3	100.0
第三地区	4	19	124	28	8	183	2.2	10.4	67.8	15.3	4.4	100.0
第四地区	6	18	210	87	19	340	1.8	5.3	61.8	25.6	5.6	100.0
第五地区	3	8	124	57	13	205	1.5	3.9	60.5	27.8	6.3	100.0
無回答	0	2	14	9	2	27	—	7.4	51.9	33.3	7.4	100.0
合計	16	70	694	273	59	1,112	1.4	6.3	62.4	24.6	5.3	100.0

(I) 公営住宅（市営住宅）

公営住宅に関して、利用者は全体で3%程と低くなっています。年代別では「10歳代」、「20歳代」、職業別では「学生」の方は他の年代又は職業と比較して利用していると回答している方の割合が高くなっているものの、地区別では、利用していると回答された方の割合が低く、全体的に利用者は限定的となっています。

▶性別

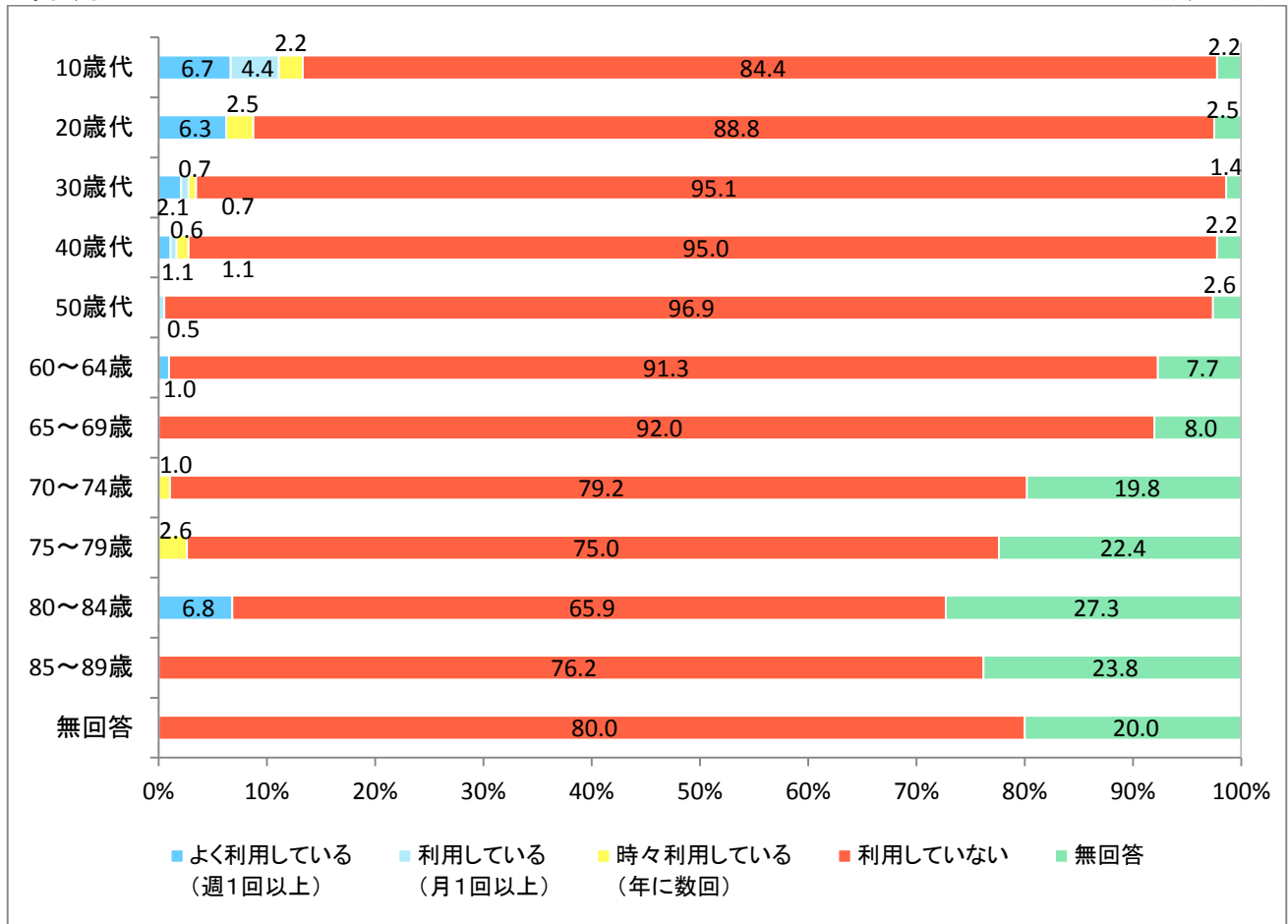
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
男性	3	3	5	437	40	488	0.6	0.6	1.0	89.5	8.2	100.0
女性	14	2	4	541	43	604	2.3	0.3	0.7	89.6	7.1	100.0
無回答	0	0	0	17	3	20	—	—	—	85.0	15.0	100.0
合計	17	5	9	995	86	1,112	1.5	0.4	0.8	89.5	7.7	100.0

▶年代別

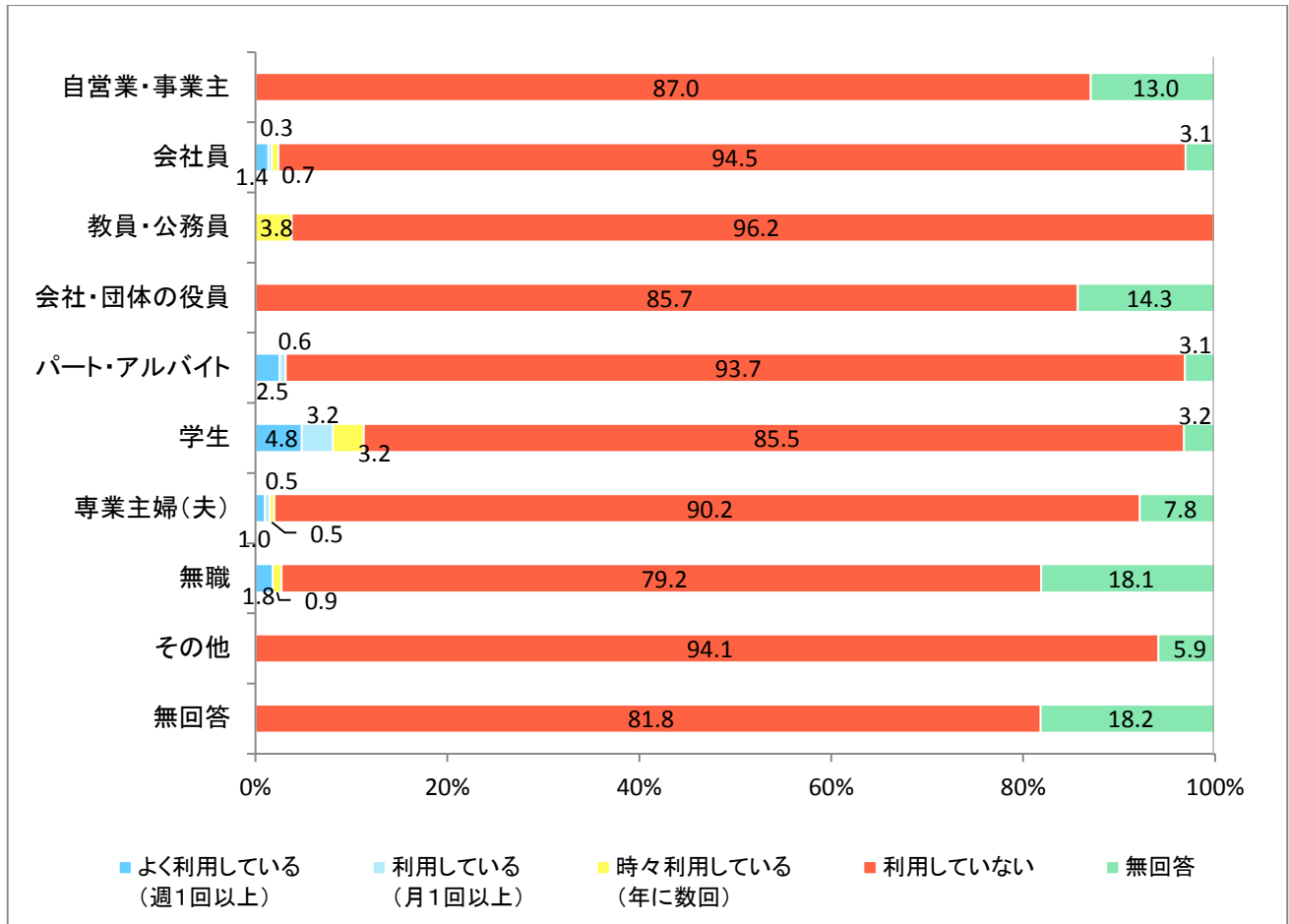
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
10歳代	3	2	1	38	1	45	6.7	4.4	2.2	84.4	2.2	100.0
20歳代	5	0	2	71	2	80	6.3	—	2.5	88.8	2.5	100.0
30歳代	3	1	1	137	2	144	2.1	0.7	0.7	95.1	1.4	100.0
40歳代	2	1	2	171	4	180	1.1	0.6	1.1	95.0	2.2	100.0
50歳代	0	1	0	186	5	192	—	0.5	—	96.9	2.6	100.0
60～64歳	1	0	0	95	8	104	1.0	—	—	91.3	7.7	100.0
65～69歳	0	0	0	115	10	125	—	—	—	92.0	8.0	100.0
70～74歳	0	0	1	76	19	96	—	—	1.0	79.2	19.8	100.0
75～79歳	0	0	2	57	17	76	—	—	2.6	75.0	22.4	100.0
80～84歳	3	0	0	29	12	44	6.8	—	—	65.9	27.3	100.0
85～89歳	0	0	0	16	5	21	—	—	—	76.2	23.8	100.0
無回答	0	0	0	4	1	5	—	—	—	80.0	20.0	100.0
合計	17	5	9	995	86	1,112	1.5	0.4	0.8	89.5	7.7	100.0

▶職業別

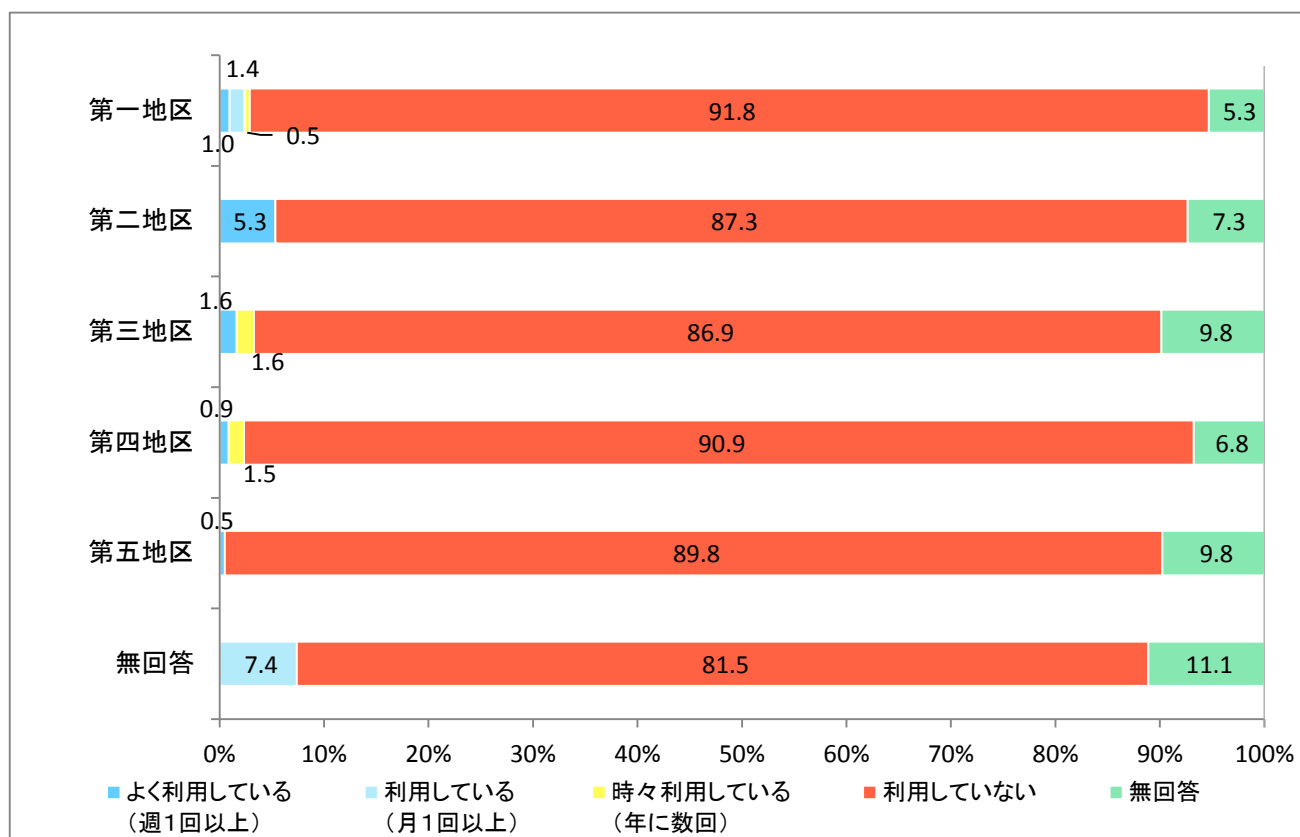
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
自営業・事業主	0	0	0	47	7	54	—	—	—	87.0	13.0	100.0
会社員	4	1	2	277	9	293	1.4	0.3	0.7	94.5	3.1	100.0
教員・公務員	0	0	2	51	0	53	—	—	3.8	96.2	—	100.0
会社・団体の役員	0	0	0	18	3	21	—	—	—	85.7	14.3	100.0
パート・アルバイト	4	1	0	149	5	159	2.5	0.6	—	93.7	3.1	100.0
学生	3	2	2	53	2	62	4.8	3.2	3.2	85.5	3.2	100.0
専業主婦(夫)	2	1	1	184	16	204	1.0	0.5	0.5	90.2	7.8	100.0
無職	4	0	2	175	40	221	1.8	—	0.9	79.2	18.1	100.0
その他	0	0	0	32	2	34	—	—	—	94.1	5.9	100.0
無回答	0	0	0	9	2	11	—	—	—	81.8	18.2	100.0
合計	17	5	9	995	86	1,112	1.5	0.4	0.8	89.5	7.7	100.0

▶地区別

(単位：%)



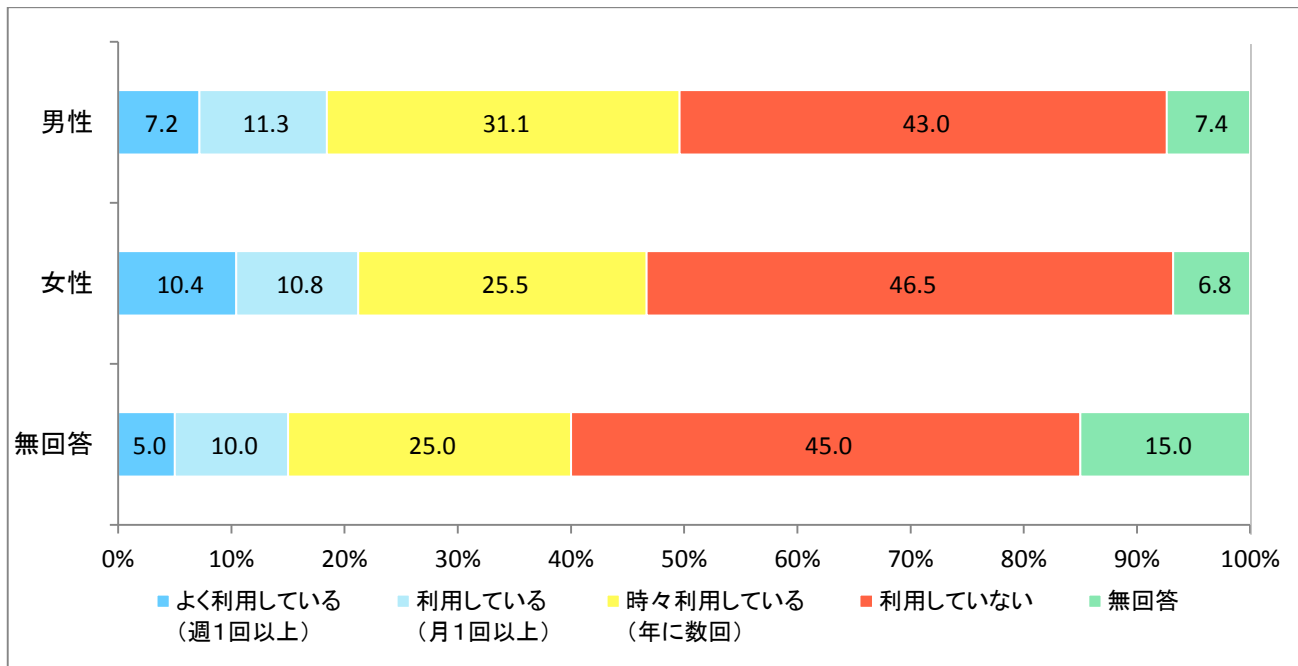
地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
第一地区	2	3	1	190	11	207	1.0	1.4	0.5	91.8	5.3	100.0
第二地区	8	0	0	131	11	150	5.3	—	—	87.3	7.3	100.0
第三地区	3	0	3	159	18	183	1.6	—	1.6	86.9	9.8	100.0
第四地区	3	0	5	309	23	340	0.9	—	1.5	90.9	6.8	100.0
第五地区	1	0	0	184	20	205	0.5	—	—	89.8	9.8	100.0
無回答	0	2	0	22	3	27	—	7.4	—	81.5	11.1	100.0
合計	17	5	9	995	86	1,112	1.5	0.4	0.8	89.5	7.7	100.0

(J) 公園（都市公園、児童遊園）

公園に関しては、月1回以上の頻度で利用している方の割合は全体で2割程となっています。年代別では月1回以上利用している方の割合は「30歳代」が最も高く、次いで「40歳代」の順に高くなっています。職業別では「教員・公務員」の方で月1回以上利用している方の割合が高くなっています。地区別では、「第二地区」、「第三地区」の方が他の地区の方よりも利用していると回答された割合が高くなっています。

▶性別

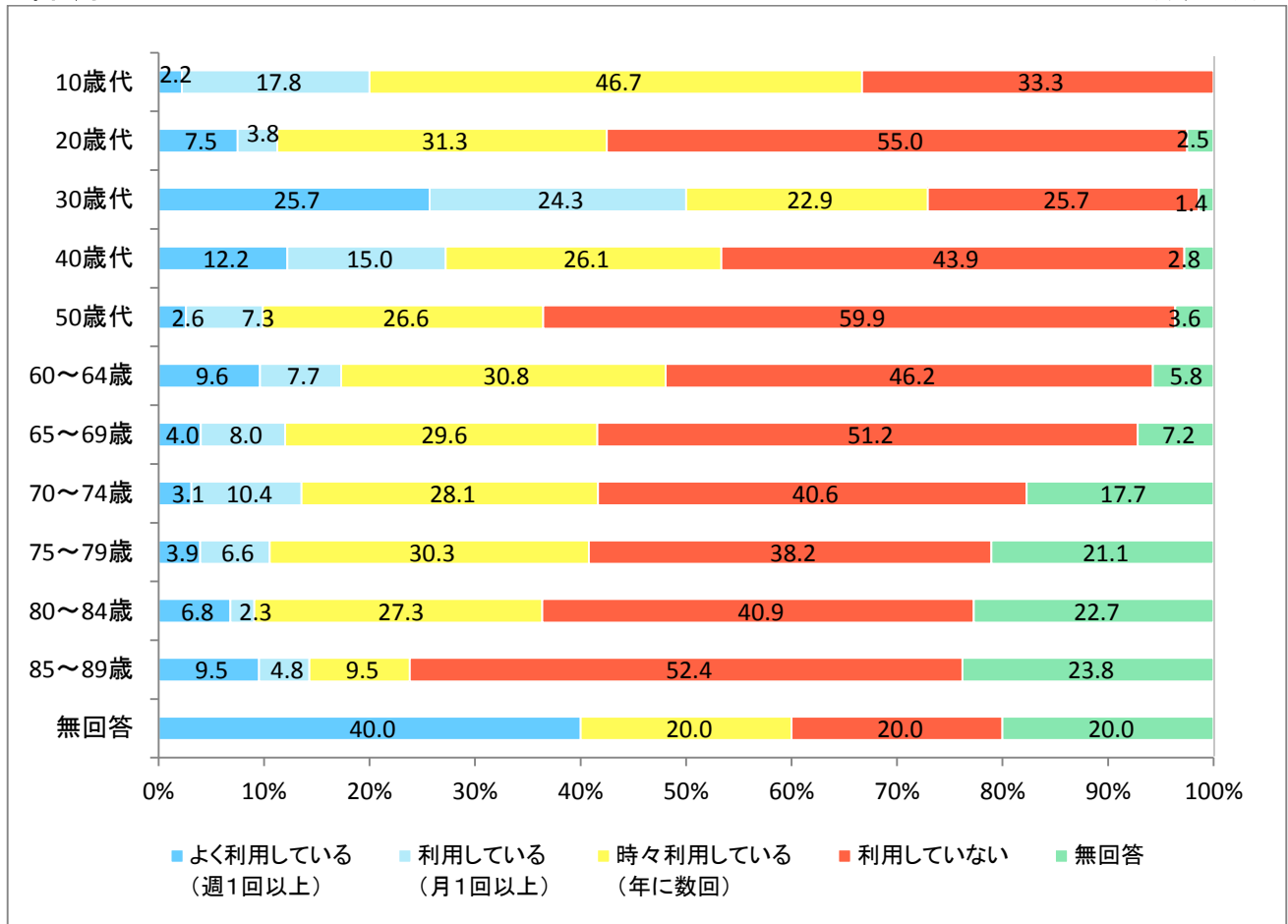
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)					(割合:%)						
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
男性	35	55	152	210	36	488	7.2	11.3	31.1	43.0	7.4	100.0
女性	63	65	154	281	41	604	10.4	10.8	25.5	46.5	6.8	100.0
無回答	1	2	5	9	3	20	5.0	10.0	25.0	45.0	15.0	100.0
合計	99	122	311	500	80	1,112	8.9	11.0	28.0	45.0	7.2	100.0

▶年代別

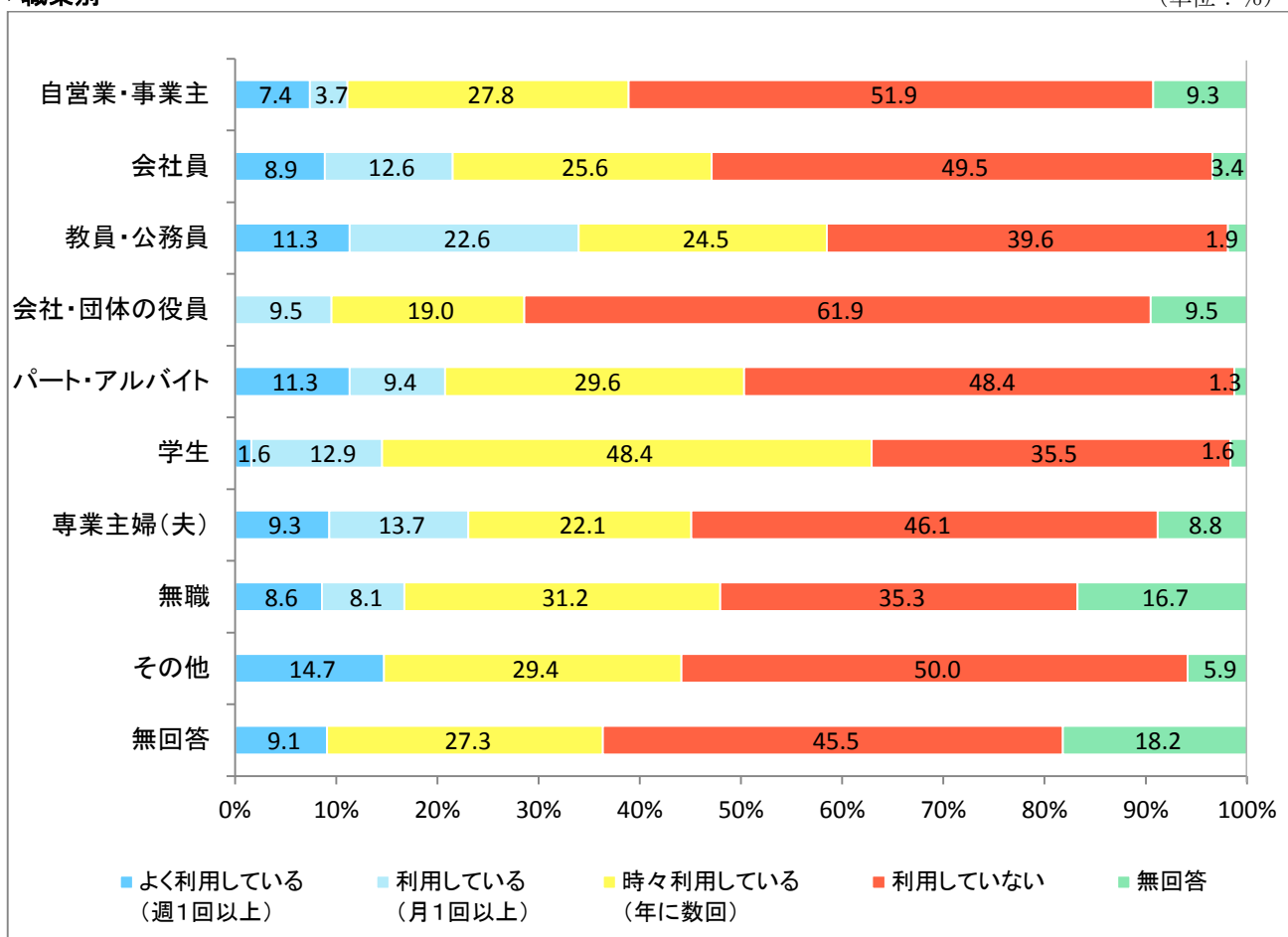
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
10歳代	1	8	21	15	0	45	2.2	17.8	46.7	33.3	—	100.0
20歳代	6	3	25	44	2	80	7.5	3.8	31.3	55.0	2.5	100.0
30歳代	37	35	33	37	2	144	25.7	24.3	22.9	25.7	1.4	100.0
40歳代	22	27	47	79	5	180	12.2	15.0	26.1	43.9	2.8	100.0
50歳代	5	14	51	115	7	192	2.6	7.3	26.6	59.9	3.6	100.0
60～64歳	10	8	32	48	6	104	9.6	7.7	30.8	46.2	5.8	100.0
65～69歳	5	10	37	64	9	125	4.0	8.0	29.6	51.2	7.2	100.0
70～74歳	3	10	27	39	17	96	3.1	10.4	28.1	40.6	17.7	100.0
75～79歳	3	5	23	29	16	76	3.9	6.6	30.3	38.2	21.1	100.0
80～84歳	3	1	12	18	10	44	6.8	2.3	27.3	40.9	22.7	100.0
85～89歳	2	1	2	11	5	21	9.5	4.8	9.5	52.4	23.8	100.0
無回答	2	0	1	1	1	5	40.0	—	20.0	20.0	20.0	100.0
合計	99	122	311	500	80	1,112	8.9	11.0	28.0	45.0	7.2	100.0

▶職業別

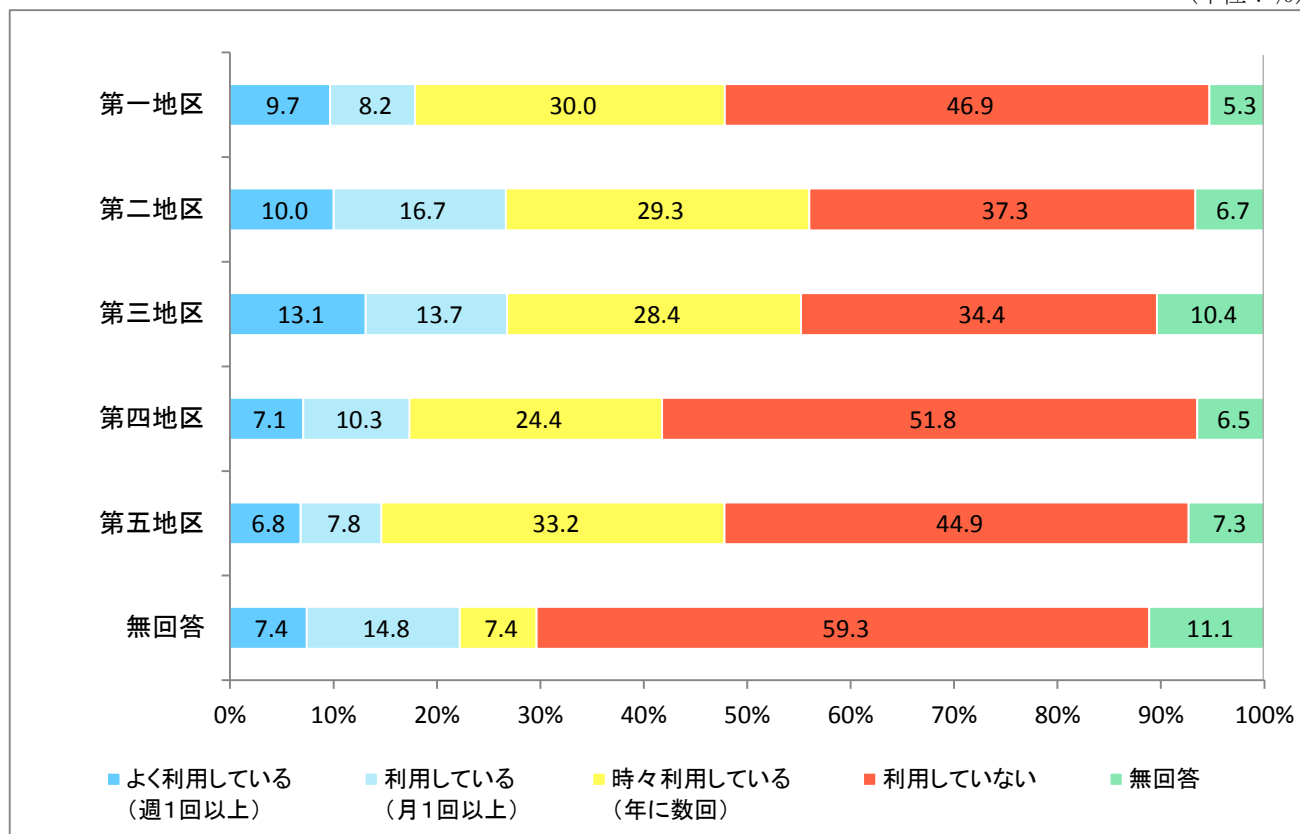
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
自営業・事業主	4	2	15	28	5	54	7.4	3.7	27.8	51.9	9.3	100.0
会社員	26	37	75	145	10	293	8.9	12.6	25.6	49.5	3.4	100.0
教員・公務員	6	12	13	21	1	53	11.3	22.6	24.5	39.6	1.9	100.0
会社・団体の役員	0	2	4	13	2	21	—	9.5	19.0	61.9	9.5	100.0
パート・アルバイト	18	15	47	77	2	159	11.3	9.4	29.6	48.4	1.3	100.0
学生	1	8	30	22	1	62	1.6	12.9	48.4	35.5	1.6	100.0
専業主婦(夫)	19	28	45	94	18	204	9.3	13.7	22.1	46.1	8.8	100.0
無職	19	18	69	78	37	221	8.6	8.1	31.2	35.3	16.7	100.0
その他	5	0	10	17	2	34	14.7	—	29.4	50.0	5.9	100.0
無回答	1	0	3	5	2	11	9.1	—	27.3	45.5	18.2	100.0
合計	99	122	311	500	80	1,112	8.9	11.0	28.0	45.0	7.2	100.0

▶地区別

(単位：%)



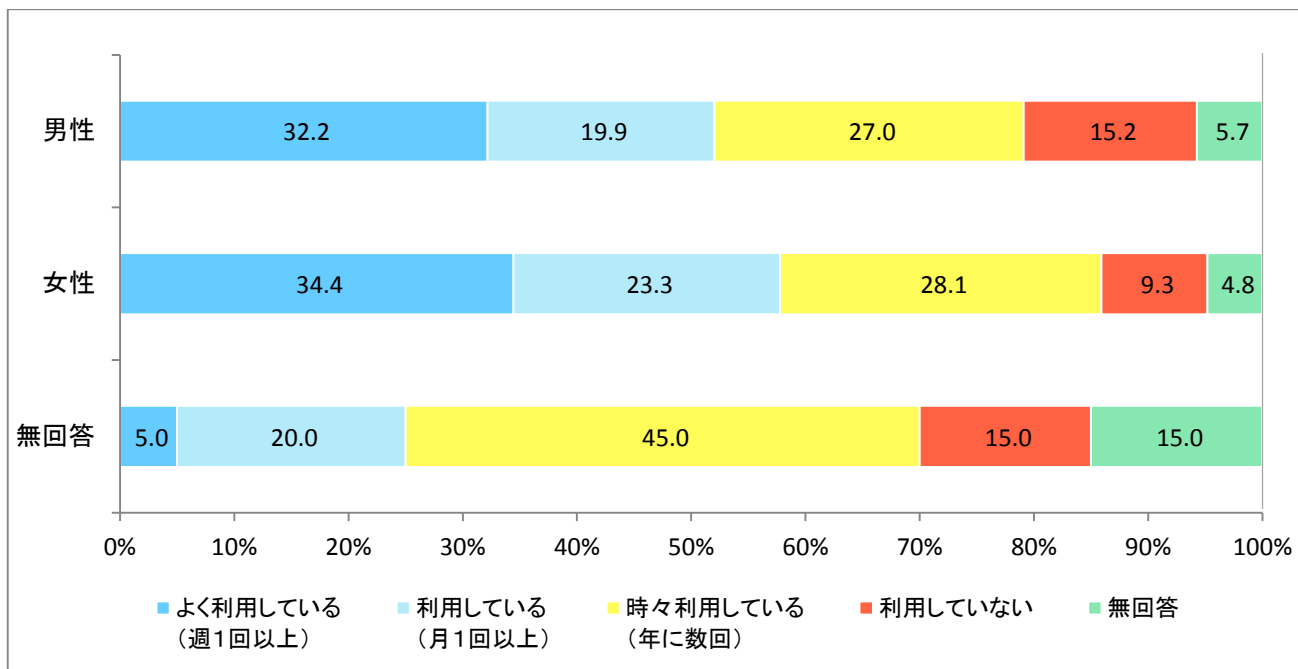
地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
第一地区	20	17	62	97	11	207	9.7	8.2	30.0	46.9	5.3	100.0
第二地区	15	25	44	56	10	150	10.0	16.7	29.3	37.3	6.7	100.0
第三地区	24	25	52	63	19	183	13.1	13.7	28.4	34.4	10.4	100.0
第四地区	24	35	83	176	22	340	7.1	10.3	24.4	51.8	6.5	100.0
第五地区	14	16	68	92	15	205	6.8	7.8	33.2	44.9	7.3	100.0
無回答	2	4	2	16	3	27	7.4	14.8	7.4	59.3	11.1	100.0
合計	99	122	311	500	80	1,112	8.9	11.0	28.0	45.0	7.2	100.0

(K) その他（駐輪場、駐車場、駅エレベーター・エスカレーター等）

その他に関しては、月1回以上の頻度で使用していると回答されている方は5割を超えており他の施設と比べて利用者は多くなっています。年代別では月1回以上利用している方の割合は「10歳代」、「20歳代」、「30歳代」の順に高くなっています。職業別では「学生」は月1回以上利用していると回答された方が8割を超えており、地区別では「第二地区」が他の地区の方よりも利用率が高くなっています。

▶性別

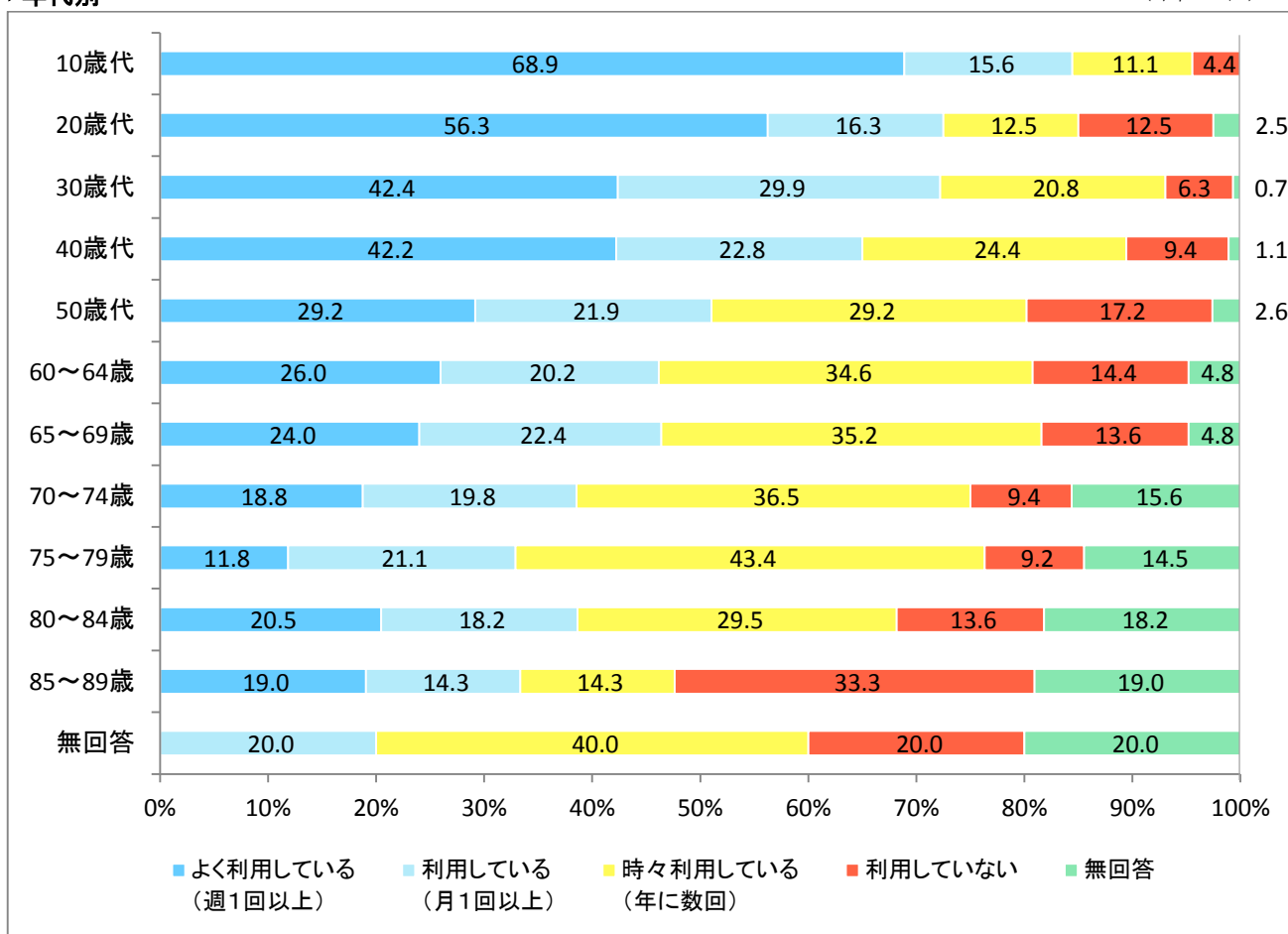
(単位：%)



性別/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
男性	157	97	132	74	28	488	32.2	19.9	27.0	15.2	5.7	100.0
女性	208	141	170	56	29	604	34.4	23.3	28.1	9.3	4.8	100.0
無回答	1	4	9	3	3	20	5.0	20.0	45.0	15.0	15.0	100.0
合計	366	242	311	133	60	1,112	32.9	21.8	28.0	12.0	5.4	100.0

▶年代別

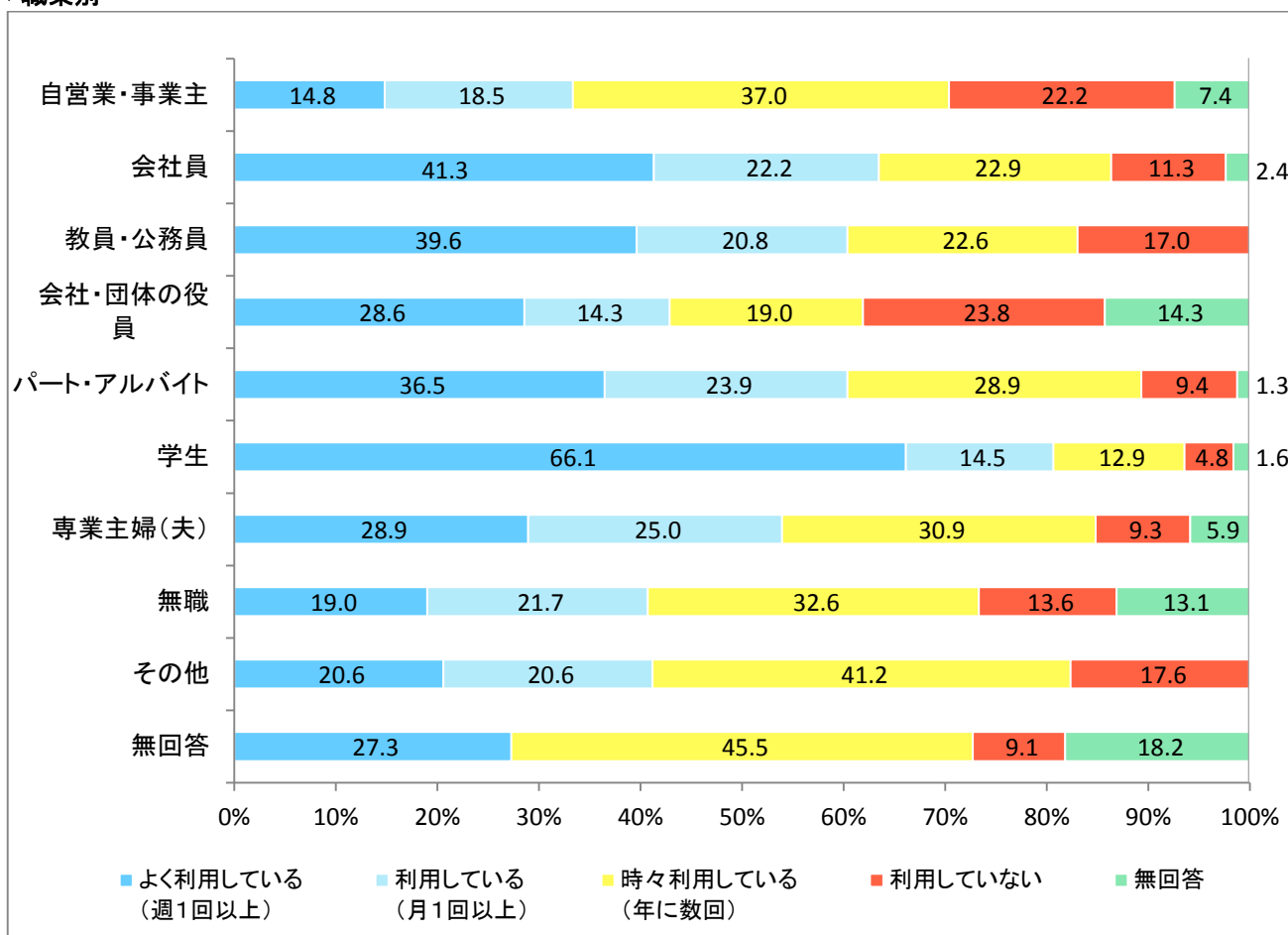
(単位：%)



年代/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
10歳代	31	7	5	2	0	45	68.9	15.6	11.1	4.4	—	100.0
20歳代	45	13	10	10	2	80	56.3	16.3	12.5	12.5	2.5	100.0
30歳代	61	43	30	9	1	144	42.4	29.9	20.8	6.3	0.7	100.0
40歳代	76	41	44	17	2	180	42.2	22.8	24.4	9.4	1.1	100.0
50歳代	56	42	56	33	5	192	29.2	21.9	29.2	17.2	2.6	100.0
60～64歳	27	21	36	15	5	104	26.0	20.2	34.6	14.4	4.8	100.0
65～69歳	30	28	44	17	6	125	24.0	22.4	35.2	13.6	4.8	100.0
70～74歳	18	19	35	9	15	96	18.8	19.8	36.5	9.4	15.6	100.0
75～79歳	9	16	33	7	11	76	11.8	21.1	43.4	9.2	14.5	100.0
80～84歳	9	8	13	6	8	44	20.5	18.2	29.5	13.6	18.2	100.0
85～89歳	4	3	3	7	4	21	19.0	14.3	14.3	33.3	19.0	100.0
無回答	0	1	2	1	1	5	—	20.0	40.0	20.0	20.0	100.0
合計	366	242	311	133	60	1,112	32.9	21.8	28.0	12.0	5.4	100.0

▶職業別

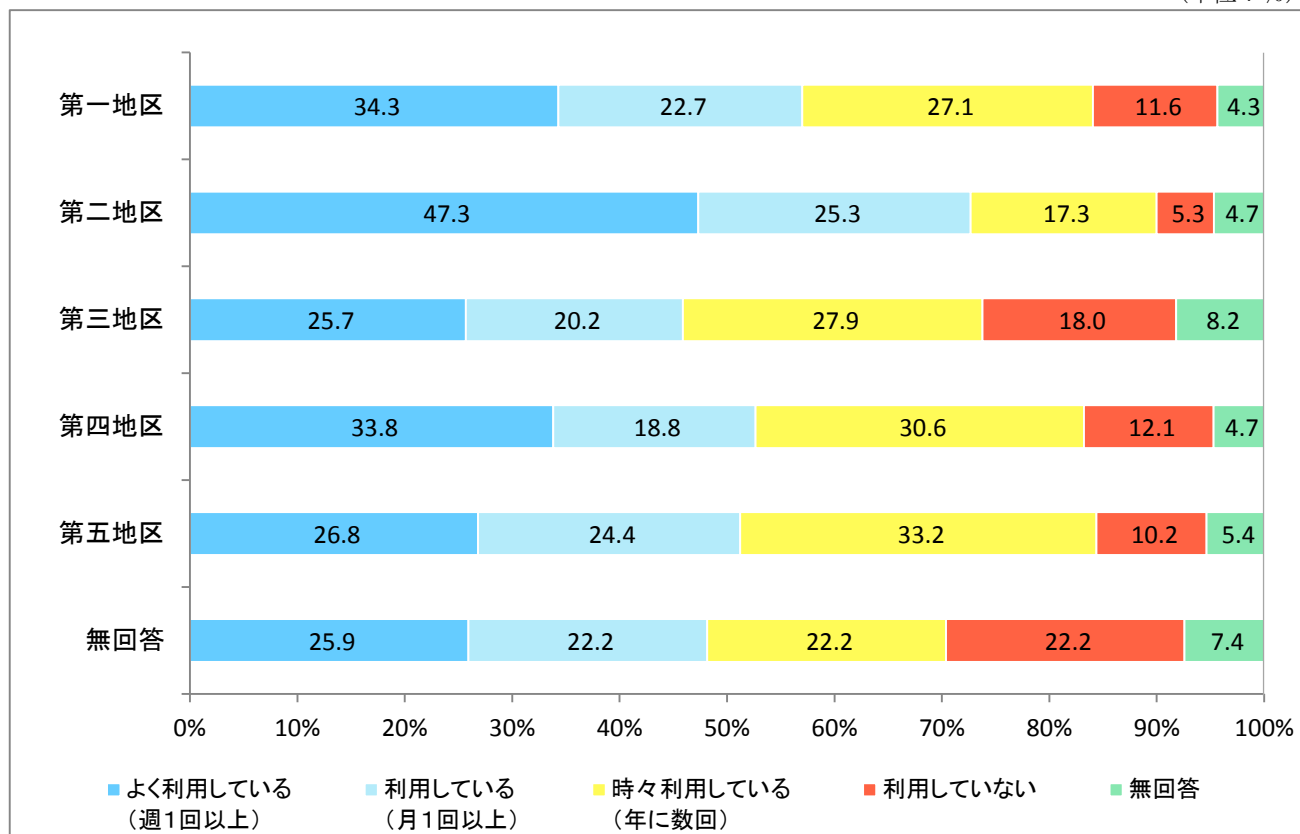
(単位：%)



職業/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
自営業・事業主	8	10	20	12	4	54	14.8	18.5	37.0	22.2	7.4	100.0
会社員	121	65	67	33	7	293	41.3	22.2	22.9	11.3	2.4	100.0
教員・公務員	21	11	12	9	0	53	39.6	20.8	22.6	17.0	—	100.0
会社・団体の役員	6	3	4	5	3	21	28.6	14.3	19.0	23.8	14.3	100.0
パート・アルバイト	58	38	46	15	2	159	36.5	23.9	28.9	9.4	1.3	100.0
学生	41	9	8	3	1	62	66.1	14.5	12.9	4.8	1.6	100.0
専業主婦(夫)	59	51	63	19	12	204	28.9	25.0	30.9	9.3	5.9	100.0
無職	42	48	72	30	29	221	19.0	21.7	32.6	13.6	13.1	100.0
その他	7	7	14	6	0	34	20.6	20.6	41.2	17.6	—	100.0
無回答	3	0	5	1	2	11	27.3	—	45.5	9.1	18.2	100.0
合計	366	242	311	133	60	1,112	32.9	21.8	28.0	12.0	5.4	100.0

▶地区別

(単位：%)



地区/回答	(人数:人)						(割合:%)					
	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計	よく利用している (週1回以上)	利用している (月1回以上)	時々利用している (年に数回)	利用していない	無回答	合計
第一地区	71	47	56	24	9	207	34.3	22.7	27.1	11.6	4.3	100.0
第二地区	71	38	26	8	7	150	47.3	25.3	17.3	5.3	4.7	100.0
第三地区	47	37	51	33	15	183	25.7	20.2	27.9	18.0	8.2	100.0
第四地区	115	64	104	41	16	340	33.8	18.8	30.6	12.1	4.7	100.0
第五地区	55	50	68	21	11	205	26.8	24.4	33.2	10.2	5.4	100.0
無回答	7	6	6	6	2	27	25.9	22.2	22.2	22.2	7.4	100.0
合計	366	242	311	133	60	1,112	32.9	21.8	28.0	12.0	5.4	100.0

<参考>

問9. 問8で「3. どちらかというとは反対である」または「4. 反対である」と選択された方にお伺いします。限られた財源の中で公共施設を今までどおり維持または増やすために今後どのようにしていくべきとお考えですか？あなたのお考えに近い項目を以下の中からお選びください（複数回答可）

（他の公共サービスを削減して財源を確保する 増税して財源を確保する 地方債を発行するなどして借金をして財源を確保する 施設の利用料や使用料を高くして財源を確保する その他）

「その他」を選択された方のコメント

- ・施設を作っても近くに建設されればいいが、遠くなったら行く事ができないから、作っても意味がないと思う。
- ・市の福祉サービスの見直し。
- ・市の職員採用の厳格化。
- ・会館と出張所の撤去、補助金のカット、教育施設の一部撤去、文化福祉施設の撤去
- ・ガストの横にある松原のコミュニティセンターの建物ができたが、使い方や料金、使用の内容も良く分からないので、新しい多機能化も不便な気がする。葬儀社が松原コミュニティセンターの件で良く来ます。
- ・市役所の中などに作る。
- ・駅前開発等、本当に必要なのか否か。税金を大切に使って欲しいです。例えば都市計画3・4・1号整備を中止する考えは？あの道路が本当に市民全体に役立つのでしょうか？
- ・必要なもの、不必要なものの確保と削減。
- ・市の財源で、街中くまなく市の施設が出来ると良い。
- ・財源がないないとはばかり言っていますが、他のサービスを削減とか考える前に根本的に市が使っているものでムダなものをもっと考え直すべき。福祉や公共サービスからまず削ろうという姿勢がダメ。
- ・療育・相談等プライバシーを確保しなければいけないものは、費用が掛かっても分離しなければ、利用が見込めない。
- ・市の土地に民間企業が公と民の複合施設を建築。

問 12. 公共施設の再編を行い施設の数を減らしていかなければならなくなった場合、どのような施設から重点的に見直していくべきとお考えですか？以下の中から最大3つまで数字をお選びください。

「その他」を選択された方のコメント

- ・ 問 8 で回答したように、施設の撤去が必要。要売却。11 万人の都市であれば、小学校 5 校、中学校 3 校、幼稚・保育施設は少数とする。地区を 9 分割して、小・中学校に出張所や公民館等の公共施設（社会福祉施設）機能を持たせる。尚、9 分割の内、市城北東部は昭和記念の留保地より、機能更新が可能。「施設の数を減らす」や「重点的」など、生ぬるいことではなく、バツサリ撤去と売却する事を望む。
- ・ 一番立派でキレイな市役所に、この様な施設が無い事が原因の一つでは？
- ・ 複合化、多機能化に適さない条件の施設。例、土地が狭小、ハード面で建物が適さない等。
- ・ 学校の集約
- ・ 実態が高齢者の集会場になっている施設。
- ・ 費用対効果。施設の存在によって、今後の市の発展や人口増に繋がる物なのか。
- ・ 近隣の市と共同利用を進められる施設。
- ・ アウトソーシングやその施設の利用者の一部が施設の管理にたずさわるなどの循環型ボランティア（高齢者の活用）、民間委託など、地域の生活を壊さない形で維持を検討する。
- ・ 公共の建物を一般の会社に任せる。
- ・ 公務員ではお金がかかりすぎる。役所以外はこの方法で運営。
- ・ 公務員の削減。全国的に実施して欲しい。そうすれば一般の人の仕事が増える。
- ・ 利用者が少なく、高い維持費用がかかっている施設。
- ・ 選べない。いろいろ合わさっている事があると思う。上記の 1～7 の項目などをポイントにして、合計ポイントの高かった施設から見直す。
- ・ 災害時の避難箇所としての施設確保も必要。いたずらに交通便のみで、検討すべきでない。
- ・ 活気が無く惰性で続いている様な施設。
- ・ 1.2.5.6 はその地に適した内容に見直し建物を有効活用する事もできるのではないかと。
- ・ 7 は送迎がある様な活用（例 デイサービス等）なら問題ないのではないかと。
- ・ 統合された場合…申請、受取りは近くの施設で出来る様な工夫が必要ではないかと。
- ・ あまり必要が無いのに、置かれている施設。
- ・ 公共施設は減らさないで。
- ・ 政治的利用施設
- ・ 利用者の多少ではなく、サービス内容の意義で再編。
- ・ 施設の利用目的や種類によって意見が変わるので答えられません。
- ・ 一つの機能しか果たしていない施設。

問 14. 地域の公共施設を再配置する際の配置の基準や範囲について、あなたが優先した方が良いと思う項目を以下の中から最大3つまで数字をお選びください。

「その他」を選択された方のコメント

- ・基本的に小、中学校内に統合を目指す。
- ・効果的に職員が削減出来る場所。
- ・多摩川氾濫の際に、水害があると思われる地域。
- ・再配置の名を借りた公共事業は反対だ。
- ・施設の種類によって配置範囲が決められるべき。保健福祉施設は多い方が良いなど。
- ・バスの経路。
- ・公共施設により考慮すべき。
- ・適材適所。必要のない物は区域ごとにある必要はない。物理的な距離だけではなく、交通手段とセットでは？
- ・施設によって適宜に配置。
- ・市の運営に協力的な大学の誘致。
- ・答えにくい質問になっています。わかりません。
- ・ニーズ
- ・駅近
- ・再配置による地域の賑わいや商業の空洞化を留意すべきである。
- ・他市との共用、維持。
- ・坂の下の地域をもっと整えて下さい。

問 15. 再配置後に使用しなくなる施設の有効利用について、あなたの考えに最も近い項目を以下の中から最大3つまでお選びください。

「その他」を選択された方のコメント

- ・有効利用できるならば維持管理のかからない施設への転用、そうでなければ売却等による処分。
- ・有料化の導入（受益者負担の推進）…再配置前にすべきと考えます。
- ・長期的にみると、立地の良い場所の施設などは、市の土地として持っておいて、安易に売却ではなく、有償貸出して市の財源になればよいなと思います。売却だと一時的な財源にしかならず、なんとか有償貸出で、長く市の財源が作ればよいなと…。
- ・一時的なものではなく長期的に考え、収支のバランスを取る。
- ・建物は壊して、公園や駐輪場などニーズがあるもの、住環境に悪影響とならないものにするなどして欲しい。
- ・民間を活用した相互利用
- ・新たな施設の建設
- ・第1項の様な民間企業貸出は施設の荒廃を招く（利益優先に走る恐れがある為）。管理機能の充実が大変になる。
- ・整地し住宅として売る。
- ・維持費が掛かっても高齢者関連施設への転用。
- ・有効利用されるよう再配置するなら愚問。
- ・市の今後のビジョンによって違うので何とも言えません。どういう街づくりを目指すのか把握しておらずすみません。
- ・売却・貸出もよいが、たちの悪い所に使われないよう制限が必要である。
- ・再配置後の有効利用は上記3つの方法で決められる問題ではないと思います。もっと時代の流れ（経済状況、人口推移の予測を出していますが）をみて議論すべきだと思います。使用しなくなる施設一つ一つについて明確にならないと、有効利用方法が整理できないと思いますが？
- ・公園を増やし、自然を豊かにする事で憩いの場を作り、かつ学習（自然科学）スペースとする。もしくは、田や畑とし貸し出す。もしくは、資料館・博物館等、文化を残し、学習する場を作る事を民間と進める。
- ・子供を遊ばせる場、親同士がコミュニケーションをとれる場に出来ないでしょうか。
- ・売却して、他の建物の修理や福祉に充てる。
- ・廃棄する
- ・その地域内で、他の転用できる有効な施設をまず考える事。子育て支援施設等への転用、福祉関係への利用を考える。
- ・更地にして土地を売却する。
- ・公園等
- ・住民の管理による利用。
- ・収益が出て、多くの人利用出来る様な商業+複合施設。
- ・子供が安心して遊べる公園等。
- ・一概には言えない。手離すべきではない物もあるだろうし、別施設としての有効活用出来る物もある。
1.2 どちらが有用かも物件によって違うと思う。
- ・公園、緑地等建物はなるべく建てない。

- ・市民に無償で貸出。(公民館の様に時間で区切って利用する) 現実には今の公民館のスペースだけでは、サークル活動や習い事で使いたくても空きが無くて、抽選にもれることが多いから。
- ・分かりません。
- ・利用者、団体が固定していて、一般者の利用が少なく、再配置の必要を感じない。
- ・昭島市に住みたいと思うような市にして欲しい。ファミリー層を増やす、イベント等で昭島市の知名度を上げる、アウトドアビレッジを有効に活用してイベント計画、大手企業も積極的に昭島市のアピールをして盛り上げて下さい!!
- ・利用者が多少の負担はした方が良いのでは? 今、週 2 回は市の施設を利用しているが使用料は無料。売却等により施設が少なくなると高齢者が増す中行き場がなくなるのも困りものだ。
- ・市が維持すべきである。
- ・下世話な言い方ですみませんが、稼ぐ市になって欲しい。市役所のスペースを稼ぐ場所に。将来の絵が普通過ぎて、市民に平等とか公共性とかに気を遣うのが何もできない事の始まりで、何の刺激も魅力もない。「再配置」などこの時点で何の意味もない。人が住む魅力について東急沿線など研究して欲しい。行政のやる事でないと考えるのなら終わりです。アンケート必要ない。優秀な公務員、議員に英断出来れば良いだけのことです。
- ・駐車場
- ・再配置前の利用者への配慮。
- ・産休後～幼児間の託児所(市の職員の配置も必要)
- ・場所により上記全てを(他の案も)考慮し1つ1つ慎重に決めるべき。
- ・不登校児童、生徒の学習の場、及び、体力づくりの場として利用。
- ・①平日のみの乳幼児広場では、パパと子が遊ぶことが出来ない。1にして民間が一回 100 円等で広場にすることもよし。休日もやっている乳幼児の室内遊び場が欲しい。親子広場+児童館+高齢者のコミュニティ②コンサートが出来る様な貸しサロン。
- ・施設の関係者の意見を参考にお願いします。
- ・転用
- ・都市空間確保(防災等観点から)
- ・公園
- ・保育園
- ・商業施設等の誘致

問 17. 「今後の公共施設に関する取り組みについて、ご意見があればお聞かせください。」に記載のコメント

- ・ 少子高齢化が進む中、一部の世代に特化した政策を行うと、市の財政や負担がより増加する可能性が高いと考えます。その中において、公共施設についても、生産世代の人口密度を意識的に増やす為の施設や設備、ならびに若い世代への流入を推進し、財政、生産性の向上を特に図っていく様にならないと、近い将来、財政の健全化や、ただ時間と共に縮小していく街になってしまうと思いますので、近隣の市町村等との連携を密にとり、又、産業や人の流入を増加させる取り組みにより、公共としての施設を有効的に活用していく事が必要ではないかと考えます。
- ・ 人口減少、高齢化は日本全体の問題です。その中でまずは昭島市が住みたい市と思われるための努力が必要だと思います。何か市として、他の市にはない特長、優位性を示して、住民や企業が昭島で活動したいと思わせることが、人口減、市の収益減の抑制に繋がると思います。公共施設においても、メリハリをつけて、この分野（例、スポーツ施設・保育園）では他の市に負けないというものを作って欲しい。費用に関しても、力を入れる部分にお金を使い、その他でおさえるというような使い方をしてもらいたい。子どもを持つ身としては、例えば市として、東京のサッカーチーム（FC 東京）を全面的に応援して、それにともなった施設を作るなど、子どもが生き生き生活できる市にしてもらいたい。
- ・ 医療費、介護費用などの軽減のためにも、高齢者が活動できる場を大事に考えて欲しい。又、交通の便も特に大事に考えて欲しい。
- ・ 便利な中央にまとめて持ってくるのは、必要と思いますが、お年寄りとかにとっては、市の何ヶ所かに分館とかが必要であるのではとも思います。
- ・ スポーツ行政学的な観点から、昭島公園陸上競技場の芝を人工芝にして欲しい。また、サッカーの大会等も開催できるよう、2000～3000 人程度観戦できる客席を設置していただけるとありがたい。また、小中学校の校庭芝生化にもさらに取り組んでいただきたい。
- ・ 公営住宅（市営、都営）には、結構高級所得の方々も入っておられるものもあり。又、公営住宅が昭島市には多くあり過ぎるため、再考願いたい。
- ・ 不必要な建物は取り壊し、防災の上から公園など、空地にしておくべき。
- ・ 昭島市の葬儀場。
- ・ 一消費者が将来のために儉約して貯金をするのと同じ理屈で、1市（1つの行政区域）が将来のために常に儉約し、合理性を高めて経費削減をしていただきたいです。今の日本社会は不必要なぜいたくができないことを不満に感じ、貧しい、とはき違える傾向があります。正しい価値観、優れたものの見方、とらえ方を子供の頃から身につかせ、現在の問題を次世代へとずるずる引き継がないよう教育をしっかりして頂きたいです。
- ・ 高齢者が利用できるコミュニティなど、中高年が参加できるイベントなど、子供達が遊べる場所や預け入れのできる場所が少ない。
- ・ 基本的に市財政厳しい折、箱物は建てない事を前提にして、民間ビル、施設を賃貸で調達する。絶対的に必要な小、中学校を中心として空教室、改造等により他施設と統合する。管理業務等に関しては、極力市職員の削減に努め、民間委託する。市役所業務も出来るものは民間委託する。
- ・ 図書館の土日の閉館時間を 18:00 までにしてほしい。また、各分館の閉館時間を 20:00 までにしてほしい。
- ・ 南小の跡地に、大きくて素敵で立派な図書館を建設して欲しいです。あいぽっくに、カラオケとボー

リング場を作ってください。あいぼっくの中に、ヘルパーステーションを作ってください。「Hi! あきしま」の編集委員をどうしてもやりたいのですが、家のパソコンが壊れていてできないことが、とても悔しいです。

- 人口減少と共にすべてをスリム化するべき。公共施設を削減すると、市役所の職員も削減し、保育園等を充実させて、若い働き手の住民を増やせば、税金にもつながる。区画整理事務所などなぜ市役所内に入れないのか？現状維持ではなく、積極的な改革をしてほしい。市職員こそ、もっと危機感を持ってほしい。市職員削減を切に望む。
- 人口減少、高齢化社会は必ず来ます。今から、税金のかける所、かけない所を見極めて、住みやすい昭島市に期待しています。
- 児童数が減少していかないようにするためには、高齢者の方への手当てなども必要ではあると思いますが、子育て世代の人たちが、暮らしやすい市にしていけば、人口の減少は止められると思います。子育て世代の充実した環境があれば、昭島からの人口の流出も減っていくように思います。昭島駅周辺は、施設なども充実していますが、少し離れば、色々なことに不便な地域もあります。集中させすぎれば、他の地域が不便さを感じ、隣市の立川へなど、便利な所へ、移動せざる得なくなってくるのではないのでしょうか。
- 室内運動のスペースを多くして欲しい。
- 民間業者にできることは、できるだけ民間に委託する。
- 財源が少なくなる傾向にあるので、必要性、頻度の少ない施設は売却した方が良いと思います。企画は素晴らしいと思います。
- Aバスのルートや運行本数を増やして欲しい。⇒財源には、一般単独事業債が利用できるのでは？
- 生産年齢人口の増加を見込める様に、学校教育、子育て支援施設の充実を計り、昭島市の売りにしていくことは、いかがでしょうか。若い世代の人口増加を目指して欲しいと思います。
- 多機能化、複合化し維持費用削減には賛成だけれど、地域の高齢者など交通の便など考えるなど、福祉系のサービスなど利用者があまりに不便になるなどない様に色んな人の色んな意見をさらに聞いて頂けるとありがたいです。自分も昭島で生まれ、いずれ高齢者になっても昭島にいたいので、弱者に優しい街にさらになって行ってほしいです。仕事を持っている若い人は、時間的な制約もあるので、そのような人が利用するサービスは立地より、時間など施設は減らしても、利用しやすくなってほしいです。
- 私は今、グランドゴルフの協会員であり、サロン活動の「歌の会」に参加しています。大して活動している訳ではないのですが、今の活動(参加)を始める前には、各公共施設が何に利用されているか、又はどこにどんな施設があるのかも全く知りませんでした。(他町村よりの約30年からの転入者です)参加してみて、施設の多いことに感心しましたが、これから先、人口減少に伴い、少し距離的に遠くなるかもしれないが、数を減らす(同一目的の)事も考えたらとも思います。老朽化での建替えの際に工夫しては？
- この度のアンケートで自分がいかに公共施設の現状を知らなかった事を痛感しました。少子高齢化が最も心配な今、高齢者施設と保育園などの合同施設が増えれば幸いに思います。
- 維持管理費を刷新する為に、民間活力(特に年金生活者)を利用された方が良い。
- 市ホームページ、広報に載せれば良いのでは。
- アンケートが、もっと細かい内容だと良い。
- 公共施設を維持する場合でも、改修する場合も、人件費を念頭に計画して頂きたい。
- 児童館を増やして欲しい。立川市は小学校1つにつき、1つ児童館がある。私はほとんど立川の施設

を利用している。

- ・図書館も増やして欲しい。
- ・病児保育園が少なすぎる。特に東町地区は、全くないので不便。
- ・競馬場や競輪場などの、収益が見込める施設を作るべきだ。税収以外の収入をもっと増やすべき。
- ・昭島の知名度は、多摩地区の中で低い方なので、知名度を上げて欲しい。
- ・災害時の、避難施設として活用できる様にする。その際、バリアフリーも意識して欲しい。無駄を省いた施設。維持管理費を最小にする。
- ・スペースが小さくても大丈夫な公共施設は、駅ビル（例えば、モリタウン等）に入れてもらうのはどうでしょうか。
- ・今は仕事が忙しく、問 16-K その他ぐらいしか使用したことがありません。公共施設は、使用したことはありません。
- ・この地域に、こんな公共施設があるよ。という PR をして下さい。昭島市全国（地図）に表示して、全市民に配布する（もしかしたら、もうあるのかな…）。
- ・市役所は以前の様に、昭島駅の近くにあればと思います。市役所から遠い所にお住まいのお年寄り・障害者の方など、利用に困難なための案です。
- ・昭島市の公共施設は、近隣の市に比べ、「役所的な…」「昔からの…」という施設が多く、どちらかという高齢者向きな所が多い。しかし、バリアフリーは完全なまで整っていない…というふうに見受けられます。昭島市という、田舎みたいな感じに周りからは受け取られがちだが、都心にも近く、自然も多く、商業施設もあり、住むのに困らない市だと思います。是非この利点を活かし、今後の市の運営に役立てて下さい。
- ・野球場・競技場の改修は全て無駄であった。利用されていない日の方が大変多い。使用量収入は、維持管理費に焼石の水の状況ではないか。今回の見直し計画で、この様な失敗は二度と繰り返さないで欲しい。
- ・特定の人しか、公共施設を利用していない（利用する機会がある時だけ）と思う（子供が生まれた時だけとか）。
- ・利用したいサービスがない。何のサービスがあるか分からない。
- ・市の HP が分かりにくい。
- ・市役所だけ立派すぎる。
- ・子育て世代が多く住み、税収入が増える方が良いと思う。高齢者へのサービスより、子育てしやすい町づくりに力を入れて欲しい。教育施設が古いことや、子供達がスポーツできるグラウンドが少なく不便です。集まって練習、活動ができる場所が今の2倍欲しいです。良い教育、運動環境があり、魅力ある学校が増えれば子育て世代が集まると思います。市税が高いのに、自分たち世代では恩恵が少ないように感じます。市立会館も、もっと予約しやすく、空きがあるところはもっと積極的に、個人にも貸し出して欲しい。もっと、活用させて欲しい。
- ・政治家の皆さんは、政治に行き詰ると、選挙で予算を食いつぶし、いざ政治になるとお金がないから増税しましょう。いや、借金して予算を組みましょう。なんて事をいつも繰り返している様に見えます。公共施設の老朽化も、いっぺんに何かをしようとするから大金が掛かるので、少しずつ順番に計画的にと思うのですが、任期の関係だったり、選挙が絡むと後回しになっているような気がします。また、人口減少をやたらと問題にしますが、そもそも国土面積に対して人口1億34万人も養えるほど資源を持ち合わせている国ではありません。食料、エネルギー、産業資源等ほとんどを輸入に頼っている、貧しい国のはずです。今の日本を支えていたのは、少ない燃料で大量に長期的に発電できる原

子力発電です。原発コストには、事故後の修復や廃炉といったことは含まれず、政治の都合で電気料金も決められ、安い料金で贅沢できる豊かな日本を演じているに過ぎません。もっと何十年、何百年先を見越した政治が出来ると良いのですが。

- ・善すぎる日本人は、死別したシングルマザーと離婚したシングルマザーを同様に支援するのは平等とは思えません。両親が活着しているのに、国や自治体が支援すると責任を回避する人が出来て来ます。また、子連れ離婚は子供から片親を奪う虐待でもあります。本来なら離婚する両親が子供に対して謝罪してお金を払わなければならない事実であるのに、成人として扱われない子供には何の権利もなく、選挙権を持った大人の都合だけで政治が行われることにも腹立たしい。子供は次世代を継ぐ者であり、教育に力を入れるべきなのに、大人の都合、学校の都合で人としての教育が追いついていない。選挙権という形だけ与えても、子供の意見や思考を否定しては、意味がない。子供の自立を邪魔しない様に、幼少時に思考を育て、自立期に間違った選択をしない様に見守る教育。
- ・複合的な施設・長寿的な施設に賛成です。市民が使いやすい公共施設の整備の検討を、よろしくお願い致します。
- ・近所の施設の自習室に通っていて思うのですが、会議室などを借りて利用しているのはお年寄りばかりで、若者があまり見当たりません。おそらく、公共施設で様々な事が出来ると言う事を知らない人が多いのだと思います。そこで、特に若者の施設の利用を促すために、市が運営するアプリを作るといのはどうでしょうか。その中で、施設の存在、活用方法、利用状況を示し、予約も行えるようにします。更に、アプリ内に、市内の企業やお店の広告・求人などを載せ、広告料を徴収すれば、施設の利用者は増え、市が活性化し財源も増えて、一石二鳥です。公共サービスが充実していて、私は昭島が好きです。
- ・公共施設の全てに、資源ごみ等の回収場所があれば良いと思う。
- ・公共施設について、全面禁煙化及びバリアフリー化を推し進め、誰でも気持ち良く利用できるようにすべきである。
- ・「人口減少、高齢化社会」その他いろいろの問題が有る中、これから将来に向かって、公共施設の問題も山積みが多くて大変だと思います。財政は限られており、その中でいかに公共施設を維持、管理、運営していくかが、今後の課題だと思います。今後、又は将来に向かって広く、一般市民からも多くの意見を参考に、より良い公共施設の管理計画をお願い致します。
- ・時々、市立図書館・スポーツセンター等、利用させて頂いていますが、スペース的に狭いと感じています。
- ・できれば、今までと変わらない昭島市であって欲しいです。
- ・昭島市民になってから、すぐ利用したのは図書館（松原分館）と、郷土資料室でしたが、どちらも周辺の市に比べて、市が力を入れていない感が強く、がっかりしました。スポーツの施設ばかりで、社会教育系はおぎなりのひどい市に思いました。図書館など、普段から利用することで無意識に運動になるので、特定の人しか利用しないうえ、一度の利用人数がそれほど多いとは思えないスポーツ施設ばかりをひいきするのはやめて欲しい。また、公共施設本体に取り組むだけでなく、ホームページもどうかして欲しい。昭島図書館のHPが近隣の市で一番作りが古いので（デザイン云々ではなく、技術や行っているサービスが）頼りない感じを受ける。郷土資料室もいろいろ持っていて、説明して下さる方も親切なのに、会議室に仮設置みたいな状態を余儀なくされているのが、市の文化度の低さを示しているようで悲しい。
- ・市営公園（多摩川付近）を活用する。（釣り、バーベキュー）子供達の交流の場にできる。
- ・建物を作らず、自然を活用するとお金は少なくてすむ。

- ・緑ヶ岡公園近くの団地を改良するか、何か業者に貸し出してはどうか。
- ・図書館に行ってみたい。市民会館で演芸を楽しみたい。行政に行く用事があるとか。しかし、自転車にも乗れない。高齢になりますと、ほとんど諦めてしまいます。せめて、この様な施設が一個所に、複合的にあればと希望しています。
- ・多機能化、複合化、再配置の検討に賛成です。利用できる施設の場所が、バランス良く配置されていれば、年配の方々も利用しやすく、活躍できると思います。昭島には、スポーツ施設以外に文化的なもの、図書館の充実をお願いしたいです。"知"に対する投資は、長い目で見ると、昭島市の発展に寄与すると思います。市を良くするアイデアがたくさん浮かぶと思いますし、他の土地の良い所は取り入れ、逆に昭島の苦手とする部分を良くしようと思うからです。これだけ広々とした土地と、自然に恵まれていますので、たくさん自慢できる場所が多いです。都内に仕事に行っていますが、少し同僚に話ただけで、羨ましがられました。これからも、市民が、やっぱり住んでいて良かったと思える様にして頂けることを希望しています。
- ・今春の市立図書館の工事休館は、長期における図書サービスが損なわれるので、代替施設によるサービスなど考えて欲しい。
- ・図書館の蔵書を増やして欲しい。
- ・この度は、お世話になります。私は、年間の公共施設利用が著しく少ないのですが、意見を述べさせて頂ければと思います。まず、昭島市の公共施設には、アクセスに乏しいという特徴があると考えております。駅から遠かったり、バスの本数が少ない場所にある施設には、車で向かう市民も多いと思いますが、付近に停車・駐車スペースが少ないことが挙げられます。収容人数に対して、考えられるところは見直して頂ければ、高齢化社会に優しい地域作りが出来ると思います。次には、将来的に発生しうる災害に対応できる施設整備についての考えを申し上げます。このことについては、対策の企画・会議など行政で考えておられると思いますが、ガイドラインなど作成された際には、市民が信ずるべきライフラインを明示的にお考え頂けるようお願いしております。最後になりますが、私にとって昭島市の町づくりは、行政が頼りだと思っています。北川市長を始め、市職員の皆様には「時代の推移に合った、後世に繋がる政策」をご計画頂き、実施して下さいようお願い申し上げます。
- ・市の公共施設で、一番利用させて頂いているのが、図書館です。2/15日から中神の図書館が耐震補強工事のため休館ということですが…。図書館の中で、少し読みたいと思っていますが、日によっては席がなく、ゆったりと本を選ぶことが少なくありません。明るい日差しが入る、ゆったりとしたスペース、のんびりとした空間が欲しいと常々思っていました。都内では、お茶も飲めるスペース有りて羨ましくも、予算等で昭島では無理かな？と思いました。昭島に自慢できる公共施設があっても良いのではないのでしょうか？日頃散歩がてらに図書館を利用していますが、目につくのは公園です。誰も利用されていない公園は淋しいものです。検討して欲しいです。
- ・老人も子供も大事ですし、どれも削れません。
- ・お金が無いから出来ない…ではなく、二律背反の考えでなく、もっと知恵を出して考える事が必要。利用料金の考え方、民間の活用等行政だけで考える狭い考え方は止めた方が良い。近隣の市等と一緒に考え、市境部の対応等考えた方が良い。
- ・公共施設を使用（利用）しやすくする為、利用者の送迎サービスを拡充して欲しいと思います。図書館の図書数と種類を増やし、カフェ等を増設して魅力ある施設に改修し新しいサービスを増やして下さい。立川市のようにNPOを利用したり、ボランティアを集めたり、学習する機会とたくさんの人々々が知り合える機会の場所の提供をお願いします。
- ・狭い道路を広げて欲しい。通行人も運転手もお互い近くを通らないといけない為。

- ・今後、少子高齢化により、小学校の統合、高齢者施設を増やす為、使わなくなった小学校や公共施設を高齢者のコミュニティ、リハビリ施設、スポーツ等、複合施設にする事でムダを無くす事を考える。拝島4小の様にまだまだ使えそうな施設を取り壊す事もなく再利用し、必要な所のみリフォームする事で新しい目的の施設と生まれ変わる事を望みます（大きな建造物は廃棄するのに多額の費用がかかります）。拝島の市民プールは何故使用者が少なかったのか考えると、車を置くスペースが無い為と思われる。のんびりした安心して行けるプールだった為、子供達だけで行かせられるプールだったので残念です。
- ・私自身子供がいないので、学校に直接関わりは無いのですが、学校給食等の環境を整える事は大切だと思います。子供が育つ環境を整えておく事で、昭島で子育てしたいという方が引っ越して来てくれる（アピールも必要）。税収確保にも繋がると思います。
- ・少子高齢化が進むという前提であれば、子育て支援施設を高齢者福祉施設に移行していく、という視点もあるのではないかと感じました。
- ・中神駅周辺に駐車場がたくさんあるのはすごいと思うが、いつ見ても空きが多い場所があるのを見かけるので、そういう部分は近くに一つだけと数を減らして、違うものを作ったりすると良いと思いました。
- ・今後高齢者が多くなる為、高齢者が健康で安心して暮らせる様な政策を優先して下さい。
- ・収入の減少と支出の増加で、財政状況が厳しいのは見込まれるが、全て施設の抑制の方向ではなく、建替えの際にある程度利便性の良い物を作り、人口の増加を見込んで欲しい。また企業への誘致も検討して欲しい。
- ・市役所の中にもう少し住民が利用出来るスペースがあると良い。レストランもキッズルーム等があれば利用が増えると思う。子育て中ママには「さくらんぼ」等は大事な場所、無くさないで欲しい。会社でもそうだが、お金が無いのは経営のやり方の問題だと思う。このアンケートを見る限り、増税の話やお金が無いので施設を止める事に同意して欲しいメッセージなのかと思うが、市の運営や市の努力等が見られた方が、一緒に取り組もうとより思えるので、まずは市役所の中身がもっと良くなれば良いと思う。
- ・勤労商工市民センターを週に一回は利用しています。2月末で南側駐車場が使えなくなってしまい困っています。近くに貸してもらえる所は無いでしょうか？あきしま就職情報室を利用する方も増えています。体育室やいくつもの洋室があり、利用する人も多い割に駐車場が10台ほどで少ないです。昭島のほぼ中央にある会館で、集まり易い場所なので残して欲しいです。
- ・拝島橋近くの清掃局や拝島公園プールに、温泉施設を作って欲しい。大宴会場P完備。Aバスも通って欲しい。
- ・建物はなるべく小さく減少、民間へ移行して下さい。近隣の市町村と話し合い、共に使用できる様にする。
- ・図書館の本をもっと増やして欲しいです。防災面も考慮して公共施設の見直しをお願いします。高齢化が進むので地域のコミュニティは損なわれない形で見直しをお願いしたいです。
- ・不要の施設になった所は老人病院に活用して欲しい。
- ・税金を大切に有効に使って欲しい。
- ・昭島市は図書館が小さすぎると思います。もっと広くたくさん本がある、充実した大型図書館ができる事を希望します。
- ・問10について：居住地が東よりの為、昭島市の中核的地域ではなく、主に立川駅を利用している。このような場所も考慮して頂ければ「2」を選択したい。昭島に住んで20年になりますが、水の良い自

然豊かな、子育てに良い場所だと思っている。今後の人口減少対策として、若い夫婦世帯にとって魅力的な公共施設だけは、再編検討の際に見直し対象としないで欲しい。

- 色々な世帯の人が交流でき、共に助け合う様な施設となっていくと良い様に思います。例えば、幼児と老人が自然な交流ができる様なレクリエーションの施設等。
- フルタイムの仕事であり市の施設は利用していない。でも利用する必要のある方々のためには維持して欲しいと思います。住んでいる中神町2丁目は、施設が遠く医療機関もない所です。あるのはシルバー人材センターくらい。高齢の方々も多いけど利用できる場所は無いと思います。
- 長寿命化により、その施設への愛着、建替えによるゴミの削減等に繋がり良いと思う。区画整理事務所がどれくらいの規模の建物かわからないが、他の行政施設の中で業務を行う事は難しいのだろうか。
- 施設に関する事ではないのですが、籍をはずし、母子家庭（同居しているにも関わらず）と偽り、手当を受け取っている家庭や、生活保護の受給資格が本当にあるのか、疑問に思う家庭等を多く見聞します。そういった家庭ほど高級車を乗り回し、外食シタバコを吸い、犬や猫などの高額なペットを飼う等、とても贅沢な暮らしをしていて、真面目に働き、税金を納めている家庭の人の方が切り詰めて生活をしています。こんな事があって良いのでしょうか？これは昭島市だけの問題ではなく、日本全体の問題だとは思いますが、昭島市が先頭となり、しっかりと調査して欲しいです。よろしく願いします。
- 市役所が遠い（交通の便が悪い）。
- 財源の制約はあると思いますが、高齢者が交流できる場所、図書館の維持を希望します。
- 新しく建て替え等で建物を作る場合は最小限で作って欲しい。市役所等あんなに大きい建物は本当に必要だったのか、未だに不思議に思っています。
- 図書館が移転する際、東部地区に分館を作って欲しい（昭島駅周辺だけに図書館施設が偏り過ぎです）。これからの高齢社会を踏まえて、身近な所に高齢者が行きやすい施設を増やして欲しい。
- 公共施設に関しては、ムダが無い事。適度な営利性を追求できる事。コストの内容を良く検討、明確に示せる事。といった基本的な運営形態のもと取り組みをお願いしたい。アンケート内容を実施する費用を負担するのは我々市民な訳であるから。
- 図書館（分館）の新刊を増やして欲しい。スポーツセンター等が立川寄りにあるが、今後中心地に要望する。
- 特にありませんが、こういうアンケートも関心を持つきっかけに!!良い事と思います。お世話様です。
- 図書館の充実、空間、本の充実、休憩室等。公園、地域に自然を活かした公園、散歩等、高齢者が出掛けられる範囲。
- 市職員の朝・夕の通勤・帰宅時、歩道の無い道は右側通行をするよう指導して欲しい。道路も公共施設なら、その使い方は正しく。
- 市民文化系施設（会議室や技術？室の様な物）をもっと利用したいのだが、HPに情報が載っておらず、登録状態も分かりにくい。結果として、平日に時間があり、直接市民会館に行ける人や、普段から利用している人しか利用できない施設になっている様な気がしてならない。公共施設の物理的な建替えの前に、情報を整理して必要な情報にアクセスしやすい仕組みを作って欲しい（web、HPの充実化を希望）。
- 維持すべきか見直すべきかの判断には、その施設の必要性と共に、利用状況を考慮すべきと考える。
- 今後の厳しい税収入の減少の中で、将来的に公共施設の維持管理に必要とする財源の確保が、最重要課題である事は十分理解できました。そこで提案です。1. 公共施設の維持管理においても、公営企業会計にならって、減価償却積立金制度を活用、将来の建替資金を内部留保しておく事を検討したら

如何でしょうか。それによって、使用料金が高くなっても、市民に分かり易く説明すれば、理解は得られると思います。2. 次に、アンケートでは、施設の再編化に関する説明がなされていますが、この件に関して、今後は昭島市という行政範囲にこだわることなく、隣接市（例えば立川市、福生市等）との施設統合なども考えられないでしょうか。このような発想の転換が必要とされる時代に突入している様にも感じます。以上

- ・住みやすさと魅力が無いと人口減は加速する。子育てする世代が住みたいと思う、官民一体となった、物理的に見て分かり易い施策（サービス）を提供しないと衰退する。また、何世代も続く旧家やある程度根付いている市民と新住民との、日頃より良好な関係を築き上げる場面の創設が、今後必要不可欠といえる。具体的に関係を築きあげる為の、官民一体となった良好な動機づけできる場所（プレイス・スペース）が無いと関わり合えない。新たな行政の考え方を構築して欲しい。そこで、お互いの必要性が実感できる仕組み（ソフト・魅力）も必要となる。その後には、いつ起こるかわからない災害時に共助しあえる関係も芽生えると尚更良い。良く考えて下さい。よろしくお願ひします。以上
- ・もっと子供を育てやすい公共施設や税金の補助、子育て支援金の増額等、子供を産む以前の収入等、色々な理由もありますが、子供を産むメリットを増やして欲しいと思います。介護と仕事の両立、介護している人への税金の補助、生活のサポート等、介護支援も強化して欲しいと思います。
- ・公共施設の集約化や廃止の方向性は市の財政状況などから、総論としては賛成多数となると思いますが、各論になると反対意見が出てくると思います。その様な状況になった際、どのように合意形成を進めて行くのでしょうか？ノイジーマイノリティの意見を重視せず、公平な進め方としてもらいたいと思います。今後パブコメ等は実施されるのでしょうか？また、どのように決めて行くかの進め方（スケジュール）はどうなっているのでしょうか？16歳未満の意見も反映できれば望ましいと思います。
- ・アンケートの結果に左右されずに、よく考えて決めて下さい。
- ・住人、近隣の人が集える場所が必要だと思います。ある市では募金を集め、プレートに名を残し表示して建物を作ったとの話もありました。
- ・スポーツセンターは器具等の老朽化が激しく、時に利用するのに危険を伴います。早期に直して頂きたいと思います。
- ・難しい所があるが、子供達も高齢者もないがしろにせず、市の文化水準をなるべく下げず、他地域から人が入ってきたくなるような魅力ある街をつくって欲しい。
- ・公共施設の効率的な運用、税の適切・合理的な配分を行うためには、近隣の自治体との合併を進め、適正規模の人口の基に公共施設等の配置を決めるべきです。
- ・人口の減少と高齢化の傾向は加速するため企業を誘致し、産業を活性化する事により、税収の確保を図るとともに、住民（税の配分）／公共施設の標準化が必要。
- ・近隣自治体との合併をする事により都市計画的に地域的ゾーニングを行い、暮らしやすい街づくりを進める事が必要。
- ・合併には時間とエネルギーがかかるので当面は、公共施設の近隣自治体との共同利用を検討し、新たな施設の建設を計画する場合でも近隣自治体との一部事務組合で運営する事により、建設費・運営費の効率性を図って欲しい。
- ・自転車を通りたいたい時など、昭島駅の北口と南口を結ぶトンネルがあったら大変便利だと思う。わざわざ踏切まで行くのがとても面倒だし、踏切での歩行者や車との事故になりかねない。また北口←→南口を通る時、階段 or エスカレーターでわざわざ昭島駅を通るのも大変だと思う。（高齢者の方など）ぜひご検討頂きたいです！！よろしくお願ひします。
- ・公共施設の複合化をして、距離・交通の便とか歩いてでも行きやすい場所。その帰りに買物ができて、

住みやすい昭島にして欲しい。

- ・昭島市シルバー人材センターの場所の道が狭い。駐車スペースが少ないなど、駅の近くに出来ないですか？お願いします。
- ・財政に対して。市職員の給与や手当等をカットする事で、施設のメンテナンス等の費用に回せるはず。増税等を検討する前に、自分たちの身を削ってから取り組んで欲しい。天下り等、余計なものは作らないで意味のある事をして欲しい。
- ・生産年齢人口への負担が増加しない範囲で、本当に必要な部分は残す方向で取り組んで頂けたらと思います。
- ・防災無線の増設。
- ・今後取り巻く環境は、益々厳しさを増すばかりです。全ての施設を一つの市で維持する事は無理です。他自治体と協力してお互いの施設を利用し合い、重複するものは思い切って廃止または処分する事も検討すべきだと思います。
- ・住宅環境の整備や企業誘致等で雇用の促進を図り、高齢者も含め地元で働ける昭島を目指して欲しい。
- ・歳入の増加は、昭島駅前の整備によって一定量見込まれると思う。モリタウンの東、トイザラス・ビックボーイのある4つ辻は信号を改善する事で、より利用しやすくなる。またコトリホールは民間に運営を一部委託するのもより活気のある駅前地区となる可能性がある。昭島駅付近は車や自転車の利用者が南北へ抜けづらい。これも信号の見直しや新しい踏切の設置など投資する価値があると思う。また移住者を呼び込む事も手である。近頃は利便性と自然を重視する人が多い。バス網をもっと豊かに利用しやすくし、あるいは駅周辺に月極・一時利用の大きな駐車場をつくと良い。コトリホールの駐車場ももっと良く出来ないだろうか。自然については多摩川の川岸をもっとアピールして良いと思う。まだ整備が必要な場所も多いが、植林に興味を持つ人も多し、釣りのポイントでもある。田や畑については、地域おこし協力隊を利用するなどどうだろうか？今農業をしたい人は増えている。そういう人を取り込めば移住も増え、自然と会社も来る。良い循環を生み出せる様にしたい。
- ・利用方法の伝達情報を広げて欲しい。
- ・駅の近くに公共の施設（大規模保育所）+会社+マンションが入るビル。他の古く狭い施設は処分。運営は一般人。
- ・昭島市に体育館が欲しい。
- ・もっと大きくてきれいな図書館が欲しいです。
- ・人口減少⇒利用者減少なので不要（若しくは維持コスト大）な施設は廃止していかざるをえないと思います。また、コストのかかる建替えは最低限でいいかと思います。
- ・市役所の一部機能（住民票・戸籍抄本等）の頻度の高い物について、駅に近い（隣接）した分室を作って欲しい。（立川市は実施していた。）平日は受け取れないため、立川に住んでいた時には大変助かりました。（夜8時までやっていたので。）もしくは市民カードによるATMの様な自動発行機を設置してはどうでしょうか？一番費用のかかる人件費が抑えられると考えます。施設だけではなく、人件費を含めた効率化を考えるべきだと思います。
- ・高齢化が進むという事で、若い人々（子育て世代）を呼び込むため、もっと昭島の地下水をアピールした方が良いと思う。実際知らない人が多く、知っていたら昭島に住みたかったと言う友達もいた。姉夫婦が子供を連れて10年ぶりに帰ってきたが、前いた場所に比べ子供を育てるのが不便と言っていた。児童館の少なさ、私立幼稚園の助成の少なさ、公立小学校を選べない等々。改善されるといいと思う。
- ・高齢者、子供が使いやすい公共施設にして欲しい。

- ・Aバスが利用出来る場所に公共施設があると良いと思う。
- ・昭島駅に下りのエレベーターがあると良い。
- ・現在、老朽化によりあまり使用されていない施設・建物等は建て替えという概念を捨て、なくしていく方向に考えて欲しい。建物が1つあるだけで、どれだけの費用がかかるかよく検討して欲しい。
- ・せっかく公園があっても遊具が少ないので増やして欲しい。子供たちが安全に遊べる施設をもっと増やして欲しい。よろしくをお願いします。
- ・何の施設が、老朽化が進んでいるのか？何の建て替えを予定しているのか？具体的に教えて欲しいです。
- ・1) 無料貸出施設利用者の費用を自己負担にする。(サークル、団体のみ) 2) 通常の維持管理費を利用者負担とする。(1と同じ考え。) 3) 施設の管理がバラバラで、施設管理者も設けていない施設がある。(一元管理とする。) 4) 学校関係や高齢者施設を除き、管理部署を一本化して管理のバラつきを無くす。 5) 各施設で節電は必要ですが、暗いトイレは点灯して欲しい。初めての時は電灯のスイッチが分からず真っ暗です。通行人や郵便屋さんやデリバリー業者や色々な人が使用する為と子供は暗いと恐がるから。
- ・PFI方式での活用も検討してみてください。
- ・昭和公園の冬季の歩行路にもう少し照明が欲しい。ちょっと暗すぎる！！
- ・私には4歳と1歳の子供がおりますが、とにかく子供を遊ばせる場が少ないと思います。①公園の数を増やし、整備もして欲しい。(小さい子が楽しめる遊具を増やす。トイレ・水道の完備。) ②一時預かりの問題。現在市内の保育園で一時預かりを受け入れてくれているが、保育園の行事や忙しい時期、職員不足などなかなか預かってもらえません。また預けるには前もって面接など、気軽な利用はできません。美容院・歯医者などの時、1～2時間預けられる場所があれば助かるのにといつも思います。市で、1時間でいくらかというような託児所のような物を作って欲しいです。
- ・子育て施設の拡充。少子化を少しでも防ぐため。
- ・松原町の高齢者福祉センターを月に2度利用しています。「高齢者だけずるい。この近くの人だけずるい。税金を払っている若い人達に不公平。」というのが実感です。ゴミのリサイクルセンターを利用した時は、立派な施設がガランとしていて「もったいない」と思いました。高齢者とか障害者とか子供とかの枠を外し施設を使えると良いと思います。またそれらの施設に図書館の分室があると便利かなとも思います。昭和公園は毎日利用しているのですが、動物達が気にかかります。動物園ですら行動展示が当たり前になりつつある最近、狭い檻に一匹だけという猿や鶴は哀れです。公園には「インコ」だけで良いと思います。路上で生活するホームレスの為の夜間シェルターを空き施設や老朽化して取り壊すまでの施設等、利用できないでしょうか。ホームレスを見て見ぬ振りの私達普通市民の態度が青少年の心をむしばんでいると思います。
- ・図書館が狭いです。もっと広かったらいいのにと思います。ゆったり過ごせたらなと思います。一番広い市民図書館が市の端にあり、遠いなと思います。新しい本を入れて頂きありがとうございます。
- ・公共施設の見直しも大切だが、もっと節約できることがあるのでは。広報「あきしま」→カラー化をやめる。駅の設置をやめる。本アンケート→カラーの意味なし。白黒でよい。
- ・Aバスをもう少し増やして欲しいです。
- ・図書館をもう少し広くして欲しいです。
- ・あまり利用の少ない施設は見直す必要あり。今後、高齢者のために必要な施設を考え直す必要あり。
- ・市の施設であるから全て市でやろうとするのではなく、地元のある程度(金銭面等のうえで)資力や協力をあおげる企業・団体等と組んで実施するのも一つの方法であろう。

- ・官ばかりでなく民間の力を借りて実施するのもどうなのかな…。
- ・公共施設関係では、人口減少・税の減収に伴い「上手にやって欲しい！」と同じく、職員の数もそれなりに人口減少と共に、また議員の数（定数）も考えて下さい。（縮小です。）今は機械化（パソコン・ネット等）の時代です。これからもっと仕事の内容をノー残業で、濃い仕事をしてほしいです。お願い致します。
- ・特に市民文化系施設、保健福祉施設は利用している方が偏っていると思われます。市民が平等に使えるような物があればと考えられます。平等・公平が何かについては、まだ考えがまとまっていませんが…。
- ・田中小地域に住んでいます。この地域には公共施設（市立会館）が無く、夏のクールビズなどこの話（？）という思いでいます。横田基地への飛行騒音も激しい中、ぜひ基地交付金 etc を活用して公共施設（市立会館）の建設を検討・実現して欲しい！と願っています。そこで地域住民のコミュニティが計られ、住み良い街づくりに発展させていく事を期待するものです。よろしくお願い致します。
- ・給付金少ない、子育てしにくい、保育園も少ない、仕事もしにくい。為になる所で税金を使って欲しい。
- ・公共施設にお金をかける必要はないと思います。これ以上、市民からお金を取らないで下さい。市民のことを考えてやっているのかもしれませんが、きっと違います。
- ・図書館の規模が小さすぎる。他の図書館から取り寄せてくれるのは良いが、図書館に行った時に目当ての本がすぐ借りられる方が良くと思うので、ある程度近い所に規模の大きな図書館を作って欲しい。
- ・公共施設の照明や冷暖房など、自然エネルギーを取り入れて改装する。
- ・公共施設の周りは人通りが多いので、交通事故につながらないように、歩車分離の信号機にして欲しい。
- ・公平・効率的に利用されているか、監査を行って、公表し（広報などに）、健全運営の強化を推し進めて欲しい。…※例えば、市立会館。公然と団体（個人？）が、曜日、月4回活動とか、一見安そうに見える会費 3,000 円以上（1ヵ月）とうたっている事があるが、これって人数や回数が増えれば、団体や個人の利益？って、思うものもある。公共施設を使っていかなものか。団体名や、個人の資格、会費徴収の具体的な理由を公表した方が良いのではないかと思う。（この場合、回数や期間制限した方が良い）※財政が厳しくなるのだから、もう思い切って、開館時間の短縮などを将来に備えて、今から行っていく。このまま今まで通りだと、厳しさを感じない。アメリカでは税収が少ない所は午後8時閉館との事。
- ・公共施設での禁煙を徹底して欲しい。…未だに敷地に（館外）タバコ盆をおいて、煙を垂れ流しにしている施設がある。（最近、建てられた所もです。）副流煙の健康被害の問題があり、タバコを吸わない人、子ども、近隣、環境への配慮をお願いしたいです。タバコを吸う人の為には、喫煙室を作って、器械を入れてもいいと思います。（お金がかかってもいた仕方ない。）一番お金がかからないのは、タバコ盆の撤去です。当面は、禁煙タイム（朝10時まで禁煙）や、禁煙デーを作るなどして、早々に一歩ずつ踏み出して取り組んで欲しいです。近隣の自治体では、路上喫煙禁止も始まっています。（条例）
- ・小学校・中学校の一貫教育のモデルとなる施設…学校統合も進み、市内に4つある JR の駅周辺も整備が進みましたが、小・中一貫校もあっていいと思います。例えば、中神駅に小学校、中学校が入る駅ビルを作る。（周辺の小・中学校を一貫校にする。）保育園もその中に新設する。学校の跡地は宅地開発（戸建て）目的に売却する。（土地の問題をクリアして）戸建てであれば、固定資産税など、諸々の税収が見込まれます。土地売却代や、この諸々の税収などで建設費を捻出する。そうすれば、人口も増えることになる。駅ビルの中には、コインパーキング（有料駐車場）等も作って、利便性を高める。地方創生と言われる時代ですが、人口はまだ都市へ流れています。東京の西に位置する昭島市は、

この流れを受け止められるんじゃないかと思います。少しでも人口を増やしていく努力をするのは、今のうちなのかなと思います。…アンケートの送付、有り難うございました。以上、いろいろ書いてしまいましたが、宜しく願い致します。

- Aバスをシルバー無料に。市役所の土曜営業。
- 長期展望を考えて、市のこのようなアンケート、そして、現実を知る事ができて、大変、良い事と（一方的に進めるのではなく、市民参加）歓迎します。お疲れ様です。
- 公共施設に限らず、多くの事が偏っていると思います。
- 特にありませんが、無駄をなくして、税金を効率よく使用できるような施設の建設。（太陽光利用など）
- 60歳の定年まで働いていた為、使用した公共施設と言えば、1公園、2自治会館、3保育園、4小・中学校、5市民会館、6市立図書館、7昭島駅、8市役所 くらいなものでしょうか。高齢者関連の福祉センターもあるようですが、行ったこともなく、利用の予定もありません。できることなら、もっと市民農園を増やして頂けたらと思います。高齢者の健康維持、交流も出来るので、小学校単位の配置でお願いしたいと思います。
- 公立小学校、中学校校舎を、多機能化し、より多くの年代が集えるような施設にするべきだ。
- 公共施設の状況は理解できるが、財政に於いて、すべての歳出の見直しをすべきと考える。例えば人口減少に伴って、現在の職員数は将来どうするのか？公共施設のみで考えるのではなく、総合的に今後昭島市はどうすべきかを考えるべきではないか？
- 昭島市の先頭になって、昭島市民の数%に当たる人員を、海外（難民等）から受け入れる発想も良いと思います。
- 社会情勢の変化に応じた対応をお願いします。
- 平日、公民館の大ホールなどの使用が少ないように思えるので、有料のコンサートや観劇会などがあれば、近隣の市からの利用もあるのではないのでしょうか？
- 設問に対する答え方がよく分からない。
- 国の税金の使い方と同じく、無駄は無くして上手に管理してもらいたいと思います。私は、昭島スポーツ会館、図書館をよく利用しており、よろしくお願い申し上げます。
- 高齢化の対策を、人口の分布に合わせ、年ごとに、具体的に、計画を進める。
- 財政が苦しい中、市がどう取り組んでいくかを市民にアンケートで聞くと言うシステムがある事を知らなかった（良い事だと思う）。公共施設に対する意見として、図書館をもっと使いやすくして欲しい（広さ、駐車場の広さ、立地）立川市みたいにと常々思っていました。財政が苦しいとなると難しいのじゃないでしょうか…（昭島駅の近くに、広くて車が沢山止められる場所に市民会館を1フロア増床してとか…）。
- 税金を大切に活用して下さい。
- 必要だから施設を作るのではなく、無い中で住民が困らないようにバックアップするのが大切だと思います。自分が子供の頃は、まだまだ十分に公共施設はあまりありませんでしたけど、無いので困ったというわけでもなかったと思います。図書館ならインターネットで検索して自宅まで届けば、何個も図書館はいらないと思うし、もっと学校図書を使わせてもらおうとお金をかけなくても現状サービスの維持に繋がられるのではないのでしょうか？色々制約とかあって現実的ではないかもしれませんが、工夫していけばお金をかけなくても何とかかなると思います。高齢化で公共施設にお金をかけないといけない事が、社会的にも増えると思うので、お金をかける所に適切に使えるように工夫して欲しいです。
- 少子高齢化の進む社会ですので、利用者の減少にきている公共施設は、ある時期を以て見切りをつけ、

廃止していく事は、行政にとってみればやむを得ない方法だと思います。

- ・改修・立替え、維持費用に市民の税が使用される事に対して、もっと大切に考えて欲しい。生産年齢人口の減少への負担の重さをもっと考えて、税の使用をして欲しいと考える。
- ・新施設の計画や、既存施設の廃止後の活用等、初期段階から市民の参加による意見を取り入れて、計画するよう広く公募して欲しい（例：図書館の新設、つつじが丘南小学校の廃校等）。市の東北部（第1地区）は、文化施設が不足していると思う。例えば、図書館分室や、少し広めの公園など。
- ・修繕や…検討も大切ではあるが、それに多くの予算が必要以上にかかるのであれば、計画的に施設の更新が必要。少子高齢化が進む中、小中一貫校など、早い検討が必要である。
- ・市内にある公園では、全く人の来ないものが沢山あるが、必要あるのか？又、子供がよく遊んでいる公園でも、規制がかかり子供の公園離れ、運動離れに繋がっていないだろうか。
- ・体育館の駐車場が小さすぎて、いつ言っても止められず、ストレスが溜まっています。是非、見直しや改善をお願いしたい。人口減少傾向の予測は、ちょっと悲観的だと思います。都下への移住は、今後より拡大傾向にあると思います。
- ・人口減少、高齢者増加傾向との事ですので、本当に必要な施設を選び、持続して行って頂きたいと思います。
- ・電気、ガス、上下水道等の工事は別々にやらず、1回でやる方が経費がかからないと思います。又、工事期間が多少長くなっても、直してすぐに又工事をする事が無いようにした方が良いでしょう。
- ・子供と老人施設は、この先も必要不可欠。中神駅北側に小学校が多すぎる様な気がする。
- ・必要なものと不必要なものを見極めるしかないんじゃないですか。皆が使いやすく利用できる施設が出来ると良いですね。
- ・今後の高齢化の予測から、しっかりとした税収の使い道をお願いしたい（高齢者対策）。公園等を利用した、自転車のルール、マナー教室を実施して欲しい。非常に危険は運転者が多い。注意を促したい。
- ・公共施設の重要性は有るにしても、財政を圧迫する施設は、売却等による処分をした方が良くと思う。施設を処分するに当たり、5カ年計画（場合によれば5～10カ年）を立て、処分するべきである。
- ・利用率の高い武蔵野会館は、駐輪場が狭いです。これ以上置けないくらいなのに、ここ以上には置かないで、とコーンが置かれていますが、規制しなければ収拾がつかなくなりますが、もう少し現状をよく見て欲しいです。
- ・保育園を増やして欲しいと思います。子供を産みたくても、預けられる場所が無いと、産もうか悩んでしまいます。
- ・アパートを建て替えろ！
- ・昭島駅の近くにモリタウンがあるので、そのメリットを活かして、若い人が住みやすくして欲しい。テニスやクライミングが出来る場所があるのは、強みだと思う。
- ・つつじが丘北、南小学校が統合されますが、この地域は集合住宅が多く、本当に統合すべきか疑問です。北小の校庭が狭くなり残念です。
- ・とにかく無駄は省いて欲しいです。よろしくをお願いします。
- ・今後、空き家が増えると見込まれるので、ニーズに合わせ、柔軟に借りて活用したらどうか。
- ・1. 継続管理士、現場の人を十分考慮する事。 2. 企画者は現地を確認する事。 3. 設備の改修等、過剰とならない様、充分検討の事。
- ・高齢者福祉センター（松原町）について。（母より） 室内の整備、汚れなど目に付くものが多い。掃除、洗濯など回数を増やして欲しい。
- ・市営住宅の家賃を上げるべき。KOTORI ホールの前の池の清掃を、頻繁に水を抜いて行っているが、

そんなお金が無いというならば、完全に水を抜いて、鯉とか飼育するのは止めた方がいいのではないか。

- ・協働についての考え方を広めていきたい。
- ・偏りのない施設運営が出来れば、色々上手くいくと思います。
- ・公共施設の管理は大変かと思いますが、壊れてしまったものは予算を立ててから、直すまでもっと短時間でやって欲しいです。また、難しいとは思いますが、市民全てが、大体同じ範囲（距離）に公共施設が配置されていると助かります。昭島市駅中心にされると、あまりに面倒くさくて利用しないです。また、市役所分所には、きちんと全てを把握している人を配置して下さい。分所だと、新しい事とか、知らない人が多く、尚且つ、職員も少ない為、確認に手間取り、面倒くさい事が多いです。仕事ですから、きちんとして欲しいと思う事が多いので、お願いします。
- ・昭島駅や中神駅の方ばかりに、公共施設が多くあるように感じられます。人口の関係で仕方がないのかもしれませんが、拝島駅が綺麗になって使いやすくなりそうなので、それと共に、増えてくれればありがたいです。Aバスの本数をもう少し増やして欲しいです。
- ・昭島市はとても住み良い市です。公共施設（老人ホーム等）もっと安い価格で入所出来たり、増やして欲しいと思います。高齢者が段々増えている状態です。とにかく街の中を歩いている、年令の高い方が大勢います。限られた人だけしか入れない施設では、経済的に余裕のない人はどうすれば良いのでしょうか？市の経済も大変な事は分かります。それでも、やはり皆、年配者は苦勞しています。1人暮らしの年配者は多数おられます。1人暮らしでも、安く入所できる様な施設があれば良いなと思っています。
- ・市の置かれた状況は理解しています。しかし、このアンケートが効果的なものかどうかは疑問です。誘導尋問的な構成になっているので、行政の期待する回答が殆どになってしまうと思います。各選択肢のメリット、デメリットを明らかにした上で、選ばせてもらわないと、適切な判断が出来ません。とは言っても、問題を明らかにして頂いた事は、非常に良い事と考えます。期待しています。
- ・公共施設の内部が汚いと感じる事が多かった為、美化に気を遣ってもらいたい。
- ・子育てしやすい市にして欲しい。駅近くに、体育所やばれつのような所を各駅にあると便利。あいぽっくでの預かりのあるプログラム（運動、料理など）もっと増やして欲しい。
- ・公園の遊具の見直し。（アスレチックやローラー滑り台等を追加） 今ある財政で、負担がかからない程度で、修復等をする。（中途半端な施設、松原コミュニティみたいな物には金使わない。） 児童に関しての施設（幼稚園、保育園）は、優先的にやってもらいたい。
- ・都市計画税や固定資産税、高すぎます。公共施設を全く利用しない住民としては、緑町付近の歩道を広くして欲しかったり、外灯をもっと増やして欲しいです。駅前の大量発生している鳥や、もっと住み良い町作りをして欲しい。建替えとか使わない人の方が多いのに！！緑町2～3丁目真っ暗ですよ！
- ・駅周辺に、保育所や幼稚園を増やした方が良いと思います。現状では、昭島以外の方から、子どもを預けに来る人も居るので、昭島駅周辺にも作ってもらいたい。（認可保育所、幼稚園、認可外不可）
- ・民間事業者へ委託できるものは民間に。
- ・単一の事業目的だけでなく、総合的、複合的な施設づくりを目指してもらいたい。又、遊休公共地があれば、江戸川区方式で、事業目的を福祉の為に限定して、民間事業者へ売却を積極的に進めてもらいたい。
- ・何の為に存在しているのか理解出来ない施設が散見されるが（小生の見方）早急に対策が必要と思われる。（スクラップ&ビルド）行政改革を望みます。

- ・今迄、市の財政について考えていなかったのが、この度のアンケートにより、現実の大変さを知る事が出来ました。確かに高齢化が進み、税金を払う若い人が増えなければ、当然の状況だと思います。世の中全体がこの様な流れなので、仕方がないと思います。私が考えられる事とすれば、昭島で「お見合い会」などを企画したらよいと思います。それで結ばれた方達は、10年は昭島に居住する事としたら良いと思います。愚作かな？
- ・納税しているが全く恩恵がない。今は払っているばかり。将来に向けての投資と思っていたが、この現状を見ると、市外へ引越したくなる。市役所ばかり立派にしている。まず、余剰人数カットする等の儉約に努めて欲しい。努力が全く見えない！！
- ・新しい市長（若い）に変わって欲しい。新しい考え、昭島市の発展の為、リーダーシップの取れる方に昭島の未来を託します。
- ・昭島市民図書館は30年以上建て替えていないような気がします。最近では、全然利用していませんが、いつ建て替えをするのでしょうか？建て替えとなると、仮の場所がどこか必要なのですね。それにもお金がかかりますものね。難しい問題ですね。と言うと、修繕するしかないのですね。
- ・図書館の分館をビッグやイトーヨーカドー7iなどの大型スーパー中にあると便利です。
- ・これまでの様な大規模でコストのかかる単一目的の施設は必要ないと思う。移動手段の乏しい高齢者にとっては、徒歩範囲内の小規模、多目的の施設が有効的であると考えている。
- ・特定の人のみ利用よりは、誰でも気軽に利用できる複合施設が望ましい。皆が利用する市役所は便が悪すぎて、車を持っていない人にはとても不便。どうかして欲しい。河辺駅の施設のように、利便性の良い場所にカフェやショップも入った複合施設を作って欲しい。拝島駅は綺麗にはなったが、買物も出来ないし、絶景を活かした飲食店などもなく、4線も乗り入れているのに、非常にもったいないと皆言っている。市内には何にせよ、魅力ある施設がない。武蔵境の図書館、昨今話題の幼老施設、そこに学生のボランティアや学童も入れるような施設等、費用は掛かっても、人が集まる魅力的な建物にし、民間に貸出すなどして、収益を得られるようにしたら良いと思う。
- ・使用頻度の調査をし、使われていない所を廃止、又は、民間への有償貸出しにする。
- ・施設の目的にこだわらず多機能化する。
- ・お年寄りの足確保の為、コミュニティーバス or それに代わる物を細かい地域まで確保する。
- ・昭島市には大ホールはあるが、もう少し小規模の中ホールがあると良い。
- ・図書館は子供が小さい時、よく利用していました。駐車場は狭く、又周辺道路の歩道も狭く、子供が1人で行く様になった時、帰ってくるまで心配した事を思い出しました。もっと広い所でゆったりした時間を過ごせる様な所に有れば良いと思います。
- ・学習スペースの不足。資格取得の為、社会人になって勉強する場所を探した時に、学習スペースは高校受験の学生が使用しており、仕事終わりに寄っても席が空いていない。図書館では「学習スペース」ではないと、図書館の本を利用しない人への使用を止められた。空いている公共の施設があるなら、学習室として、学生、社会人などに夜10:00頃まで利用させてもらえると嬉しい。年間（月間）契約で固定の席にして利用料を支払い、受験生にも貸し出すなど、収入が得られて良いのではと思う。席の使用料を取った方がサボらずに勉強ができそう。
- ・市内の公共施設は（大きな施設）昭島駅に近い所ばかりに集中していて、昭島のはずれの地区に住んでいる人には不便だと感じる事が多い。そして市役所・昭島駅周辺ばかりきれいになっていて、他の地区の公共施設は古く汚い。道路も公園も昭島市内の一部だけではなく、その地域ごとにちゃんときれいにして欲しい。公園も古い遊具ばかりで錆びていて、今にも壊れてしまいそうな公園で、子供を遊ばせるのは不安だ。昭島は子育てするのにとても良い環境だと聞いたが、そうは思えない。お年寄

りの方も地域の公民館で手続きなど色々できると便利だと思うので、町ごとの公民館は減らさない方が良いと思う。もっと立川市や日野市のように、アートに触れられる場所や今どきの建物、子供を安心して遊ばせられる場所を増やして欲しい。(自然を生かした遊べる場所)

- 平成 22 年より「人口の状況」が掲載されています。総人口の実績・予測では平成 32 年の 115590 人をピークに漸次減少。年少人口は平成 22 年 14714 人をピークに漸次減少となっております。しかし、青梅線、八高線、西武拝島線の沿線では、新しい住宅（集合住宅を含む）が増加しており、居住人口は増加しているのでは？とっていました。少子高齢化は既知の事ですが、当市は該当しないのではとっていました。高齢化を止める事は出来ませんが、少子化はやり方次第ではないかと考えています。今度の公共施設に関する取り組みのアンケートを契機として、広く年少人口増加対策を市民の方々の声を聞かれてはどうでしょうか！建物を造るとか補助金を出す方式で無いやり方があるはず。まず年少者を指導する、育成する種々の人達作りがあらねばなりません。以上。
- 質問の仕方、選択肢に作為的な感じを受けた。
- 色々な施設があるのだろうと思うが、まとめてどうと問われてもひとつひとつの施設の目的利用状況も資産価値も分からないのに困る。
- 分からない人は、何となくどちらかという賛成と答えさせる事で、民意ですと言いたいだけ？
- 老朽化したものや、施設の設備や内容を良くして、更に気軽に利用できるようにして欲しい。公園など木が茂っていて、なんとなく物騒な気がして利用しづらいので、明るくして欲しい。
- 今の取り組みに感謝こそすれ、不満はありません。維持費は儉約しながら使う。
- 23 区内から移ってきて、他の事には満足しているが、図書館が充実していないのにちょっと驚いている。人材（司書機能の強化）、予算（開架式棚の増設や学習室の整備、拡充など）をもう少し割いて欲しい。図書館はその地域、自治体の文化水準のメルクマールであると思うので。
- 収入減少がはっきりしているのだから、この際思い切った削減計画を立てて下さい。
- 同時に市会議員数や職員数の削減も必要。これらに伴う多少の不便等は全く問題なし。
- ①市民会館は近隣の立川や福生市と一緒に利用する。例えば 2～3 の市で一つの施設を使うなど、統合していても良いかもしれない。誰も利用していない日もままあると思うので。(その場合、駅など交通の便に近い所に建てる) ②市のスポーツセンターの利用の仕方について。現在、東中神のいわゆる「多摩スポ」を月 2 回ほど、6～7 人で利用しています。軽体操室を使いたいのですが、予約がなかなか思うように取れません。先日、間違えて都合の良い日をパソコン操作で予約してしまいました。間違えた事にすぐ気づき、使用する 2 ヶ月以上前にキャンセルしたい旨を伝えたところ、一旦予約したものはキャンセル出来ないと却下されました。2 ヶ月以上も前にお願ひしたのにキャンセルできず、使わないのに使用料を払わざるを得なくなりました。少ない人数で利用しているので、1 回の使用料も馬鹿にならず、このシステムに憤りを感じました。直前のキャンセルでは仕方ありませんが、2 ヶ月以上も前です。キャンセルしたら、他に使いたい方が使えた可能性もあります。不正防止のためのシステムかもしれませんが、話しを聞く耳は持って頂きたいです。あまりに「規則通り」でおかしいと思います。規則を変えるか、もっと市民の声に耳を傾けて欲しいと思います。
- 施設建物は建替えるのではなく、修理して使用できるものは修理する方が良いと思う。
- このアンケートに答えていくうちに「都市は生きもの」であり、公共施設は「市民生活の実状」を反映するものであることを感じました。現状の公共施設はあと 20 年で耐用年数を迎えるでしょう。これから 20 年後にはどのような「市民社会」が。たぶん「市に限界集落」が出現するだろうと思う。これからの公共施設のあり方については「都市のコンパクト化」「公共施設のコンビニ化」、施設の撤退、再編を視野に「市の所有・建設・管理」を検討すべき段階に入ったと思う。

- ・ 駅から遠い市役所が無駄なぐらい大きく立派ですが、市民はせいぜい1 Fフロアにしか用がありません。2～6（7）Fは無駄が多いのでは？多機能化する最初の施設は市役所です。次に、「あいぽっく」。一部の人しか利用できない施設をあんなに立派にするのは本当に無駄です。乳児やお年寄りのための施設は、保育園とか学校に隣接していた方が便利。お年寄りは病院に併設するべき。移動する手段や距離を短くしてあげれば、とっても便利で利用しやすくなる。市民図書館は場所が悪すぎます。拝島側の人がかわいそう。「あいぽっく」や市役所の中に分館を造るべき。東中神の図書館はようやく改修が始まるようで良かった。他の市町村の図書館なども見学して、少しでも安くコストを抑え、立派でなくても明るく居心地の良いものになって欲しいです。
- ・ いつもお世話になっております。ちょっと理解できず、あまり協力できませんでした。すみません。
- ・ 徹底して無駄を省いていかないと、昭島の将来はないと思う。今、昼間の昭島駅前には中高年しかいないことを思うと、高齢化がいかに進んでいるかよく分かる。もう公共施設は新規に造る必要はないのでは…と考えています。
- ・ 市立会館等の利用について、団体登録しない個人でも予約できるようにしてもらいたい。
- ・ 財政が厳しいと思いますが、公共施設は災害が起きれば利用者の命と被災者の避難所を兼ねているので、老朽化している施設は早急に改修、建て替えをして欲しいと思います。財政が危機的でない今がチャンスではないでしょうか。最寄駅を中心とした範囲に再配置するのは大規模災害が起きた時にも活用が出来て良いと思いましたが、駅から遠い方達が不便にならない様に配慮して欲しいです。昭和分館の庭が活用できていないのが気になっていました。既存の施設でも活用できていない所があると思います。色々問題もあると思いますが、公園が少ない地域で使わないでいるのはもったいないです。
- ・ 30年後の人口予測は10万人強。30年前の人口は10万人弱。各施設の建設された時代の現在の人口予測はどうだったのでしょうか。今後とも、人口10万人強に見合った施設は必要と考えます。また高齢化に対応した施設の充実が望まれます。現在の図書館は建物規模も小さく、蔵書内容も自慢できるものと思われません。つつじ南小跡地への早期移転の実現と共に、内容についても充実させて頂きたい。市民会館も近い将来、寿命期になるものと思われれます。将来の人口減少を考えると、このような大規模施設は周辺自治体（福生・立川）との共用化も模索する必要もあると思います。
- ・ あまり削減しすぎて、公共施設等を利用するのに不便だと市全体に魅力がなくなって、新たに転入してくる人も減ってしまうと思います。例えば子育て世代だと、保育園の待機児童の状況や学童・教育施設がどう充実しているか、etc.をよく調べています。昭島市がこういった事に積極的に取り組んでいる事をアピールできれば、新たに若い人達の転入もあるのではないのでしょうか。
- ・ 老朽化した建物や利用者が少ない施設等、数を減らしていかなければならない場合も出てくるとは思いますが、高齢者の独居で頑張っている方々が（インターネットやヘルパーさんなど利用できず）困る事が無いよう配慮して頂きたい。例えば先日、アイポックで巡回バス御利用の方が「本数が少ないので時間をつぶすのが大変だ」と仰っていました。
- ・ 多機能化、複合化は良い案だと思います。高齢者や子供、年齢に関係なく、日頃より使えばコミュニケーションも増えると思います。
- ・ 多くの一般の人は公共施設を利用する機会も少なく、その反面、特定のグループ、団体の方々の偏った利用が多く見られるように感じます。そういう方々の言い分も多々あるとは思いますが、一般人、平凡に生活する人間にとっては、毎日施設を利用し我が物顔でいる方々のせいで、ごくたまに利用する一般人がたいへん不愉快な思いで帰宅することがあります。市民としてごく普通に生活している人達が安心して気楽に利用できる施設が、望ましいと思います。
- ・ 次に施設を再配置する際には、各施設のトイレにベビーチェアが欲しいです。

- ・公共施設を利用する人、その地域の住民の意見を取り入れ、利用者にとって一番良い活用方法が見つけられるように取り組んでいって欲しいと思います。
- ・公園利用の苦情。一人の意見のみで貼り紙等増えるのは如何な事でしょう…。今でも子供達は公園で遊ばせん。何のための公園なのか…。とりあえず造らないといけないからといった感じで造った公園なのではないか…。そんな公園ありません。無駄な遊具に無駄な植物に…本当にもったいない。子供達はどこで外遊びできるのでしょうか。市の管理下で仕事をされている方の教育をきちんとして頂きたい。
- ・拝島駅南口の駐輪場（地下）に対し、他の駅周辺の状況はみじめである。今回の検討を地下駐輪場建設前に始めていれば、少し違った答えが出ていたかもしれないのか。昭和公園内の小動物園がみじめなことになっている。対策を考えるべき。撤去することも一考かも。同様にSL機関車の維持が行われていない。かわいそうである。つつじが丘の新幹線と並べて維持管理していければ楽しいかも。（金は掛かるけど）
- ・駐車スペースの少ない所は利用しにくい。
- ・日本の経済が低迷している中で、財政が非常に苦しくなっている。昭島も古い建物が多くあり、更地にして家を作る様にすれば、市の財源も浮く為進めるべきだと思う。空き家も多くなっているため、対策を講じるべきだと思う。災害を減らす為にも必要。公共施設とは論点がずれるかもしれないが、都は将来的に電柱の地中化をやると決めているため、昭島もすぐには難しいかもしれないが、新設する所から地中化していくべきだと思う。これは地震対策にも繋がり将来に渡っても重要なもの。公共施設を新しく作る事も良いが、例えば昭島であればモリタウンの中に行政を加える事でより利便性が生まれると思う。この様な公共施設について考えるアンケートをやるのは初めてであり、もっと数年おきに市民に聞き政策を進めた方が良い。
- ・1、駐輪場について。せっかく新設した拝島駅前駐輪場は自転車の持ち込み、持ち出しが高齢者にとっては不便であり難儀でもある。一部立体駐輪方式を考えても良い。2、スポーツ施設について。各スポーツ団体からの利用上の要望を毎年1回集約して欲しい。設備の不具合、不充足部分が多々ありと思料。3、財政のバランス。(1) 税収総量は限度がある。今後益々苦しい。公務人件費の削減徹底化が肝要。出向システムを見直し経費削減を計るべし。(2) 税外収入の増強策を検討。・昭島自慢の水の営業収益化。
- ・市営住宅、市施設利用料の見直しによる増収。
- ・ファミリー層が昭島で子育てしたいと思える市にして欲しい。外部からの受け入れの強化。図書館は大きくしているんなイベントもやって欲しい。室内で遊べる施設や勉強のできるスペース。
- ・どこでどの様なサービスを提供しているのか等が昔からわかりにくい。もっと求めている人に利用して貰える様に工夫すべき。・管理、運営がうまくない。
- ・図書館を市役所周辺に増設して頂きたい。他の区市に比較して規模・質が劣っている。
- ・土地や建物を売却する事は、市の利益につながらないと思います。民間企業や条件によっては個人へ貸す事によって長期的な利益を得ていき、他施設のメンテナンス等に投じたりする事が将来的には市の為になると思います。?資産?は売ったらそこで終わりですが、活用すればものすごいレバレッジが効くものでもあります。益々の繁栄を心よりお祈り申し上げます。
- ・①バーベキューやキャンプが出来る場所、設備（高齢者も使用しやすいトイレ・水道・ゴミ）などコミュニケーション活動の楽しめる公共施設があると良い。市民会館の南側、くじら公園、昭和公園。
- ・②公共施設を利用したくなる様な事（イベント的）を行い知名度を上げて有効な施設である事が重要だと思います。改善課題たくさんあると思いますがガンバって下さい。昭島は大好きです。

- ・図書館の老朽化が著しく、建て替えが難しいのであればモリタウンの一部を借り、民間委託を検討する事も必要。
- ・少子高齢者の時代、市の財政がよくわかりました。公共施設の減少は高齢者にとって益々行く所がなくなるのでは？ではどうすれば…その他の問についても適切な回答が出来ませんでした。申し訳ありません。自分で出来る事を少しでもやっていければと思います。
- ・未来を背負ってくれる子供達の成長を何より優先に考えていって下さい。うちには子供がいませんが、やはり市が元気である未来がある事が大切だと思います。
- ・昭島駅周辺の駐輪場の利用料金が安い。駐輪場を増やして欲しい。
- ・中神駅前のコインパーキングが、中途半端な5メートル道路を作る為に壊されて、駐車できなくてとても困っている。
- ・理解しがたい問題がありました。高齢になるにつれ地域から出て（外出）施設を利用する機会も少なくなると思います。近辺に利用する施設があればと思うだけです。少子化社会は予測されていたのに後手後手になっている日本の政治に愁いを感じている一市民です。
- ・市民が必要とする適切な公共施設の存在が昭島を明るくすると考える。すべての市に配置させる事は出来ないのですが、大学等昭島に出来ると色々な面で活気をもらえらると思う。市民が必要とする公共施設をどのようにまとめ上げるかが、各市町村に求められていますね。この様なアンケートも有効活用頂きたいのですが、択一の質問回答要求は第二第三の貴重な意見を吸い上げられなくする可能性もあり、注意が必要と考えます。今後ともよろしくお願いします。
- ・若者たちの悩みを聞き、アドバイスを出来る人達が最もいいのでは？私の年代の親は愛情のある叱り方をし、将来への期待をよく話してくれました。厳しく、でも心に残る話し方をしてくれたものです。どこからか子供に気をつかい過ぎ、気軽に話をできない、口を出せない…等々残念です。経済成長が悪面を浮き彫りにし、お金お金に走り安楽な生き方を選び、欲のみで生きる方々が増えました。子供達の事件が多すぎます。先日受信料を払ってばかりいるのが自分でいやでNHKに電話でお話したばかりです。報道は悪い事ばかりが1日中このチャンネルも流し、涙ばかりです。こんなに世界から見たら夢の国と言われているのに本当かな？一人一人が考えるべき時代です。人とのふれあいの仕事して40年です。小さい心がけでも笑いながら生き方の力になる時間を大切にして話をする？ありがとう？と言ってくれるのが私の力となっています。少しずつでも心のやさしい日本人になります様に！
- ・学校教育系施設（古い建物）に資金を入れてほしい。古すぎて恥ずかしい。*小中学校の建物*学校給食共同調理場。昭島の子供達がかわいそう。
- ・新しく出来る公共施設はほとんど駅、周辺、坂の上に建てられます。坂の下の人達は行くにもバスが無く行けない状態です。市民の為なら、もっと皆が利用出来る様考えて頂きたいです。
- ・ハード面（施設/設備）よりソフト面（運用）により力点を置いて下さい。
- ・市の財政は厳しいのは充分承知しておりますが、毎度毎度削る所を間違えているのではと思わずにはいられません。市民に直接関わるサービス、今回もそうですが公民館や児童・幼児・高齢者などが利用する施設から削ろうという発想は改めて頂きたい。式典や行事などの費用を見直したり、自治会のあり方（特に自治連！）など考え直し、簡素化できる所はたくさんあるはずで。市で作るチラシやパンフレットも異様に紙質が良かったり、誰も手にせず山積みで残っていたり…）もう一つ、うるさい意見かと思いますが、このアンケート自体も施設を減らしたい？という意図ばかりが目立ち、答えの選択肢があとから都合の良い様に捉えられる形に出来ているものもあります。御一考頂きたいです。誘導尋問の様に感じてしまいます。私の近隣は不便で、特に高齢の方は市役所などに行くのも大変で

す。公共施設が老朽化して建て替えが必要であれば、民間とコラボの施設にするなど出来ないのでしょうか？一部（大半）を民間に貸し出し、その貸し賃で人件費等運営費をまかない、小規模の公共サービスを行う施設を逆に増やして欲しいです。自分もいずれ車も運転できずバス停まで歩くのもままならなくなると思います。その時に、近くに公共の場があるというだけで安心するのですが…。 *他図表記載あり。「今ある公共施設・古くて建て替え→民間に貸す。市の公共サービススペース。各種書類が取れたり…」

- 公共施設の再編するにあたり、昭島市が目指していきたい街づくりは何なのかをより具体的に明確にすべきだと思う。街づくりのテーマがないと、ただ建物だけを造っても無駄になるのではないかと思う。魅力のある街づくりをすることで人口の増加は見込めると思うし、その為の設備投資は無駄にはならないと思う。しっかり街づくりのプランを、住民を巻き込んで考えるべきだと思う。日本にはいっぱい魅力のある街があるので、その1つに昭島市もなれる様に考えた方がいい。そうすればプラスに発展する街になるはずである。もっと頑張ってもらいたい！！
- 使用する回数が少ない公共サービス、施設は早めに削減し、今後の財源を確保してもらいたい。
- 増税や利用料 UP などの手段はやめて下さい。
- コミュニティバスは廃止した方が良い。乗っている人を見た事がない。ムダだと思うし、使用している人がいるとしても廃止したら何とかするのが人間である。
- 少子化を少しでもくい止める様な公共施設を充実させてほしい。そのために柔軟に考えて革新的な施設にしてもらいたい。他の市からも引越してきてもらえるような町づくりをして欲しい。この様なアンケートをこれからも実施していく事も重要だと思う。
- 市の将来について、日々思い悩んでいたため（昨年の JR 本数削減など）このアンケートはありがたいです。ただ一方で心配もあります。（後述）・問 11 について。現実を考えると長時間耐えるものはあり得ないのではないのでしょうか。時代を経るにつれて、すぐにより安価で丈夫なものが発明されるでしょうし、その際の部品調達の困難さなど減価償却費は大きくバランスの取れないものになっている事が予測されます。プレハブ（もちろん見栄えもある程度するもの）の様なもの（ただし宿泊を必要としない施設に限る）にし、どんどん更新していった方が財政的にもよろしいかと。
- 一か所に集める事は、昭島市に限っては（幸いイトーヨーカ堂が昭島駅至近にある為、昭島駅周辺のにぎわいは保たれている）かしこい選択だと思います。何としても昭島駅周辺の空洞化だけは避ける事が市の衰退を防ぐと思います。ただ、その際アクセスを整備すべきです。車に頼ると衰退を招きます。Aバスが限界なら、駅に出入りしている教習所の車、フォレストイン昭和館のバス（あいポック近くのスタンドからカラで走っている）高速バス（空席多し）も一部区間乗れるようにし、市内の高齢者の利便を図るべきです。それはものすごく大変な調整になると思いますが、本市は公共交通インフラがあまりに弱すぎます。内容を見させて頂き、よく現実に根差したものだと思いました。耳に聞こえの良い事を言っている時代、場合ではないからです。ただ、議会对応なら仕方ないのですが、ここまでしっかり出来ているので、民意に耳を貸す（特に反対意見）必要はなく、アンケートの必要もなく自信をもって進められた方がかえって市民の信頼に繋がるのでは。きれいごとを言っている場合でないという事は、近年多くの人が気づき始めていますので。
- 予算と施設維持のバランスが重要であるのは理解しているが、古い施設は利用したいという魅力に欠ける為、利用者数と人口集中地域を考慮し、建て替えをし、多機能化して頂きたい。高齢者は市のバス等で遠方の場合は対応してもらえらる。
- トイレは幼児と入れるタイプを1つは入れて欲しい。あいぽっくに親子広場を作って欲しい。保育室も開放すべきだし、授乳室ももったいない。あいぽっくに食堂を作って欲しい。現状の施設改修を含

めて見直しを行い、あいぼっくの様な複数機能を持つ施設の設置。新設する財源が無ければ、市内のアクセス整備。(Aバスは郷地町東部に延伸する余地あり) 日曜日にも(実費負担もあっていいので) 施設を充分利用、開放する。(ぱれっとの様な建物の機能を東中神以東に設ける)

- ・子育てをするようになり、公共施設、保健、福祉施設を利用し、そのありがたさを初めて知りました。施設が老朽化し、利用者が少ないとか、維持費がかかるから少なくしよう!ではなく、こんな施設がある!こんな事に使える!と公報やイベントに力を入れてみる事も大事なのでは?と思います。税收UPの為に、子育てのしやすい環境を整え、広報して行って欲しいですが、現状とてもそうとは言えないのが悲しいです。
- ・区画整理の計画等は、絶対に起こさない様お願い致します。この様な計画をされますと、住民間での対立、町内自治会との対立が起こり、不快な事が多々起き、数年間の長い間の話し合いをしても良い結果とはなりません。切にお願いします。
- ・公共施設を民間に売却などとする時に、民間から嫌がらせなどありますから、難しい問題だとは思いますが。松原町のサンドラックの横に、くつつき虫が沢山ある土地を、市の保有財産ではないけれど、もしそのスペースを駐車場に出来るなら、駐車場にして欲しいと思います。
- ・子供の数に応じて小学校の統廃合は進めていくべきだと思う。また、高齢者の人口が増えていく時代なので、高齢福祉センター等の整備も進めていくべきだと思う。さらに、高齢者のコミュニティを発達させる為、定期的に高齢者が集まって色々な交流をしていく会の様なものを市が主催すべきだ。
- ・少子化、少子化と騒がれている中、子育て支援は助かっている部分はありますが、保育園等入れず困っています。市役所に申し込みに行っていますが、職員の方も待機児童が多いので、申し込まれても…といった感じで対応がまいち…。保育園に入りにくいので、こちらは毎回困って行っているのですが、さも入れてやるみたいな上から目線と言うか、横柄な方が居ます。"入れてやる"という言い方はこちらの感じ方なのでそうは言っておりませんが、そういう風に言われている様な感じがします。話がそれ申し訳ありませんが、保育園も増えると嬉しいです。(今年開園する保育園もあるので、勝手言ってますみません) 公園等も綺麗に整備して頂いて嬉しいです。
- ・市民に優しい行政を。
- ・市議会議員定数を少なくする。(選挙時だけ活動している議員が多いと感じられる。)
- ・日々の活動が見えてこない。市の財政は議員定数を少なくすることである!
- ・高齢者の労働力を活用できる場所を多くして欲しい。・気軽に利用できる健康体操教室を各地に設置して欲しい。(卓球など出来たりする場所)
- ・スポーツセンターの利用、予約について。市民と市民以外が同一の利用料金なのは不公平であり、是正すべきです。弓道場の利用について、早稲田実業等、他の市の学生がマナーも悪く、市の施設を独占的に利用する状況には憤りを感じる。市民税を払っていない者には、スポーツセンターの利用料は高く設定すべきである。昭和高校の弓道部の学生のマナーが悪いので、学校へ連絡して欲しい。
- ・スポーツセンターの職員が喫煙をする場所があるのは是正すべきである。
- ・東中神駅前シャッター商店街の改善を検討して欲しい。
- ・駅の中に証明発行センターの設置、又はコンビニ交付の推進。
- ・必要とする施設は、家庭の状況により違うと思います。私の家庭は小さい子供がいるので、やはり子育て施設の充実を望みます。多摩スポでスポーツをする際、どこか一室を使って、預かりがあれば良いのに、といつも思っていました。2Fに保育園の先生が来て遊ぶ場所がありますが、あの部屋と先生を利用して、有料で託児などしてもらえると、スポーツをしたいママはもっと多摩スポを利用できるようになります。このアンケートの内容とは少しずれますが、ご検討お願いします。

- ・回答に迷う項目があった。問 16. E の学校給食共同調理場は、市民に開放されているのか？
- ・限られた財源の中で、施設の維持・管理等、大変だと思います。市民の一人として、これを機会に一度深く考えてみたいです。
- ・市、その他公共の人員の削減を検討してはどうでしょう。時折役所に行った時、ボーッと一日仕事をどれだけの人が懸命に働いているのか、常々疑問に思う次第です。
- ・利用者数の多い施設で老朽化が進んでいる建物を中心に建て直し等をした方が良いかと思います。
- ・社員に必要な施設は少なく見える。スポーツセンターや図書館は利用したいと思うが、わざわざその為だけにそこまで行くのが大変。
- ・人口減少が見込まれる中で、残さなくても良い優先順位を考え、複合施設で応用する工夫をして、費用を掛けないようにすれば良いと思う。
- ・何を行うにしても、ひとつひとつ具体的に相談して欲しい。私はこの町が好きなので、自分の好きな町や市が、自分の知らないところで変わってってしまうのは悲しいです。何かしらのアクションを起こす前に、企画の最初の段階で徹底した通知を行ってくれる事を望みます。
- ・家庭支援センターが図書館等と一緒にとなると聞きました。療育・家庭相談関係の仕事についています。プライバシーを守れるようにしてあげて下さい。今の昭島では発達障害を含む様々な問題を相談する所が少なく、その啓発も乏しく、保護者・教育関係者の知識を得る所があまりありません。センター機関として活用するのならば、利用しやすい環境を整えて下さい。問題（昭島の場合）は「偏見」なので療育については対象者が正しい知識を得ても周囲の目から施設活用が難しいことがあります。納税者を増やすためにも、不登校を減らすためにも、女性が働きやすくなるためにも、療育機関の充実をお願いします。
- ・高齢者のコミュニティの場となるものは必要。大手メーカー（会社）の誘致と働きやすい環境整備（子育て支援）を並行して行い相乗効果を狙う。
- ・建物の新設費及び維持費の確保も重要だ。ただ、公共施設のスタッフの意識も重要。ある大雨の直後、公共施設脇の公道が木の葉の詰まりにより冠水した所に通りかかり、葉の詰まりを撤去していた。その後職員も冠水に気付き、熊手等道具を持ち複数で作業が始まったが、自分達の施設側の排水溝だけ作業し、熊手を借りたいと要望するも無視。近くに保育園も有り、自分の側だけすれば良い。の意識が見え不愉快。
- ・喫緊の課題である少子高齢化等対策、すなわち社会保障と税の一体改革について具体的な政策を打ち出して下さい。
- ・アンケートの質問事項の中で、考えてもどう判断して良いか分からず迷いました。これだけ多岐に亘ってのお仕事は大変です。市長はじめ関係者の方々のご苦勞が推察されます。公共施設などの取り組みなど、実態を知りませんので意見など有りません。
- ・小さい政府（小さい地方公共団体）をめざしスリム化を図るべき。（要員も大幅に削減すべきである。）
- ・博物館がないのは昭島市だけです。市内の文化財保護の為の博物館建設をぜひ計画に入れて下さい。
- ・子供が他の子供達と交流出来る所が少なく、母子の孤立につながると思います。そういう交流が出来るイベントなどがあれば参加しやすいです。
- ・市内の公共施設に関しては、安全の為にもなるべく早期に改修・建替え工事を行ってほしいです。また、交通の便が悪い場所にある公共施設は企業に貸し出すのも良いと思います。市民の為にもよろしくをお願いします。
- ・箱モノはなるべく無くすべきです。広場にして自然を大事にして行く方が良いのでは。
- ・美堀町に住んでいますが、図書館が遠すぎます。それを考えると分館を増やすとか、中心地に第 1、

第2と分館よりは大きな図書館を作るとかして欲しかったと思います。とにかく、第2地区は公共の施設が少ないです。今後、建て直す等の計画があるならば、公共施設らしく公平な場所に作って欲しいと思います。予算の関係上、それも難しいとは思いますが。小さい頃から不便です。また、施設の利用度の充実性を期待するならば、社会教育や施設のイベントを充実させて下さい。情報の拡散が足りません。

- ・財政だけの観点ではなく、都市環境の改善に役立てる事も考慮して欲しい。
- ・今回、公共施設とひとくくりにはしていますが、公園、特に児童遊園はその周辺地域と密接なつながりを有する施設であり、いわゆる箱物と同一に扱うべきではないと思います。そしていわゆる箱物については、その耐用年数面からだけではなく、市政全体の中での検討・位置づけを行い判断して頂きたい。なお、私としましてはいわゆる箱物が次代を担う方が使用する学校教育系施設、昭島市の自然、歴史を押さえて今後を標榜する生涯教育歴史系施設、市民の趣味に応え豊かな個性確立に資する生涯教育系施設やスポーツ系施設を優先していくべきではと考えております。
- ・今後の市の状況は、財政や現状、将来の見込み等厳しく、アンケートの回答も自ずと一方向に導くような感じを受けました。
- ・具体的な意見を述べるには、細かな市税の使われ方、費用（維持費）等の資料が不足しているように思われました。
- ・税収は限られています。何か市の収入を増やす取り組みはないものでしょうか？
- ・故郷納税等、世の中の一部はにぎわっています。「昭島の売り」はないからしら。「昭島のおいしい水」資源は限られているし、う〜ん…、資源のある自治体がうらやましい。頑張れ！！昭島。（アンケートの感想になってしまいました。）
- ・交通機関網（Aバスの様なもっと細やかに利用出来る）があれば遠くても出掛ける事が出来るのでは…。
- ・人口の減少予測により、公共施設などが（サービス・利便性）悪くなるのではなく、充実しているから人を呼び込める魅力ある町にしないといけないと思う。・昭島市にすれば、生活保護が簡単に受けられるなど聞いたことがある。また、生活保護受給者が偽装離婚していたり、家を3つも実は持っているなど、本当に必要な方に福祉が利用されているか疑問に思う。見直しを毎年きちんとするべき。ずっと必要ではなく一時的に必要で、その後自立できるように援助して欲しい。生活保護費（税金）がたばこやギャンブルに使われているのを見ると悲しくなる。
- ・公共施設の再編、再配置等の維持・補填のための検討も必要ですか、市民に必要な公共サービスとは何かをまず検討して頂き、施設の存続・廃止を検討して頂きたいと思います。行政サービスを提供する施設の設置・運営については、リース・PFI など官民連携を検討して、将来に亘って市民の負担を抑制するようお願い致します。
- ・今迄のようなメンバーではなく、実際に使用する一般市民（大人だけではなく子供も）の意見も取り入れて取り組むと、長く愛される施設になると思う。又、市役所のような不便な場所ではなく、駅近の場所に施設があると利用しやすく親切である。市役所は周辺住民はいいが、それ以外の市民は駅からバス又はタクシーを利用しなければならず大変で、交通費も多くかかる。市民の意見を聞いたのか疑問に思う。
- ・なるべく費用を抑えていって下さい。（役所の給与カットとか）公務員が市民の為に働くというなら、民間以上の給与待遇はおかしい。市民の為に思うなら、徴収する税を少なくして欲しい。私達がお金を取られて苦しんで、なぜ公務員はそのお金で民間以上の給与を貰って、食べる事、生きる事に不自由な安泰な生活をしているの？年休 120 日？市民の為に土日でも役所を開けて、もっと働いて欲しい。

い。年休 96 日で、ボランティアで他の日も出勤している社会人は沢山いる。こんなに公務員が優遇されているのは日本だけ。民間で働く若者は、朝 8:00~夜 12:00 を超えての仕事も多い。もちろん 18:00 過ぎればボランティア。役所が市民の為を思うなら、ボランティアは必要では？それから病気でもない高齢者がお話しの方に病院に行くのは止めて欲しい。→ここから税徴収してくれ。

- ・私自身、公共施設がどのような事をやっているか中身が良く分からないので、利用の仕方とか、どのように活用出来るのかももっと分かりやすくアピールして欲しい。そしたらもっと利用する方も増すと思いますし、私自身も行きたいと思うかもしれません。
- ・会社員の為、市の施設を利用する機会がありません。今後は時間を作り、利用したいと思います。提出が遅くなり申し訳ございません。
- ・昭島市らしさが見えてこない。市の特徴が見えてこない。都心の人の中には「昭島市」を知らないし、読めない（ショウジマ）。だからもっと「あれだったら昭島市」というものが欲しい。ゴミ処理センター、刑務所ができる事になるが、国から補助金が出るのではないか。それを有効に活用できないものか（東中神改修等には使って欲しくは無い）。昭島市として子育て応援として、高校生まで医療費無料にし、子育てするなら昭島市となる様にする（人口増が望める）。または、企業を呼ぶよう、税率を一定期間減税する。思い切って下げる様にする。マスコミなど TV で取り上げてもらい、市のイメージアップに繋がると思う。そういう事で市の税金が多少上がるなら、皆理解するのではないか（いずれリターンが帰ってくるので）。そういう事をして人口増、税収アップする事で初めて公共施設の建て直し、改修ができるのではないか。後は PM、PFI など民間企業の活用をして、コスト削減に努めて欲しい。民間でできる事は民間でやる様にして欲しい。
- ・手入れをして、いまある施設をたくさんの人に使ってもらえるようにして欲しい。冬の間、クレーンが使えないのはおかしい。もう少し手を入れ（ローラーなどする）をしたら使えるのでは！
- ・今後は少子高齢化が益々加速する中、子供の遊び場、若者の集いの場、高齢者センターと別々な施設ではなく、一つの建物の中に 1F は高齢者、2F は子供、3F は若者という施設であれば、自然な状態で親切心や優しさ等お互いを思いやる心が芽生え、活気ある町づくりができるのではないかと思います。これから起業しようと考えている人達に場所を提供し、将来は昭島市で起業してもらおう事。
- ・JR 中神駅南口の駐輪場は、定期利用が増加して一時利用の場所も減りました。係員の方が一生懸命話めて下さいますが、満車で利用できず困った事があります。次の東中神駅まで駐輪場を探す事もあります。中神駅通路横に駐車場が確保されていますね。2 台分のスペースはタクシー会社が使っております。それは別に良いと思いますが、残りの 3 台の空地には、毎日近くのパチンコ店に来た人が無断で一日中駐車しております（例えば、普通車・軽自動車の八王子ナンバーの車）。調べてみたらわかると思います。毎日の事です。この空気を駐輪場として利用できないでしょうか？近くには有料駐車場タイムズで 1 日 700 円で駐車できるはずなのに、パチンコ店の利用駐車にしてもらってはおかしいと思います。無断駐車の利用時間を注意してチェックすれば当然すぐ分かりますよ。私は毎日見っております。確かな事です。どうぞ検討をよろしくお願い致します。
- ・建物を作るだけの運営ではなく、市民に利用しやすいサービスの提供に取り組んで欲しいと思います。特に図書館の蔵書点数、質において、近隣の市の公共図書館と比較して、かなり劣っていると感じています。調べ物学習の際にも、資料が足りず、他の市の図書館を利用する事がありました。安易に民間委託にするのではなく、公共図書館としての役割を果たして欲しいと思います。
- ・利用者数が少なかったり、頻度が低い施設は早めに統廃合するべき。
- ・公共施設は市民の財産ですので、多くの市民に親しみが持て、誰でも利用出来る施設を望む。30 年、50 年後の市政のあり方を踏まえ、検討してもらいたい。

- ・市民の利益を最優先にお考え頂ければと思います。特に社会的弱者への配慮をお願い致します。
- ・昭島市として何をしたいのか。何をすべきなのか。一番把握していなければいけない立場なのに、今回のこのザックリとしたアンケートの意味・意義が不明です。税金からお給料をもらっているのだから、頭を使って下さい。市民に問う前に具体的な提案をして下さい。
- ・生活保護の基準をより厳しくして、本当に必要な人にもみ渡せるように改善して欲しい。ムダを無くす事によって、公共施設等の問題も解決できると思うのでよろしくをお願いします。
- ・坂の上と下で道路・設備等に差があり過ぎて涙が出ます。江戸街道沿いだけあんなに整えているのに、同じ市民です。市役所の地下にジムを作るなら、市民の事を考えて下さると嬉しいです。
- ・つつじヶ丘南小学校のグラウンドで子供達がサッカーを習っています。閉校後もグラウンドを使える様に配慮して頂きたいです。
- ・非常に厳しい状況である事は理解しております。今後も昭島市に長く住むつもりですので、公共施設の件をはじめ、様々な課題に前向きに取り組んで下さい。宜しくお願い致します。
- ・施設が複合化になる事によって、使えなくなるのが心配です。サークルで使っていますが、今でもなかなか空きが無くて困っている状況です。
- ・文化・教養レベルの向上が必要→図書館の充実等。
- ・色々なイベントを開催し、昭島市民以外の方も参加したいと思うような規模にする。年間通してフル活用する。昭島市の運営する葬祭場もなく、近隣の市町村と提携して欲しい。
- ・昭島市は他市に比べ、公共施設が少ないと思う。本来、一定地域内に自治会等が自由に使える、コミュニティーセンター的な施設があっても良いと思う。これからの高齢化社会に向かって自治会での参加を呼び掛けていけば、なおさら必要があるのではないだろうか。公共施設の再編成をするならば考えてもらいたい。

以上